取扱説明書

A5509T
by TOSHIBA

au by KDDI

ごあいさつ

このたびは、「A5509T」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、「A5509T」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
「A5509T」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

「A5509T」のマニュアル

「A5509T」には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

この「A5509T」『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使いかたを知りたい場合

付属の「A5509T」『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)

・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
(http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
＜アクセス方法＞ E ⇒ 1 「トップメニュー」⇒ 8 「料金・申込・インフォ」⇒「auオンラインマニュアル」

英語版の取扱説明書が必要な方へ

かんたんマニュアルの英語版をauホームページからダウンロードすることができます（発売後約1ヶ月後から）。
簡易英語版はかんたんマニュアルの巻末でご覧いただけます。

For Those Requiring an English Instruction Manual

You can download the English version of the Basic Manual from the au website(from approximately one month after the product is released).
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
English Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

「A5509T」をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

au電話をご利用いただくにあたって

・サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
・au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。従って、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
・au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております）。
・A5509Tは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
・au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
・公共の場所でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

お知らせ

・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

機能の探しかた

次の4つの方法で、使いたい機能の説明や操作方法を探すことができます。

目次から探す
A5509Tでできることが、「メール」、「カメラ」などのように機能別に整理されています。 ▶▶ **P.16から**

できることから探す
A5509Tでできることが目的別に整理されています。
知らない便利な機能をチェックしたいとき、すぐに使いたい基本的な機能を調べたいときはこちらをご参照ください。 ▶▶ **P.27から**

表示から探す
わからないボタンやアイコン、画面表示の機能や意味を表示から調べることができます。
●各部の名称と機能（P.34）
●表示の見かた（P.36）
●キー操作について（P.40） ▶▶ **P.34から**

索引から探す
機能名称、サービス名などのキーワードから機能を探すことができます。▶▶ **P.342から**

こんなときは…

●警告表示やお知らせ表示の内容を知りたい ⇒ P.52から
機能が制限されているときの警告や、不在着信などのお知らせ表示の内容を確認できます。

●壁紙や着信音にどんな画像、曲を設定できるのかを知りたい ⇒ P.328から
お買い上げ時に登録されている壁紙や着信音のデータを一覧できます。
・お買い上げ時に登録されている画像（P.328）
・着信音一覧（P.331）

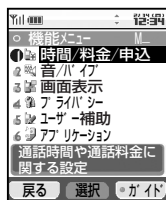
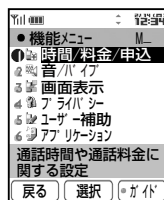
●画面のサイズなどのデータを知りたい ⇒ P.337から
A5509Tの主な仕様を一覧できます。
各機能で利用できる画像のサイズやデータ容量などの詳しいデータを確認できます。

操作説明ページの構成

※　本書では、EZアプリ（BREW®）を「EZアプリ」と記載しています。
※　本書では、バーコード（QRコード）を「バーコード」と記載しています。

画面表示について

本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。

例

実際の画面表示

本書での画面表示

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、A5509Tをお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
次の内容(表示･図記号)を良く理解してから本文をお読みになり､記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷[*1]を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害[*2]を負うことが想定されるか、または物的損害[*3]の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止	“禁止 分解禁止 水ぬれ禁止 ぬれ手禁止 火気禁止”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示 プラグをコンセントから抜く	“指示 プラグをコンセントから抜く”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

・地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・本製品の故障、修理、その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータ等が変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・お客様ご自身で登録された情報内容は、故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

A5509T共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）

⚠危険

※以下の記載事項以外に、au電話本体・電池パック・充電用機器のそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）で充電・使用・放置しないでください
発熱・破裂・発火・火災・変形・故障の原因となります。

専用の周辺機器をご使用ください
発熱・破裂・発火・液もれ・故障の原因となります。
・東芝ACアダプタ02（02TSPQA）
・卓上ホルダ（5509PUA）
・電池パック（5506UAA）
・東芝DCアダプタ01（01TSPEA）（別売）

接続端子をショートさせないでください
また、au電話・電池パックの端子（金属部分）に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり、中に入れたりしないでください
発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

火の中に入れたり、加熱しないでください
また、水にぬれた場合でも加熱用機器（電子レンジなど）で強制的に乾燥させないでください
発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

引火性ガスが発生する場所で使用しないでください
ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

東芝ACアダプタ02をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください
火災・感電・けが・故障の原因となります。

⚠警告

※以下の記載事項以外に、au電話本体・電池パック・充電用機器のそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

分解・改造・修理をしないでください
発熱・破裂・発火・感電・けが・故障などの原因となります。
お客様による修理などは絶対にしないでください。
携帯電話の改造は電波法違反になります。
故障したときの修理は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。万一改造などにより、au電話・車両などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。

水などが直接かかる場所（雨天・降雪中・海岸・水辺など）や風呂場など湿気の多い場所、またはぬれた手で使用しないでください
感電・電子回路のショート・腐食による故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。水ぬれや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

落としたり、投げるなど強い衝撃を与えないでください
発熱・破裂・発火・液もれ・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにau電話の使用を中止してください
落雷・感電の原因となります。au電話の電源を切って、安全な場所へ移動してください。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください
感電・けが・故障の原因となることがあります。

禁止

au電話が落下などによって破損し、au電話の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください
感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

⚠注意

※以下の記載事項以外に、au電話本体・電池パック・充電用機器のそれぞれについても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

指示

発煙・異臭・発熱・異常な音などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業を行ってください

1. 充電中であれば、充電用機器の東芝ACアダプタ02または東芝DCアダプタ01（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜く。
2. 冷えたのを確認し、au電話の電源を切り、電池パックを外す。
そのまま使用（充電）すると、au電話内蔵のモバイルライト、電池パックが発熱・破裂・発火したり、au電話が発熱する原因となります。au電話の電源を切ったあと、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止

次の場所では、使用・放置しないでください
・直射日光の強いところ
・炎天下の車内
・高い温度になるところ
・極端に低温になるところ
・ほこりの多いところ
・湿気の多い場所　　　　など
au電話・電池パックが、発熱・発火・変形・故障する原因となります。

禁止

汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください
発熱・故障の原因となることがあります。水ぬれや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください
誤って飲み込み、窒息やけがなどの原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください
落下や衝撃でけが・破損の原因となります。バイブレータ設定中は特に気をつけてください。

禁止

充電中のau電話・電池パックや通電中の充電用機器に、長時間触れないでください
充電中の充電機器は温かくなりますので、長時間肌に触れていると低温やけどのおそれがあります。

禁止

金属製ストラップを使用されている場合は、充電のときに卓上ホルダ、電池パックの端子、コンセントに触れないようにしてください
感電・発火・けが・故障の原因となります。

⚠危険

※以下のA5509T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

植込み型心臓ペースメーカー、植込み型除細動器や医用電気機器の近くでau電話を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください

1．植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、au電話を心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2．満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、au電話の電源を切るようにしてください。
電波により心臓ペースメーカーなどの作動に影響を与える場合があります。
3．医療機関の屋内では、次のことに注意してご使用ください。
・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはau電話を持ち込まない。
・病棟内では、au電話の電源を切る。オートパワーオン機能（P.263）やアラーム機能（P.252、254）を設定している場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切る。
・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、au電話の電源を切る。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4．医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（不要電波問題対策協議会「平成9年4月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

自動車運転中の通話・メール・ゲーム・撮影などはしないでください
自動車運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください
オートパワーオン機能（P.263）やアラーム機能（P.252、254）など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

高精度な電子機器の近くではau電話の電源を切ってください
電子機器に影響を与えることがあります。
影響を与えるおそれのある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他の医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください
レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠警告

※以下のA5509T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

通話・メール・撮影・ゲームなどをするときは周囲の安全を確認してください
安全を確認せずに通話などをすると、転倒・交通事故の原因となります。

ハンドストラップなどを持って振りまわさないでください
けがなどの事故や破損の原因となります。

モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください
目に障害を与える原因となります。
自動車などの運転者に向けて点灯すると、目がくらんで事故の原因となります。

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください
強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに一時的に筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こすことがあります。
こうした経験のある方は、事前に医師と相談することをおすすめします。

⚠注意

※以下のA5509T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

通常は平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク端子キャップ・外部接続端子のコネクタキャップをはめた状態で使用してください
キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

au電話を閉じるときは、手や物をはさまないように閉じてください
けがやディスプレイ（液晶）などの破損の原因となります。また、au電話を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）に指を挟まないようにご注意ください。
けがの原因となります。

キャッシュカード・自動改札用キップ・フロッピーディスクなどの磁気を帯びたものを近づけないでください
磁気データ（情報内容）が消失することがあります。

車載電子機器に影響を与える場合は使用しないでください
自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与えるものがあります。
安全走行を損うおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。

⚠注意

※以下のA5509T本体以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

指示

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、皮膚科専門の医師へ相談してください
本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。これにより、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。

使用箇所	使用材料	表面処理
ワープファンクションキー（中央部）	PC樹脂	―
ワープファンクションキー（除く中央部）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ソフトキー（メールキー・EZキー・アドレス帳キー・カメラキー）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サイドキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
操作キー（除くワープファンクションキー）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
マクロ撮影切換スイッチ	POM	―
ネジカバー（ディスプレイパネル上部）	ポリエステル系エラストマー樹脂	―
ネジカバー（ディスプレイパネル下部）	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジキャップ	ABS樹脂	―
外装ケース（操作キー側）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（ディスプレイパネル側）		
外装ケース（サブディスプレイ側）	PC／ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（電池蓋含む）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル、カメラパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
サブディスプレイパネル	アクリル樹脂	アクリル系UV硬化インキ処理
サブディスプレイリング	ABS樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
フラッシュパネル（フラッシュ）	PC樹脂+ABS樹脂（外周部）	外周クロムメッキ（下地：ニッケル）
ネジキャップ（電池側）	ポリウレタン樹脂	―
ネジキャップ（ヒンジ側）	ABS樹脂	―
充電端子	銅合金	金メッキ（下地：ニッケル）
コネクタキャップ	PC／ABS樹脂+ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク端子キャップ	ポリエステル系エラストマー樹脂	アクリルウレタン系塗装処理
ネジ	鉄	ニッケルメッキ（下地：銅）

指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に気をつけてください
驚いたりして、心臓に影響を与えるおそれがあります。

A5509T電池パックの取扱い

A5509T電池パックはリチウムイオン電池です。
誤った取扱いをすると、発熱・液もれ・破裂のおそれがあります。

⚠危険

※以下のA5509T電池パック以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしないでください
電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や、発熱・破裂・発火の原因となります。

端子を針金などの金属類で接続しないでください
電池パックの液もれ・発熱・破裂・発火の原因となります。

電池パックをau電話本体や充電用機器に接続するときは、（＋）（－）を逆にして使用しないでください
また、うまく接続できないときは無理に接続して使用しないでください
発熱・破裂・発火の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください
電池パックがショート状態となり、発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏み付けたりしないでください
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

電池から漏れた液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談してください
また、皮膚や衣服についたり、口に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い流してください
そのままにしておくと、失明のおそれや皮膚や口がかぶれたりする原因になります。

電池パックをぬらさないでください
電池パックに水、海水、ペットの尿などの液体が入ると発熱・破損・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。
また、ぬれた電池パックは充電しないでください。

電池パックの（＋）（－）をショートさせないでください
発熱・破裂・発火・火災・故障の原因となります。

⚠注意

※以下のA5509T電池パック以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

不要になった電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください
環境保護のため、不要になった電池パックはauショップなどにお持ちください。

電池パックからの液もれ・異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください
もれた液体に引火し、発火・破損の原因となります。

A5509T充電用機器の取扱い

⚠危険

※以下のA5509T充電用機器以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

水ぬれ禁止

周りに、コップや花びんなど液体の入った容器を置かないでください
また、水やペットの尿など液体がかかる場所で使用しないでください
充電時に液体がこぼれて、充電用機器がぬれると、発熱・破裂・発火・火災・感電・回路のショートによる故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠警告

※以下のA5509T充電用機器以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

禁止

指定以外の電源電圧では使用しないでください
火災や感電などの原因となります。東芝ACアダプタ02はAC100Vを使用し、単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、東芝DCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指示

東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）は、しっかりと接続した状態で使用してください
差し込みが不完全だと、発熱・発火・火災・感電の原因となります。

指示

東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグにほこりが付着しているときは、コンセントまたはシガーライタソケットから抜き、ふき取ってください
そのまま放置すると、火災の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは、東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください
抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。

禁止

コード類を引っ張ったり、無理に曲げたり、充電用機器（プラグ・卓上ホルダなど）に巻きつけたりしないでください
また、重い物を載せたり、傷つけたり、加工したり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください
コードの破損により発熱し、やけどの原因となります。
また、傷んだコードは使用しないでください。感電・回路のショート・火災の原因となります。

指示

車載用機器は運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならないように配線し、確実に取り付けてください
コード類が足や運転装置にからむと、事故の原因となります。また、落下時に驚いて急ブレーキをかけることによる事故の原因となります。
車載用機器の取扱説明書に従って設置してください。

禁止

卓上ホルダを車内で使用しないでください
落下・運転の妨げにより事故の原因となります。
卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。

指示

東芝DCアダプタ01（別売）のヒューズが切れたときは、指定（250V,1A）のヒューズと交換してください
指定以外のヒューズと交換すると、発熱し、発火・やけどの原因となります。

指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに使用を中止してください
また、落雷のおそれがあるときは、電源プラグに触れないでください
感電・故障の原因となります。

プラグをコンセントから抜く

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください
感電・火災・故障の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、充電しないでください
感電・故障の原因となります。

ぬれた電池パックを充電しないでください
発熱・破裂・発火・感電・回路のショートによる故障の原因となります。
万一、液体がかかってしまった場合は、直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠注意

※以下のA5509T充電用機器以外に、共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。
誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障の原因となります。

充電中は、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください
au電話が外れたり、発熱・発火・火災・やけど・故障の原因となります。

ぬれた手で東芝ACアダプタ02を抜き差ししないでください
感電・故障の原因となります。

東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください
コードを引っ張るとコードが損傷し、感電・発熱・発火の原因となります。

東芝DCアダプタ01（別売）は、自動車のエンジンを切った状態で使用しないでください
自動車のバッテリー消耗の原因となります。

充電は安定した場所で行ってください
傾いた所やぐらついた台の上などに置くと、落下してけが・破損の原因となります。

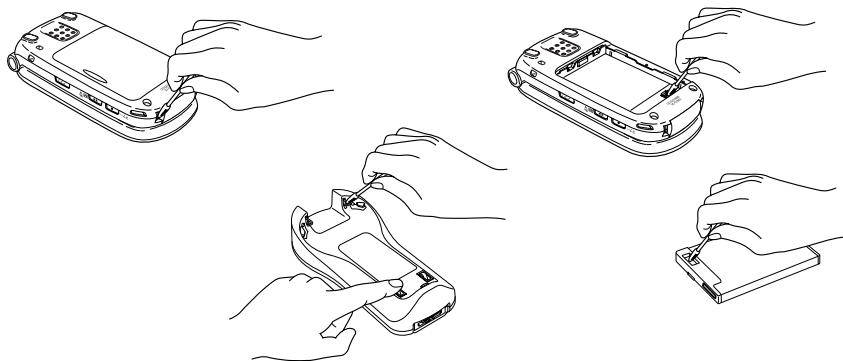
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください
電池パックの液もれ・発熱・発火・破裂の原因となります。
auショップもしくはauお客様センターまで修理をご依頼ください。

au電話本体から電池パックを外した状態で、東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）に差したまま放置しないでください
発火・感電の原因となります。

取扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。

A5509T共通（au電話本体・電池パック・充電用機器）

・極端な高温・低温、多湿の条件で使用しないでください。
（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
・ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
・電源端子、充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて電源端子を変形させないでください。

・汚れた場合は柔らかい布でから拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
・一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
・通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
・無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
・汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れないでください。汗が内部に浸透し、故障の原因となります。水ぬれや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。
・このau電話は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出されてもご利用はできません。
This product is exclusively for use in Japan.

A5509T本体

・A5509T本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
・公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となります。
・au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取扱いによっては変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
なお、以下の取扱いによっては、データの変化・消失する場合があります。
＊取扱説明書を守らずに使用したとき
＊静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
＊動作中に電源を切ったとき
＊電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
・長時間同じ画像を表示させているとディスプレイやサブディスプレイに残像が発生することがあります。A5509Tでは、残像発生防止と消費電力節約のため、約30秒間着信やキー操作などがないと節電画面に移行します（P.210、212）。

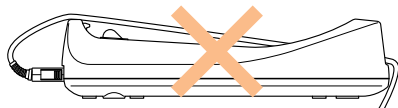
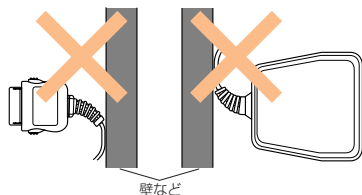
・A5509Tで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・電池パックを外す時は、au電話の電源を切ってください。
電源を切らずに電池パックを外すと、液晶表示に残像が残ることがありますが、故障ではありません。
・ハンドストラップなどをはさんだまま、A5509T本体を折りたたまないでください。ディスプレイなどの破損や故障の原因となります。
・au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
・ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができなくなることがあります。また、A5509Tが損傷するおそれがあります。
・寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、A5509T内部に水滴（結露といいます）がつくことがあります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。

電池パック

・長期間ご使用にならない場合には、A5509T本体から外して高温多湿を避けて保管してください。
・夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、利用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温の範囲でご利用ください。
・電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
・初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
・電池パックを取り外す際は、必ず凸部の位置に指を当てて持ち上げるようにしてください。凸部以外の方向から持ち上げようとすると、コネクタを破損するおそれがあります。
・普通ゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、不要になった電池パックはauショップなどにお持ちください。

充電用機器

・ご使用にならないときは、東芝ACアダプタ02や東芝DCアダプタ01（別売）のプラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。
・東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）の電源コードをプラグに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

・東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）の電源コードを卓上ホルダに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

・東芝ACアダプタ02・東芝DCアダプタ01（別売）のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

カメラについて

・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
・大切な撮影（結婚式など）をする場合は、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
・他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
・カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
・au電話の故障、修理、その他の取扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益についての一切の責任を負いません。
・au電話のカメラを使って、撮影が許可されていない場所や書店などで、情報の記録を行うことはやめてください。

著作権・商標権などについて

・音楽、映像、コンピュータ、プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。A5509T本体を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、A5509T本体にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
・記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
＊Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
＊Microsoft® Windows®の正式名称はMicrosoft® Windows® Operating Systemです。
＊BREW®およびBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
＊QRコード® は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
＊その他の社名および商品名は、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

肖像権などについて

・他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。従って、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

目次

電話機能

アドレス帳

メール

カメラ

EZweb

EZムービー

EZナビウォーク

EZアプリ

データフォルダ

音／画面設定

プライバシー設定

便利な機能

文字入力

auのネットワークサービス

付録

A5509Tでできること

簡単に電話をかけたい

⇒アドレス帳（P.76）
アドレス帳に登録しておくと、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます（最大500件）。電話番号、Eメールアドレスのほか、住所やメモなども登録できます。

⇒スピードダイヤル（P.80）
アドレス帳のメモリNo.000〜099に登録しておくと、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力するだけで電話をかけることができます。

不在着信や新着メールをすぐに確認したい

⇒サブディスプレイ（P.38）
本体を閉じたままでも、不在着信や新着メールを確認することができます。

⇒カチャブル（P.207）
ポケットやカバンの中に入れた状態でも、本体を少し開くだけで、不在着信や新着メールがあったことを振動によって知ることができます。

⇒アクセスサイン（P.207）
不在着信や新着メールがあったときに着信ランプを点滅させてお知らせします。

スムーズに文字を入力したい

⇒入力予測（P.276）
入力した文字から予測される予測候補を利用して、簡単に変換を行うことができます。

⇒フレーズ予測（P.276）
入力した文字を確定したあとに表示されるフレーズ予測表示を利用して、簡単に文章を入力することができます。

⇒単語登録（P.283）
よく使用する単語などをあらかじめ登録しておくと、簡単に呼び出すことができます（最大100語）。

⇒ダウンロード辞書（P.285）
かな漢辞書用に編集されたダウンロード辞書データを「TOSHIBA User Club Site」（P.142）よりダウンロードして設定したあとに使用することができます。

好みに合わせて画面や音を設定したい

⇒着信動作（P.206）
着信音や着信画像などをお好みに合わせて設定することができます。

⇒ディスプレイ（メインディスプレイ）（P.209）
待受画面やメールの送信画面などにお好みの画像を設定することができます。

⇒配色パターン（P.210）
操作中の画面の配色パターンを、お好みの色に設定することができます。

相手ごとに着信音や着信画像を設定したい

⇒アドレス帳（P.76）
着信音や着信画像をアドレス帳ごとに設定できます。

⇒グループ編集（P.78）
着信音やオープン通話をグループごとに設定できます。

使用状況や目的に合わせて簡単に設定を切り替えたい

⇒マナーモード（P.65）
着信音・キー操作音などの音を公共の場所で周囲の迷惑にならないように簡単に設定することができます。

よく使う機能を簡単に呼び出したい

⇒ランチャーメニュー（P.244）
よく使う機能やアドレス帳の内容を登録することができます（最大11件）。登録した機能は、アイコンを選んで●を押すだけで簡単に呼び出すことができます。

迷惑電話や迷惑メールには

⇒メールフィルター（P.105）
特定のEメールのみを受信したり、拒否するように設定できます。

⇒受信フィルター（P.117）
指定した電話番号からのCメールやEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

⇒着信拒否設定（P.220）
指定した電話番号や非通知などの着信を受けないように設定することができます。

⇒非通知着信設定（P.230）
非通知などの着信に対して、着信音を変えたり、簡易留守メモで応答するように設定することができます。

スケジュールを管理したい

⇒スケジュール（P.254）
日時の決まった予定を登録して、管理することができます（最大100件）。予定にアラームを設定することもできます。

⇒タスクリスト（P.258）
期限の決まった予定を登録して、管理することができます（最大50件）。

⇒PIMデータ（P.260、264）
アドレス帳やスケジュール、タスクリストに登録した内容を、データフォルダに保存したり、パソコンなどの外部機器に転送して活用することができます。

アラームを活用したい

⇒アラーム（P.252）
指定した日時にアラームとイラストでお知らせします（最大10件）。目覚ましなどに便利です。スヌーズ機能を利用して、5分おきにアラームが起動するように設定することもできます。

カメラを使いこなす

⇒オンリーメール（P.130、138）
あらかじめ相手先を登録しておくと（1件）、本体を閉じたまま、撮影したフォトやムービーをEメールで送信することができます。

⇒撮影モード変更（P.131）
携帯電話で待受画面などに利用するのに便利なフォトメールサイズ、壁紙サイズ、パソコンなどの外部機器で表示、編集するのに便利なVGAサイズ、SXGAサイズの4種類のサイズでの撮影と、壁紙サイズでの連写撮影をすることができます。

⇒画像編集（P.192）
撮影したフォトを編集して、待受画面や発着信画面など、使いかたに合わせたサイズに変更できます。

⇒ムービー編集（P.197）
撮影したムービーにテロップを付けたり、アフレコ、シーン編集を行うことができます。

アニメーション作品を作成したい

⇒フォトミキサー（P.261）
メロディ付きアニメーションのテンプレートに、撮影したフォトやテキストを組み合わせて、アニメーションを作成することができます。

メールを使いこなす

⇒アドレス帳からメールを作成する（P.79）
アドレス帳から送信メール作成画面を呼び出して、簡単にメールを送ることができます。

⇒1桁または2桁の番号でE／Cメールを作成する（P.80）
アドレス帳のメモリNo.000～099に登録しておくと、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力するだけでEメール（Cメール）を作成して送信することができます。

⇒受信Eメールの振分け登録（P.96）
受信したEメールを、あらかじめ設定した条件（Eメールアドレス、ドメイン名）ごとに、フォルダに振分けることができます。

⇒送信グループ（P.104）
送信グループを設定しておくと、1回の操作で同じEメールを最大5件（To／Cc／Bccを含め合計半角640文字以内）の相手先に送ることができます。

EZwebを使いこなす

⇒お気に入りリスト（P.149、154）
お気に入りのサイトを登録しておくと、簡単にそのサイトへアクセスすることができます。

⇒URLダイレクト入力（P.149）
サイトのURLを入力して、サイトにアクセスすることができます。

⇒画面メモ（P.150、154）
ブラウジング中に、表示しているサイトのページを画像データとして保存することができます。

その他の機能を活用したい

⇒バーコードリーダー（P.180）
カメラと「バーコードリーダー」（EZアプリ）を利用して、画面に表示させたバーコードから、記号化された文字などの情報を読み込むことができます。

目的に合わせて動作モードを切り替えたい

セキュリティモード、スマートモード、制限モードの3種類のモードを切り替えることができます。詳しくは、「モードの切り替えについて」（P.30）をご参照ください。

モードの切り替えについて

A5509Tには、セキュリティモード／制限モード／スマートモードがあり、目的に合わせて切り替えることができます。

セキュリティモード

特定の相手（セキュリティメンバー）とのやりとり（着信、発信、E／Cメールの送受信）や、他人には見られたくないデータを隠すことができます（P.231）。

制限モード

親や上司が機能ごとに使用量などの制限をかけて、子供や部下が携帯電話を使いすぎるのを防ぐために利用することができます。電話の発着信や、E／Cメールの送受信、EZweb、EZアプリ（EZナビウォーク含む）の利用を制限することができます（P.266）。

スマートモード

電話機能、アドレス帳、カメラ、メール、EZwebなど、よく使う機能に限定して、よりシンプルな方法で使用することができます（P.248）。

複数の動作モードを同時に設定する場合

セキュリティ&制限モード	設定不可能
セキュリティ&スマートモード	設定不可能
制限&スマートモード	設定可能 （制限モードに設定してから、スマートモードに設定してください）

お知らせ

・マナーモード（P.65）は、いつでもON／OFFを切り替えることができます。ただし、スマートモードのときにONにすると、通常マナーモードになります。
・制限モード中、スマートモード中、制限&スマートモード中は、セキュリティメンバーとのやりとりの扱いが異なります。詳しくは、「セキュリティモードを設定する」のお知らせ（P.237）もご参照ください。

よく使う機能

電話をかける

●発信履歴を呼び出す（P.58）・・・
●着信履歴を呼び出す（P.61）・・・
●アドレス帳を呼び出す（P.79）・・・

電話を受ける

●マナーモードを設定する（P.65）・・・（1秒以上長押し）
●着信時の動作を設定する（P.206）・・・ 2 1

電話に出られない

●応答を保留にする（P.60）・・・着信中⇒電源
●簡易留守メモを設定する（P.67）・・・メモ/クリア（1秒以上長押し）
●お留守番サービスを利用する（P.289）
●着信転送サービスを利用する（標準サービス）（P.297）

電話に出たくない

●着信を拒否する（P.60）・・・着信中⇒（拒否）
●着信拒否を設定する（P.220）・・・ 4 4

通話中

●受話音量を調節する（P.62）・・・通話中⇒
●割込通話サービスを利用する（オプションサービス）（P.301）

メールを送る

●Eメールを利用する（P.86）・・・
●Cメールを利用する（P.109）・・・（1秒以上長押し）

カメラを使う

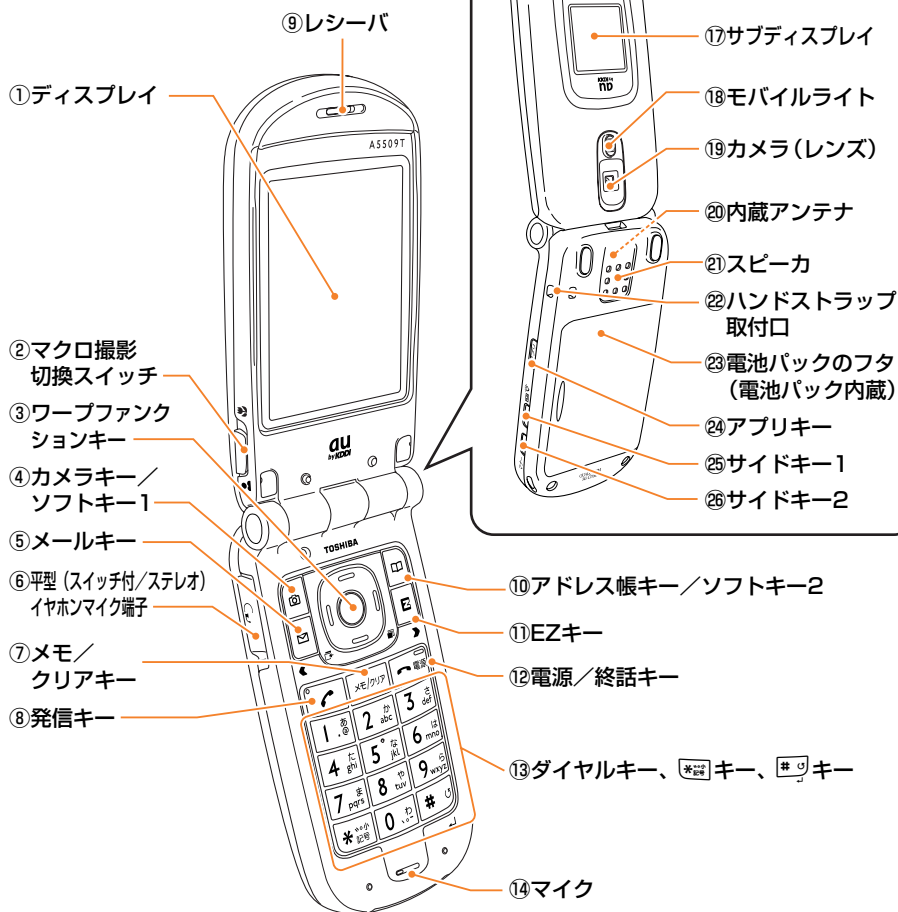
●フォトを撮影する（P.127）・・・
●ムービーを録画する（P.137）・・・（1秒以上長押し）

その他

●サイドキー操作無効を設定する（P.251）・・・（1秒以上長押し）

ご利用いただく前に

各部の名称と機能

①ディスプレイ
②マクロ撮影切換スイッチ
③ワープファンクションキー
④カメラキー／ソフトキー1
⑤メールキー
⑥平型（スイッチ付/ステレオ）イヤホンマイク端子
⑦メモ／クリアキー
⑧発信キー
⑨レシーバ
⑩アドレス帳キー／ソフトキー2
⑪EZキー
⑫電源／終話キー
⑬ダイヤルキー、*キー、#キー
⑭マイク
⑮着信ランプ（緑）
⑯充電ランプ（赤）
⑰サブディスプレイ
⑱モバイルライト
⑲カメラ（レンズ）
⑳内蔵アンテナ
㉑スピーカ
㉒ハンドストラップ取付口
㉓電池パックのフタ（電池パック内蔵）
㉔アプリキー
㉕サイドキー1
㉖サイドキー2
㉗外部接続端子
㉘充電端子
㉙コネクタキャップ
㉘充電端子
A5509T
TOSHIBA

①**ディスプレイ**
ご利用のガイドとなる表示部です。A5509Tの状態やダイヤルした電話番号を表示します。

②**マクロ撮影切換スイッチ**
被写体に近づけて、撮影／録画をするときに使います。マクロ撮影するときは、マクロ撮影切換スイッチを「🌷」にしてください。

③**ワープファンクションキー**
カーソルを上下左右に移動するときなどに使います。また、中央を押して各機能での決定、選択に使います。

④**カメラキー／ソフトキー1**
カメラの起動に使います。また、ソフトキー1として使います。

⑤**メールキー**
Eメールメニュー、Cメールメニュー（1秒以上長押し時）の呼び出しに使います。

⑥**平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク端子**
平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）との接続に使います。

⑦**メモ／クリアキー**
メモメニューの呼び出し、簡易留守メモ設定の呼び出し（1秒以上長押し時）に使います。また、文字の消去や画面キャンセルなどにも使います。

⑧**発信キー**
電話の発信や着信の応答、メールの送信に使います。

⑨**レシーバ**
通話中の相手の声が聞こえます。

⑩**アドレス帳キー／ソフトキー2**
アドレス帳の呼び出し、新規登録（1秒以上長押し時）に使います。また、ソフトキー2として使います。

⑪**EZキー**
EZメニューの呼び出しに使います。

⑫**電源／終話キー**
本体電源のON／OFFに使います。通話／通信を終了するときに使います。また、各設定を中止するときなどに使います。

⑬**ダイヤルキー、*キー、#キー**
電話番号／数字／文字などを入力するときに使います。

⑭**マイク**
通話中の相手にこちらの声を伝えます。
また、ムービーを録画中に音声を拾います。

⑮**着信ランプ（緑）**
電話がかかってきたり、E／Cメールを受信すると点滅します。M36「アクセスサイン」（P.207）を「ON」に設定している場合は、不在着信や新着E／Cメールがあると点滅します。

⑯**充電ランプ（赤）**
充電中は点灯し、充電が完了すると消灯します。

⑰**サブディスプレイ**
本体を閉じているときに、時計やA5509Tの状態を表示します。

⑱**モバイルライト**
暗い場所などの撮影時に、モバイルライトを発光させて使うことができます。また、懐中電灯の代わりとして使うことができます。

⑲**カメラ（レンズ）**
フォトやムービーの撮影に使います。

⑳**内蔵アンテナ**
通話／通信するときは指などをかけないでお使いください。

㉑**スピーカ**
着信音やスピーカ受話時の相手の声が聞こえます。

㉒**ハンドストラップ取付口**
ハンドストラップを取り付けます。

㉓**電池パックのフタ（電池パック内蔵）**
電池パックを交換するときに外します。

㉔**アプリキー**
EZアプリメニューの呼び出し、指定したEZアプリの起動（1秒以上長押し時）に使います。

㉕**サイドキー1**
機能の選択（本体を閉じている時）、モバイルライトの点灯／消灯に使います。

フォト／ムービー撮影時	押すたびにモバイルライトが点灯／消灯します。また、1秒以上長く押すと、待受画面に戻ります。
待受時	1秒以上長く押すとモバイルライトが点灯します（P.270）。

㉖**サイドキー2**
シャッター、マナーモードの設定／解除（1秒以上長押し時）、マナーモードの選択に使います。

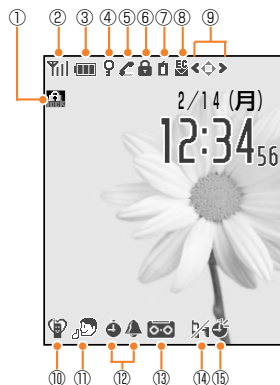
㉗**外部接続端子**
東芝ACアダプタ02やUSBケーブルC（別売）などの接続に使います。

㉘**充電端子**
卓上ホルダで充電するときの端子です。

㉙**コネクタキャップ**
外部接続端子を使うときに開きます。
外部接続端子を使わないときは、ゴミが入らないようにコネクタキャップをはめてください。
通常では外れない構造になっていますが、強く引っ張ると伸びたり外れたりする場合がありますのでご注意ください。もし外れてしまった場合は取り付けてください。

表示の見かた

ディスプレイの見かた

ご利用のときガイドとなる表示部です。ダイヤルした電話番号などを表示します。

ディスプレイ上部のアイコン表示

電波状態や電池の残量、通話や通信の状態、新着メールや不在着信などをお知らせします。

①（オートロック表示）

オートロック設定中（P.218）

②（電波状態表示）

：強　：中　：弱　：微弱
：圏外（サービスエリア外か電波極弱）

③（電池残量表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　：充電中

④（シークレット表示）

シークレット設定中（P.218）

⑤（通話状態／EZアプリ表示）

：通話中
：Packet通信中（P.308）
：スピーカ動作中（P.244）
：EZweb接続中（P.142）
（赤色）：EZアプリ起動中（P.176）
（EZアプリ通信中はアイコンが点滅します）
（灰色）：EZアプリ一時停止中（P.177）
：GPS情報付加あり（カメラ起動中）（P.132）

⑥（セキュリティ）

EZwebでセキュリティの確保されたページ（SSL／TLS）を表示中（P.143）

⑦（不在着信表示）

不在着信あり（P.59）

⑧（メール表示）

：Eメール未読（P.92）
：Cメール未読（P.109）
：E／Cメール未読
：サーバに未読のEメールあり
：サーバに未読のE／Cメールあり

⑨／／（スクロール表示／前へ／次へ表示）

：上下左右スクロール可能
：上下のみスクロール可能
：前のデータを表示
：次のデータを表示

ディスプレイ下部のアイコン表示

マナーモードや簡易留守メモ、アラームの設定状況などをお知らせします。

⑩（着信マナー表示）

：マナーモード設定中 （P.65）
：バイブレータ（メロディ連動）設定中（P.206）
：バイブレータ（パターン）設定中 （P.206）

⑪（マナーモード状態／着信音量表示）

：通常マナーモード設定中 （P.65）
：ドライブモード設定中 （P.65）
ORG：オリジナルモード設定中 （P.65）
：サイレント設定中 （P.206）

⑫（アラーム表示）

：アラーム設定中 （P.252）
：アラームのスヌーズ動作中 （P.253）
：スケジュールアラーム設定中 （P.254）

⑬（簡易留守メモ表示）

：簡易留守メモ（伝言モード）設定中（P.67）
：簡易留守メモ（ドライブモード）設定中 （P.67）
：簡易留守メモ（伝言モード）がフルに録音済み
：簡易留守メモ（ドライブモード）がフルに録音済み
アイコンの右に録音件数が表示されます。

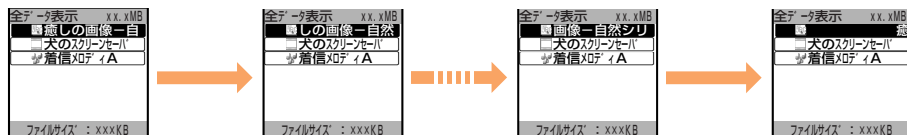
⑭（サイドキー表示）

サイドキー操作無効中 （P.251）

⑮（からくり時計表示）

からくり時計設定中 （P.212）

タイムズスクロール（テロップ）表示

データフォルダのデータのタイトル名などが一度で表示できない場合、一定間隔で右から左にスクロールし、文字を確認することができます。

・スクロールは3回まで行います。
・改行が含まれる場合は、改行の前の文字のみがスクロールします。
・スクロールできる文字数は全角最大30文字、半角最大60文字です。
・カーソル（■）がスクロール可能な項目にあるときにスクロールします。

サブディスプレイの見かた

本体を閉じたままでも、時刻、不在着信や新着メールなどの情報を確認することができます。

① （電波状態表示）

：強　：中　：弱　：微弱
：圏外（サービスエリア外か電波極弱）

② （電池残量表示）

：十分　：少ない　：充電が必要
：残量なし　：充電中

③ （マナーモード表示）

マナーモード設定中（P.65）

④ （簡易留守メモ表示）

：簡易留守メモ（伝言モード）設定中（P.67）
：簡易留守メモ（ドライブモード）設定中（P.67）
：簡易留守メモ（伝言モード）がフルに録音済み
：簡易留守メモ（ドライブモード）がフルに録音済み
アイコンの右に録音件数が表示されます。

⑤ （お知らせ表示）

：お知らせ表示（P.39）
（不在着信や新着メールがあるときに表示）
：サーバに未読のEメールあり
：サーバに未読のE／Cメールあり

サブディスプレイの表示例

電源を入れた状態で本体を閉じると、サブディスプレイは次のように表示されます。

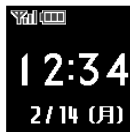
待受状態のとき

日付、時計が表示されます。時計表示はM321「待受画面」（P.212）で変更できます。
M323「節電画面」（P.212）で設定した移行時間まで無操作の状態が続くと、節電画面に切り替わります。

・時計表示

12:34
2/14（月）

・節電画面

2/14（月）12:34

電話がかかってきたとき

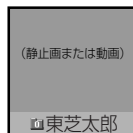
着信時は相手の電話番号または名前（アドレス帳に登録されている番号の場合）や画像が表示されます。
表示内容はM325「着信表示選択」（P.212）で変更できます。

・「着信番号表示あり」の場合

2/14（月）12:34
着信中
東芝太郎

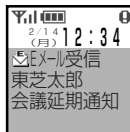
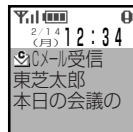
・「着信番号表示なし」の場合

2/14（月）12:34
着信中

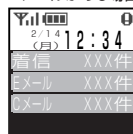
・着信画像設定時

メールを受信したとき

Eメールの場合は、差出人のメールアドレスまたは名前と件名、Cメールの場合は、相手の電話番号または名前と本文の最初の部分が表示されます。
表示内容はM326「メール受信表示設定」（P.212）で変更できます。

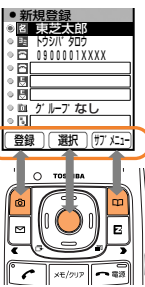
・Eメール受信時

2/14（月）12:34
Eメール受信
東芝太郎
会議延期通知

・Cメール受信時

不在着信や新着メールがあるとき

不在着信／メール件数表示画面に「 」が表示されます（お知らせ表示）。

・不在着信、新着メールがある場合

キー操作について

キー操作の基本

A5509Tでは、ワープファンクションキーとソフトキーを使って設定や登録の操作を行います。

ワープファンクションキーの使いかた

上下や左右を押して項目を選んだり、カーソルの移動をします。
また、中央を押して選んだ内容を確定します。

キー操作		本書の表記
	項目の選択 カーソルの上下移動	
	項目の選択 カーソルの左右移動	
	選んだ項目の確定、実行	

ソフトキーの使いかた

画面下に表示される機能を実行します。

キーと画面の対応	キー操作		本書の表記（左の画面の場合）
●新規登録 東芝太郎 トウシバ タロウ 0900001XXXX グループ なし 登録 選択 サブメニュー TOSHIBA メモ/クリア 電源	（ソフトキー1）	画面左下に表示されている機能の実行	（登録）
	（センターキー）	画面中央下に表示されている機能の実行	（選択）
	（ソフトキー2）	画面右下に表示されている機能の実行	（サブメニュー）

≫前の画面に戻りたいときは メモ/クリア 、または （戻る）を押します。
≫操作を中止するときは メモ/クリア を1秒以上長く押す、または 電源 を押すと待受画面に戻ります。機能によっては 電源 を押したときに終了の確認画面が表示される場合があります。

無操作タイムアウト

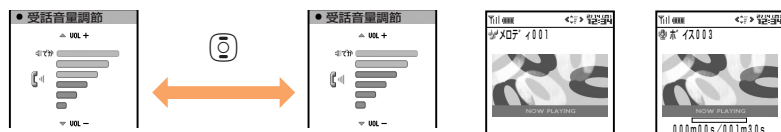
以下の操作画面で約60秒間キー操作を行わないと、操作が無効となり待受画面に戻ります。

- 機能メニュー表示中（P.43）
- メモメニュー表示中（P.44）
- 電話番号ダイヤル中（P.56）
- 発着信履歴表示中（P.58、61）
- アドレス帳一覧画面表示中（P.79）
- Eメールメニュー表示中（P.87）
- オープンメール確認中（サブディスプレイ）（P.94）
- Cメールメニュー表示中（P.110）
- カメラ起動中（P.127、137）
- EZメニュー表示中（P.148）
- EZナビウォークメニュー表示中（P.166）
- EZナビウォーク設定画面表示中（P.166）
- データフォルダ表示中（PIM情報、テキストは除く）（P.186）
- セキュリティメンバー一覧画面表示中（P.234）
- ランチャーメニュー表示中（P.244）
- データ転送画面表示中（P.264）
- ファイルモード画面表示中（P.264）
- PIMモード画面表示中（P.264）

その他のキー操作

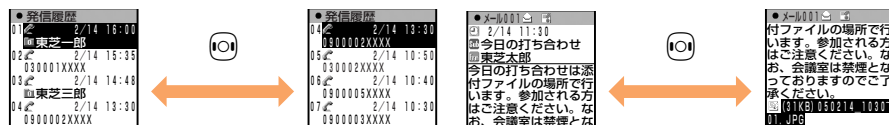
基本的な操作のほかに、機能に応じて以下のようなキー操作が行えます。

はこんなときに使います

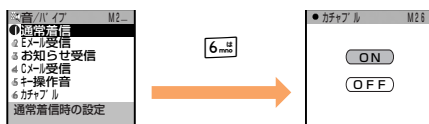
・受話音量やメロディ、ボイスデータ、簡易留守メモ、通話音声メモの再生音量を調節する

・日付、時刻などの数値を増減する

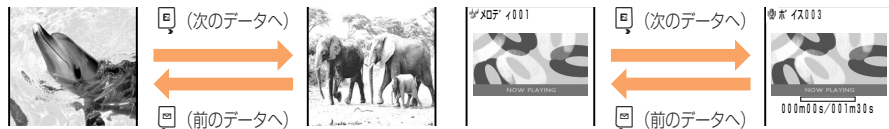
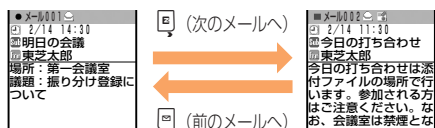
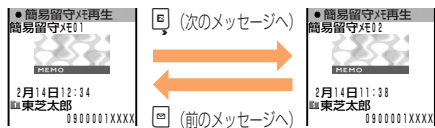
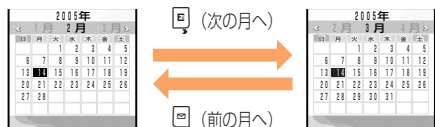
・漢字変換（P.276）や入力予測（P.276）の候補を選ぶ

はこんなときに使います

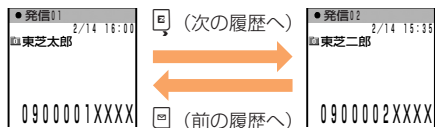
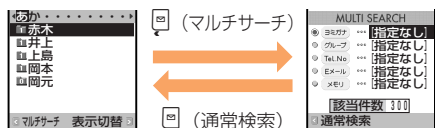
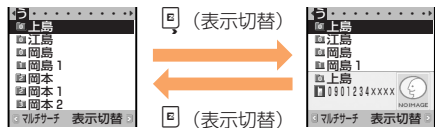
・ページ単位でスクロールする
発着信履歴一覧画面／Eメール表示中などで使います。

ダイヤルキーはこんなときに使います

電話をかけるときや文字入力はもちろんのこと、それ以外に以下の操作を行うことができます。

・選んだ項目を実行／確定する
各機能やサブメニューなどの項目に番号が付いている場合は、番号を入力して選択、実行することができます。

はこんなときに使います

・**データやメールをスキップする**
データ再生中に使います。

メール表示中に使います。

・**簡易留守メモや通話音声メモの再生をスキップする**

・**カレンダー表示や記号などのページを切り替える**
カレンダー表示の切り替えに使います。

記号や絵文字の切り替えに使います。

顔文字、定型文のカテゴリ切り替えに使います。

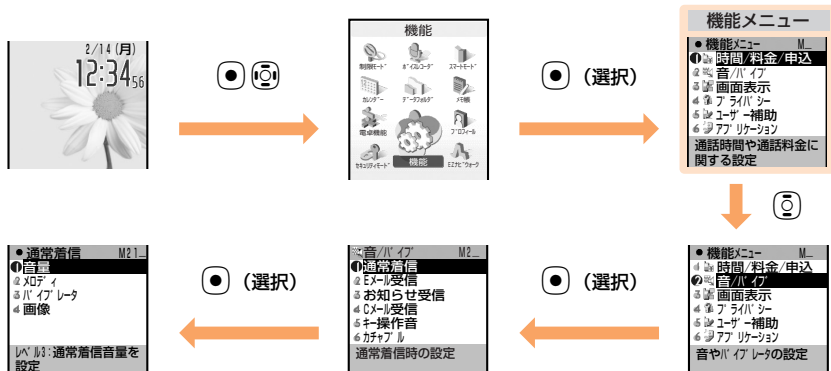
・**発信履歴・着信履歴やダイヤルメモの表示を切り替える**

・**マルチサーチ、通常検索を切り替える**

・**アドレス帳のフォト表示のON／OFFを切り替える**

機能の呼び出しかた

M機能の使いかた

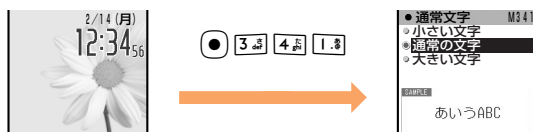
待受画面で●を押して、ランチャーメニューを表示し、「機能」を選ぶと機能メニューが表示され、A5509Tの各機能を呼び出すことができます。
機能メニューで呼び出せる機能については、「M機能一覧」（P.326）をご参照ください。

メニューから選んで機能を呼び出す

機能メニューでは、A5509Tの機能が9のグループに分類されています。
◎でグループを選んで●（選択）を押し、◎で機能を選びます。

例：通常着信を呼び出す場合

» ◎でグループを選んで●（選択）を押したあと、◁または▷を押してグループを変更することもできます（上記例では、音／バイブ画面で◁または▷を押します）。

M機能番号を入力して機能を呼び出す

待受画面で●＋「M機能番号」を押して機能を呼び出すことができます。
各機能の番号については、「M機能一覧」（P.326）をご参照ください。
例：通常文字の文字サイズ選択画面を呼び出す場合

各キーの機能を呼び出す

待受画面で各キーを押して、それぞれのキーに割り当てられた機能を呼び出すことができます。

で呼び出す

●発信履歴（P.58）・・・
●着信履歴（P.61）・・・
●ランチャーメニュー（P.244）・・・

／で呼び出す

●Eメールメニュー（P.87）・・・
●Cメールメニュー（P.110）・・・（1秒以上長押し）
●EZメニュー（P.148）・・・
●一発ジャンプ（P.142、151）・・・（1秒以上長押し）

／で呼び出す

●フォト撮影（P.127）・・・
●ムービー録画（P.137）・・・（1秒以上長押し）
●アドレス帳一覧（P.79）・・・
●アドレス帳新規登録（P.76）・・・（1秒以上長押し）

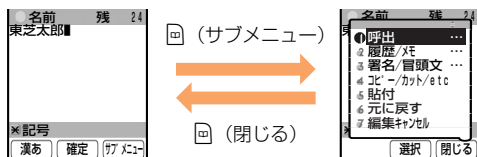
メモ/クリア／アプリで呼び出す

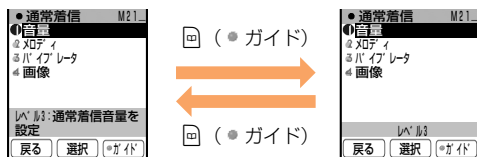
●メモメニュー
簡易留守メモ（P.67）、通話音声メモ（P.240）、
ボイスレコーダ（P.241）、メモ帳（P.284）、
ダイヤルメモ（P.242）・・・メモ/クリア
●簡易留守メモの設定／解除（P.67）・・・メモ/クリア（1秒以上長押し）
●EZアプリメニュー（P.174）・・・アプリ

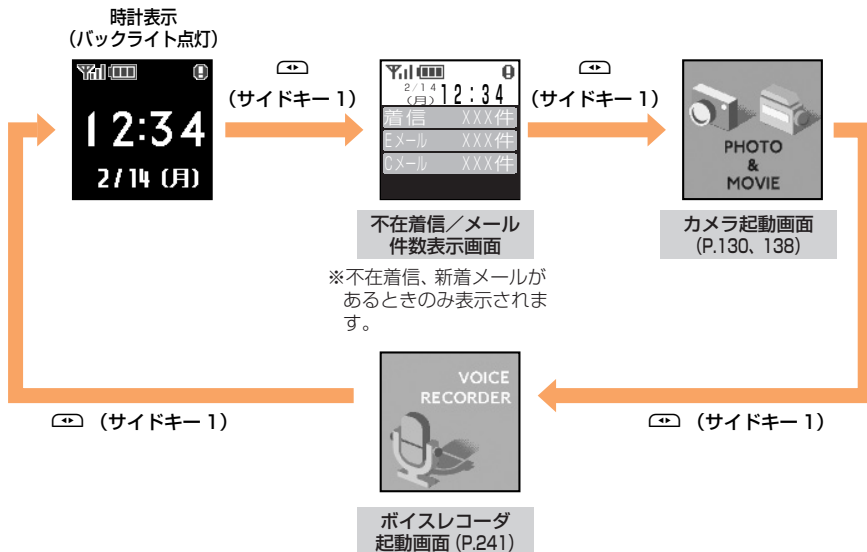
メモメニュー

● メモメニュー
1 簡易留守メモ
2 通話音声メモ
3 ボイスレコーダ
4 メモ帳
5 ダイヤルメモ
0件：簡易留守録の設定や用件を再生する

サブメニューの使いかた

各種機能の設定画面や文字入力画面などで画面右下に「サブメニュー」と表示されたときに□を押すと、その機能に応じたさまざまな操作を行うことができます。

機能ガイドについて

機能メニューやメールメニュー、メモメニューで機能を選ぶと、画面下に機能の説明（機能ガイド）が表示されます。□（● ガイド）を押すと、機能ガイドのON／OFFを切り替えることができます。

サイドキーの使いかた

・本体を閉じたままの状態で、カメラやボイスレコーダを起動したり、不在着信や未読メールの件数を確認することができます。□（サイドキー1）で機能を選び、□（サイドキー2）を押して機能を呼び出します。
　不在着信や新着メールがある場合は、待受画面に「□」が表示されます。

・着信中に□（サイドキー1）または□（サイドキー2）を押すと、相手の用件を録音することができます「簡易留守メモ」（P.68）。
　録音が終了すると、電話が切れます。
・本体を開いた状態で、□（アプリキー）を押すと、EZアプリメニュー（P.174）が表示されます。

お知らせ

■サブメニューの使いかた（P.45）
・取扱説明書では操作時にサブメニューで行うことができる操作を サブメニュー と記載しています。
・状況により選べない項目はグレーで表示され、操作することはできません。グレー表示される項目は操作内容により異なることがあるため、本文中の操作表示画面では、グレー表示される項目も通常の表示になっています。あらかじめご了承ください。
・サブメニュー内に「…」が表示されている場合、その項目にはさらに項目があることを示します。

■機能ガイドについて（P.45）
・画面下の機能の説明内で「：」（コロン）より左側の部分は、現在の設定状態を表します。

■サイドキーの使いかた（P.45）
・M431「オートロック」（P.218）、「サイドキー操作無効」（P.251）が設定されている場合は、操作をすることはできません。
・不在着信／メール件数表示画面は、サブディスプレイに「 」（お知らせ表示）が表示されている間表示されます。
・EメールまたはCメールのどちらか一方の新着メールがある場合、 （サイドキー2）を押してサブディスプレイで確認することができます。本体を開くとディスプレイで確認することができます「オープンメール」（P.94）。

ご利用いただく各種暗証番号について

A5509Tを使用する場合、以下の各種の暗証番号をご利用いただきます。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようにご注意ください。

●暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会･申込･変更をする場合 ③Eメール設定の「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定などを変更する場合
初期値	1234（4桁）

※ロックNo.は以下の操作を行うときに必要です。

機能名		参照ページ
通話時間／料金目安のリセット		P.70
通話料金レート		P.70
ロックNo.変更		P.218
アドレス帳	全件削除	P.82
Cメール設定	受信フィルター	P.117
データフォルダ	フォルダ削除	P.189
	全件削除	P.189
	プライベートフォルダの表示	P.186
オートロック	設定	P.218
	一時解除	P.219
ダイヤル発信制限	設定	P.218
	一時解除	P.219
アドレス帳制限	設定	P.218
	一時解除	P.219
メール制限	設定	P.218
	一時解除	P.219

機能名		参照ページ
EZweb制限	設定	P.218
	一時解除	P.219
EZアプリ制限	アプリ通信制限	P.218
	GPS通信制限	P.218
シークレット		P.218
着信拒否設定		P.220
機能リセット		P.222
メモリリセット		P.222
EZアプリリセット		P.222
学習機能リセット		P.222
オールリセット		P.222
スケジュール	全件削除	P.258
タスクリスト	全件削除	P.259

※各機能の設定値により、ロックNo.の入力画面が表示されます。
お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。ロックNo.は秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なNo.です。ロックNo.をお忘れにならないようにご注意ください。ロックNo.は控えておいてください。

●制限モードのパスワード

使用例	①制限モードの設定／解除を切り替える場合 ②制限モードの設定内容を変更する場合
初期値	12345678（8桁）

●EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）

●プレミアムEZパスワード

使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回「まとめてau支払い」をご利用時に設定（4～8桁）

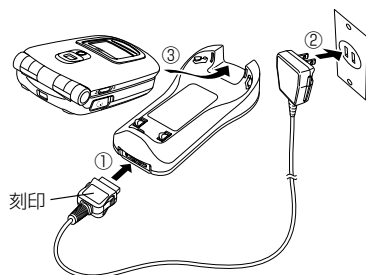
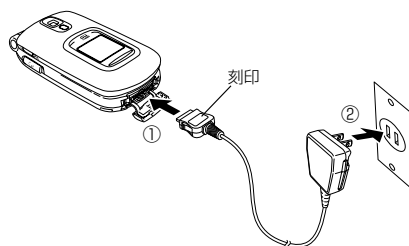
電話をかけるまでの準備

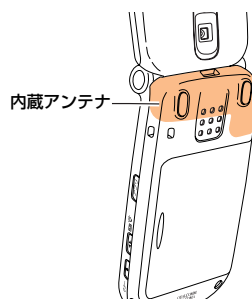
初めてA5509Tをお使いになるときは、次の手順で準備を行ってください。
※お買い上げ時はディスプレイなどの保護のため、保護フィルムが貼られています。保護フィルムは、はがしてください。

電池パックを充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
初めてお使いになるときや長時間ご使用にならなかったときは、専用の充電用機器で充電してからご使用ください。

充電時間	東芝ACアダプタ02	約110分
	東芝DCアダプタ01（別売）	約110分
ご利用可能時間	連続通話時間	約180分
	連続待受時間	約270時間

卓上ホルダを使って充電する

東芝ACアダプタ02を使って充電する

内蔵アンテナについて

A5509Tのアンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ付近を指などで触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に内蔵アンテナ付近にシールなどを貼らないようにしてください。

電源を入れる

A5509Tの［電源］を1秒以上長く押してください。
電源を切るときも、［電源］を1秒以上長く押してください。

ディスプレイを確認する

電源を入れると、以下の動作が行われます。

起動画面

1 **ディスプレイが点灯し、起動画面が表示される**

ウェイクアップ画面

2 **ウェイクアップ画面（アニメーション）が表示され、ウェイクアップトーン（音）が鳴る**

3 **待受画面が表示される**

しばらくすると照明は消灯します。消灯中、ボタン操作を行うと照明が点灯します。

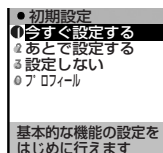
≫お買い上げ時は、続いて初期設定が必要です。

初期設定をする

ご利用になる前に初期設定を行ってください。
初期設定にはA5509Tの基本機能の初期設定と、EZwebのサービスの初期設定があります。
※A5509Tの初期設定を行わなくても電話をかけたり受けたりすることはできます。
※EZwebの初期設定を行わないと、EZweb、Eメールを利用することはできません。

A5509Tの初期設定をする

1 ●

初期設定画面が表示されます。

2 **[1]「今すぐ設定する」を押す**

3 **ロックNo.を変更する**

ロックNo.の初期値「1234」を入力⇒新しいロックNo.を入力⇒●（決定）

ロックNo.は忘れないようにあらかじめメモなどに控えておいてください。

4 **文字サイズを選び、●（選択）**

ディスプレイに表示できる文字のサイズは以下の通りです。

通常文字	「小さい文字」／「通常の文字」／「大きい文字」
文字入力	
Eメール文字	「極小文字」／「小さい文字」／「通常の文字」／「大きい文字」
Cメール文字	
EZweb文字	「極小文字」／「小さい文字」／「通常の文字」

5 発信者番号通知を選ぶ

「ON」／「OFF」を選び、◉（決定）

6 着信メロディを選ぶ

「固定パターン」／「固定メロディ」／「効果音」／「データフォルダ」／「EZwebで探す」を選び、◉（選択）

7 メロディを選び、📷（再生）

8 ◉（決定）

着信メロディが設定されたあと、「初期設定完了しました」と表示され、ランチャーメニューが表示されます。

EZwebの初期設定をする

Eメール・EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。

1 待受画面で✉／Ⓔ／アプリ

EZwebの初期設定の確認画面が表示されます。

EZwebを利用するための初期設定を行います
「OK」を押してしばらくお待ちください

2 ◉（OK）

ネットワークに接続し、初期設定が行われます。接続中はアニメーションが表示されます。

ただいま初期設定を行っております。

しばらくお待ちください（30秒～3分程度かかります）。

➡

ようこそEZwebへ
お客様のEメールアドレスは
、
△□△□△□△□△□△□△□△@ezweb.ne.jp
です。

-ヒント-
Eメールアドレスの変更は

3 ◉（OK）

初期設定が完了します。

お知らせ

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

■電池パックを充電する（P.48）

・充電が完了すると充電ランプが消灯します。
・充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
・お買い上げ時は、A5509T本体に電池パックを取り付けた状態でお客様にお引き渡ししています。電池パックのフタが正しく取り付けられていなかったときは、「電池パックについて」（P.319）をご参照になり、正しく取り付け直してください。
・通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
・連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態、機能の設定などによって、ご利用可能時間は短くなることがあります。主に以下のような場合、ご利用可能時間が短くなります。
  ・「圏外」（圏外アイコン）が表示される場所で長時間待受状態にする
  ・着信ランプを点滅させる
  ・電話機の開け閉めを頻繁に行う
  ・カメラ機能を使う（P.120）
  ・M312「スクリーンセーバ」（P.209）を「ON」に設定する
  ・メール機能、EZweb機能、EZアプリ、EZムービーなどを長時間使用する
  ・モバイルライトを連続して使用する
・電池切れのときは、“ピピッ…”と警告音が鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されます。すみやかに充電するか、充電された電池パックと交換してください。

●東芝ACアダプタ02を使って充電するには

・外部接続端子を使わないときは、ゴミが入らないようにコネクタキャップをはめてください。
・コネクタキャップは、通常では外れない構造になっていますが、強く引っ張ると伸びたり外れたりする場合がありますのでご注意ください。もし外れてしまった場合は取り付けてください。

■内蔵アンテナについて（P.48）

・送受信する電波が弱まりますので金属製のストラップなどを内蔵アンテナ付近に絡ませたりしないでください。

■ディスプレイを確認する（P.49）

・ウェイクアップ画面（P.210）、ウェイクアップトーンの音量、バイブレータはお好みに合わせて設定することができます。
ウェイクアップトーンの音量とバイブレータは、M21「通常着信」（P.206）の音量とバイブレータで設定した動作をします。
ただし、音量をステップアップ、バイブ→ステップアップに設定した場合は「レベル1」の音量で、ステップダウンに設定した場合は「レベル5」の音量で鳴ります。
・発信や着信の各種制限が設定されている場合は、待受画面が表示される前に制限されている内容が表示されます。各種制限については、「各種制限を設定する」（P.218）、「特定の着信を拒否する」（P.220）をご参照ください。

■初期設定をする（P.49）

●A5509Tの初期設定をする

・初期設定完了後は、待受画面から ● を押すとランチャーメニューが表示されます。
・操作2で「今すぐ設定する」以外の項目を選ぶと以下のようになります。
　・あとで設定する：初期設定を行わずランチャーメニューに移ります。次回 ● を押したときに再び初期設定画面が表示されます。
　・設定しない　　：初期設定を行わずランチャーメニューに移ります。また、次回 ● を押しても初期設定画面は表示されません。
　・プロフィール　：プロフィールを表示します。
・「設定しない」を選んだ場合、初期設定の内容は以下のようになります。変更する場合は、各項目を手動で設定します。
「ロックNo.」：1234
「通常文字」「Eメール文字」「Cメール文字」「EZweb文字」「文字入力」：通常の文字
「発信者番号通知」：ON
「通常着信」：パターン1
・各文字サイズの適用範囲については、「文字のサイズを設定する」（P.215）をご参照ください。

●EZwebの初期設定をする

・初期設定の所要時間は時間帯によって約30秒～3分程度かかります。メッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。特に機種変更によりEZwebを継続してご利用される方で、変更前に「お気に入り」の登録件数が多い場合は時間を要しますのでご注意ください。
・ガイド機能やEZナビウォークからも初期設定できます。
・次のサービスは初期設定が必要です。
Eメール・EZwebの初期設定を行うことにより、以下の機能をご利用いただけます。

機能名	参照ページ	機能名	参照ページ
Eメール	P.86	EZナビウォーク	P.162
EZweb	P.142	EZアプリ	P.174
EZムービー	P.158		

・初期設定中に何らかの理由で失敗した場合、エラーであることをお知らせする画面が表示されます。 ●（OK）を押すと待受画面に戻りますので、再度やり直してください。

こんな表示が出たときは

⇒**電波が届いていません**

サービスエリア外か電波の届かない場所にいるため、ご利用になれません。

「圏外」表示が消えるところまで移動してください（P.36）。

⇒**電話がロックされています**

オートロックが設定されているため、電話をかけることができません。

ロックNo.を入力し、オートロックを一時解除してからお使いください（P.218）。

⇒**電池切れです**

表示が点滅し、“ピピッ…”と警告音が鳴ります。

電池パック残量がほとんどありませんので電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください（P.319）。

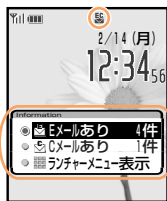
⇒**着信を振動でお知らせします**

通常着信のバイブレータが設定されています（P.206）。

⇒**不在着信があります**

不在着信があったときに表示されます（P.53、59）。

⇒**着信音が鳴りません**

通常着信の音量がサイレントに設定されています（P.206）。

⇒**メールが届いています**

E／Cメールの着信があったときに表示されます（P.53、86、109）。

⇒**ドライブモードに設定されています。**

マナーモードが設定されているため、電話やメールの着信を着信音や振動でお知らせしません（P.65）。

機能に制限が設定されているときは

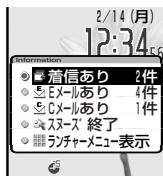
M43「アクセス制限」が設定されているときは、右のような画面が表示され、一部の機能を利用することができません。
ロックNo.を入力して、制限を一時解除してからお使いください。

アドレス帳制限の場合

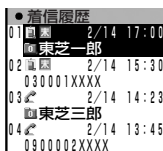
お知らせ表示について

不在着信があるときや、新着メールを受信したときなどは、待受画面にお知らせを表示します。お知らせ表示中に確認する項目を選び●を押すと、簡単に内容の確認画面を呼び出すことができます。

1 お知らせ表示中

≫お知らせ表示中に[電源]を押すと、不在着信、新着Eメール、新着Cメール、簡易留守メモは、確認／未確認に関係なく消えます。

2 確認したい項目を選び、●

確認画面が表示されます。

例：「着信あり」を選んだ場合

お知らせ

●機能に制限が設定されているときは
・M436「EZアプリ制限」(P.218)の「アプリ通信制限」、「GPS通信制限」が設定されている場合は、制限を一時解除することができません。設定を「OFF」に変更してから再度操作を行ってください。

●お知らせ表示について
・お知らせ表示に表示されるのは、以下の項目です。
　・不在着信　・新着Eメール　・新着Cメール　・簡易留守メモ　・スヌーズ終了（アラーム）
　・ランチャーメニュー

電話機能

電話をかける

1 電話番号をダイヤルし、[発信]

画面の最上段に「[発信中アイコン]」が表示されます。

≫電話番号を間違えたときは[メモ/クリア]を押して削除します。
[メモ/クリア]：1桁削除　[メモ/クリア]（1秒以上長押し）：全桁削除

≫「−」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには、[カメラ]（−／P）を押します（P.243）。

2 通話する⇒[電源]

≫発信／通話中に本体を閉じると、発信／通話が終了します。

（サブメニュー）：アドレス帳へ登録（P.76）、ダイヤルメモ呼出（P.242）、アドレス帳呼出（P.79）

サービス特番を付加して電話をかける

この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
・発信履歴の一覧画面／詳細画面（P.58）
・着信履歴の一覧画面／詳細画面（P.61）
・ダイヤルメモの一覧画面／詳細画面（P.242）

ダイヤル入力画面で、[メニュー]（サブメニュー）を押して[2]「特番付加／解除…」を押すと以下のサービス特番を付加することができます。

184特番	「184」を付加します。自分の電話番号を知らせません。
186特番	「186」を付加します。自分の電話番号を知らせます。
ぷりペイド特番※	「1401」を付加します。通話料金はauぷりペイドカードの残高から引かれます。
ボイスメール特番※	「1612」を付加します。相手の電話を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます「ボイスメール」（P.294）。
分計特番※	「131」を付加します。分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行します（P.307）。

※ 同時に付加することはできません。

au電話から海外にかける（au国際電話サービス）

A5509Tからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

1 電話番号をダイヤルし、[発信]

例：アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

005345 − 1 − 212 − 123−XXXX

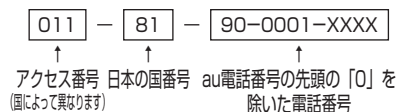
005345：アクセスコード
1：国番号（アメリカ）
212：市外局番※
123−XXXX：電話番号

※市外局番が「0」から始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。

海外からau電話にかける

1 電話番号をダイヤルする

例：アメリカからA5509T「090-0001-XXXX」にかける場合

011	−	81	−	90−0001−XXXX
↑		↑		↑
アクセス番号（国によって異なります）		日本の国番号		au電話番号の先頭の「0」を除いた電話番号

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- au国際電話サービス（005345：お申込みは不要です）
- ポケットベルの呼び出し（市外局番が必要です）
- 171（NTT災害対策用ボイスメール）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（NTT電話番号案内）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 船舶電話

※次のNTTサービスはご利用になれません。
　コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★警察・消防・海上保安本部への緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

お知らせ

- 同一市内にかけるときも市外局番からダイヤルしてください。よく使う市外局番は、M54「市外局番メモリ」（P.64）に登録すると便利です。
- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）接続時には、本体を閉じても発信／通話は終了しません。
- 通話中、マイクを指などでふさがないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- 相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいる場合は、接続できないことをアナウンスでお知らせします。

■au電話から海外にかける（au国際電話サービス）（P.56）

- 海外の電話へ転送することもできます（P.299）。
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取扱いすることもできます。
  au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話からは局番なしの157番（通話料金無料）

かけた相手にかけ直す

以前にかけた電話番号を20件まで記憶します（発信履歴）。

1

発信履歴の一覧画面が表示されます。

2 発信履歴を選び、●（詳細）

発信履歴の詳細画面が表示されます。

3 ●（発信）

» を押しても電話をかけることができます。
» 「－」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには、（－／P）を押します（P.243）。

サブメニュー：アドレス帳へ登録（P.76）、発信履歴の削除（下記）、特番付加／解除…（P.56）、Cメール作成（P.111）、アドレス帳検索（P.79）

お知らせ

・発信履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。
・シークレット登録したアドレス帳の相手に電話をかけた場合、M437「シークレット」（P.218）を「OFF」に設定しているときは電話番号のみ表示されます。

・発信履歴の削除（上記操作1）
発信履歴一覧画面で（サブメニュー）を押して2「削除」を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

電話を受ける

1 着信中

≫相手の用件を録音するときは、[サイドキー1]（サイドキー1）、[サイドキー2]（サイドキー2）、または[メモ/クリア]を押します「簡易留守メモ」（P.67）。録音が終了すると、電話が切れます。

2 [通話キー]

画面の最上段に「[アイコン]」が表示されます。
≫M55「エニーキーアンサー」（P.64）を「ON」に設定している場合に、待受画面で着信したときは、[0]～[9]、[*]、[#]、[決定]、[メール]、[E]のいずれかを押しても電話がつながります。

電話に出られなかったり、電話に出る前に相手が切ってしまったときは

電話がかかってきたことを「[アイコン]」や「[アイコン]着信あり」で表示します（不在着信）。
不在着信は着信履歴に記憶されます。不在着信の確認のしかたについては、「着信履歴」（P.61）をご参照ください。

お知らせ

- 「オープン通話設定」を「ON」に設定しているグループ内の相手から着信した場合は、本体を開くだけで電話に出ることができます（P.78）。
- 電話をかけてきた相手から発信者番号の通知があった場合は、相手の電話番号が表示されます。
  以下の場合は、電話番号に加え、アドレス帳に登録した情報（グループアイコン、名前、画像）も表示されます。
  －登録しているアドレス帳の電話番号と一致し、そのアドレス帳に情報が登録してある場合
  －一致したアドレス帳がシークレット登録されていない場合
  （シークレット登録されていても、M437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定しているときは情報が表示されます）
- M431「オートロック」（P.218）設定中の場合でも電話を受けることができます。その場合は、「着信」表示の代わりに「[アイコン]」が表示されます。
- 通話中、マイクを指などでふさがないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。

かかってきた電話に出たくないとき

かかってきた電話の着信を拒否することができます。

1 着信中⇒［カメラ］（拒否）

相手には、呼出音が止まって接続できなかったことをアナウンスでお伝えします。
≫着信中に［●］（メニュー）⇒［電源］「着信拒否」を押しても拒否することができます。

お知らせ

・着信拒否を行った場合でも、かけてきた相手の電話番号は着信履歴に記憶されます（P.61）。
・着信拒否を行うと、待受画面には着信があったことをお知らせする「［アイコン］」や「［アイコン］着信あり」が表示されます。
・着信拒否を行った場合に、「お留守番サービス」（P.289）または「着信転送サービス」（P.297）の無応答転送が設定されている場合は、着信拒否をしてもお留守番サービスまたは着信転送サービスへ転送されます。
・通話中に割込着信（P.301）があっても拒否することはできません。

すぐに電話に出られないとき

かかってきた電話にすぐに出られないときは、その電話を保留にすることができます（応答保留）。

1 着信中⇒［電源］

応答保留音が鳴り、かかってきた電話が保留になります。
相手には、現在電話に出られないことをアナウンスでお伝えします。
≫着信中に［●］（メニュー）⇒［1］「応答保留」を押しても保留にすることができます。

2 ［通話］

保留が解除され、通話することができます。
≫M55「エニーキーアンサー」（P.64）を「ON」に設定している場合に、待受画面で着信したときは、［0］～［9］、［＊］、［＃］、［IOI］、［メール］、［E］のいずれかを押しても保留を解除することができます。
≫［電源］を押すと、保留中の電話は切れます。

お知らせ

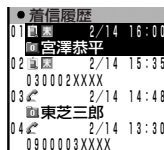
・保留中も、かけてきた相手には通話料金がかかります。
・一度保留を解除すると、再度保留にすることはできません。
・保留中は、約30秒ごとに保留中であることをお知らせする応答保留警告音が鳴ります。
・M21「通常着信」（P.206）の音量を「サイレント」に設定していても、応答保留警告音は鳴ります。ただし、「マナーモード」（P.65）が設定されている場合は、警告音は鳴りません。

かかってきた相手にかけ直す

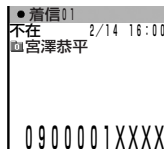
かかってきた電話番号を20件まで記憶します（着信履歴）。電話番号が表示されている場合は、簡単にかけ直すことができます。

1

着信履歴の一覧画面が表示されます。

● 着信履歴
01 2/14 16:00
宮澤恭平
02 2/14 15:35
030002XXXX
03 2/14 14:48
東芝三郎
04 2/14 13:30
090003XXXX

2 **着信履歴を選び、●（詳細）**

着信履歴の詳細画面が表示されます。

3 **●（発信）**

» を押しても電話をかけることができます。

» 「－」（ハイフン）や「P」（ポーズ）を入力するには、（－／P）を押します（P.243）。

サブメニュー：アドレス帳へ登録（P.76）、着信履歴の削除（P.62）、特番付加／解除…（P.56）、Cメール作成（P.111）、アドレス帳検索（P.79）、着信拒否登録（P.220）

着信履歴の見かた

①着信履歴が何番目（新しい順番）かを表示します。
②着信の状態を表示します。

着信の状態	一覧画面	詳細画面
電話に出た着信		着信
お留守番着信お知らせからの着信		
不在着信		不在
着信拒否した着信（P.60）	拒	拒否
呼出音が約3秒以内の不在着信（ワン切りチェック機能）	（赤色）	不在

③着信履歴の未確認状態を表示します。
「未」が表示されている履歴にカーソルを合わせたあと、カーソルを移動させたりするとアイコンを消去することができます。
④着信があった日時を表示します。
⑤通知された電話番号を表示します。
通知された電話番号と名前がアドレス帳に登録されている場合、アドレス帳のグループアイコンと名前が表示されます。

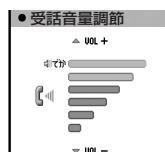
お知らせ

- 着信履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に削除され、新しい履歴が記憶されます。
- シークレット登録したアドレス帳の相手から着信した場合、M437「シークレット」（P.218）を「OFF」に設定しているときは電話番号のみ表示されます。
- お留守番サービスで留守応答すると、着信履歴に「伝言お知らせ」や「着信お知らせ」（P.291）が表示されます。
- **着信履歴の削除（P.61操作1）**
  着信履歴一覧画面で（サブメニュー）を押して2「削除」を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

相手の声の大きさを調節する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

通話中に相手の声の大きさを5段階（レベル1～5）と、でか受話音量で調節します（受話音量調節）。
でか受話音量に設定すると、相手の声が小さく聞きとりにくい時でも通常より大きめの音量になり、聞きとりやすくなります。

1 通話中⇒◎で音量を調節し、●（OK）

お知らせ

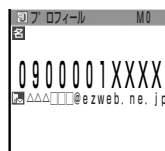
- 「でか受話音量」は、通話中のみお使いいただけます。
- 「でか受話音量」に設定しても、相手の音声が大きいときは、大きくなりにくい場合があります。
  また、相手の声が急に大きくなる場合があります。

自分の電話番号・Eメールアドレスを確認する

ディスプレイに自分の電話番号とEメールアドレスを表示することができます。また、プロフィールの詳細を表示すると、名前・住所・メモなどを確認することができます。プロフィールは編集することができます。

プロフィールを表示する

1 ●0

自分の電話番号とEメールアドレスが表示されます。

2 ●（詳細）

プロフィールの詳細画面が表示されます。
≫GPS情報を選んで●（選択）を押すと、EZナビウォークを開始できます（P.169）。

サブメニュー：Eメール作成（P.88）

プロフィールを編集する

1 プロフィールの詳細画面を表示（P.62）

2 （サブメニュー）⇒ 「編集」を押す

3 編集する項目を選び、（選択）

名前（）	名前を入力します。
ヨミガナ（）	ヨミガナを入力します。
電話番号2（）	電話番号を入力し種別を選びます。
Eメールアドレス2（）	メールアドレスを入力し種別を選びます。
画像（）	画像を選びます。
住所（）	住所を入力し種別を選びます。
誕生日（）	誕生日を入力します。
星座（）	星座を選びます。
血液型（）	血液型を選びます。
趣味（）	趣味を入力します。
メモ（）	メモを入力します。
URL（）	URLを入力します。
GPS情報（）	GPS情報を選びます。

4 （登録）

サブメニュー：編集項目を削除、編集項目を解除（下記）

お知らせ

■プロフィールを表示する（P.62）

・Eメールアドレスは、EZwebの初期設定を行わないと表示されません。Eメールアドレスの取得については、「EZwebの初期設定をする」（P.50）をご参照ください。

・通話中でもプロフィールを確認することができます。通話中に確認した場合は、（戻る）を2回押して表示を消してください。

・アドレス帳の一覧画面でフォト表示をON（P.79）にしたときは、プロフィールの画面もフォト表示がONになります。

■プロフィールを編集する（上記）

・プロフィールの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

名前（）	全角最大16文字、半角最大32文字
ヨミガナ（）	半角カタカナ、半角英数字、半角記号で最大32文字
電話番号2（）	最大36桁
Eメールアドレス2（）	半角英数字、半角記号で最大64文字
住所（）	全角最大40文字、半角最大80文字
誕生日（）	1900年1月1日から2099年12月31日まで
趣味（）	全角最大10文字、半角最大20文字
メモ（）	全角最大40文字、半角最大80文字
URL（）	半角英数字、半角記号で最大256文字

・ヨミガナには、名前を入力したときのヨミガナが登録されます。正しく入力されていないときは、入力し直してください。

・プロフィール表示中に（編集）を押しても、編集することができます。

・編集項目を削除、編集項目を解除（上記操作3）

各項目を初期値に戻す場合は、プロフィールの編集画面で（サブメニュー）を押して「××を削除」／「××を解除」を選び（選択）を押します。

よくかける市外局番を登録する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

よくかける地域の市外局番をあらかじめ登録しておくと、市内局番からの電話番号をダイヤルするだけで、自動的に市外局番を付加して電話をかけることができます（市外局番メモリ）。

1 ● 5 4

市外局番メモリの設定画面が表示されます。

2 「ON」を選び、●（決定）

設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 市外局番を入力し、●（決定）

お知らせ

・市外局番は1件のみ登録できます。先頭の0を除く1桁から4桁までの数字を入力してください。

エニーキーアンサーで応答する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

着信中または応答保留中に、 のほかに 0 〜 9 、 * 、 # 、 ● 、 、 のいずれかを押しても電話に出られるように設定することができます。

1 ● 5 5

エニーキーアンサーの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選び、●（決定）

お知らせ

・エニーキーアンサーは、待受画面表示中に着信したときのみ有効です。
・エニーキーアンサーは割込通話サービス（オプションサービス）（P.301）に対応していないため、通話中に電話がかかってきたときは を押してください。

マナーモードを設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

着信音、キー操作音などの音を公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定することができます。

マナーモードの種類

お使いになる場面に合わせて以下の3種類から選ぶことができます。

通常マナーモード（ ）	会議中など音が気になるときに便利なモードです。 音に関する設定が「OFF」になり、電話に出にくい場合は簡易留守メモで応答します。
ドライブモード（ ）	車を運転中でも電源を切れないときに使用するモードです。 簡易留守メモの応答メッセージが移動中を伝える内容になるなど、通常マナーモードと動作が異なります。詳しくは、お知らせ（P.66）をご参照ください。
オリジナルモード（ORG）	各項目をお好みに合わせて設定することができるモードです。「オリジナルマナー設定」（P.66）をご参照ください。

マナーモードを設定する

1 （サイドキー2）

マナーモード選択の画面が表示されます。

2 **マナーモードの種類を選び、（選択）**

待受画面に選んだモードのアイコンが表示されます。

≫マナーモード設定中にも同様の操作でマナーモードの種類を変更できます。

≫待受画面で（サイドキー2）を1秒以上長く押して設定することもできます。この場合マナーモードの種類は前回設定したモードになります。

マナーモードを解除する

1 **マナーモード設定中⇒（1秒以上長押し）**

待受画面からモードのアイコンが消えます。

電話機能

マナーモードの設定内容を変更する

自分の好みに合わせてマナーモードの設定を変更することができます(オリジナルマナー設定)。

1 (サイドキー2)⇒「オリジナルモード」を選び、(編集)

オリジナルマナー設定の画面が表示されます。

2 設定する項目を選び、(選択)

着信音量()	着信音量を調節します。
バイブレータ()	「ON(メロディ連動)」/「ON(パターン)」/「OFF」を設定します。
簡易留守メモ()	「伝言モード」/「ドライブモード」/「OFF」から選びます。
アラーム音量()	アラーム音量を調節します。
マナートーク() ※	「ON」/「OFF」を設定します。

※ マナートークは、小さい声で話しても相手には通常の声と同じ大きさで聞こえる機能です。

3 (登録)

お知らせ

■マナーモードの種類(P.65)
・各モードの設定内容は、以下の通りです。

項目		通常マナーモード	ドライブモード	オリジナルモード
着信音量	通常着信音	OFF	OFF	「オリジナルマナー設定」(上記)参照
	Eメール受信音	OFF	OFF	
	Cメール受信音	OFF	OFF	
	お知らせ受信音	OFF	OFF	
バイブレータ		ON※1	OFF	
簡易留守メモ		ON(伝言モード)	ON(ドライブモード)	
アラーム音量(マナーモード優先時の動作)		OFF(バイブレータON)	OFF(バイブレータON)	
マナートーク		ON	ON	
キー操作音量		OFF	OFF	OFF
ウェイクアップトーン		バイブレータ	OFF	バイブレータ※2
警告音		OFF	OFF	OFF
応答保留警告音		OFF	OFF	OFF
電池アラーム音		OFF	最小音量	「オリジナルマナー設定」(上記)の着信音量設定による
平型イヤホン告知音		最小音量	最小音量	最小音量

※1 M21～M24の「バイブレータ」(P.206)で設定されている振動パターンに連動します。
※2 「オリジナルマナー設定」(上記)のバイブレータの設定を「ON」に設定した場合のみ、バイブレータが振動します。

■マナーモードを設定する(P.65)
・自動車運転中の通話・メール・ゲーム・撮影などはしないでください。自動車運転中の携帯電話の使用は、法律で禁止されています。
安全のため、車を運転する際はあらかじめ「ドライブモード」に設定してください。
・マナーモード設定中は、小さい声で話しても相手には通常の声と同じ大きさで聞こえます(マナートーク)。また、大きな声で話すと、相手に声がひずんで聞こえる場合があります。
・マナーモード中でも(メモ/クリア)による簡易留守メモの設定/解除が可能です。この場合、マナーモードを解除しても簡易留守メモの設定状態は変わりません。

簡易留守メモを設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

電話に出られないときに、簡易留守メモを設定しておくと、応答メッセージを流して相手の用件を録音することができます（最大30秒）。また、「通話音声メモ」と合わせて3件まで録音することができます。

応答メッセージの種類

お使いになる場面に合わせて2種類の応答メッセージがあります。

応答モード	相手に聞こえる応答メッセージ	設定方法
伝言モード（ ）	ただいま電話に出ることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。	マナーモードの通常マナーモード、オリジナルモードで設定することができます（P.65）。
ドライブモード（ ）	ただいま移動中ですので電話に出ることができません。ピーッという発信音のあとに、お名前とご用件をお話しください。	マナーモードのドライブモード、オリジナルモードで設定することができます（P.65）。

簡易留守メモを設定する

1 [メモ/クリア]（1秒以上長押し）

応答メッセージが再生され、簡易留守メモが設定されます。
待受画面に応答モードのアイコンが表示されます。
≫[メモ/クリア]を押して[1]「簡易留守メモ」を押し「簡易留守メモ設定」を選んでも設定することができます。
≫応答メッセージ再生中に[●]（OK）を押しても待受画面に戻ります。

簡易留守メモを解除する

1 簡易留守メモ設定中⇒[メモ/クリア]（1秒以上長押し）

待受画面から応答モードのアイコンが消えます。
≫[メモ/クリア]を押して[1]「簡易留守メモ」を押し「簡易留守メモ設定」を選んでも解除することができます。

簡易留守メモ設定中に電話がかかってくると

1 着信中⇒応答メッセージ開始

設定されている応答時間（P.69）が経過すると、応答メッセージが流れ自動応答します。

≫着信中に（サイドキー1）、（サイドキー2）またはを押しても簡易留守メモで相手の用件を録音できます。

2 録音開始

録音が開始されます。

≫録音中の内容をレシーバから聞くには、録音中に（受話オン）を押します。また、で音量を調節できます。

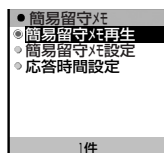
≫録音中に電話を受けるには、を押します。

3 録音終了

相手が電話を切るか、約30秒経過すると録音が終了します。
待受画面に録音件数が表示されます。

簡易留守メモを再生する

1 ⇒「簡易留守メモ」を押す

簡易留守メモの画面が表示されます。

2 「簡易留守メモ再生」を選び、（選択）

簡易留守メモの一覧画面が表示されます。簡易留守メモは新しい順に表示されます。

3 再生する簡易留守メモを選び、（再生）

“ピッ”と音がして、メッセージが再生されます。

サブメニュー：スピーカON（P.69）

簡易留守メモを削除する

1 ⇒「簡易留守メモ」を押す

2 「簡易留守メモ再生」を選び、（選択）

≫簡易留守メモを1件削除する場合は、削除したい簡易留守メモを選びます。

3 （サブメニュー）⇒「削除」を押す

4 「1件削除」／「全件削除」を選び、（選択）

5 「はい」を選び、（決定）

簡易留守メモの応答時間を設定する

簡易留守メモ設定時、かかってきた電話に対して簡易留守応答するまでの時間を1～16秒の間で設定することができます。

1 [メモ/クリア]⇒[1]「簡易留守メモ」を押す

2 「応答時間設定」を選び、[●]（選択）

応答時間の入力画面が表示されます。

3 応答時間を入力し、[●]（決定）

お知らせ

・簡易留守メモの録音は「通話音声メモ」（P.240）と合わせて3件までです。すでに3件録音されている場合は、簡易留守メモを設定していても動作しません。録音されている簡易留守メモまたは通話音声メモを削除してください（P.68、240）。
・「通話音声メモ」（P.240）と合わせて3件録音されている場合は、待受画面に伝言モードは「[アイコン]」、ドライブモードは「[アイコン]」と簡易留守メモの録音件数が表示されます。

■応答メッセージの種類（P.67）
・安全のため、車を運転する際はあらかじめマナーモード（P.65）を「ドライブモード」に設定してください。

■簡易留守メモ設定中に電話がかかってくると（P.68）
・用件を録音中に電話を受けると録音停止となり、応答する前までのメッセージが記憶されます。

■簡易留守メモを再生する（P.68）
・スピーカON（P.68操作3）
簡易留守メモ再生中の内容をスピーカから聞くことができます。

通話時間／通話料金を確認する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

1 ●［1］

時間／料金／申込の画面が表示されます。

2 設定する項目を押す

1「料金照会」	EZwebに接続して、料金を照会することができます。 接続するとトップメニュー「料金・申込・インフォ」の「料金照会」を見ることができます。 1 ●（OK）
2「時間／料金目安」	前回かけた電話の通話時間と通話料金、累積の通話時間と通話料金の目安が表示されます。 ≫前回／累積通話時間と、前回／累積通話料金をリセットするには、［メール］（リセット）を押します。
3「通話料金表示」	通話後に通話料金が自動的に表示されるように設定できます。 1「ON」／「OFF」を選び、●（決定）
4「通話料金レート」	ご加入の料金プランに合わせて、通話料金を表示させることができます。設定できる倍率は0.1～9.9倍の間です。詳しい設定内容については、お知らせをご参照ください。 1 ロックNo.を入力 通話料金レートの設定画面が表示されます。 2 倍率を入力し、●（決定）
5「各種申込」	EZwebに接続して、各種サービスの申込みをすることができます。 接続するとトップメニュー「料金・申込・インフォ」の「各種申込」を見ることができます。 1 ●（OK）

お知らせ

・通話時間や通話料金の表示は目安であり、正確なものではありません。
・通話料金は、電波の弱い地域などで料金情報を受信できなかった場合は、表示されません。
・以下のような場合、通話料金は表示されません。
　・電話がかかってきた場合
　・通話料金無料の電話番号へ発信した場合
　・Eメールを送受信した場合
　・Cメールを送信した場合
　・EZwebを利用した場合
　・クイックダイヤルにかけた場合
　・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
・通話時間は最大99時間59分59秒まで表示されます。これを超えると、自動的にリセットされ、再び0秒からカウントされます。
・通話料金は最大9,999,999円まで表示されます。これを超えると、自動的にリセットされ、再び0円からカウントされます。

・各料金プランごとに設定の必要がある倍率は次の通りです。
設定する倍率が「1.0倍」のプランの場合は、お買い上げ時の設定のままで変更する必要はありません。

●首都圏／中部圏でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミOneビジネス	1.0倍
コミコミOneスタンダード	1.0倍
コミコミOneエコノミー	1.0倍
コミコミOneオフタイム	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.6倍
	主に深夜、早朝にご利用になるお客様→1.4倍
	主に平日昼間にご利用になるお客様→5.0倍
デイタイムプランEN	1.0倍
コミコミOneライト	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様→1.5倍
	主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

●首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミコールスーパー	1.5倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールS	4.0倍
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.0倍
	主に平日昼間にご利用になるお客様→1.4倍
デイタイムプランKO	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍
	主に平日昼間にau電話以外にかけるお客様→1.5倍
	主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

・表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
・国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
・表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクを利用する

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続して電話をかけたり受けたりすることができます。

スイッチで電話をかける

あらかじめ、かけたい電話番号をメモリNo.499に登録しておけば、電話番号をダイヤルしたり、アドレス帳を呼び出したりしなくても、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます（スイッチ発信）。

1 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチをピピッと音がするまで押す

ピピッと音がしたらすぐに（約2秒以内）スイッチを離さないと電話がかかりません。

2 通話する

3 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチをピーと音がするまで押す

通話が終了します。
≫本体の[電源]を押しても通話は終了できます。

スイッチで電話を受ける

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話を受けることができます（スイッチ応答）。

1 着信中

2 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチをピピッと音がするまで押す

3 通話する

4 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチをピーと音がするまで押す

通話が終了します。
≫本体の[電源]を押しても通話は終了できます。

お知らせ

- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のコードを本体に巻き付けないでください。内蔵アンテナの感度が悪くなることがあります。
- 誤動作防止のため、au電話専用の平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）をお使いください。
- 通話中に平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）をご使用の際には、通話が終了するまでイヤホンを抜かないでください。通話が切れることがあります。
- 通話中に割込着信があった場合でも平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチを押して電話に出ることができます。
- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチを連続して押したり離したりすると、電話がかかったり受けてしまったりすることがありますのでご注意ください。
- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続時には、本体を閉じても発信／通話は終了しません。
- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク端子を使わないときは、ゴミが入らないようにコネクタキャップをはめてください。
- コネクタキャップは、通常では外れない構造になっていますが、強く引っ張ると伸びたり切れるなど破損の原因となります。また、外れた場合は元に戻せません。コネクタキャップを開ける場合は、引っ張らないようにご注意ください。

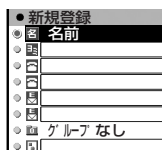
■スイッチで電話をかける（P.72）

- ディスプレイに電話番号が表示されている場合および、アドレス帳、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモを呼び出し、表示されている場合は、その電話番号に電話がかかります。
- ディスプレイに電話番号が表示されていない場合は、メモリNo.499に登録されている電話番号に電話がかかります。
- メモリNo.499に何も登録されていなかったり、ディスプレイに電話番号が表示されていなければ、最後にかけた電話番号に電話がかかります。
- 本体でも通常通り電話をかけられます。

■スイッチで電話を受ける（P.72）

- オートロック設定中でも、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチで電話を受けることができます。
- 着信音は平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）と本体の両方から聞こえます。
- 本体から聞こえる着信音を鳴らないようにしても平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）からは着信音が聞こえます。

アドレス帳

アドレス帳に登録する

よくかける電話番号やEメールアドレスなどを、あらかじめアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、Eメールを送信することができます。また、登録した相手から着信があったときの、個別の着信音や画像表示を設定することもできます。登録したアドレスは、友人や会社などのグループごとにまとめることもできます。
アドレス帳は最大500件まで登録できます。

この機能は、以下の操作でも呼び出せます。
- 「電話をかける」(P.56)の操作1のサブメニュー
- 発信履歴(P.58)／着信履歴(P.61)の一覧画面のサブメニュー
- 受信Eメール／受信Cメールを表示中に、利用できる情報(電話番号／Eメールアドレス／URL／GPS情報)を選んだときのメニュー(P.94、95)
- ダイヤルメモの一覧画面(P.242)のサブメニュー

アドレス帳

1 (1秒以上長押し)

アドレス帳の登録画面が表示されます。

2 設定する項目を選び、●(選択)

項目	内容
名前(名)*	名前を入力します。
ヨミガナ()	ヨミガナを入力します。
電話番号1, 2(2件まで)()*	電話番号を入力し、種別アイコンを選びます。 ≫「−」(ハイフン)や「P」(ポーズ)を入力するには、(−／P)を押します(P.243)。
Eメールアドレス1, 2(2件まで)()*	メールアドレスを入力し、種別アイコンを選びます。
グループ()	グループなし、01〜19を選びます。
画像()*	着信時に表示される画像を選びます。
住所()*	住所を入力し、種別アイコンを選びます。
誕生日()*	誕生日を入力します。
星座()*	星座を選びます。
血液型()*	血液型を選びます。
趣味()*	趣味を入力します。
メモ()*	メモを入力します。
URL()*	URLを入力します。
着信音設定()	「個別着信音なし」／「個別Eメール音なし」／「個別Cメール音なし」を選び、着信メロディの種類およびメロディを選びます。
GPS情報()*	EZナビウォーク機能を利用して相手の位置を登録することができます。
シークレット()	M437「シークレット」(P.218)を「ON」に設定しないと呼び出し、削除、変更ができないように設定します(シークレット登録)。 「ON」／「OFF」を選びます。 ※あらかじめM437「シークレット」(P.218)を「ON」に設定してください。

※ ＊の項目のいずれかを入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

3 (登録)⇒メモリNo.を入力

≫(登録)を押すと、空いている一番小さいメモリNo.が表示されます。●(登録)を押すと表示されているメモリNo.に登録されます。

お知らせ

・アドレス帳に登録された名前や電話番号は、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因で内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・アドレス帳の項目に入力できる文字数は以下の通りです。

名前	全角最大16文字、半角最大32文字
ヨミガナ	半角カタカナ、半角英数字、半角記号で最大32文字
電話番号1, 2	最大36桁
Eメールアドレス1, 2	半角英数字、半角記号で最大64文字
住所	全角最大40文字、半角最大80文字
誕生日	1900年1月1日から2099年12月31日まで
趣味	全角最大10文字、半角最大20文字
メモ	全角最大40文字、半角最大80文字
URL	半角英数字、半角記号で最大256文字

・ヨミガナには、名前を入力したときのヨミガナが登録されます。正しく入力されていないときは、入力し直してください。
・登録先が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。
・アドレス帳に電話番号またはEメールアドレスをそれぞれ2件登録したときは、「電話番号1」、「Eメールアドレス1」に登録した方が通常使用するものとして種別アイコンに枠が付きます。通常使用を変更する場合は、登録画面で「(通常)」と表示されている項目を選び、通常使用する電話番号またはEメールアドレスを選んでください。
・データフォルダに登録されているピクチャデータをあらかじめ編集して着信画像に設定できます。ピクチャデータの編集のしかたについては、「画像を編集する」(P.192)をご参照ください。
・着信画像を設定すると登録画面に「着信画像表示ON」と表示されます。
着信画像表示の設定を変更する場合は、「着信画像表示ON」を選び「着信画像表示ON」／「着信画像表示OFF」を選びます。
　着信画像表示ON　：着信時、設定した画像を表示する
　着信画像表示OFF：着信時、設定した画像を表示しない
・星座には、入力した誕生日の星座が登録されます。
・個別着信音を設定すると、M21、M22、M24の「メロディ」(P.206)やグループ編集(P.78)の着信音の設定を行っても、個別着信音が鳴ります。なお、以下の着信音が同時に設定された場合は、以下の優先順位で着信音が鳴ります。
　アドレス帳の個別着信音>グループの着信音>通常の着信音
・個別着信音に動画データやボイスデータを設定した場合は、M21「通常着信」(P.206)の音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・個別着信音に音声＋画像の動画データを設定した場合、着信時に着信画像に設定されている画像より個別着信音に設定した動画データが優先されます。
・操作3でメモリNo.を入力するときに以下のキーを入力すると、その範囲で登録されていない一番小さいメモリNo.へ自動登録します。

キー	メモリNo.	キー	メモリNo.	キー	メモリNo.
*	000〜499	0 2 *	020〜029	1 0 *	100〜109
0 *	000〜099	0 3 *	030〜039	1 1 *	110〜119
1 *	100〜199	0 4 *	040〜049	1 2 *	120〜129
2 *	200〜299	0 5 *	050〜059	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・
3 *	300〜399	0 6 *	060〜069		
4 *	400〜499	0 7 *	070〜079		
0 0 *	000〜009	0 8 *	080〜089		
0 1 *	010〜019	0 9 *	090〜099	4 9 *	490〜499

・入力したメモリNo.がすでに登録されている場合は、「新規登録」／「上書き登録」の選択画面が表示されます。
　新規登録　：再度、メモリNo.の入力画面が表示され、ほかのメモリNo.に登録することができます。
　上書き登録：新しいデータを上書きして登録されます。
ただし、M437「シークレット」(P.218)を「OFF」に設定しているときは、シークレット登録したメモリNo.に上書き登録しようとすると、登録済みであることを示すメッセージが表示され、再度、メモリNo.の入力画面が表示されます。ほかのメモリNo.を入力してください。

グループを登録する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」(P.222) をご参照ください。

アドレス帳をグループごとに登録すると、00〜19までのグループNo.で呼び出すことができます。また、グループに名前を付けたり、アイコンを変更したり、グループごとに着信音を設定したりすることもできます。
グループに名前を付けられるのはグループNo.01〜19まで、アイコンの変更は全てのグループで可能です。

1

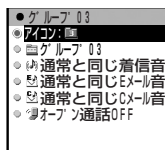
アドレス帳の名前検索の一覧画面が表示されます。

2 (サブメニュー)⇒6「グループ編集」を押す

グループ登録の一覧画面が表示されます。

3 編集したいグループを選び、●(選択)

グループの登録画面が表示されます。

●グループ03
アイコン:
グループ03
通常と同じ着信音
通常と同じEメール音
通常と同じCメール音
オープン通話OFF

4 設定する項目を選び、●(選択)

アイコン	グループアイコンを選びます。
グループ名()	グループ名を入力します。
着信音()	着信メロディの種類およびメロディを選びます。
Eメール受信音()	
Cメール受信音()	
オープン通話設定()	着信時、本体を開いただけで電話に出られるように設定します。 「ON」/「OFF」を設定します。

5 (登録)

お知らせ

・グループアイコンは以下の40種類があります。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

・グループ名は、全角最大12文字、半角最大24文字まで登録できます。
・アドレス帳の個別着信音(P.76)を設定した相手から着信したときは、グループの着信音の設定にかかわらず個別着信音が鳴ります。なお、以下の着信音が同時に設定された場合は、以下の優先順位で着信音が鳴ります。
　アドレス帳の個別着信音>グループの着信音>通常の着信音
・グループの着信音/Eメール受信音/Cメール受信音を「通常と同じ」に設定した場合は、M21、M22、M24の「メロディ」(P.206)で設定したメロディが鳴ります。
・グループの着信音に動画データやボイスデータを設定した場合は、M21「通常着信」(P.206)の音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・「オープン通話設定」を「ON」に設定しても、M437「シークレット」(P.218)を「OFF」に設定しているときにシークレット登録した相手から着信した場合は、本体を開いても電話に出られません。
・「オープン通話設定」を「ON」に設定したグループ内から着信すると、サブディスプレイに「」が表示されます。ただし、アドレス帳の画像(P.76)を設定しているときは表示されません。

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して を押すと簡単に電話をかけることができます。
また、「ヨミガナ」「グループ」「メモリNo.」などの検索条件を入力して検索を行うと、その条件にあったアドレス帳を絞り込んで表示することもできます。

アドレス帳を呼び出す

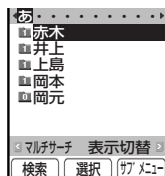
この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
- 「電話をかける」（P.56）の操作1
- 発信履歴（P.58）／着信履歴（P.61）の一覧画面
- 「指定番号を登録する」（P.220）の操作4※
- ダイヤルメモの一覧画面（P.242）

※電話をかけることはできません。

1

アドレス帳の名前検索の一覧画面が表示されます。

≫ （検索）を押すと、検索モードを「名前検索」／「グループ検索」／「番号検索」から選んで切り替えることができます。「名前検索」を選んだときは、ヨミを入力してアドレス帳を検索することができます。ヨミを入力しないときは、 を押します。

≫M346「でか文字」（P.215）を「OFF」に設定しているときは、 （表示切替）を押すと、フォト表示のON／OFFを切り替えることができます。

2 で呼び出したいアドレス帳を選び、 （選択）

アドレス帳の詳細画面が表示されます。

≫電話番号を選び （Cメール）を押すと、Cメールを作成できます（P.111）。

≫Eメールアドレスを選び （Eメール）を押すと、Eメールを作成できます（P.88）。

≫GPS情報を選んで （選択）を押すと、EZナビウォークを開始できます（P.169）。

3 電話番号を選び、

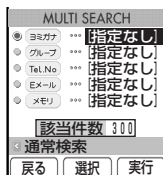
呼び出した電話番号に電話がかかります。

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ：データフォルダへ登録（P.260）

ダイヤルキーを使ってアドレス帳を呼び出す

アドレス帳の名前検索の一覧画面でダイヤルキーを押すと、キーに割り当てられた検索行の一覧画面を呼び出すことができます。
また、待受画面でダイヤルキーを1秒以上長く押しても、同じようにアドレス帳の一覧画面を呼び出すことができます。
例えば、7を押すと「ま行」のアドレス帳一覧を表示することができます。また、7を押すたびに「み→む→め→も→ま」とカーソルが移動します。
ダイヤルキーに割り当てられた検索行は以下の通りです。

- 1 …あ行
- 2 …か行
- 3 …さ行
- 4 …た行
- 5 …な行
- 6 …は行
- 7 …ま行
- 8 …や行
- 9 …ら行
- 0 …わ行

アドレス帳

条件を設定して検索する

検索条件（ヨミガナ、グループ、メモリNo.など）を指定して呼び出したいアドレスを絞り込むことができます。

1 ⇒（マルチサーチ）

マルチサーチ画面が表示されます。

2 検索する条件を選び、（選択）

ヨミガナ	ヨミガナを入力します。
グループ	グループなし、01～19を選びます。
Tel. No	電話番号を入力します。
Eメール	Eメールアドレスを入力します。
メモリ	メモリNo.の範囲を入力します。詳しくは、お知らせをご参照ください。
シークレット	シークレットを設定します。 ※あらかじめM437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定してください。

検索条件を入力するとマルチサーチ画面に検索条件と該当する件数が表示されます。

3 （実行）

検索結果が表示されます。

4 呼び出したいアドレス帳を選び、（選択）⇒電話番号を選び、

呼び出した電話番号に電話がかかります。

1桁または2桁の番号で電話をかける

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録されている電話番号は、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して を押すだけで電話をかけることができます（スピードダイヤル）。

1 メモリNo.を入力し、

発信の確認画面が表示され、ダイヤルを開始します。

1桁または2桁の番号でE／Cメールを作成する

アドレス帳のメモリNo.000～099に登録されているEメールアドレス（Cメールの場合は電話番号）は、下1桁または下2桁のメモリNo.を入力して を押すだけでEメール（Cメール）の作成画面を表示させることができます。

1 メモリNo.を入力し、

Eメールアドレスを宛先としたEメールの作成画面が表示されます。

≫メモリNo.を入力し、 を1秒以上長く押すと電話番号を宛先としたCメールの作成画面が表示されます。

アドレス帳

お知らせ

・シークレット登録したアドレス帳を呼び出す場合は、あらかじめM437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定してください。

■アドレス帳を呼び出す（P.79）

・アドレス帳検索画面の上部には、名前検索モードでは名前の行ごとのインデックス、グループ検索モードではグループ00〜19のアイコン、番号検索モードでは10番台ごとのインデックスが表示されます。
・名前検索モードの場合は、アドレス帳登録時のヨミガナで検索されます。
・名前の行の表示順序は以下の通りです。
あ行→か行……わ行→その他（アルファベット：AaBbCc…、数字：0〜9、記号）
・同じヨミガナで登録されたアドレス帳が複数ある場合は、メモリNo.の小さい順に表示されます。

■条件を設定して検索する（P.80）

・メモリNo.の範囲指定のしかたは以下の通りです。

キー	メモリNo.	キー	メモリNo.	キー	メモリNo.
*	000〜499	0 2 *	020〜029	1 0 *	100〜109
0 *	000〜099	0 3 *	030〜039	1 1 *	110〜119
1 *	100〜199	0 4 *	040〜049	1 2 *	120〜129
2 *	200〜299	0 5 *	050〜059	・	・
3 *	300〜399	0 6 *	060〜069	・	・
4 *	400〜499	0 7 *	070〜079	・	・
0 0 *	000〜009	0 8 *	080〜089	・	・
0 1 *	010〜019	0 9 *	090〜099	4 9 *	490〜499

■1桁または2桁の番号で電話をかける（P.80）

・入力したメモリNo.のアドレス帳に電話番号を2件登録している場合は、通常使用する電話番号（P.77）に電話がかかります。

■1桁または2桁の番号でE／Cメールを作成する（P.80）

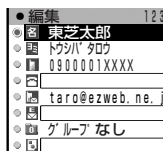
・入力したメモリNo.のアドレス帳にEメールアドレス（電話番号）を2件登録している場合は、通常使用するEメールアドレス（電話番号）を宛先としてEメール（Cメール）を作成します。

アドレス帳を編集する

アドレス帳の登録内容を編集する

1 編集するアドレス帳の詳細画面を表示（P.79）

2 （サブメニュー）⇒［1］「編集」を押す

アドレス帳の編集画面が表示されます。

3 編集したい項目を選び、●（選択）

4 内容を編集し、●

アドレス帳の編集画面に戻ります。

5 （登録）⇒「新規登録」／「上書き登録」を選び、●（決定）

サブメニュー：編集項目を削除、編集項目を解除（P.83）

アドレス帳を削除する

1 （アドレス帳）

≫アドレス帳を1件削除する場合は、削除したいアドレス帳を選びます。

2 （サブメニュー）⇒［2］「削除」を押す

3 削除方法を選び、●（選択）

1件削除	アドレス帳の内容を1件削除します。
選択削除	複数のアドレス帳の内容を削除します。 ●（選択）を押して削除するアドレス帳を指定し（確定）を押します。選んだアドレス帳の名前の左側が「☑」に変わります。
全件削除	アドレス帳の内容を全件削除します。 全件削除を行う場合は、ロックNo.を入力します。

4「はい」を選び、●（決定）

お知らせ

・シークレット登録したアドレス帳を編集、削除する場合は、あらかじめM437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定してください。

■アドレス帳の登録内容を編集する（P.82）

・アドレス帳編集中に電池切れなどがあった場合は、編集中のデータを一時的に保存します。次回、アドレス帳の登録や編集を行ったときに「継続」を選び ●（決定）を押すと編集を続けることができます。

・**編集項目を削除、編集項目を解除（P.82操作2）**
各項目を初期値に戻す場合は、アドレス帳の編集画面で（サブメニュー）を押して「××を削除」／「××を解除」を選び ●（選択）を押します。

■アドレス帳を削除する（P.82）

・選択削除や全件削除の場合、削除するアドレス帳がクイックアイコン（P.245）や許可メンバー（P.266）に登録されているときは、操作4のあとでクイックアイコンや許可メンバーで使用中であることを示すメッセージと削除の確認画面が表示されます。
・アドレス帳を全件削除する場合は、シークレット登録したアドレス帳も削除されます。

メール

Eメールについて

Eメールのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「EZwebの初期設定をする」（P.50）をご参照ください。
Eメールの詳しい仕様については、「仕様一覧」（P.337）をご参照ください。

お知らせ表示について

メールが配信されると、ディスプレイのお知らせ表示で確認できます。
»サブディスプレイでも新着Eメールの件数や送受信状況を確認できます（P.39）。

メール

お知らせ

- 1回の操作で同じEメールを最大5件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）の相手先に送ることができます。
- Eメール送信数は、1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。なお、宛先を5件指定した場合は、5通と数えます。
- Eメールの通信料金については、Eメールで送受信したデータ量に応じて変わります（パケット方式）。
- Eメールを作成し、送信方法に「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「おてがる絵文字送信」を選ぶと、メールアドレスを自動的に変更して送信することができます。
  ※「マイ絵文字送信」、「おてがる絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め～る」のお申し込みが別途必要です。
- Eメールの送信は電波の届く場所で行ってください。圏外で送信することはできません。
- 通話中はEメールの送受信などはできません。

Eメール操作の流れ

≫Eメールメニューで（Cメール）を押すと、「Cメールメニュー」（P.110）に切り替えることができます。

メール

Eメールを作成／送信する

新規にEメールを作成／送信する

この機能は、様々な機能から呼び出せます。
・詳しくは、お知らせ（P.90）をご参照ください。

1 送信メール作成画面を表示（P.87）

2 宛先／件名／本文を選び、●（選択）

宛先	宛先一覧画面が表示されます。もう一度●（選択）を押して、宛先を入力し、●（確定）を押して（確定）を押します。
件名	件名を入力します。全角最大50文字、半角最大100文字まで登録できます。
本文	本文を入力します。全角最大5,000文字、半角最大10,000文字まで登録できます。

3 （送信）

送信方法選択画面が表示されます。
»作成したEメールを送信せずに送信ボックスに保存するには、（サブメニュー）を押して7「保存」を押します。

4 送信方法を選び、●（選択）

送信	そのまま送信するときに使います。
フォトメール便送信	他社の携帯電話にフォトメールを送信するときに使います。
マイ絵文字送信※	auの携帯電話の絵文字のまま送信するときに使います。
おてがる絵文字送信※	他社の携帯電話の絵文字に変換して送信するときに使います。

※ 「マイ絵文字送信」、「おてがる絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め～る」のお申し込みが別途必要です。

サブメニュー：アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出、宛先の削除、宛先を「To」／「Cc」／「Bcc」へ変更、アドレス自動変更、内容確認（P.91）

Eメール本文の装飾をする

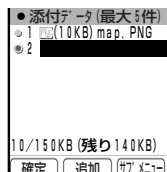
メール本文の文字の色や背景色を変えたり、文字を点滅させたメールを作成することができます。
詳しくは、「文字を装飾する」（P.282）をご参照ください。

データを添付する

画像やサウンド、アドレス帳のデータなどをEメールに添付して送信することができます（最大5件または合計150KBまで）。また、フォトやムービーなどを撮影して添付することもできます。

1 **送信メール作成画面を表示（P.87）⇒「添付」を選び、●（選択）**

2 **添付するデータを選び、●（選択）**

データフォルダ	データフォルダのデータを選んで添付します。
ムービー撮影	ムービーやフォトを撮影して添付します。 また、音声を録音して添付します。
フォト撮影	
ボイス録音	
プロフィール	プロフィールに登録した自分の電話番号、Eメールアドレス、名前などのデータ（vCard）を添付します。
アドレス帳	アドレス帳のデータ（vCard）を選んで添付します。
スケジュール	スケジュールやタスクリストのデータ（vCalendar）を選んで添付します。
タスクリスト	

添付データ一覧画面が表示されます。

≫データを2件以上添付する場合は、空欄を選び●（追加）を押して、データを添付する操作を繰り返してください。

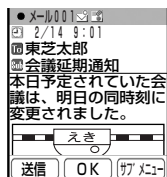
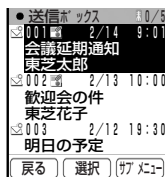
3 **（確定）**

データが添付され、送信メール作成画面に戻ります。

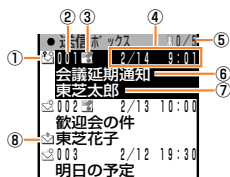
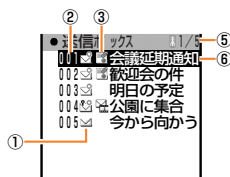
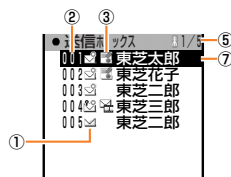
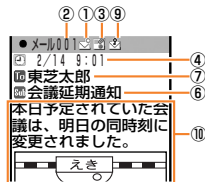
ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ：添付データの変更、添付データの1件解除／全件解除（P.92）

送信ボックスのEメールを確認する

作成途中で送信ボックスに保存したEメールや、送信済みのEメールを確認できます（送信Eメール確認）。

1 **送信ボックスを表示（P.87）⇒確認したいEメールを選び、●（選択）**

≫（送信）を押して送信方法を選び●（選択）を押すと、メールを送信できます。

メール

送信ボックスの画面について

①：送信メールの状態
（ ）：未送信のEメール（保護あり）
（ ）：送信済みのEメール（保護あり）
（ ）：送信失敗のEメール（保護あり）
（ ）：サーバに転送Eメールなし（保護あり）
②：送信メールの表示順
③：添付データの種類（いずれか1種類のみ表示）
：ムービーデータ
：音声データ（マルチメディア、メロディ、ボイス）
：画像データ（ピクチャ）
：装飾データ
：その他データ
④：送信日時または保存日時
⑤：未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数
⑥：件名
⑦：宛先
⑧：返信表示（ ）／転送表示（ ）
⑨：保護表示（ ）
⑩：本文および添付データ（全ての添付データを表示）

お知らせ

・Eメールを作成中に を押すと、編集中のデータは未保存であることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを保存または破棄して、操作を終了することができます。Eメールを作成中に を2回押して操作を中止した場合は、次にEメールメニューを呼び出したときに、作成中のメールがあることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを継続または破棄することができます。
・以下の機能からもEメールを作成することができます。

データフォルダ	データを添付してEメールを作成できます（P.190）。
アドレス帳	アドレス帳に登録した相手へのEメールを作成できます。 アドレス帳詳細画面（P.79）でEメールアドレスを選び （Eメール）を押して「1件 宛先に登録」を選びます。
	アドレス帳の内容を添付してEメールを作成できます。 アドレス帳詳細画面（P.79）でEメールアドレスを選び （Eメール）を押して「1件 添付データ作成」を選びます。
プロフィール	プロフィールの内容を添付してEメールを作成できます。 プロフィール詳細画面（P.62）で （サブメニュー）を押して「Eメール作成」を選び「1件 添付データ作成」を選びます。
スケジュール／タスクリスト	スケジュール／タスクリストの内容を添付してEメールを作成できます。 スケジュールの一覧画面（P.255）／タスクリストの一覧画面（P.258）で （サブメニュー）を押して「Eメール作成」を選びます。
EZアプリ	表示されたEメールアドレスへのEメールを作成できます（P.178）。 EZアプリ起動中に「メール送信」などと表示されたときに、表示を選び （OK）を押します。
カメラ	撮影したフォト／ムービーを添付してEメールを作成できます（P.122）。

■新規にEメールを作成／送信する（P.88）
・送信済みのEメールや、送信せずに保存したEメールは、送信ボックスに保存されます。送信ボックスには最大200件または500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると、送信済みEメール（古い順）、送信失敗、未送信の順でEメールが削除されます。

・Eメールの宛先（To／Cc／Bcc）を設定する際に、Eメールアドレスの“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付加される便利な機能があります。ただし、Eメールの宛先に誤った文字が入力されている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付加して送信しますので、メモ/クリアで誤った文字を消去してください。
・異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
・「冒頭文」／「署名」（P.104）を「付加する」に設定しているときは、新規作成時の本文に冒頭文／署名が追加された状態で表示されます。
・Eメールを送信すると、宛先のEメールアドレスが「送信履歴」に記憶されます（最大20件）。この「送信履歴」を宛先に利用することもできます。
・宛先（To／Cc／Bcc）は、最大5件（合計半角640文字以内）まで設定することができます。なお、6件以上の宛先を入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。
・件名、本文に、半角カナを入力することはできません。

・アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出（P.88操作2）
宛先を入力するときに、アドレス帳／Eメールの送信履歴／送信グループ／プロフィールの内容を呼び出して利用することができます。

・宛先の削除（P.88操作2）
設定した宛先を削除することができます。宛先一覧画面で削除したいアドレスを選び（サブメニュー）を押し、「宛先削除」を選び●（選択）を押し、「1件削除」／「全件削除」を選んで●（選択）を押します。

・宛先を「To」／「Cc」／「Bcc」へ変更（P.88操作2）
宛先一覧画面で宛先「To」／「Cc」／「Bcc」※1を切り替えることができます。
※1 「Cc」、「Bcc」はEメールを同報する際に使用します。
「To」 ：Eメールの直接宛先として使用します。「To」に宛先を入力しないと送信できません。
「Cc」 ：Eメールを同報する際に使用します。「Bcc」とは異なり、そのメールの受信者がほかの誰宛に同報されたのかが分かります。
「Bcc」：Eメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、そのメールの受信者にはほかの誰宛に同報されたのかは分かりません。メールの受信者全員に「To」にあたる送信先をも知らせたくない場合は、自分のアドレスを「To」に入力し、受信者全員のアドレスを「Bcc」に入力します。

・アドレス自動変更（P.88操作2）
宛先一覧画面で選んだメールアドレスを、アドレス変更送信（P.104）のルールに従って変更することができます。

・内容確認（P.88操作1、2）
作成した送信Eメールの内容を確認することができます。

■Eメール本文の装飾をする（P.88）
・メールの装飾を行うと自動的に装飾データが添付されます。そのため、すでに添付データが5件添付されているメールや添付データの合計が150KBを超えるメールは装飾することができません。
・メールの装飾はメール1件につき文字色、文字点滅をそれぞれ200箇所設定できます。
・装飾メールに対応していない機種に送信した場合、通常のメールとして表示されます。
・装飾メールは「 」アイコンで表示されます。
・装飾メールを受信しても、サーバから装飾データを受信していなかったり、装飾データを削除した場合は通常のメールとして表示されます。
・装飾メールは「転送」できません。また、「返信」、「全員へ返信」、「本文転送」はできますが、装飾データは添付されません。
・絵文字、改行、空白（スペース）には、装飾の設定は反映されません。
・メール装飾を行ったあと、新たな文字を追加しても基本色で入力され、その前後の装飾は反映されません。
・装飾データを削除するには、送信メール一覧画面で（サブメニュー）を押して「装飾データ削除」を選び●（選択）を押し、「1件削除」／「選択削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

■データを添付する（P.89）
・操作2でフォト撮影を行う場合の撮影モードを「VGAサイズ」や「SXGAサイズ」に設定した場合は、フォト画質（P.132）は「メールモード」となり、変更することはできません。また、撮影モードを「連写」に変更することはできません。
・Eメールに添付することができるのは最大5件までで、データフォルダで表示されているデータサイズで合計150KBまでのデータです。
・添付データは、送信メール作成画面で添付を行った際に、符合化されて実際より大きなデータとなります（例：150KBのデータはEメールに添付すると約206KBになります）。送信メール作成画面には、符号化されたデータサイズが表示されます。

- 著作権保護ありのデータは添付できません。
- データを添付すると送信メール作成画面の添付データアイコンが「」に変わります。また、複数のデータを添付すると「」に変わります。
- データを添付した場合、データ名に以下の拡張子（.XXX）が付加されます。

アイコン	データ属性	拡張子
	ピクチャ	.PNG、.JPG、.GIF
	マルチメディア、メロディ	.MMF、.M3F、.MQF
	ボイス	.QCP、.HVS
	プロフィール、アドレス	.VCF
	スケジュール、タスクリスト	.VCS、.ICS
	ムービー	.AMC、.3G2、.3GP、.FF2
	装飾データ	.NTL
各形式アイコン	その他	各形式の拡張子

- VGAサイズやSXGAサイズで撮影したフォトを添付すると、送信先の携帯電話によっては、フォトが表示できない場合があります。
- プロフィールを添付した場合、添付データは「(プロフィールの名前).VCF」となります。プロフィールの名前が設定されていないときは「(自分の電話番号).VCF」となります。

・添付データの変更（P.89操作2）
添付データ一覧画面で（サブメニュー）を押して「変更」を選び（選択）を押します。

・添付データの1件解除／全件解除（P.89操作2）
添付データ一覧画面で（サブメニュー）を押して「1件解除」／「全件解除」を選び（選択）を押します。

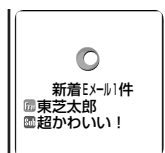
■送信ボックスのEメールを確認する（P.89）
- 送信ボックスには最大200件または500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると、送信済みEメール（古い順）、送信失敗、未送信の順でEメールが削除されます。
- 複数のデータを添付している場合は、その内の1種類のアイコンが表示されます。表示される際の優先順位は以下のようになります。
  ムービーデータ>音声データ>画像データ>装飾データ>その他データ

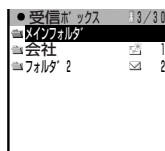
添付データ	ファイル形式
ムービーデータ	「.amc」「.3g2」「3gp」「.ff2」
音声データ	「.mmf」「.m3f」「.mqf」「.amc」「.3g2」「.3gp」「.qcp」「.hvs」
画像データ	「.png」「.jpg」「.gif」
装飾データ	「.ntl」
その他データ	上記以外のファイル形式

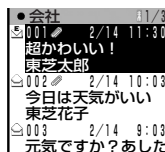
Eメールを受信する

受信したEメールを読む

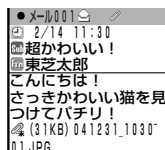
1 メールを受信する

アニメーションが表示され、Eメールを受信したあと、待受画面にお知らせ表示が表示されます。

2 「Eメールあり」を選び、●

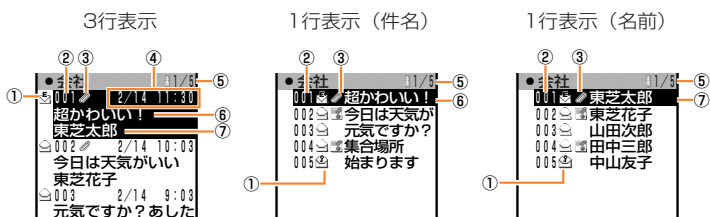
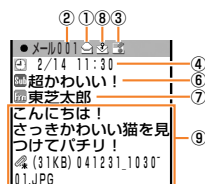
受信ボックスが表示されます。

3 フォルダを選び、●（選択）

受信ボックスのメール一覧画面が表示されます。

4 読みたいメールを選び、●（選択）

メールの内容が表示されます。

≫件名を選んで●（コピー）を押すと、件名をコピーしたり、定型文やメモ帳に登録したりできます。

5 ●（OK）

サブメニュー：フォルダ表示／一覧表示の切り替え、本文未受信メールを受信（選択受信）、アドレス詳細表示、件名差出人詳細の表示、文字サイズの切り替え、装飾表示／通常表示の切り替え（P.98）

受信ボックスの画面について

受信内容確認画面

①：受信メールの状態
- （　）：未読のEメール（保護あり）
- （　）：既読のEメール（保護あり）
- （　）：差出人、件名のみ受信の未読のEメール（保護あり）
- （　）：サーバに本文未受信のEメールなし（保護あり）

②：受信メールの表示順

③：添付データの種類（いずれか1種類のみ表示）
- ：ムービーデータ
- ：音声データ（マルチメディア、メロディ、ボイス）
- ：画像データ（ピクチャ）
- ：装飾データ
- ：その他データ

④：受信日時

⑤：未読メール／受信メールの総数

⑥：件名

⑦：差出人

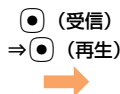
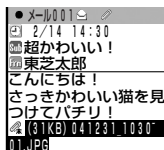
⑧：保護表示（　）

⑨：本文および添付データ（全ての添付データを表示）

添付データを再生する

1 受信Eメールを表示（P.92）⇒添付データを選び、●（受信）⇒●（再生）

»添付データが受信済みの場合は、添付データを選び●（再生）を押します。

サブメニュー：ファイル情報表示（P.99）

オープンメール機能

メール受信後、A5509Tを閉じたままサブディスプレイでメールの差出人と件名（Eメール）または本文の一部（Cメール）を確認することができます。
また、A5509Tを開くと本文を確認することができます（オープンメール）。

1 メールを受信する

2 本体を閉じた状態で（サイドキー1）

不在着信／メール件数表示画面が表示されます。
»EメールまたはCメールのどちらか一方のみ受信した場合は、操作4に進みます。

3 （サイドキー2）⇒（サイドキー1）で「Eメール」または「Cメール」を選ぶ

4 （サイドキー2）

»複数のメールがあるときは、（サイドキー1）を押すと次のメールを表示します。

受信Eメールを表示中にできること

受信メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。また、GPS情報付きURLの場合は地図やルートなどの確認をすることができます。

電話をかける（Phone To）

1 受信Eメールを表示（P.92）

2 本文中の電話番号にカーソルを合わせ、●（選択）

選択メニューが表示されます。

3 「電話発信」を選び、●（選択）⇒●（発信）

»電話発信のほかに以下の機能も使えます。また、Cメールの場合は受信Cメールの差出人を選んで●（選択）を押しても、選択メニューが表示されます。
アドレス帳登録（P.76）、Cメール作成（P.111）、電話番号コピー／コピー（P.99）

Eメールを送る（Mail To）

1 受信Eメールを表示（P.92）

2 本文中のEメールアドレスにカーソルを合わせ、●（選択）

選択メニューが表示されます。

3 「Eメール作成」を選び、●（選択）

送信メール作成画面が表示されます。
≫Eメール作成のほかに以下の機能も使えます。また、受信Eメールの差出人を選んで●（選択）を押しても、選択メニューが表示されます。
アドレス帳登録（P.76）、振分登録（P.96）、拒否リスト登録（P.97）、アドレスコピー／コピー（P.99）

サイトにアクセスする（URL To）

1 受信Eメールを表示（P.92）

2 本文中のURLにカーソルを合わせ、●（選択）

選択メニューが表示されます。

3 「URLジャンプ」を選び、●（選択）⇒●（OK）

≫URLジャンプのほかに以下の機能も使えます。
お気に入り登録（P.154）、アドレス帳登録（P.76）、URLコピー／コピー（P.99）

地図を表示する

1 受信Eメールを表示（P.92）

2 本文中のGPS情報にカーソルを合わせ、●（選択）

選択メニューが表示されます。

3 「地図表示」を選び、●（選択）⇒「はい」を選び、●（決定）

地図が表示されます。
≫地図表示のほかに以下の機能も使えます。
ここへ行く（P.169）、Myスポット登録（P.168）、URLジャンプ※（上記）、お気に入り登録※（P.154）、アドレス帳登録（P.76）、URLコピー※／コピー（P.99）
※GPS情報がURL形式の場合のみ表示されます。

新着Eメールを問い合わせる

サーバへ新しいメールが届いていないかを確認することができます。
電波の届かない場所にいたときなど、受信できなかったEメールを確認することができます。

1 ✉⇒4「新着メール問合せ」を押す

サーバに接続し、アニメーションが表示されます。新着Eメールがある場合は、Eメールを受信したあと、受信ボックスが表示されます。
新着Eメールがない場合、「新着Eメールはありません」と表示されます。

受信したEメールに返信する

1 受信Eメールを表示（P.92）⇒📷（返信）

送信メール作成画面が表示されます。
≫Eメールの差出人と、自分以外に同じEメールを受信した全員（「Bcc」を除く）へ返信する場合は、▭（サブメニュー）を押して1「全員へ返信」を押します。
ただし、受信したEメールに6件以上の宛先がある場合は、エラーメッセージが表示され、送信できません。

2 Eメールを作成し、送信（P.88）

受信したＥメールを転送する

1 受信Ｅメールを表示（P.92）

2 （サブメニュー）⇒2「本文転送」／3「転送」を押す

2「本文転送」	受信Eメールの本文を引用して転送メールを作成します。
3「転送」	サーバにあるEメールをそのまま転送します。 Eメールを送信すると、操作3で入力する本文に続いて、サーバにあるEメールが引用されます。

送信メール作成画面が表示されます。

3 Ｅメールを作成し、送信（P.88）

受信Ｅメールをフォルダに振分ける

受信Ｅメールをフォルダごとに管理することができます（受信ボックスフォルダ機能）。
フォルダ1～9まで作成することができます。フォルダを作成するには、以下のいずれかの操作を行います。
・受信Eメールをフォルダに移動する（下記）
・作成するフォルダに振分け条件を登録する（下記、P.97）
・フォルダの名前を編集する（P.100）
※フォルダを利用する場合は、「フォルダ表示」（P.103）を「フォルダ表示する」に設定してください。

受信Ｅメールをフォルダに移動する

1 受信ボックスを表示（P.87）⇒フォルダを選び、●（選択）

≫Eメールを1件移動する場合は、移動したいEメールを選びます。

2 （サブメニュー）⇒7「フォルダ移動」を押す

3 移動方法を選び、●（選択）

1件移動	Eメールを1件移動します。
選択移動	複数のEメールを移動します。 ●（選択）を押して移動するEメールを指定し（確定）を押します。選んだEメールには「」が付きます。
全件移動	Eメールを全件移動します。

4 移動先のフォルダを選び、●（選択）⇒「はい」を選び、●（決定）

受信Ｅメールを振分け条件に登録する

振分け条件に登録すると、受信したEメールを登録したフォルダに自動的に移動することができます。

この機能は、以下のメニューでも呼び出せます。
・「Eメールを送る（Mail To）」（P.94）の選択メニュー

1 受信Ｅメールを表示（P.92）

2 （サブメニュー）⇒8「アドレス詳細表示」を押す

3 Eメールアドレスを選び、● （選択）

4 「振分登録」を選び、● （選択）

5 振分けるフォルダを選び、● （選択）⇒「はい」を選び、● （決定）

振分け条件を編集する

振分け条件に、新しくEメールアドレスまたはドメイン名（例：@ezweb.ne.jp）を追加したり、削除したりできます（振分け登録）。

この機能は、以下のメニューでも呼び出せます。
・Eメールの「受信・表示設定」（P.103）

1 受信ボックスを表示（P.92）

2 （サブメニュー）⇒ 1 「振分け登録」を押す

振分け登録画面が表示されます。

3 フォルダを選び、● （選択）

登録メンバー一覧画面が表示されます。

4 ● （選択）⇒Eメールアドレスを入力し、● （確定）

5 （登録）⇒「はい」を選び、● （決定）

サブメニュー：メール再振分け、フォルダ名編集、フォルダ設定リセット、アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出、登録メンバーの削除（P.100）

受信Eメールを拒否リストに登録する

受信EメールのＥメールアドレスを拒否リストに登録できます。拒否リストに登録したEメールアドレスは、「アドレスフィルター（指定拒否設定）」（P.105）に登録され、受信を拒否することができます。

この機能は、以下のメニューでも呼び出せます。
・「Eメールを送る（Mail To）」（P.94）の選択メニュー

1 受信Ｅメールを表示（P.92）

2 （サブメニュー）⇒ 8 「アドレス詳細表示」を押す

3 Eメールアドレスを選び、● （選択）

4 「拒否リスト登録」を選び、● （選択）⇒「はい」を選び、● （決定）

■受信したＥメールを読む（P.92）
・受信ボックスには最大500件または1,250KB（装飾データ含む、添付データは含まない）のEメールを保存することができます。それを超えると、保護Eメール（P.101）を除く最も古い既読のEメールから削除されます（未読Eメールは削除されません）。
・受信状況および受信データにより、正しく受信できなかった場合でも通信料がかかる場合があります。
・受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
・HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
・新着Eメールを受信すると、受信ボックスには「」が表示されます。
・本文未受信のEメールの本文を受信しようとしたときに、サーバ容量やサーバ保存期間の超過によりすでにＥメールが消去されていた場合は、サーバにEメールがないことを示すメッセージが表示され、選んだEメールのアイコンが「」から「」に、添付データのアイコンが「」から「」に変わります。
・複数のデータが添付されている場合は、その内の1種類のアイコンが表示されます。表示される際の優先順位は以下のようになります。
　ムービーデータ＞音声データ＞画像データ＞装飾データ＞その他データ

添付データ	ファイル形式
ムービーデータ	「.amc」「.3g2」「3gp」「.ff2」
音声データ	「.mmf」「.m3f」「.mqf」「.amc」「.3g2」「.3gp」「.qcp」「.hvs」
画像データ	「.png」「.jpg」「.gif」「.bmp」
装飾データ	「.ntl」
その他データ	上記以外のファイル形式

・文字数が多いメールの場合、Eメールの表示に時間がかかる場合があります。
・本文が10KB（全角約5,000文字）を超えたEメールの場合は、本文の全てを表示することはできません。
・サーバに未受信のEメールがある状態で10KB以上ある本文を受信する場合、メールサイズが大きいため受信できなかったことを示すメッセージが表示されます。
・受信ボックスが未読で一杯の場合は、待受画面でを押したときに、受信ボックスの容量に空きがないことを示すメッセージが表示されます。受信ボックスの不要なメールを削除してください。
・「メール受信方法」（P.103）を「差出人・件名受信」に設定している場合は、操作4のあとアニメーションが表示され、本文を受信したあと、メールの内容が表示されます。
・データが添付されている受信メールを表示すると、添付データが自動的に再生されます。ただし、データによっては自動的に再生されない場合があります。

・フォルダ表示／一覧表示の切り替え（P.93操作2）
受信ボックスの表示方法を「フォルダ表示」（フォルダ表示する）／「一覧表示」（フォルダ表示しない）に切り替えることができます。（P.103）

・本文未受信メールを受信（選択受信）（P.93操作3）
本文未受信のEメールをまとめて受信します。受信画面で、（選択）を押して受信したいメールを指定し、（確定）を押します。

・アドレス詳細表示（P.93操作3、4）
アドレス詳細表示画面を表示し、「From」、「Reply to」、「To」、「Cc」に指定されているアドレスを確認できます。ただし、メール1件に指定されているアドレスの情報量によっては、アドレスを全て表示できない場合があります。
アドレス詳細表示画面でアドレスを選び（選択）を押すと、アドレス帳登録、振分け登録（P.97）、拒否リスト登録（P.97）などを行うことができます。

・件名差出人詳細の表示（P.93操作3）
「日時」、「件名」、「差出人」の詳細を表示できます。

・文字サイズの切り替え（P.93操作4）
Eメールを表示するときの文字サイズを一時的に切り替えることができます。
標準の文字サイズはM342「Eメール文字」（P.215）で設定します。
アプリ を押しても文字サイズを切り替えることができます（ワンタッチ文字サイズ切替）。

・装飾表示／通常表示の切り替え（P.93操作4）
Eメールの本文が装飾されていた場合、「装飾表示」（装飾して表示）／「通常表示」（装飾しないで表示）を切り替えることができます。

■添付データを再生する（P.94）

・受信Eメールの添付データのアイコンの意味は以下の通りです。
　：添付データあり（データフォルダに保存する前の場合。データはサーバにあります）
　：添付データあり（データフォルダに保存された添付データを削除した場合）
　：添付データあり（対応していないファイル形式の場合）
　：サーバに添付データがない場合
・「」で表示された場合は、選ぶことはできません。また、再生することもできません。
・受信可能なデータは以下の通りです。

アイコン	データ属性	拡張子
	ピクチャ	.PNG、.JPG、.GIF、.BMP
	マルチメディア、メロディ	.MMF、.M3F、.MQF
	ボイス	.QCP、.HVS
	プロフィール、アドレス	.VCF
	スケジュール、タスクリスト	.VCS、.ICS
	ムービー	.AMC、.3G2、.3GP
		.FF2
	装飾データ	.NTL
	テキスト	.TXT

・添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
・添付データは、受信すると自動的にデータフォルダに保存されます。

・ファイル情報表示（P.94）
添付データを選んでファイル情報を確認できます。

■受信Eメールを表示中にできること（P.94）

・受信メール本文中の「」「」「tel」「tel：」「TEL」に続く36桁までの数字を電話番号と認識します。「tel」は大文字でもかまいません。また、「＊」「＃」「—」「(」「)」「P」が含まれていても電話番号として認識します。この内の「—」「(」「)」は桁数には含まれません。
・「」「」「tel」「tel：」「TEL」がなくても「0」または「(0)」で始まる9～11桁の数字は電話番号として認識します。
・受信メール本文中に「@」があり、その前後に各1文字以上の半角英数字がある場合、Eメールアドレスとして認識します。
・受信メール本文中に「http://」「https://」で始まる半角英数字記号がある場合、URLとして認識します。

・電話番号コピー／アドレスコピー／URLコピー／コピー（P.94、95）
カーソルを合わせた情報（電話番号、Eメールアドレス、URL、GPS情報）をコピーできます。
選んだメニューによってコピーされる情報は、以下のように異なります。

カーソルを合わせた情報	電話番号コピー／アドレスコピー／URLコピーを選んでコピーされる情報	コピーを選んでコピーされる情報
差出人	Eメールアドレス （Cメールの場合は電話番号）	名前
本文中の電話番号 「(03) 1234-XXXX」	031234XXXX	(03) 1234-XXXX
本文中のEメールアドレス	Eメールアドレス	
本文中のURL	URL	
本文中のGPS情報	—	GPS情報

■受信したＥメールに返信する（P.95）

・件名には「Re:」が付加されます。
・宛先には差出人のEメールアドレスが自動的に設定されます。
・受信Eメールを引用した場合、本文と引用文の合計が全角5,000文字（半角10,000文字）を超えて入力することはできません。
・パソコンなどから送信された全角5,000文字を超えている受信Eメールを引用する場合、全角5,000文字を超えた分は切り捨てられます。また、そのときは全角5,000文字を超えて新しい文字を入力することができませんので、不要な文字を削除してください。

■受信したＥメールを転送する（P.96）

・件名には「Fw:」が付加されます。
・「転送」の場合、サーバにある元のEメール（受信Eメール）を転送するため、受信できなかった本文や添付データも全て転送されます。
・「転送」の場合、サーバの受信Eメールが削除されているときは、送信時にサーバにメールがないことを示すメッセージが表示され、転送できません。

■受信Ｅメールをフォルダに振分ける（P.96）

・作成したフォルダを削除するには、フォルダ内の受信Eメールを全て削除し、フォルダ設定リセット（下記）を行います。

●受信Eメールをフォルダに移動する

・Eメールを移動しても、「振分け登録」（P.97）で設定した振分け条件は移動されません。Eメールのみ移動されます。

●振分け条件を編集する

・「メインフォルダ」には条件を設定することはできません。
・ドメイン名を入力する場合は、最初に「@」を入力してください。
・登録メンバー入力画面に登録できる件数は1件ずつです。
・登録できる振分け条件は全フォルダの合計で200件までです（各フォルダごとの登録できる件数に制限はありません）。
・登録した条件に一致するEメールは、そのフォルダに移動します。条件確認は「フォルダ1」からフォルダ番号の小さい順番で行われます。どのフォルダにも移動しなかったEメールは「メインフォルダ」に移動します。

・メール再振分け（P.97操作2）
登録した振分け条件に従って、受信した全てのEメールを移動し直すことができます。

・フォルダ名編集（P.97操作2）
振分け登録画面で選んだフォルダの名前を編集できます（全角最大5文字、半角最大10文字）。

・フォルダ設定リセット（P.97操作2）
振分け登録画面で選んだフォルダの名前と振分け条件をお買い上げ時の状態に戻します。

・アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出（P.97操作3）
登録メンバーのEメールアドレスを入力するときに、アドレス帳／Eメールの送信履歴／送信グループ／プロフィールの内容を呼び出して利用することができます。

・登録メンバーの削除（P.97操作3）
登録メンバーの一覧画面で、登録メンバーを選んで󰀀（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

受信Eメール／送信Eメールを操作する

Eメールを保護／解除する

送信ボックス、受信ボックスのEメールを誤って消去しないように保護することができます（送信ボックスは最大100件または容量の50%、受信ボックスは最大250件または容量の50%）。

1 送信ボックス（P.87）／受信ボックスのメール一覧画面（P.93）を表示

2 （サブメニュー）⇒「選択保護／解除」を選び、（選択）

≫保護したメールを全件解除する場合は、「全件保護解除」を選びます。

3 保護／保護解除するメールを選び、（保護／解除）

保護指定した場合は「」が付き、解除指定した場合は「」が消えます。複数のメールを保護／保護解除する場合は、操作3を繰り返します。

4 （確定）

保護設定されたメールは「」が表示されます。
保護解除されたメールは「」が消えます。

Eメールを削除する

1 送信ボックス（P.87）／受信ボックスのメール一覧画面（P.93）を表示

≫メールを1件削除する場合は、削除したいメールを選びます。

2 （サブメニュー）⇒「削除」を選び、（選択）

3 削除方法を選び、（選択）

1件削除	メールを1件削除します。
選択削除	複数のメールを削除します。 （選択）を押して削除するEメールを指定し（確定）を押します。選んだメールには「」が付きます。
全件削除	メールを全件削除します。

4 「はい」を選び、（決定）

Eメールを検索する

送信ボックス、受信ボックスのEメールの中から、指定した語句を含むものを検索することができます。

1 送信ボックス（P.87）／受信ボックスのメール一覧画面（P.93）を表示

2 （サブメニュー）⇒「検索」を選び、（選択）

検索文字列の入力画面が表示されます。

3 検索したい語句を入力し、（確定）⇒（検索）

検索範囲は以下の通りです。
受信ボックス：「差出人」、「Cc」、「件名」、「日時」、「本文」
送信ボックス：「宛先」、「Cc」、「Bcc」、「件名」、「日時」、「本文」

一覧表示を変更する

送信ボックス、受信ボックスの一覧表示の項目や表示行数を設定することができます。

1 **送信ボックス（P.87）／受信ボックスのメール一覧画面（P.93）を表示**

2 **（サブメニュー）⇒「表示方法」を選び、（選択）**

3 **「3行表示」／「1行表示（件名）」／「1行表示（名前）」を選び、（選択）**

一覧表示を並べ替える

送信ボックス、受信ボックスのＥメールを条件に従って並べ替える（ソート）ことができます。

1 **送信ボックス（P.87）／受信ボックスのメール一覧画面（P.93）を表示**

2 **（サブメニュー）⇒6「ソート」を押す**

3 **条件を選び、（選択）**

選択できる並べ替えの条件は以下の通りです。
受信ボックス：「受信順」、「未読・未受信順」、「アドレス順」、「保護順」
送信ボックス：「保存順」、「未送信順」、「アドレス順」、「保護順」

お知らせ

・Ｅメールの内容を表示してから（サブメニュー）を押して、保護／保護解除、削除の操作を行うこともできます。

■Ｅメールを保護／解除する（P.101）
・送信メール、受信メールの保護可能容量を超えると、保護可能容量を超えていることを示すメッセージが表示され、保護することはできません。

■Ｅメールを削除する（P.101）
・全件削除または選択削除を行う場合、保護設定されたメールが削除対象になっているときは、保護メール削除の確認画面が表示されます。削除したい場合は「はい」を選んで（決定）を押してください。
・選択削除を行う場合は、メールを指定し（詳細）を押すと、メールの内容を確認できます。

■Eメールを検索する（P.101）
・検索語句は、全角最大13文字、半角最大26文字まで入力できます。

■一覧表示を並べ替える（上記）
・「アドレス順」を選ぶと、Eメールアドレスの文字順に並べられます。
数字（0～9）→英大文字（A～Z）→英小文字（a～z）

Eメールの設定をする

- お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

Eメールを利用するときの機能や環境を設定できます。

受信・表示設定

1 Eメール設定画面を表示（P.87）⇒[1]「受信・表示設定」を押す

受信・表示設定の画面が表示されます。

2 設定する項目を押す

[1]「メール自動受信」	サーバに届いたEメールを自動的に受信するように設定します。
[2]「メール受信方法」	「全受信」：差出人・件名・本文を一度に受信します。
	「指定全受信」：設定した相手からのEメールのみ「全受信」を行い、ほかの相手からのEメールは「差出人・件名受信」を行います。全受信する相手は、「アドレス帳」／「個別アドレス」／「アドレス帳・個別アドレス」から選び設定することができます。 ※「個別アドレス」を選ぶ場合は、あらかじめ「個別アドレス登録」を選んでアドレスを入力し、登録を行ってください。
	「差出人・件名受信」：差出人・件名のみを受信します。本文は受信Eメール確認時に手動で受信します。
[3]「添付自動受信」	受信したEメールに添付データがある場合、自動受信するように設定します。また、受信するデータの種類（動画／音声／静止画／装飾データ）を選んだり、データの種類ごとに自動受信の許可サイズを設定するには、以下の操作を行います。 **1 「自動受信する」を選び、[●]（選択）** **2 自動受信したいデータの種類を選び、[●]（選択）** 自動受信する種類には「☑」が表示されます。 »自動受信の許可サイズを設定する場合は、[□]（サイズ）を押して、許可サイズを入力し[●]（決定）を押します。許可サイズをリセットするには、許可サイズの入力画面で[□]（リセット）を押します。 **3 [□]（確定）**
[4]「フォルダ表示」	受信ボックスの表示方法を「フォルダ表示する」／「フォルダ表示しない」から選びます。 フォルダ表示する ●受信ﾎﾞｯｸｽ 0/3 ﾒｲﾝﾌｫﾙﾀﾞ 会社 友人 フォルダ表示しない ●受信ﾎﾞｯｸｽ 0/3 001 2/14 11:30 今日の打ち合わせの 東芝太郎 002 2/14 10:03 今日は天気がいいで 東芝花子 003 2/14 9:30 元気ですか？あした
[5]「振分け登録」	振分け条件に、新しくEメールアドレスまたはドメイン名（例：@ezweb.ne.jp）を追加したり、削除したりできます。詳しくは、「振分け条件を編集する」（P.97）をご参照ください。

ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ：アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出、登録内容の削除（P.106）

送信・作成設定

1 **Eメール設定画面を表示（P.87）⇒[2]「送信・作成設定」を押す**

送信・作成設定の画面が表示されます。

2 **設定する項目を押す**

[1]「返信先アドレス」	Eメールを送信した相手から返信してもらうときの送付先を、自分のA5509TのアドレスI以外のEメールアドレスに設定します。 「設定する」を選び●（選択）を押したあと、アドレスを入力してください。
[2]「差出人名称」	送信した相手に表示される差出人の名前を設定します。 「設定する」を選び●（選択）を押したあと、名称を入力してください。
[3]「冒頭文」	送信Eメールの文頭に冒頭文を付加します。 「付加する」を選び●（選択）を押したあと、冒頭文を入力してください。
[4]「署名」	送信Eメールの文末に署名を付加します。 「付加する」を選び●（選択）を押したあと、署名を入力してください。
[5]「返信メール引用」	受信Eメールに返信するときに、元のEメール（受信Eメール）の内容を引用します。「引用する」に設定すると、受信したEメールを引用しながら、コメントを付けて返信することができます。
[6]「送信グループ」	同じEメールを複数の相手先に送ることが多い場合、その相手先を1つのグループにまとめた送信グループを作成することができます。 **1 送信グループ0〜9を選び、●（選択）** **2 ●（選択）** **3 宛先を入力し、●（確定）** **4 [📷]（登録）⇒「はい」を選び、●（決定）**
[7]「アドレス変更送信」	「送信時変更表示」：Eメール送信時に、送信方法選択画面を表示するかしないかを設定します。 「変更内容編集」：変更するメールアドレスのドメインを編集することができます。※

※ アドレス変更送信（P.88、91）を利用すると、利用するサービスにあわせて相手のEメールアドレスを自動的に変更して送信することができます。お買い上げ時の変更ルールは以下の通りですが、この設定を変更することができます。

タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	おてがる絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-＊.ne.jp	@jp-＊.nepm.jp	@jp-＊.ne-u.jp	@jp-＊.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	—
アドレス4	@＊.vodafone.ne.jp	@＊.vodafone.nepm.jp	@＊.vodafone.ne-u.jp	@＊.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	（未設定）	（未設定）	（未設定）	（未設定）

アドレスの「＊」は、地域ごとに異なるアドレスをまとめて設定するときに使います。
例えば、「基本アドレス」が「@＊.vodafone.ne.jp」、「フォトメール便送信」が「＊.vodafone.nepm.jp」に設定されている場合は、Eメールアドレスは次のように変更されます。
・□□□@t.vodafone.ne.jp→□□□@t.vodafone.nepm.jp
・△△△@k.vodafone.ne.jp→△△△@k.vodafone.nepm.jp

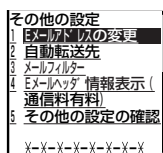
(ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ)：グループ名変更、アドレス帳呼出／送信履歴呼出／プロフィール呼出、登録内容の削除（P.107）

その他の設定

サーバに接続して「Eメールアドレスの変更」「自動転送先」「メールフィルター」「Eメールヘッダ情報表示」「その他の設定の確認」「auのメルマガサービス設定」などの各設定や操作が行えます。

1 Eメール設定画面を表示（P.87）⇒3「その他の設定」を押す

2「はい」を選び、●（決定）

サーバに接続しアニメーションが表示されたあと、その他の設定の画面が表示されます。

3 設定する内容を選び、●（OK）

暗証番号の入力画面が表示されますので、暗証番号を入力してください。暗証番号については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.47）をご参照ください。

Eメールアドレスの変更※	Eメールアドレスを変更できます。 「承諾する」を選び●（OK）を押し、Eメールアドレスを入力します。 続いて「送信」を選び●（OK）を押し、「OK」を選び●（OK）を押します。
自動転送先	転送先アドレスを設定すると、設定したアドレスに受信Eメールのコピーを自動的に転送します。
メールフィルター※	「未承諾広告フィルター」：「未承諾広告※」を件名に含むメールの受信を拒否します。
	「アドレスフィルター」： 「全受信」： 全てのメールを受信します。 「指定受信設定」： インターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定する「一括指定」、個別にEメールアドレスやドメイン、@より前の部分を設定する「個別指定」があります。 「指定拒否設定」： 個別に指定したEメールアドレスやドメイン、@より前の部分を含むEメールのみ受信を拒否します。 「なりすまし規制」： 携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールを受信拒否することができ、「全受信」、「指定受信設定」、「指定拒否設定」と同時に「規制する」に設定することができます。例えば、「全受信」と同時に「規制する」に設定すると携帯電話・PHSになりすまして送られてくるメールだけを受信拒否することができます。 ※「指定受信設定」をしたあとでも、個別のEメールアドレスを拒否リストに設定できます。
	「設定にあたって」：メールフィルターの設定の説明を確認できます。
Eメールヘッダ情報表示※（通信料有料）	サーバにある30日前（最大500件）までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。
その他の設定の確認	その他の設定の内容を一覧で確認できます。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

※迷惑メール対策として利用できます。お知らせ（P.107）も合わせてご参照ください。

メール

設定内容を確認する

Eメール設定の設定内容を一覧画面で確認することができます。

1 **Eメール設定画面を表示（P.87）⇒4「Eメール設定確認」を押す**

Eメール設定の内容が表示されます。

● Eﾒｰﾙ設定確認
1 Eﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ
△△△@ezweb.ne.jp
2 ﾒｰﾙ自動受信
自動受信する
3 ﾒｰﾙ受信方法
全受信
4 添付自動受信
自動受信する

オンリーメールの設定をする

オンリーメール（P.130、138）の機能を利用してEメールを送信するときの宛先と件名、本文を設定できます（設定できるのは1件のみです）。

1 **Eメール設定画面を表示（P.87）⇒5「オンリーメール設定」を押す**

オンリーメール設定の画面が表示されます。

2 **宛先／件名／本文を選び、●（選択）⇒宛先／件名／本文を入力し、●（確定）**

3 **（登録）⇒「はい」を選び、●（決定）**

お知らせ

■受信・表示設定（P.103）

「メール自動受信」

・「自動受信しない」に設定した場合でも、サーバにEメールが届いたことを「」（Eメールアイコン）でお知らせします（P.36）。「新着Eメールを問い合わせる」（P.95）の操作を行って受信してください。

「メール受信方法」

・「指定全受信」に設定して、各項目を選んだときは以下の相手からのEメールのみを受信します。
「アドレス帳」：アドレス帳に登録した相手からのEメール
「個別アドレス」：「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール
「アドレス帳・個別アドレス」：「アドレス帳」と「個別アドレス登録」で登録した相手からのEメール

「添付自動受信」

・許可サイズは、データフォルダに保存された時点のデータサイズを目安に実際のデータサイズに換算して画面表示しています。
・「自動受信する」に設定しても、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。また、データフォルダ（P.184）に空き容量がない場合は、自動受信を行いません。

・アドレス帳呼出／送信履歴呼出／送信グループ呼出／プロフィール呼出（P.103操作2）
「メール受信方法（指定全受信）」の個別アドレス登録で、アドレス帳／Eメールの送信履歴／送信グループ／プロフィールの内容を呼び出して登録することができます。

・登録内容の削除（P.103操作2）
「メール受信方法（指定全受信）」の個別アドレス登録で（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

■送信・作成設定（P.104）

・「差出人名称」、「冒頭文」、「署名」に入力できる文字数は以下の通りです。

差出人名称	全角最大10文字、半角最大20文字
冒頭文／署名	全角最大128文字、半角最大256文字

「返信メール引用」
・引用する本文のうち、全角5,000文字を超えた部分は切り捨てられます。

「送信グループ」
・送信グループは10グループまで設定でき、1つのグループに宛先を10件まで登録できます。ただし、1つのグループに6件以上登録し、そのグループに対して送信操作をするとエラーメッセージが表示され、送信できません。

・グループ名変更（P.104操作2）
「送信グループ」の送信グループ一覧画面で、グループ名を変更することができます。

・アドレス帳呼出／送信履歴呼出／プロフィール呼出（P.104操作2）
「送信グループ」の宛先一覧画面で、アドレス帳／送信履歴／プロフィールの内容を呼び出して登録することができます。

・登録内容の削除（P.104操作2）
「送信グループ」の宛先一覧画面で ☐（サブメニュー）を押して「削除」を選び ●（選択）を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び ●（選択）を押します。

■その他の設定（P.105）

・操作を行う場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。ただし、「auのメルマガサービス設定」の操作時に暗証番号による認証は必要ありません。
・暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
・EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

「Eメールアドレスの変更」
・Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスを変更できない期間にこの操作を行うと、「現在、Eメールアドレスの変更は禁止されています。明日以降にあらためて変更作業を行ってください」というメッセージが表示されます。
・Eメールアドレスを変更した場合、変更前のアドレスを再度利用することはできません。
・Eメールアドレス変更直後はしばらくの間メールが受信できないことがあります。
・自分のEメールアドレスを変更するときの「@」以前の文字は、半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を含め20文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」は使用できません。
・Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
　1. 文字と文字の間に、「- 」、「. 」の記号を使う。
　2. 英字と数字を組み合わせる。
　3. できるだけ文字数を多くする（20文字以内）。
・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、Eメールアドレスがすでに使用中であることを示すメッセージが表示されます。また、使用できない文字で入力した場合は、エラーを示すメッセージが表示されます。

「自動転送先」
・自動転送先の登録や変更は1日3回までです。3回を超えた場合は、翌日まで登録や変更ができません。
・自動転送先を誤ったアドレスで設定すると、迷惑メールとなる場合があります。Eメールアドレスの入力にはご注意ください。
・転送先に自分のアドレスを入力した場合や使用できない文字で入力した場合は、エラーを示すメッセージが表示されます。
・自動転送先アドレスを削除するときは、削除したいアドレスを選んで ●（入力）を押し、メモ/クリア を1秒以上長く押してアドレスを削除し ●（確定）を押し、「送信」を選んで ●（OK）を押してください。
・「エラー！Eメールアドレスをご確認ください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
　－自動転送先として入力した文字が使用できない。
　－Eメールアドレスが規制されている

「メールフィルター」
・受信拒否されたEメールは、送信した相手に以下のエラーメッセージが返送されます。
　「送信先メールアドレスが見つからないか、送信先メールサーバの事由により送信できませんでした。メールアドレスをご確認の上、再送信してください。
　Each of the following recipients was rejected by a remote mail server.」

●未承諾広告フィルター
・「未承諾広告※」メールとは
　受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
・「未承諾広告フィルター」を設定すると、広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが受信拒否の対象となります。

●アドレスフィルター

・パソコン宛のメールを転送してA5509Tで受信される方は、アドレスフィルター設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。「規制する」に設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」に設定すると、全てのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください）。
・「指定受信設定」、「指定拒否設定」に設定したあと、設定項目の変更を行うと、前の登録内容がクリアされます。
・「指定受信設定」と「指定拒否設定」は同時に設定することはできません。また、アドレスフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできません。
・「指定受信設定」では「一括指定先」を利用して、「au／ツーカー（EZweb）、NTT DoCoMo（iモード）、ボーダフォン（ボーダフォンライブ！）、ツーカー（Sky Message）PHS」のドメイン以外のインターネットのEメールを一括して指定拒否できます。
・個別指定先のドメインが一括指定先（ドメイン）と重複した場合、一括指定先が優先されます。
・個別指定先は20件まで登録することができます。
・個別指定先に入力したアドレスがすでに使用されている場合は、すでに登録されていることを示すメッセージが表示されます。また、アドレスに全角文字が含まれている場合は、全角文字が含まれていることを示すメッセージが表示されますので入力し直してください。
・個別指定先を入力する際、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録した場合、ドメインが優先されます。
・「受信Eメールを拒否リストに登録する」（P.97）の操作で、「指定拒否設定」の個別指定先へ登録することもできます。

「Eメールヘッダ情報表示」

・ヘッダ情報には、Eメールの送信日時や受信日時、送信／経由したサーバなど、詳細な情報が記載されています。
・Eメールヘッダ情報表示画面が表示されたあと「メール一覧へ」を選び●（OK）を押します。
続いて、確認したいメールを選び●（OK）を押すと選んだメールのヘッダ情報が表示されます。
ヘッダ情報が表示されたあと、「転送」／「削除」を選び●（OK）を押して、選んだメールを転送／削除することもできます。
・転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

■オンリーメールの設定をする（P.106）

・宛先、件名、本文は、設定を変更するまで同じ宛先、件名、本文で送信されますのでご注意ください。
・「送信・作成設定」（P.104）で「署名」や「冒頭文」を「付加する」に設定しても、署名や冒頭文は自動付加されません。ただし、本文入力時に付加することはできます。

Cメールについて

＊首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
＊首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

Cメールは、「Cメール」対応のau電話同士で文字メッセージをやりとりできるサービスです。

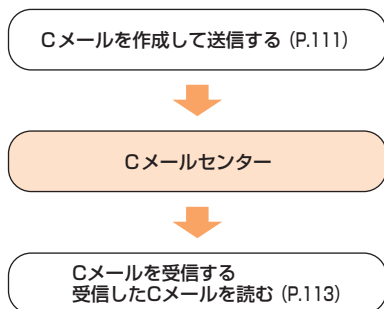
Cメールではこんなことができます

・送信メールは全角最大50文字（半角最大100文字）までのメッセージを作成して送信することができます。
・漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号、絵文字が使用できます。
・送信完了時は、相手にCメールが届いたかどうかを確認することができます。
・受信したメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
・相手の方が電波の届かない場所にいるときや電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により以下の選択ができます。
①Cメールセンターにメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
②メール送信を中止する。

Cメールの基本的な流れ

Cメールを作成して送信する（P.111）

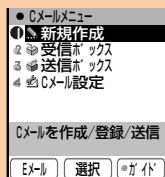
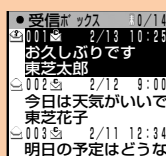
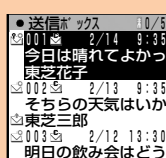
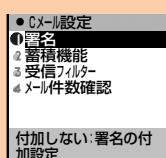
Cメールセンター

Cメールを受信する
受信したCメールを読む（P.113）

お知らせ表示について

メールが配信されると、ディスプレイのお知らせ表示で確認できます。
»サブディスプレイでも新着Cメールの件数や送受信状況を確認できます（P.39）

お知らせ

・受信メール、保存メールなどは、故障・修理・その他の取扱いによって変化・消失する場合があります。
・以下の場合は、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
　・電池残量がなくなってから20日間以上充電を行わず放置した場合
　・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
・Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。

Cメール操作の流れ

≫Cメールメニューで📷（Eメール）を押すと、「Eメールメニュー」（P.87）に切り替えることができます。

Cメールを作成／送信する

新しくCメールを作成して送信したり、送信ボックスに保存したりすることができます。送信できる文字数は全角最大50文字、半角最大100文字までです。

新規にCメールを作成／送信する

この機能は、以下の操作でも呼び出せます。
・発信履歴（P.58）／着信履歴（P.61）の一覧画面のサブメニュー
・アドレス帳の詳細画面で電話番号を選び（Cメール）を押す（P.79）
・「電話をかける（Phone To）」（P.94）の選択メニュー
・ダイヤルメモの一覧画面（P.242）のサブメニュー

1 （1秒以上長押し）⇒「新規作成」を押す

2 本文を入力し、（確定）

宛先の選択画面が表示されます。

3 宛先の入力方法を選び、（選択）

アドレス帳呼出	アドレス帳、Cメールの送信履歴、受信履歴、クリップボード（P.280）に登録されている電話番号を選んで、宛先に指定します。
送信履歴呼出	
受信履歴呼出	
電話番号貼付	
電話番号入力	電話番号を入力します。

送信メール作成画面が表示されます。

4 （送信）

相手にメールが届くと「相手にメールが届きました」と表示されます。
サブディスプレイには「送信完了しました」と表示されます。
»を押しても送信することができます。
»作成したメールを送信せずに送信ボックスに保存する場合は、操作3のあとで（サブメニュー）を押して「保存」を押します。

送信に失敗したときは

メール送信時に相手が受信できなかった場合は、そのメールをCメールセンターに蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから再度送信できます。
送信に失敗すると右のような蓄積選択画面が表示されます。
項目を選び、（選択）を押してください。

蓄積選択
相手がメールを受け取れない状況にあります
Cメールセンターへ蓄積しますか？
蓄積する
編集して蓄積
蓄積しない

蓄積する	Cメールセンターに蓄積します。
編集して蓄積	蓄積を中断し、メール本文を編集します。 （送信）を押すと、編集したメールの蓄積が開始されます。
蓄積しない	蓄積しません。

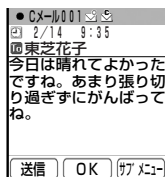
メール

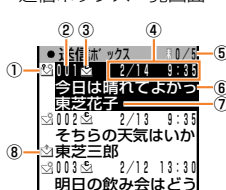
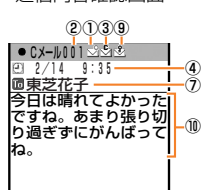
送信ボックスのCメールを確認する

送信ボックスでは未送信メール、送信済メール、送信失敗メールを最大50件まで記憶しておくことができます。

1 送信ボックスを表示（P.110）⇒確認したいメールを選び、●（選択）

≫ （送信）を押すと、メールを送信できます。

サブメニュー：送信結果の確認（P.113）

送信ボックスの画面について

送信ボックス一覧画面

送信内容確認画面

①：送信メールの状態
（ ）：未送信（保護あり）
（ ）：送信済（保護あり）
（ ）：送信失敗（保護あり）
（ ）：蓄積（保護あり）
②：送信ボックスに保存された順番（新しい順）
③：送信メールの種類
：通常モード
：ぷりペイド送信
④：送信日時または保存日時
⑤：未送信メール（未送信＋送信失敗）／送信メールの総数
⑥：送信メールの最初の部分
⑦：送信先の電話番号または名前
⑧：返信表示（ ）／転送表示（ ）
⑨：保護表示（ ）
⑩：送信メールの内容

お知らせ

・Cメールを作成中に を押すと、編集中のデータは未登録であることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを保存または破棄して、操作を終了することができます。Cメールを作成中に を2回押して操作を中止した場合は、次にCメールメニューを呼び出したときに、作成中のメールがあることを示すメッセージが表示され、作成中のメールを継続または破棄することができます。

■新規にCメールを作成／送信する（P.111）

・送信ボックスには最大50件のCメールを保存することができます。それを超えると、最も古い送信済メールが削除されます。
・異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
・Cメールを送信すると、宛先の電話番号が「送信履歴」に記憶されます（最大20件）。この「送信履歴」を宛先に利用することもできます。
・Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信できませんでした」と表示される場合があります。
・契約期間等の条件により、送信数に制限があります。
－ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様 ……3,000通／月
－ご加入から4ヶ月以降のお客様、「スマイルハート割引」ご加入のお客様……6,000通／月
・ぷりペイド送信について
A5509Tがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下の通りです。
①Cメールを作成する（P.111）
② （サブメニュー）を押し、 「ぷりペイド送信」を押す
③●（送信）を押す
※ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます。
（送り先の方がぷりペイド専用電話および、C100、C200、C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知できません。）
※ぷりペイド送信で送信できる絵文字は ・ ・ ・ の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
※一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

・送信に失敗したときは

・Cメールセンターへの蓄積が開始されるとサブディスプレイに「蓄積メール送信中」と表示され、蓄積されると「蓄積完了しました」と表示されます。
・送信失敗時、蓄積選択画面のまま約30秒経つと、選択画面は終了し「送信できませんでした」と表示されます。サブディスプレイにも「送信できませんでした」と表示されます。
・蓄積機能設定（P.117）を「自動蓄積」に設定していると、蓄積選択画面は表示されずに自動的にCメールセンターに蓄積され、メッセージが表示されます。
・送信エラーの場合は、Cメールセンターでcメールをお預かりできないことを示すメッセージが表示されます。このときは再度、送信ボックスから送信する操作を行ってください。

■送信ボックスのCメールを確認する（P.112）

・送信結果の確認（P.112操作1）

送信結果を確認することができます。

Cメールを受信する

Cメールでは以下のようなメールを受信することができます。

種類	内容	受信件数
Cメール	「Cメール」対応のau電話からのメール	100件
Eメールお知らせ	Eメール形式のお知らせメール	

配信されるタイミング

・Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびにCメールセンターでお預かりしていたCメールが全て配信されます。

・リトライ機能による配信

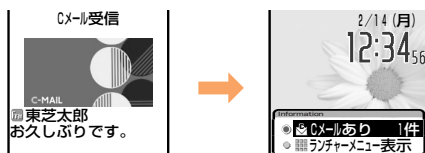
相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかったりした場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。

・通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にA5509Tを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールが全て配信されます。

Cメールをお預かりすると

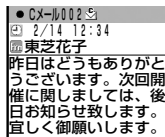
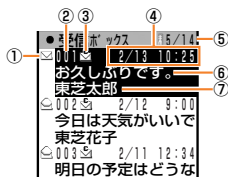
Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにA5509TにCメールを送信します。Cメールセンターからcメールが送られてくると、M24「Cメール受信」（P.206）で設定した着信音と振動でお知らせし、受信した件数をディスプレイに表示します。また、M36「アクセスサイン」（P.207）が設定されている場合は、着信ランプの点滅でお知らせします。

» 「Cメールあり」表示中に(●)を押すとCメールの受信ボックス（P.114）が表示されます。

受信ボックスのCメールを確認する

受信ボックスでは受信したメールを最大100件保存できます。

1 受信ボックスを表示（P.110）⇒確認したいメールを選び、●（選択）

A5509Tがメールを受信した時刻、送信元の電話番号、メール本文が表示されます。

●Cメール002
2/14 12:34
東芝花子
昨日はどうもありがとうございます。次回開催に関しましては、後日お知らせ致します。宜しく御願いします。

受信ボックスの画面について

①：受信メールの状態
（ ）：既読（保護あり）
（ ）：未読（保護あり）
②：受信した順番（新しい順）
③：受信メールの種類
：通常モード
：Eメールお知らせ
④：受信日時
⑤：未読メール／受信メールの総数
⑥：受信メールの最初の部分
⑦：送信元の電話番号または名前

受信Cメールを表示中にできること

受信Cメールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLが含まれている場合、簡単に電話をかけたりメールを送信することができます。また、GPS情報が含まれている場合は地図やルートなどを確認することができます。
電話番号やEメールアドレス、URL、GPS情報を利用する操作は、「受信Eメールを表示中にできること」（P.94）をご参照ください。

受信したCメールに返信する

1 受信Cメールを表示（上記）⇒（返信）

メール本文の入力画面が表示されます。

2 本文を入力し、●（確定）⇒（送信）

受信したCメールを転送する

1 受信Cメールを表示（上記）

2 （サブメニュー）⇒2「転送」を押す

宛先の選択画面が表示されます。

3 宛先を選ぶ（P.111操作3）

4 （送信）

メール

お知らせ

・Cメールの受信料は無料です。
・Cメールセンターは以下の通りCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2 蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

・受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
・受信可能件数は100件です。それを超えると、最も古い既読メールの次に最も古い未読メール（保護したものは除く）という順に削除されます。受信ボックスが未読メールと保護メールで一杯の場合は、未読メールの古い順から消去されますのでご注意ください。なお、消去したくないメールは、あらかじめ保護（P.116）しておくと便利です。また、不要なCメールは、定期的に確認して消去することをおすすめします。
・Cメールを受信すると、サブディスプレイに以下の情報が表示されます。ただし、M326「メール受信表示設定」（P.212）が「OFF」に設定されているときは表示されません。
－「Cメール受信」表示
－相手の電話番号（相手から発信者番号が通知されていた場合）またはアドレス帳の名前（相手から発信者番号が通知されていて、その番号がアドレス帳に登録されていた場合）
－本文の先頭部分
・Cメールを受信すると、送信元の電話番号が「受信履歴」に記憶されます（最大20件）。この「受信履歴」を宛先に利用することもできます（P.111）。

■受信したCメールに返信する（P.114）
・メールを返信するとき、受信したメールの本文は引用されません。
・Cメールの返信ができるのは発信者番号が通知されたCメールのみです。

受信Cメール／送信Cメールを操作する

Cメールを保護／解除する

送信ボックス、受信ボックスのCメールを誤って消去しないように保護することができます（送信メールは最大25件、受信メールは最大50件）。

1 送信ボックス（P.110）／受信ボックス（P.110）を表示

2「Eメールを保護／解除する」（P.101）の操作2〜4を行う

Cメールを削除する

1 送信ボックス（P.110）／受信ボックス（P.110）を表示

≫メールを1件削除する場合は、削除したいメールを選びます。

2「Eメールを削除する」（P.101）の操作2〜4を行う

お知らせ

・Cメールの内容を表示してから（サブメニュー）を押して保護／保護解除、削除の操作を行うこともできます。

■Cメールを保護／解除する（上記）

・送信メール、受信メールの保護可能容量を超えると、保護可能容量を超えていることを示すメッセージが表示され、保護することはできません。

■Cメールを削除する（上記）

・全件削除または選択削除を行う場合、保護設定されたメールが削除対象になっているときは、保護メール削除の確認画面が表示されます。削除したい場合は「はい」を選んでください。
・送信ボックスで全件削除した場合は、送信履歴も削除されます。また、受信ボックスで全件削除した場合は、受信履歴も削除されます。

Cメールの設定をする

●お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」(P.222)をご参照ください。

Cメールを利用するときの機能を設定できます。

Cメールの機能を設定する

1 Cメール設定画面を表示(P.110)

2 設定する項目を押す

1「署名」	送信Cメールの本文に署名を付加します。 「付加する」を選び●(選択)を押したあと、署名を入力してください。
2「蓄積機能」	メール送信時に相手が受信できなかったメールを蓄積する方法を「選択蓄積」/「自動蓄積」から選びます。
3「受信フィルター」	「受信フィルターを設定する」(下記)をご参照ください。
4「メール件数確認」	受信ボックスと送信ボックスに保存されているメールの件数を確認できます。

受信フィルターを設定する

指定した電話番号からのCメールやEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

1 Cメール設定画面を表示(P.110)⇒3「受信フィルター」を押す

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

3 設定する項目を選び、●(選択)

指定番号	指定した電話番号からのCメールを受信しないように設定できます。 あらかじめ「指定番号設定」で受信しない相手の電話番号を登録し(P.118)、「受信しない」を選びます。
アドレス帳登録外	アドレス帳未登録の電話番号からのCメールを受信しないように設定できます。 「受信しない」を選びます。
非通知	発信者番号通知がないCメールを受信しないように設定できます。 「受信しない」を選びます。
Eメールお知らせ	「Eメールお知らせ」(P.113)を受信しないように設定できます。 「受信しない」を選びます。

※「受信する」を選ぶと、各受信フィルターが無効になり、対象のCメールも受信するようになります。

指定番号を登録する

Cメールを受信しない相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

1 Cメール設定画面を表示（P.110）⇒3「受信フィルター」を押す

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

3「指定番号」を選び、●（選択）

4「指定番号設定」を選び、●（選択）

指定番号一覧画面が表示されます。

5 電話番号01～10を選び、●（選択）

指定番号追加の画面が表示されます。

6 電話番号の入力方法を選び、●（選択）

アドレス帳呼出	アドレス帳、Cメールの送信履歴、受信履歴、クリップボード（P.280）に登録されている電話番号を選んで、宛先に指定します。
送信履歴呼出	
受信履歴呼出	
電話番号貼付	
電話番号入力	電話番号を入力します。

7 （登録）⇒「はい」を選び、●（決定）

サブメニュー：指定番号の追加、指定番号の編集、指定番号の削除（下記）

お知らせ

■Cメールの機能を設定する（P.117）

「署名」
・署名は、全角最大40文字、半角最大80文字まで登録できます。

「蓄積機能」
・「選択蓄積」を設定すると、メール送信時に相手が受信できなかった場合に、蓄積選択画面が表示されます（P.111）。

■受信フィルターを設定する（P.117）
・受信フィルターを設定しても、相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
・「非通知」を「受信しない」に設定した場合、ぷりペイド専用電話から送信されたCメールは自動的に削除されますのでご注意ください。

●指定番号を登録する
・指定番号登録時、「184」「186」のサービス特番を先頭に付けて登録することはできません。

・**指定番号の追加（上記操作5）**
指定番号一覧画面の空欄に、電話番号を追加します。

・**指定番号の編集（上記操作5）**
指定番号一覧画面に入力した電話番号を編集します。

・**指定番号の削除（上記操作5）**
指定番号一覧画面で（サブメニュー）を押し「削除」を選び●（選択）を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

メール

カメラ

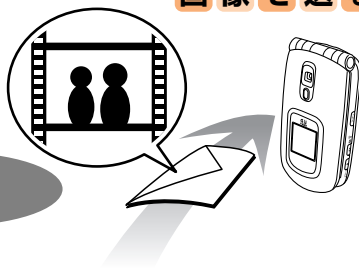
カメラについて

メガピクセルカメラを利用してフォト（静止画）やムービー（動画）を撮影することができます。セルフタイマーを使った撮影も可能です。
カメラの有効画素数および、ディスプレイ・サブディスプレイの表示色は以下の通りです。

CMOSカメラ有効画素数	130万画素
ディスプレイ最大表示色	262,144色
サブディスプレイ表示色	65,536色

撮影した画像は待受画面にしたり、Eメールに添付して送信することができます。

カメラでできること

撮影した画像を待受画面や着信画像に使用したり、アドレス帳に登録することができます。

150KB以下の画像をEメールに添付して送信することができます。

※ 撮影前に、やりたいことに合った撮影モードを選びましょう（P.122）。

Exif Print（Exif2.2）対応
画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができる、標準規格「Exif Print（イグジフ・プリント）」に対応しています。

Exif Print

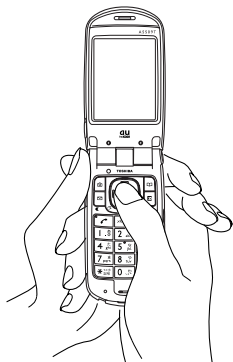
カメラ

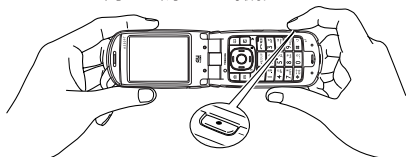
上手な撮影のしかた

フォトやムービーを撮影および録画するときは、被写体をディスプレイまたはサブディスプレイ内に収めて、手ぶれしないように、両手でしっかりとA5509Tを持ってください。

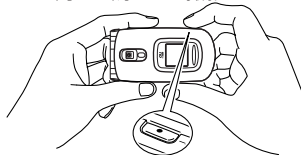
フォトの撮影方法

フォトメールサイズ、壁紙サイズ、連写モードで撮影する場合

「📷」がディスプレイの右上に見えるように、A5509Tの向きを調整して撮影します。

VGAサイズ、SXGAサイズで撮影する場合

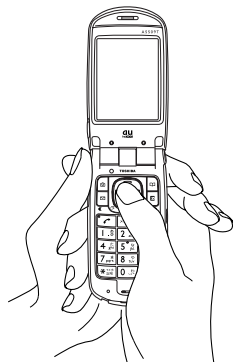
「📷」がディスプレイの左上に見えるように、A5509Tの向きを調整して撮影します。

A5509Tを横にして、撮影します。

本体を閉じたまま撮影する場合

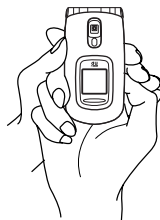
主に、自分を撮影するときに使います。
「📷」がサブディスプレイの右上に見えるように、A5509Tの向きを調整して撮影します。

※イラストはVGAサイズ、SXGAサイズで撮影する場合の例です。

ムービーの録画方法

ムービーを録画する場合

「🎥」がディスプレイの左上に見えるように、A5509Tの向きを調整して録画します。

録画中、マイクをふさがないようにご注意ください。

本体を閉じたまま録画する場合

主に、自分を録画するときに使います。
「🎥」がサブディスプレイの右上に見えるように、A5509Tの向きを調整して録画します。

録画状況により、ムービー再生時の音声が聞こえにくい音量になることがあります。

マクロ撮影について

被写体に近づけて、撮影／録画をすることができます。
マクロ撮影切換スイッチを「🌷」にしてください。

撮影／録画モードについて

撮影前に、お好みの撮影／録画モードに設定しておきましょう（P.131、138）。
モードごとのデータサイズについて詳しくは、P.123をご参照ください。

モード		特　徴
フォト	フォトメールサイズ	他社の携帯電話へ送信するのに適した撮影モードです。壁紙としての使用も可能です。
	壁紙サイズ／連写モード	待受画面の壁紙などに使用するのに適した撮影モードです。
	VGAサイズ	パソコンで表示するのに適した撮影モードです。プリントアウトも可能です。
	SXGAサイズ	パソコンで表示したりプリントアウトしたりするのに適した撮影モードです。
ムービー	標準S（メール用）モード	au電話（Aシリーズ／Wシリーズ）へ送信するのに適した録画モードです。
	標準M（メール用）モード	
	標準M（ビデオ用）モード	A5509Tで表示するのに適した録画モードです。

フォトやムービーをEメールで送信する

フォトメールサイズや、壁紙サイズで撮影したあとや、標準S（メール用）モード、標準M（メール用）モードで録画したあとに、プレビュー画面で（Eメール）を押すと、データが添付された送信メールを作成できます。
例：SXGAサイズでフォトを撮影し、Eメールで送信する場合

1 を押す

2 （サブメニュー）を押し、2「撮影モード」を押す

3 で「SXGA」を選び、（選択）を押す

4 （サブメニュー）を押し、5「フォト画質」を押す

5 で「メールモード」を選び、（選択）を押す

6 被写体にレンズを向け、（撮影）を押す

7 （Eメール）を押し、送信メールを作成する

フォトメール便について

フォトメール便を利用すると、相手がau以外の携帯電話でもフォト／ムービーが正しく見られるように自動変換して送れます。
送信する際にアドレス自動変更機能で「フォトメール便送信」を選ぶと、専用のアドレスに自動的に変更して送信できます。

●送信方法選択
◎送信
◦ﾌｫﾄﾒｰﾙ便送信
◦ﾏｲ絵文字送信
◦おてがる絵文字送信

相　手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□※.vodafone.ne.jp	△△△@□※.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

※ □は地域ごとに異なります。

フォト画質設定について

VGAサイズや、SXGAサイズで撮影する場合はフォト画質を選びます（P.132）。

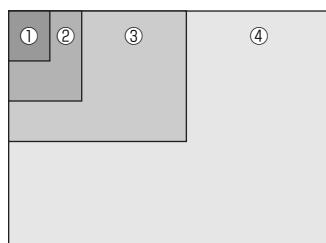
		ファインモード	ノーマルモード	メールモード
特　長		細部を詳細に表現（プリント向き）	標準的な画質	SXGAサイズのフォトをメールで送れる
メール添付携帯電話受信	VGAサイズ	○※1	○※1	○
	SXGAサイズ	×	×	○※1
プリント		○	○	○※2

※1 撮影した画像によっては、データサイズが150KBを超え、Eメール添付できない場合があります。
※2 データによっては画質が粗くなることがあります。

データサイズについて

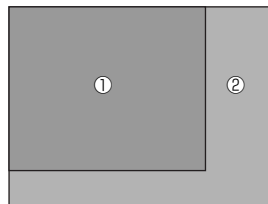
データフォルダがお買い上げ時の状態で、全ての撮影を同じモードまたは録画時間で行った場合、撮影可能枚数および録画可能件数は以下のようになります。ただし、撮影／録画状況により、以下の数値より増減することがあります。

フォト

撮影モード（P.131）	フォト画質（P.132）	1枚あたりのデータサイズ	撮影可能枚数
ﾌｫﾄﾒｰﾙｻｲｽﾞ	―	約9KB	500枚
壁紙サイズ／連写モード	―	約30KB	500枚
VGAサイズ	ファインモード	約120KB	170枚
	ノーマルモード	約60KB	341枚
	メールモード	約40KB	500枚
SXGAサイズ	ファインモード	約300KB	68枚
	ノーマルモード	約170KB	120枚
	メールモード	約100KB	204枚

①フォトメールサイズ
（横144×縦176ドット）
②壁紙サイズ／連写モード
（横240×縦320ドット）
③VGAサイズ（横640×縦480ドット）
④SXGAサイズ
（横1,280×縦960ドット）

ムービー

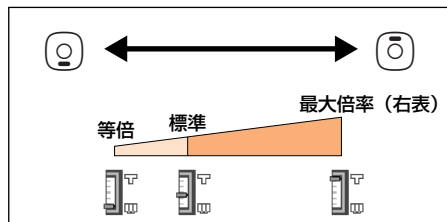
録画モード（P.138）	録画可能時間	1件あたりのデータサイズ	録画可能件数
標準S（メール用）モード	15秒	約69KB	292件
標準M（メール用）モード	15秒	約83KB	243件
標準M（ビデオ用）モード	150秒	約800KB	25件

※データサイズと録画可能件数は、ムービー1件あたり録画可能時間まで録画した場合の平均的な数値です。

①標準S（メール用）モード（横96×縦80ドット）
②標準M（メール用／ビデオ用）モード（横128×縦96ドット）

撮影時の操作について

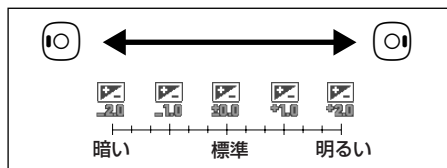
撮影前のモニタ画面表示中やムービー録画中にズームを利用したり、明るさを調整することができます。

ズームを利用する

モニタ画面表示中やムービー録画中に[キー]を押すと、画像を拡大することができます（ズーム調整）。ズームの倍率はモード（サイズ）によって異なります。

モード		最大倍率／段階
フォト	フォトメールサイズ	6.6倍／29段階
	壁紙サイズ／連写モード	4倍／21段階
	VGAサイズ	2倍／21段階
	SXGAサイズ	等倍のみ
ムービー	標準S（メール用）モード	10倍／29段階
	標準M（メール用／ビデオ用）モード	6.6倍／29段階

明るさを調整する

モニタ画面表示中やムービー録画中に[キー]を押すと、画像の明るさを13段階に調整できます。

カメラ

撮影中の表示について

撮影中の画面について

撮影中の表示には「モニタ画面」と「プレビュー画面」があります。

モニタ画面	カメラ機能を起動し撮影するまでの画面です
プレビュー画面	撮影後の状態です

※ プレビュー画面の状態ではデータは保存されていません。

アイコンの見かた

フォトモード画面

ムービーモード画面

※ 上記表示例はタイマー撮影時のものです。

アイコン	内容
／	撮影モード表示（フォトモード／ムービーモード）
フォトメール／壁紙／VGA／SXGA／連写	フォト撮影モード表示（フォトメールサイズ／壁紙サイズ／VGAサイズ／SXGAサイズ／連写モード）
FINE／MAIL	フォト画質表示（ファインモード／メールモード）
	モバイルライト表示
	マクロ撮影モード表示
	セルフタイマー表示
／	色調表示（あざやか／あっさり）
	ナイトモード表示

アイコン	内容
／／／	ホワイトバランス表示（太陽光／くもり／蛍光灯／白熱灯）
±0.0	明るさ表示
	ズーム表示
ガイド	ガイド表示
S・メール／M・メール／M・ビデオ	ムービー録画モード表示（標準S（メール用）／標準M（メール用）／標準M（ビデオ用））
Standby Pause REC アフレコ	録画状態表示（停止中／一時停止中／録画中／アフレコ編集中）
	音声なし表示
	録画時間バー表示

≫モニタ画面表示中に を押すと、ボタン操作のガイド画面が約15秒間表示されます。また、ガイド画面表示中、（OK）を押すと、モニタ画面に戻ります。

データの保存先について

フォトはデータフォルダ内「フォトフォルダ」に保存され、ムービーはデータフォルダ内「ムービーフォルダ」に保存されます。

お知らせ

・レンズに直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
・A5509Tを暖かい場所に長時間置いていたあとで画像を撮影したり、保存したときは画像が劣化することがあります。
・カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、なかには常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。
・レンズに指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなります。レンズが汚れたら、眼鏡拭き用などの柔らかな布で、優しく拭いてください。強くこするとレンズが傷付くおそれがあります。
・撮影時にはレンズに指や髪、ストラップなどがかからないようにご注意ください。
・手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。特に室内など、光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
・携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や、明るさにムラがでる場合があります。また、広角レンズを使用しているため、被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
・暗いところから明るいところに移したとき、画面が一瞬白くなることがあります。画面の明るさが安定してから撮影してください。
・蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、うすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。これは、モニタ画面表示中やムービー録画中に を押し、画像を明るく調整することで軽減できます。その際には、白飛び（被写体が白くなりすぎる）しないように明るさを調整してください。
・シャッター音や録画開始終了音は「マナーモード」（P.65）の設定に関係なく、常に音が鳴り、音量も変更することはできません。
・高輝度の被写体や太陽光などを撮影した場合、正しく撮影できない場合があります。また、故障あるいは性能劣化、素子の褪色、焼付きを起こす原因となることがあります。このような条件での使用は避けてください。
・お客様がA5509T本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。
・モバイルライトを目に近づけて点灯させないでください。またモバイルライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。

■フォトやムービーをEメールで送信する（P.122）
・フォトやムービーをEメールに添付すると、自動的にデータフォルダへデータが保存されます。
・添付データのサイズが150KBを超えた場合は、サイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、添付することはできません。
・連写モードで撮影した場合、添付できるフォトは、Eメール1件につき1枚です。
・標準M（ビデオ用）モードで録画したデータはメールに添付することができません。
・標準S（メール用）モード以外で録画したムービーは、送信先の相手の携帯電話によっては表示されない場合があります。

■撮影時の操作について（P.124）

●ズームを利用する
・カメラ機能を終了すると、ズームは「標準」に戻ります。
・SXGAサイズではズームは使用できません。

●明るさを調整する
・カメラ機能を終了すると、明るさは「標準（±0.0）」に戻ります。

■撮影中の表示について（P.125）

●撮影中の画面について
・カメラ機能表示中に （ ）を押すとムービーモードとフォトモードを切り替えることができます。

カメラ

フォトを撮影する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

撮影モードにはフォトメールサイズ、壁紙サイズ、VGAサイズ、SXGAサイズの4種類と、壁紙サイズでの連写撮影（連写モード）があります。
フォトを撮影した場合、JPEG形式で保存されます。

フォトを撮影する

フォトメールサイズ、壁紙サイズ、VGAサイズ、SXGAサイズのフォトを撮影します。
連写モードについては、「連写撮影する」（P.129）をご参照ください。

モニタ画面

プレビュー画面

1 （カメラキー）

モニタ画面が表示されます。カメラ起動時の撮影モードは前回撮影した撮影モードです。撮影モードを変更する場合は、「撮影モードを変更する」（P.131）の操作を行ってください。
≫モバイルライトを点灯させるには、（サイドキー1）を押します。もう一度押すと消灯します。

2 画面に被写体を表示し、●（撮影）

シャッター音が鳴り、プレビュー画面に撮影したフォトが表示されます。
シャッター音が鳴ったあと、プレビュー画面が表示されるまでは本体を動かさないでください。
≫撮影したフォトを撮り直す場合は、メモ/クリアを押して「はい」を選びます。
≫（IOI）を押すと画像を90度ごとに回転させることができます。ただし、VGAサイズ、SXGAサイズを回転させることはできません。

3 ●（保存）

撮影したフォトが「フォトフォルダ」に保存され、モニタ画面に戻ります。

：画像編集（P.192）

画像合成工房を利用する

フレーム工房を利用する

画像から人物の顔などを輪郭で切り取りフレームを作成し、その画像を次回撮影時にフレームとして使用することができます。

1 （カメラキー）

モニタ画面が表示されます。

2 （サブメニュー）⇒ 0 「画像合成工房」を押す

3 「フレーム工房」を選び、●（選択）

モニタ画面上にフレームガイドが表示されます。

カメラ

4 （サブメニュー）⇒調節する項目を押す

項目	内容
1「フレームガイド」	フレームガイドを選び、（選択）を押します。
2「位置調節」	でフレームガイドの位置を調節し、（決定）を押します。 ：1ドット単位で調節 （1秒以上長押し）：16ドット単位で調節 ≫、でフレームガイドを選べます。
3「切り抜き調節」	切り抜き方法を選び、（選択）を押します。 「輪郭検出」：輪郭に沿って切り抜かれます。輪郭は、ガイド枠を基準にして自動的に検出されます。 「ガイド枠」：ガイド枠に沿って切り抜かれます。

5 画面に被写体を表示し、（撮影）

シャッター音が鳴り、プレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

6 （決定）を2回押す

作成したフレームデータが「フレームフォルダ」に保存されます。

7 フレームデータ画面に被写体を表示し、（撮影）

フレームデータと合成された画像が表示されます。

8 （保存）

撮影した画像が「フォトフォルダ」に保存されます。

スタンプ工房を利用する

画像から人物などを輪郭で切り取りスタンプを作成し、その画像を別の画像にスタンプとして合成して使用することができます。

1

モニタ画面が表示されます。

2 （サブメニュー）⇒0「画像合成工房」を押す

3 「スタンプ工房」を選び、（選択）

モニタ画面上にフレームガイドが表示されます。

4 （サブメニュー）⇒調節する項目を押す

項目	内容
1「フレームガイド」	フレームガイドを選び、（選択）を押します。
2「位置調節」	でフレームガイドの位置を調節し、（決定）を押します。 ：1ドット単位で調節 （1秒以上長押し）：16ドット単位で調節 ≫、でフレームガイドを選べます。
3「切り抜き調節」	切り抜き方法を選び、（選択）を押します。 「輪郭検出」：輪郭に沿って切り抜かれます。輪郭は、ガイド枠を基準にして自動的に検出されます。 「ガイド枠」：ガイド枠に沿って切り抜かれます。

5 画面に被写体を表示し、（撮影）

シャッター音が鳴り、プレビュー画面に撮影した画像が表示されます。

6 （決定）を2回押す

作成したスタンプデータが「スタンプフォルダ」に保存されます。

7 「固定データ」／「データフォルダ」を選び、●（選択）

背景として合成したい画像を選びます。

8 背景画像を選び、●（選択）を2回押す

選んだ画像と、スタンプデータが表示されます。
≫スタンプデータの位置を調節するときは、◎を押します。
◎：1ドット単位で調節　◎（1秒以上長押し）：16ドット単位で調節

9 ●（決定）

背景画像にスタンプデータが合成されます。

10 ●（保存）

合成した画像が「フォトフォルダ」に保存されます。

連写撮影する

連続して9枚のフォトを撮影することができます（連写モード）。連写速度は3段階に設定できます。

1 📷

モニタ画面が表示されます。

2 📖（サブメニュー）⇒2（「撮影モード」を押す

3 「連写」を選び、●（選択）

4 連写速度を選び、●（選択）

5 画面に被写体を表示⇒●（撮影）

シャッター音が鳴り、画像が連続して撮影されます。

6 保存したい画像を選び、●（表示）⇒●（保存）

撮影した画像が「フォトフォルダ」に保存されます。
ほかの画像を保存する場合は、操作を繰り返します。
≫撮影した画像を撮り直す場合は、メモ/クリアを押して「はい」を選びます。

サブメニュー：全保存（P.135）

撮影したフォトを見る

1

2 （サブメニュー）⇒「撮影データ確認」を押す

データフォルダの「フォトフォルダ」が表示されます。

3 フォルダを選び、（選択）

4 確認したいデータを選び、（再生）

本体を閉じた状態で撮影する

本体を閉じたままでもフォトを撮影することができます。また、閉じた状態のまま、撮ったフォトをメールで送ることもできます（オンリーメール）。閉じた状態でカメラモードに切り替えた場合、サブディスプレイはファインダーの代わりになります。

本体を閉じた状態でフォトを撮影する

1 本体を閉じた状態で※

サブディスプレイにカメラ起動画面が表示されます。
※「」（お知らせ表示）が表示されているときは、本体を閉じた状態でを2回押します。

2 ⇒で「フォト」を選び、

モニタ画面が表示されます。

3 画面に被写体を表示し、

シャッター音が鳴り、サブディスプレイに撮影したフォトが表示されます（プレビュー画面）。

4 ⇒で「保存」を選び、

撮影したフォトが「フォトフォルダ」に保存され、モニタ画面に戻ります。
≫撮影をやり直す場合は、「撮り直し」を選びます。

撮影したフォトをオンリーメールで送信する

オンリーメールの機能を利用すると、本体を閉じた状態で撮影したフォトをそのまますぐに設定した特定の相手へメールで送ることができます。また、旅行先などで撮影したフォトを自宅のパソコンなどに連続して送るといった使いかたができます。
メールの宛先、件名、本文は、あらかじめ「オンリーメールの設定をする」（P.106）で設定してください。

1 本体を閉じた状態で撮影（上記）

2 プレビュー画面で⇒で「オンリーメール」を選び、

3 で「はい」を選び、

撮影時の設定をする

撮影時の機能や画像の特殊効果を設定することができます。

ファインダーを切り替える

モニタ画面をサブディスプレイに切り替えることができます。自分を撮影する場合は、サブディスプレイに切り替え、サブディスプレイでモニタ画面を確認しながら撮影することができます。

1

2 （サブメニュー）⇒1「ファインダー切替」を押す

モニタ画面がサブディスプレイ／ディスプレイと切り替わります。

撮影モードを変更する

撮影モードをフォトメールサイズ、壁紙サイズ、VGAサイズ、SXGAサイズ、連写モードから選ぶことができます。

1

2 （サブメニュー）⇒2「撮影モード」を押す

3 撮影モードを選び、（選択）

撮影モードを設定すると、モニタ画面に撮影モードが表示されます。

≫モニタ画面でを押しても、撮影モードを変更することができます。

日付スタンプを設定する

フォトメールサイズや壁紙サイズ、連写モードでの撮影時にモニタ画面の右下に日付を合成することができます。日付の文字色は10種類から選びます。

1

2 （サブメニュー）⇒3「日付スタンプ」を押す

日付スタンプの設定画面が表示されます。

3 「文字色設定」を選び、（選択）⇒文字色を選び、（選択）

日付スタンプの設定画面に戻ります。

4 「ON」を選び、（選択）

日付スタンプを設定すると、モニタ画面に日付スタンプが表示されます。

日付スタンプ

カメラ

フレームを設定する

フォトの撮影時に、固定データのフレーム、EZwebでダウンロードしたフレーム、フレーム工房で作成したフレームを合成し、撮影することができます。

1

2 （サブメニュー）⇒4「フレーム」を押す

3 「固定データ」／「データフォルダ」を選び、●（選択）⇒フレームを選び、●（選択）

選んだフレームデータが表示されます。
フレームを解除する場合は、「フレームなし」を選びます。

4 ●（選択）

フレームが合成されたモニタ画面が表示されます。

画質を設定する

フォトの画質をファインモード、ノーマルモード、メールモードから選ぶことができます。VGAサイズとSXGAサイズのみ画質の設定を行うことができます。

ファインモード※	高画質で撮影することができ、プリントアウトに適しています。ただし、データサイズは大きくなります。
ノーマルモード※	標準的な画質です。
メールモード	メールに添付するために適したデータサイズで撮影することができます。 撮影モードが「SXGAサイズ」の場合、データサイズが150KBを超えることにより、Eメール添付できない場合があります。

※ データサイズが150KBを超えることにより、Eメール添付できない場合があります。

1

2 （サブメニュー）⇒5「フォト画質」を押す

3 画質を選び、●（選択）

画質を設定すると、モニタ画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	FINE	表示なし	MAIL
フォト画質	ファインモード	ノーマルモード	メールモード

GPS情報を付加する

M65「EZナビウォーク」の機能を利用し、撮影したフォト、ムービーにGPS情報を付加することができます。

1

2 （サブメニュー）⇒6「GPS情報」を押す

3 「はい」を選び、●（決定）

GPS情報選択画面が表示されます。

4 付加するGPS情報を選び、●（選択）

付加するGPS情報については、「GPS情報をMyスポットに登録する」（P.168）をご参照ください。
GPS情報を付加すると、モニタ画面に「」が表示されます。

セルフタイマーを設定する

セルフタイマーを設定して撮影することができます。撮影時の手ぶれ防止としても使用できます。

1 [カメラキー]

2 [メニューキー]（サブメニュー）⇒[7]「セルフタイマー」を押す

3 「10秒」／「5秒」／「2秒」／「OFF」を選び、●（選択）

セルフタイマーを設定すると、モニタ画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	表示なし
設定時間	10秒	5秒	2秒	OFF

≫●（開始）を押すと、設定時間経過後に撮影が行われます。

色調を調整する

画像の彩度を調整することができます。

標準	標準の設定
あざやか	画像の彩度を上げて鮮やかな色調にします。
あっさり	画像の彩度を下げて落ち着いた色調にします。

1 [カメラキー]

2 [メニューキー]（サブメニュー）⇒[8]「カメラ設定…」を押す⇒[1]「色調調整」を押す

3 色調を選び、●（選択）

色調を設定すると、モニタ画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	表示なし	[アイコン]	[アイコン]
色調調整	標準	あざやか	あっさり

特殊効果を設定する

画像をモノクロやセピア調（古い写真のような色調）に加工することができます。

1 [カメラキー]

2 [メニューキー]（サブメニュー）⇒[8]「カメラ設定…」を押す⇒[2]「特殊効果」を押す

3 「セピア」／「白黒」／「OFF」を選び、●（選択）

シャッター音を設定する

撮影時のシャッター音を4種類から選ぶことができます。

1 [カメラキー]

2 [メニューキー]（サブメニュー）⇒[8]「カメラ設定…」を押す⇒[3]「シャッター音」を押す

3 シャッター音を選び、[●]（選択）

≫[カメラキー]（再生）を押すと、シャッター音を確認することができます。

ホワイトバランスを調整する

撮影時の場所の明るさや状況の違いによって、画像の色合いが実際の色合いとは異なって撮影されてしまう場合があります。そのような場合に、実際の色合いに近づけるようにモニタ画面でホワイトバランスを調整することができます。

オート	標準の設定
太陽光	屋外晴天下での撮影用
くもり	屋外曇天下での撮影用
蛍光灯	屋内蛍光灯下での撮影用
白熱灯	屋内白熱電球下での撮影用

1 [カメラキー]

2 [メニューキー]（サブメニュー）⇒[9]「ホワイトバランス」を押す

3 調整値を選び、[●]（選択）

ホワイトバランスを調整すると、モニタ画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	表示なし	[太陽光アイコン]	[くもりアイコン]	[蛍光灯アイコン]	[白熱灯アイコン]
調整値	オート	太陽光	くもり	蛍光灯	白熱灯

≫モニタ画面で[#]を押しても、ホワイトバランスを調整することができます。

ナイトモードを設定する

暗い場所での撮影時に設定します。

1 [カメラキー]

2 [メニューキー]（サブメニュー）⇒[*]「ナイトモード」を押す

3 「OFF（通常モード）」／「ON（ナイトモード）」を選び、[●]（選択）

ナイトモードに設定すると、モニタ画面に「[★]」が表示されます。

お知らせ

・モニタ画面およびプレビュー画面表示中、本体の開閉動作によりファインダーを切り替えることができます。
・シャッター音は「マナーモード」（P.65）の設定に関係なく、常に音が鳴り、音量も変更することはできません。
・電池残量が十分にあることを確認の上、撮影してください。電池が無くなり、「充電してください」の表示が出ると、保存前の画像は、未保存画像となります。
・通話中にカメラ機能を利用することはできません。
・暗い場所では光量が不足するため、画質が落ちる場合があります。モバイルライトを点灯するか明るい場所で撮影してください。

■フォトを撮影する（P.127）
・モニタ画面で（サイドキー1）を1秒以上長く押すと待受画面に戻ります。
・ファイル名は保存した年月日や連番で保存され、撮影モードにより以下のようになります。
フォトメールサイズ、壁紙サイズ、連写モード：YYMMDD_hhmm~XX　（保存した年月日_時間~連番）
VGAサイズ、SXGAサイズ　：TS29XXXX　（TS29＋半角数字の連番）
・自分を撮影する場合は、モニタ画面をサブディスプレイに表示すると便利です。「ファインダーを切り替える」（P.131）をご参照ください。
・撮影終了後にを押すと破棄終了の確認画面が表示され、カメラ機能を終了することができます。
また、プレビュー画面で約60秒間操作をせずに待受画面に戻った場合は、次にカメラ機能を起動したときに、未保存の画像のプレビュー画面に戻ることができます。ただし、電源をOFFにした場合は、未保存の画像は消去されます。

■画像合成工房を利用する（P.127）
・フォト撮影時から操作を行った場合、VGAサイズ、SXGAサイズ、連写モードでは画像合成工房を利用することはできません。
・フレームガイドは以下の5種類です。
「楕円」、「顔（右分け）」、「顔（左分け）」、「全身」、「しゃがむ」
・「切り抜き調節」を「輪郭検出」に設定したときは、切り取り対象の輪郭で、色や明るさの違いがはっきりしているほど、切り取り性能が向上します。

●フレーム工房を利用する
・データフォルダに保存されている画像データからフレーム工房の操作を行うこともできます。（P.194）
・フレーム工房で作成したフレームデータは、Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動をすることはできません。

●スタンプ工房を利用する
・固定データの背景画像は以下の2種類です。
「背景画像1」、「背景画像2」
・スタンプ工房で作成したスタンプデータは、Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動をすることはできません。

■連写撮影する（P.129）
・連写速度によってシャッター音の回数が変わりますが、連写枚数は、シャッター音の回数にかかわらず9枚です。
・連写撮影時は、ナイトモード（P.134）を設定することはできません。

・全保存（P.129操作6）
連写撮影した全ての画像を保存します。

■本体を閉じた状態で撮影する（P.130）
・画像をサブディスプレイに表示した場合は、周囲が一部表示されません。
・連写モードで撮影した場合は、オンリーメールで送信できません。
・VGAサイズのノーマルモード／ファインモード、SXGAサイズで撮影した場合、データサイズが150KBを超えることにより、オンリーメールで送信できない場合があります。
・オンリーメールの宛先、件名、本文は、「オンリーメール設定」（P.106）を変更するまで同じ宛先、件名、本文で送信されますのでご注意ください。

■撮影時の設定をする（P.131）

●日付スタンプを設定する
・日付スタンプの文字色は以下の10種類です。
ブラック、ライトグレー、グレー、ブルー、パープル、ピンク、レッド、オレンジ、イエロー、ライトグリーン
・VGAサイズ、SXGAサイズでは日付スタンプを設定できません。

●フレームを設定する

・固定データのフレームについては、「フレーム（フォト）」（P.328）をご参照ください。
・VGAサイズ、SXGAサイズではフレームを設定できません。

●画質を設定する

・メールモードの場合、画質よりデータサイズ（圧縮）が優先されるため、画像が粗くなる場合があります。

●セルフタイマーを設定する

・セルフタイマーでの撮影時、本体は安定した場所に置いてください。傾いたところやぐらついた台の上などにおくと、落下して故障、破損の原因となります。
・セルフタイマーは一度撮影すると「OFF」に戻りますので撮影するときは、再度設定してください。
・セルフタイマーで撮影中は、セルフタイマーを中断してすぐに撮影／中断して終了／一時停止することができます。
　－中断してすぐに撮影するには、（撮影）を押します。
　－中断して終了するには、（中止）を押します。セルフタイマーが「OFF」になり、モニタ画面に戻ります。
　－一時停止するには、を押します。もう一度（開始）を押すと、セルフタイマーでの撮影をやり直します。
・セルフタイマーで撮影する場合、「シャッター音を設定する」（P.134）の設定にかかわらず、シャッター音は「カシャ！」になります。

●色調を調整する

・ナイトモードに設定している場合は、色調調整はできません。
・カメラ機能を終了すると、色調は「標準」に戻ります。

●特殊効果を設定する

・カメラ機能を終了すると、特殊効果の設定は「OFF」に戻ります。

●シャッター音を設定する

・撮影時のシャッター音は以下の4種類です。
　「カシャ！」、「シャララーン」、「ハイチーズ　カシャ！」、「3・2・1　カシャ！」
・シャッター音を設定しても、連写モードで撮影する場合は、連写モード専用のシャッター音が鳴ります。

●ホワイトバランスを調整する

・ナイトモードに設定している場合は、ホワイトバランスの調整はできません。
・カメラ機能を終了すると、ホワイトバランスは「オート」に戻ります。

●ナイトモードを設定する

・ナイトモードに設定している場合は、色調調整（P.133）、ホワイトバランス（P.134）の調整、連写モード（P.129）での撮影をすることはできません。
・カメラ機能を終了すると、ナイトモードは「OFF（通常モード）」に戻ります。

ムービーを録画する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

カメラ機能を利用してムービーを録画することができます。
ムービーを録画した場合、AMC形式で保存されます。
録画時間については、「データサイズについて」の「ムービー」（P.124）をご参照ください。

ムービーを録画する

1 （1秒以上長押し）

モニタ画面が表示されます。
≫モバイルライトを点灯させるには、（サイドキー1）を押します。もう一度押すと消灯します。

2 画面に被写体を表示し、（録画）

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。
録画中は画面に「● REC」が表示されます。
≫（❚❚）を押すと、一時停止します。

3 （停止）または録画時間経過

録画終了音が鳴り、録画が停止して、プレビュー画面が表示されます。
≫録画をやり直す場合は、を押して「はい」を選びます。
≫録画したムービーを保存前に再生する場合は、（サブメニュー）を押して「再生」を押します。

4 （保存）

録画したムービーが「ムービーフォルダ」に保存され、モニタ画面に戻ります。

サブメニュー：テロップ編集（P.197）、アフレコ編集（P.198）

録画したムービーを見る

1 （1秒以上長押し）

モニタ画面が表示されます。

2 （サブメニュー）⇒「撮影データ確認」を押す

データフォルダの「ムービーフォルダ」が表示されます。

3 フォルダを選び、（選択）

4 確認したいデータを選び、（再生）

本体を閉じた状態で録画する

本体を閉じたままでもムービーを録画することができます。また、閉じた状態のまま、録画したムービーをメールで送ることもできます（オンリーメール）。閉じた状態でカメラモードに切り替えた場合、サブディスプレイはファインダーの代わりになります。

本体を閉じた状態でムービーを録画する

1 本体を閉じた状態で※

サブディスプレイにカメラ起動画面が表示されます。
※「」（お知らせ表示）が表示されているときは、本体を閉じた状態でを2回押します。

2 ⇒で「ムービー」を選び、

モニタ画面が表示されます。

3 画面に被写体を表示し、（録画）

録画開始音が鳴り、録画が開始されます。

4 （停止）または録画時間経過

録画終了音が鳴り、録画が停止して、プレビュー画面が表示されます。

5 ⇒で「保存」を選び、

録画したムービーが「ムービーフォルダ」に保存され、モニタ画面に戻ります。
≫録画をやり直す場合は、「撮り直し」を選びます。
≫録画したムービーをオンリーメールで送信する場合は、「オンリーメール」を選びます。オンリーメールについて詳しくは、「撮影したフォトをオンリーメールで送信する」（P.130）をご参照ください。

録画時の設定をする

録画時の音声あり／なしや録画時の機能を設定できます。
以下の機能は、フォトの撮影時にも設定できます。操作について詳しくは、「撮影時の設定をする」（P.131）をご参照ください。

機能名	参照ページ	機能名	参照ページ
ファインダー切替	P.131	セルフタイマー	P.133
GPS情報	P.132	特殊効果	P.133

録画モードを変更する

録画モードを標準S（メール用）、標準M（メール用）、標準M（ビデオ用）から選ぶことができます。

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒2「録画モード」を押す

3 録画モードを選び、（選択）

録画モードを設定すると、モニタ画面に録画モードが表示されます。
≫モニタ画面でを押しても、録画モードを変更することができます。

カメラ

録画音声を設定する

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒3「録画音声」を押す

3 「音声あり」／「音声なし」を選び、●（選択）

「音声なし」に設定すると、モニタ画面に「」が表示されます。

拡大表示を設定する

録画時やプレビュー再生時の表示サイズを設定することができます。

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒5「拡大表示」を押す

3 表示方法を選び、●（選択）

≫モニタ画面（録画開始前のみ）またはプレビュー画面で0を押しても、表示を切り替えることができます。

プレビューを設定する

録画終了直後に、ムービーを自動再生するか手動再生するかを設定します。

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒8「カメラ設定…」を押す⇒1「プレビュー設定」を押す

3 プレビュー方法を選び、●（選択）

録画開始音／録画終了音を設定する

録画の開始時や終了時に鳴る音を4種類から選ぶことができます。

1 （1秒以上長押し）

2 （サブメニュー）⇒8「カメラ設定…」を押す⇒3「録画開始終了音」を押す

3 録画開始音／終了音を選び、●（選択）

≫（再生）を押すと、録画開始音／終了音を確認することができます。

お知らせ

・モニタ画面およびプレビュー画面表示中、本体の開閉動作によりファインダーを切り替えることができます。
・録画中、録画残り時間の目安を録画時間バーで表示します。
・録画開始終了音は「マナーモード」（P.65）の設定に関係なく、常に音が鳴り、音量も変更することはできません。
・電池残量が十分にあることを確認の上、録画してください。電池が無くなり、「充電してください」の表示が出ると、保存前の画像は未保存画像となります。
・録画中の録音音量が大きすぎると、音がひずんでうまく録音できない場合があります。マイクを十分離して録音してください。
・録画中、暗いところから明るいところに移したとき、画面が一瞬白くなることがありますが故障ではありません。ご了承ください。

■ムービーを録画する（P.137）

・モニタ画面で（サイドキー1）を1秒以上長く押すと待受画面に戻ります。
・録画モードによって決められた録画時間が経過するか、録画サイズを超えると録画終了音が鳴り、録画が停止します。録画時間および録画サイズについては、「データサイズについて」の「ムービー」（P.124）をご参照ください。
・ファイル名は保存した年月日や連番で保存され、録画モードにより以下のようになります。
標準S（メール用）モード：　S_YYMMDD_hhmm~XX　（S_保存した年月日_時間~連番）
標準M（メール用／ビデオ用）モード：YYMMDD_hhmm~XX　（保存した年月日_時間~連番）
・自分を録画する場合は、モニタ画面をサブディスプレイに表示すると便利です。「ファインダーを切り替える」（P.131）をご参照ください。
・録画中や録画終了後を押すと破棄終了の確認画面が表示され、カメラ機能を終了することができます。
また、プレビュー画面で約60秒間操作をせずに待受画面に戻った場合は、次にカメラ機能を起動したときに、未保存の画像のプレビュー画面に戻ることができます。ただし、電源をOFFにした場合は、未保存のデータは消去されます。

■本体を閉じた状態で録画する（P.138）

・画像をサブディスプレイに表示した場合は、周囲が一部表示されません。
・標準M（ビデオ用）モードで録画した場合は、オンリーメールで送信できません。
・標準M（メール用）モードで録画したムービーは、送信先の相手の携帯電話によっては表示されない場合があります。
・オンリーメールの宛先、件名、本文は、「オンリーメール設定」（P.106）を変更するまで同じ宛先、件名、本文で送信されますのでご注意ください。

■録画時の設定をする（P.138）

●録画開始音／録画終了音を設定する

・録画の開始時や終了時になる音は以下の4種類です。
「電子音1」、「電子音2」、「撮影スタート／ストップ」、「アクション／ハイOK」
・セルフタイマーで録画した場合は、録画開始音／録画終了音の設定にかかわらず、録画開始終了音は、「電子音1」になります。

EZweb

EZwebについて

EZwebのご利用には、EZwebのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「EZwebの初期設定をする」(P.50)をご参照ください。
※画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

●TOSHIBA User Club Site
(URL:http://www.t-ucs.com/a5509t/)

TOSHIBA UserClubSite

「TOSHIBA User Club Site(東芝ユーザクラブサイト)」はA5509Tユーザーだけの専用コンテンツです。
Eを1秒以上長く押してアクセス(「一発ジャンプ」P.151)し、多彩なオリジナルアイテムをダウンロードすることもできます。
※ご利用にあたっては別途EZwebへのご加入が必要です。
※ご利用にはEZwebの通信料がかかります。
※コンテンツによっては、情報料がかかるものもあります。
※一部会員制のコンテンツがあります。
※コンテンツメニューは変更になる場合があります。

EZweb専用通信料金について

通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい内容については、auホームページまたは、auお客様センターへお問い合わせください。

ご利用に際してのご注意

- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb専用通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるA5509Tの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供を行う企業・団体の責任に基づき提供させていただいておりますのでご了承ください。

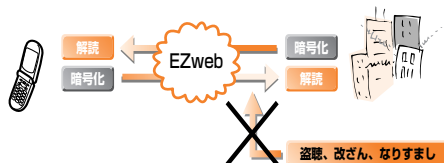
ブラウジングとキャッシュ

EZブラウザを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。A5509Tで情報を閲覧しているときは、サーバから受信した情報を一時的にA5509T内のメモリ(キャッシュ)に記憶して表示しています。これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。

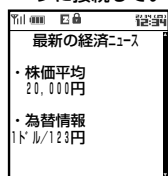
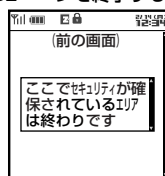
ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）クリア

EZブラウザを起動し、見たい情報を選んだときに、その情報がA5509Tのブラウザ履歴に残っていると、サーバに接続せずブラウザ履歴を呼び出して表示します。新しい情報を表示したい場合は、「ブラウザ履歴クリア」（P.150）を行ってブラウザ履歴を全て削除してから再度、見たい情報を選んでください。
ブラウザ履歴は以下の場合にも削除されます。
・電源をOFFにした場合
・M344「EZweb文字」（P.215）を変更した場合
・M35「Set Language」（P.216）を変更した場合
・M71「スマートモード」（P.248）に切り替えた場合
・「添付データ再生設定」（P.150）を変更した場合

SSL／TLSについて

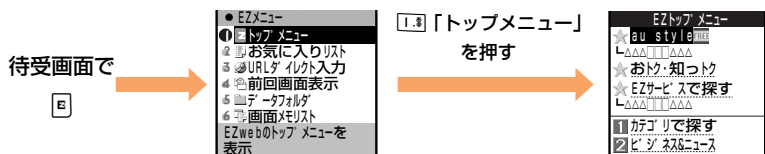
A5509Tから特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト(SSL／TLSページ)を表示できます。SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。例えば、インターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分のA5509Tから店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）／TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様は、ご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信を利用するものとします。
認証会社：Baltimore / VeriSign,Inc. / GTE Corporation / GeoTrust Inc. / Equifax / Entrust.net / RSA Data Security,Inc.

SSLページに接続している場合は、「🔒」が表示されています。また、SSLページとの接続を終了する場合は、お知らせ画面が表示されます。

SSLページに接続している場合

SSLページを終了する場合

お知らせ

・EZwebご利用の場合、サーバに接続し、情報を送受信している場合は、その情報量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）がかかります。ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
・サイトによっては表示に数分かかり、A5509Tの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。サイトの表示を中断して別の操作を行う場合は、[電源]を1秒以上長く押して電源を切り、再度電源を入れてください。ただし、この場合は、表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページの更新を行うことができます。「ページ更新」（P.154）をご参照ください。
・ブラウザ履歴は、メモリ（キャッシュ）容量を超えると古いものから順に削除されます。また、情報には有効期限があるため、一定期間で自動的に削除されます。有効期限は情報によって異なります。

EZブラウザの起動について

初めてEZブラウザを起動するときは初期設定の処理が行われます。
初期設定の処理中は料金はかかりません。

EZブラウザ起動後の操作について

EZブラウザ起動後の操作は、以下の表の通りです。ただし、接続したサイトやコンテンツによっては、以下の表に記載していないソフトキー表示になる場合があります。そのときは、接続したサイトやコンテンツの指示に従って操作してください。

キー操作	押す	1秒以上長く押す
●	・項目を選んで押す：次の画面を表示 ・文字入力ボックスを選んで押す：文字入力画面を表示	—
◎	カーソル（■）の移動、項目の選択、画面を1行ずつスクロール	画面を1行ずつ連続でスクロール※1
※2、メモ/クリア	1つ前の画面に戻る	トップメニューの表示
※2	1つ前の画面に戻ったときに、戻る前の画面を表示（進む）	—
※2	1ページずつ上にスクロール	—
E ※2	1ページずつ下にスクロール	一発ジャンプ設定（P.151）に設定したサイトへアクセス
	ブラウザメニューの表示／非表示	—
電源	待受画面に戻る	電源を切る
1～9、*、#	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示	ショートカット登録（P.152）されているサイトへアクセス（*、#を除く）※3
0	数字付きのメニューが表示されているときに押す：次の画面を表示	添付データの再生サイズを切り替え

※1 「キー設定」（P.150）の「上下キー長押し」を「1ページスクロール」に設定したときは、1ページずつ上下にスクロールします。
※2 「キー設定」（P.150）の「戻る・進む」を「で戻る・進む　でページスクロール」に設定したときは、とと、との機能がそれぞれ逆になります。ただし、を1秒以上長く押したときの動作は変わりません。
※3 ブラウジング中のサイトによってはショートカットキーでのアクセスが行えない場合があります。

お知らせ

・ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

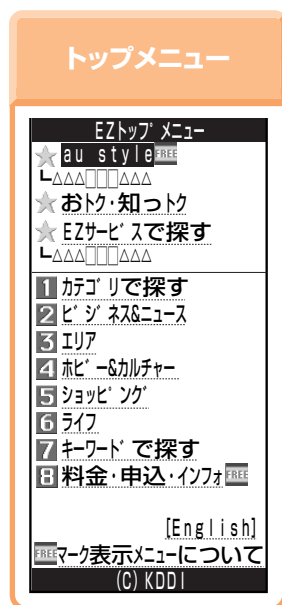
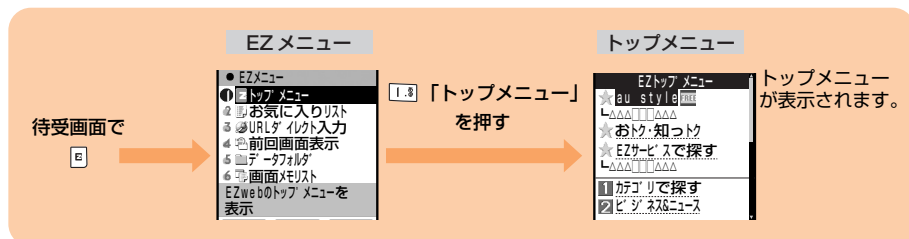
EZweb

トップメニュー

「ビジネス＆ニュース」、「エリア」、「ホビー＆カルチャー」、「ショッピング」、「ライフ」といった生活に密着したカテゴリごとに情報をまとめて、知りたい情報や新しい情報に素早くアクセスできます。

トップメニューを表示する

トップメニュー

EZトップメニュー
au style
おトク・知っトク
EZサービスで探す
1 カテゴリで探す
2 ビジネス&ニュース
3 エリア
4 ホビー&カルチャー
5 ショッピング
6 ライフ
7 キーワードで探す
8 料金・申込・インフォ
[English]
FREEマーク表示メニューについて
(C) KDDI

au style auのキャンペーン情報やオススメサイトをご紹介
おトク・知っトク 携帯電話を使った便利で楽しいオススメサイトをご紹介
EZサービスで探す EZサービス別にサイトを探す
1「カテゴリで探す」 カテゴリ別にサイトを探す
2「ビジネス＆ニュース」 HOTニュースや天気などの情報
3「エリア」 お出かけ情報やお住まいの地域情報
4「ホビー＆カルチャー」 ミュージック・ゲームなどのエンタメ情報
5「ショッピング」 ケータイでショッピング情報
6「ライフ」 生活に密着したお役立ち情報
7「キーワードで探す」 キーワードでサイトを探す
8「料金・申込・インフォ」 料金確認・各種申込み・auオンラインマニュアルはこちらから
English 英語版のサイトのご紹介

データをダウンロードする

トップメニューのカテゴリからサイトにアクセスして、着信メロディや待受画像などのデータをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。

1 サイト表示中

2 ダウンロードするデータを選び、●（選択）

ダウンロードの確認画面が表示されます。
»サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

3 ●（はい）

ダウンロードが開始されます。
»データによってはダウンロード終了後、📷（再生）を押すとデータが再生され、再生中に●（登録）を押すと、各機能へ登録することができます。

4 ●（OK）

カンタンアクセスを利用してアクセスする

雑誌などに掲載されているサイト番号を入力して、目的のサイトにアクセスすることができます。一般サイトの場合も同様にアクセスできます。

1 待受中⇒サイト番号を入力し、Ⓔ

サイト接続の確認画面が表示されます。

2 ●（OK）

3 利用するアクセス方法を選び、●（OK）

サイト番号や接続などは雑誌などの情報通りに操作してください。
»トップメニュー⇒「キーワードで探す」⇒「カンタンアクセス」⇒「番号入力」でサイト番号を入力しても、目的のサイトにアクセスすることができます。

キーワードを入力してサイトを検索する

1 トップメニューを表示（P.145）⇒「キーワードで探す」を選び、●（OK）

2 「キーワード検索」を選び、●（OK）

3 キーワード入力ボックスを選び、●（入力）

4 キーワードを入力し、●（確定）

5 「検索」を選び、●（OK）

EZweb

料金の確認やプラン変更の申込みなどをする

EZサーバで料金の照会、各種サービスの申込みおよびauからのお知らせを見ることができます。auからのお知らせの中には、メンテナンス情報など、重要なお知らせが含まれていますので頻繁に内容を確認してください。

1 トップメニューを表示(P.145)⇒「料金・申込・インフォ」を選び、●（OK）

2 確認／登録／変更する項目を選び、●（OK）

auホームページ	auからの情報などを確認できます。
auからのお知らせ	auからの重要なお知らせなどを確認できます。
料金照会－料金お知らせサービス	当月ご利用いただいたパケット通信料金など（料金は目安です）や過去の料金請求額などを確認できます。 「料金のお支払」を選び、●（OK）を押すと、今月のご請求や未払い料金について振り込み用紙が無くてもお支払いいただけます。
各種申込	料金プランやサービス内容の変更・申込みができます。
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品を購入もしくは、ポイントで交換することができます。
auオンラインマニュアル	A5509Tのオンラインマニュアルを確認できます。
有料サービス利用情報	入会しているEZweb有料情報サービス（「まとめてau支払い」利用の商品購入を含みます）などの内容を確認できます。また、EZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録・変更ができます（P.151）。 ※EZパスワードやプレミアムEZパスワードは、お忘れにならないように控えておいてください。 EZパスワードやプレミアムEZパスワードの入力については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.47）をご参照ください。
迷惑メール対策	迷惑メールに関する対策方法や専用窓口をご案内しております。
お客様の収容サーバ	お客様が収容されているサーバを確認できます。
設定情報	サブスクライバIDを確認できます。

お知らせ

■トップメニューを表示する（P.145）
- EZメニューの「URLダイレクト入力」（P.149）でURLを入力してご覧になりたいサイトにアクセスすることもできます。URLを入力することによって、EZインターネットのメニューにないサイトにもアクセスすることができます。
- EZwebに対応していないサイトは正しく表示されない場合があります。
- EZwebのサイトの中には、内容により通話料がかかる場合があります。

■データをダウンロードする（P.146）
- ダウンロードできるデータでも、ダウンロードのあとにデータフォルダに保存できないデータがあります。この場合、ダウンロード前に保存できないことを示すメッセージが表示されます。
- EZ「着うた®」とEZムービーは、「添付データ再生設定」（P.150）を「再生しない」に設定するとダウンロードすることができません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。
- 表示されるデータサイズは目安ですので、実際のデータサイズと異なることがあります。
- ダウンロード時計データ、ダウンロード辞書データは、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」（P.142）からダウンロードすることができます。
- ダウンロード中に着信（着信拒否された場合も含む）があると、ダウンロードは中止されます。
- データの種類や大きさによりダウンロードや再生が正常にできない場合があります。
- データの種類により、ダウンロード完了後にデータが表示されない場合があります。
- データの種類により、データフォルダからの再生と同様の画面が表示され、自動的に再生が始まる場合があります。ただし、一部機能が制限されます。
- データフォルダ内のデータは機種変更、故障修理などによるA5509Tの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

■料金の確認やプラン変更の申込みなどをする（上記）
- 待受画面で● 1 1 の順に押し、料金の照会を行うこともできます。
- 暗証番号の取扱いには十分にご注意ください。
- 複数の申込みを続けて行っている場合は、申込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断すると全ての申込み内容が無効になります。

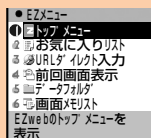
EZメニュー

●お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

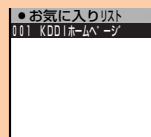
EZメニューでは、前回表示していた情報などを再度表示したり、登録しておいたURLを呼び出して、見たいサイトを表示することができます。また、EZwebをご利用になる際の環境を設定することもできます。

待受画面で E

EZ メニュー

● EZメニュー
1 トップメニュー
2 お気に入りリスト
3 URLダイレクト入力
4 前回画面表示
5 データフォルダ
6 画面メモリスト
EZwebのトップメニューを表示

1「トップメニュー」を押す

トップメニュー
トップメニューが表示されます（P.145）。

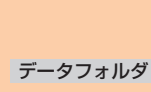
2「お気に入りリスト」を押す

お気に入りリスト画面
登録しておいたURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます（P.149）。

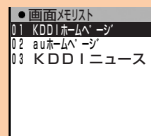
3「URLダイレクト入力」を押す

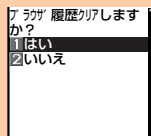
URLダイレクト入力画面
URLを入力してサイトへアクセスすることができます（P.149）。

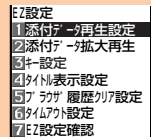
4「前回画面表示」を押す

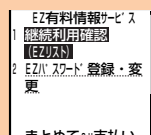
前回画面表示
前回表示していた情報などを再度表示させることができます（P.149）。

5「データフォルダ」を押す

データフォルダ
データフォルダの一覧画面を表示します（P.149）。

6「画面メモリスト」を押す

画面メモリスト画面
画面メモに保存したページ情報リストを表示します（P.150）。

7「ブラウザ履歴クリア」を押す

ブラウザ履歴クリア画面
ブラウザ履歴を削除します（P.150）。

8「EZ設定」を押す

EZ設定画面
EZwebをご利用になる際の環境を設定します（P.150）。

9「有料サービス情報」を押す

有料サービス情報画面
入会している有料情報サービスなどの内容を確認することができます（P.151）。

EZweb

お気に入りリストを利用する

登録しておいたURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。

1 お気に入りリスト画面を表示（P.148）

2 閲覧したいサイトを選び、●（接続）

サブメニュー：詳細／編集（P.152）、削除（P.152）、新規登録（P.154）、フォルダ作成（P.152）、並び替え（P.152）、フォルダ移動（P.152）、ショートカット登録（P.152）

URLを入力してアクセスする

サイトのURLを入力して、そのサイトへアクセスすることができます。

1 URLダイレクト入力画面を表示（P.148）

2 ●（入力）⇒URLを入力し、●（確定）

3 「OK」を選び、●（OK）

前回表示した画面を表示する

前回最後に表示していた情報などを、再度表示することができます。

1 EZメニューを表示（P.148）

2 4「前回画面表示」を押す

データフォルダを表示する

データフォルダを表示します。
ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存され、着信メロディや待受画面に使用したりEメールに添付することができます。

1 EZメニューを表示（P.148）

2 5「データフォルダ」を押す

データフォルダの一覧画面が表示されます。
データフォルダの詳細については、「データフォルダについて」（P.184）をご参照ください。

画面メモリストを表示する

画面メモに保存したページ情報のリストを表示します。

1 画面メモリスト画面を表示（P.148）

2 画面メモを選び、●（選択）

サブメニュー：画面メモ更新、画面メモの削除、タイトル編集、詳細情報（P.152）

ブラウザ履歴を削除する

A5509Tに記憶されているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）を全て削除します。

1 ブラウザ履歴クリア画面を表示（P.148）

2 1「はい」を押す

EZwebの設定をする

EZwebをご利用になる際の環境を設定します。

1 EZ設定画面を表示（P.148）

2 設定する項目を押す

<table>
<tr><td>1
「添付データ再生設定」</td><td colspan="2">ブラウジング中に画像やメロディなどの添付データを再生するかしないかを設定します。
1 1「再生する」
≫再生しない場合は、2「再生しない」を押し、●（OK）を押します。</td></tr>
<tr><td>2
「添付データ拡大再生」</td><td colspan="2">ブラウジング中に添付データを再生する場合、添付データの再生サイズを設定します。
1 1「通常表示」または2「拡大表示」を押す
≫添付データ再生中に0を1秒以上長く押しても再生サイズを切り替えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3「キー設定」</td><td>1「戻る・進む」</td><td>標準では◎で戻る／進むの操作を行い、✉／Eでページスクロールの操作を行います（P.144）が、キー設定を変更すると、◎と、✉／Eの操作を入れ替えることができます。</td></tr>
<tr><td>2「上下キー長押し」</td><td>閲覧しているサイトが画面に収まらない場合、◎を1秒以上長く押したときの動作を設定します。</td></tr>
<tr><td>4
「タイトル表示設定」</td><td colspan="2">ブラウジング中に表示しているサイトのタイトルを1行目に表示するかしないかを設定します。
1 1「表示する」または2「表示しない」を押す</td></tr>
<tr><td>5
「ブラウザ履歴クリア設定」</td><td colspan="2">ブラウジング終了後、ブラウザ履歴を削除するかしないかを設定します。
1 1「自動設定する」（削除する）または2「自動設定しない」（削除しない）を押す</td></tr>
</table>

6「タイムアウト設定」	ブラウジング中、ここで設定した時間内にサーバからの応答がなかった場合にエラーメッセージが表示されます。 **1 1「30秒」または2「60秒」を押す**	
7「EZ設定確認」	初期設定でダウンロードを行ったサーバ名を表示します。	
8「一発ジャンプ設定」	待受時や、サイト表示中にEを1秒以上長く押したときに接続するサイトを設定します。 **1 設定する項目を押す**	
	1「TOSHIBA User Club Site」	「TOSHIBA User Club Site」（URL：http://www.t-ucs.com/a5509t/）に設定します。
	2「お気に入り選択」	お気に入りリストに登録されているサイトから選択して設定します。
	3「手動設定」	URLを入力して設定します。
9「カンタンアクセス設定」	カンタンアクセス設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 （接続URL：http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=）	
0「バージョン情報」	ブラウザのバージョンを表示します。 また、SSL／TLSページ（P.143）に接続する場合に必要な認証情報を確認できます。証明書は9件記憶されています。 **1 認証情報を確認したい証明書を選び、●（OK）**	

有料サービス情報を確認する

入会しているEZweb有料情報サービス（「まとめてau支払い」利用の商品購入を含みます）などの内容を確認できます。また、EZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録・変更ができます。

1 有料サービス情報画面を表示（P.148）

2 情報サービスを選び、●（OK）

継続利用確認（EZリスト）	利用している有料情報サービスの内容を確認することができます。また、「有料情報サービスご利用上の注意」を閲覧することもできます。
EZパスワード登録・変更	有料情報サービスを利用する際に必要なEZパスワードの登録や変更を行うことができます。
継続利用確認	「まとめてau支払い」を利用した有料情報サービスの内容を確認することができます。
当日利用状況・限度額変更	当日の「まとめてau支払い」の利用状況を確認することができます。また、限度額の変更をすることができます。
プレミアムEZパスワード登録・変更	「まとめてau支払い」を利用したEZwebのサイトで、商品を購入する際などに必要なプレミアムEZパスワードの登録や変更を行うことができます。

※EZパスワードやプレミアムEZパスワードは、お忘れにならないように控えておいてください。
EZパスワードやプレミアムEZパスワードの入力については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.47）をご参照ください。

■お気に入りリストを利用する（P.149）

・お気に入りは、フォルダごとに管理することができます。
・お気に入りリストへの登録方法については、「お気に入り登録」（P.154）をご参照ください。

・詳細／編集（P.149操作1、2）
選んだお気に入りのタイトル、URL、フォルダを確認／編集します。
タイトルは全角最大50文字、半角最大100文字、URLは半角最大1,024文字まで登録できます。

・削除（P.149操作1、2）
お気に入りリスト画面またはフォルダ内表示画面で（サブメニュー）を押して「削除」を押し「1件削除」／「選択削除」／「全件削除」を選び（選択）を押します。「選択削除」を選んだ場合は、（選択）を押して削除したいお気に入りリストを指定し、（確定）を押します。

・フォルダ作成（P.149操作1）
お気に入りリストにフォルダを作成してフォルダごとに管理することができます。フォルダは最大9個まで作成することができます。
フォルダ名は全角最大14文字、半角最大28文字まで登録できます。

・並び替え（P.149操作1、2）
選んだお気に入りやフォルダをで移動することができます。移動したら、（確定）を押します。

・フォルダ移動（P.149操作1、2）
選んだお気に入りを別のフォルダに移動することができます。「選択移動」を選んだ場合は、（選択）を押して移動したいお気に入りを指定し、（確定）を押します。

・ショートカット登録（P.149操作1、2）
選んだお気に入りをショートカットキー（1～9）に登録できます。また、ショートカット登録画面で（解除）を押してショートカットキー登録を解除できます。ショートカットキーに登録すると、ブラウジング中に1～9を1秒以上長く押すだけで、サイトにアクセスできます。ただし、ブラウジング中のサイトによってはショートカットキーでのアクセスが行えない場合があります。
なお、ショートカットキーに登録したサイトをお気に入りリストから削除すると、ショートカット登録からも削除されます。

■URLを入力してアクセスする（P.149）

・URL入力時、「http://」が自動的に入力されています。また、前回URLを入力しサイトへアクセスした場合は、そのURLが自動的に入力されています。
・URLは、半角最大1,000文字まで登録できます。
・サイトによっては表示に数分かかり、A5509Tの操作ができなくなることがありますが、表示されるまでお待ちください。サイトの表示を中断して別の操作を行う場合は、を1秒以上長く押して電源を切り、再度電源を入れてください。ただし、この場合は、表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
・EZwebに対応していないサイトは、正しく表示されない場合があります。

■前回表示した画面を表示する（P.149）

・前回表示画面がA5509Tのブラウザ履歴に残っていない場合は、EZサーバに接続してトップメニューを表示します。

■画面メモリストを表示する（P.150）

・画面メモへの登録方法については、「画面メモへ保存」（P.154）をご参照ください。

・画面メモ更新（P.150操作1）
選んだ画面メモ（過去の情報）を破棄し、同じサイトの現在の情報を保存し直します。

・画面メモの削除（P.150操作1）
画面メモリスト画面で（サブメニュー）を押して「削除」を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び（選択）を押します。

・タイトル編集（P.150操作1）
選んだ画面メモのタイトルを編集します。
タイトルは全角最大50文字、半角最大100文字まで登録できます。

・詳細情報（P.150操作1）
選んだ画面メモのタイトルと保存日時を確認します。

■ブラウザ履歴を削除する（P.150）

・ブラウザ履歴は以下の場合にも削除されます。
  ・電源をOFFにした場合
  ・M344「EZweb文字」（P.215）を変更した場合
  ・M35「Set Language」（P.216）を変更した場合
  ・M71「スマートモード」（P.248）に切り替えた場合
  ・「添付データ再生設定」（P.150）を変更した場合
・ブラウザ履歴の削除については、「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）クリア」（P.143）をご参照ください。
・ブラウジング中に、画面情報を再度読み込んでページの更新を行うことができます。「ページ更新」（P.154）をご参照ください。

■EZwebの設定をする（P.150）

「添付データ再生設定」

・添付データとは？
インターネット上の様々なサイトでは、表現力を高めるために画像や音楽などを使用します。このような画像や音楽などのデータを添付データといいます。
・「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを表示／再生できません。また、EZ「着うた®」とEZムービーはダウンロードできなくなります。

「添付データ拡大再生」

・SMAF形式の添付データは、再生サイズを切り替えられない場合があります。
・拡大できるサイズには制限があります。

「タイトル表示設定」

・「表示する」に設定していても、タイトルが表示されないサイトもあります。

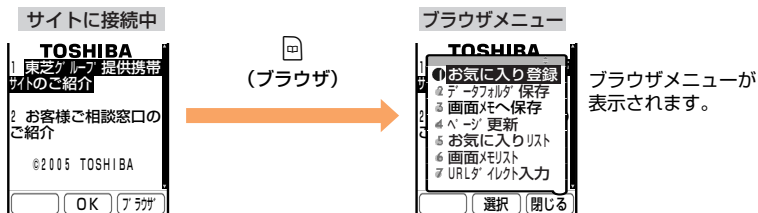
「ブラウザ履歴クリア設定」

・「自動設定する」（削除する）に設定すると、EZブラウザを終了するたびに自動的にブラウザ履歴を削除（P.150）します。
・ブラウザ履歴の削除については、「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）クリア」（P.143）をご参照ください。

「一発ジャンプ設定」

・「手動設定」でURLを入力する際は、「http://」または「https://」から入力してください。

ブラウザメニュー

ブラウザメニューでは、ブラウジング中（文字入力画面を除く）に、表示中のサイトをお気に入りリストへ登録したりできます。

≫「タイトル表示設定」（P.150）を「表示する」に設定した場合は、1行目のタイトルの左側に「Z」が表示されます。（ブラウザ）の代わりにこの「Z」を選び●（OK）を押してもブラウザメニューを表示することができます。

1「お気に入り登録」	この機能は、以下の操作でも呼び出せます。 ・受信Eメール／受信Cメールを表示中に、URL情報／GPS情報（URL形式の場合）を選んだときのメニュー（P.95） ・お気に入りリスト画面（P.149）のサブメニュー 表示中のサイトをお気に入りリストへ登録できます。 **1 入力項目を選び、●（選択）⇒（登録）**	
	タイトル（名）	タイトルを編集します。
	URL（）	URLを編集します。
	フォルダ（）	フォルダを選びます。 新しくフォルダを作成する場合は、（作成）を押し、フォルダ名を入力します。
2「データフォルダ保存」	表示中のサイトの添付データをデータフォルダに保存することができます。 **1 ●（保存）** ≫保存できるデータが複数あるときは、（次へ）を押して選びます。	
3「画面メモへ保存」	表示中のサイトの現在の情報を、そのまま保存することができます。 **1 ●（登録）** ≫タイトルを編集するときは、（編集）を押します。	
4「ページ更新」※	表示中のサイトの情報を再度読み込み、さらに新しい情報を表示します。	
5「お気に入りリスト」※	お気に入りリストを表示します（P.149）。	
6「画面メモリスト」※	画面メモリストを表示します（P.150）。	
7「URLダイレクト入力」※	URLを入力して、サイトへアクセスすることができます（P.149）。	
8「サーバ証明書表示」※	SSL／TLS対応サイトに対して発行された電子証明書を確認することができます。電子証明書は、認証会社が発行しています（P.143）。	

※サイトによって動画、SMAF形式のマルチメディアファイル、ボイスを再生しているときは表示されないことがあります。

お知らせ

「お気に入り登録」
・お気に入りは、最大100件まで登録できます。
・タイトルは全角最大50文字、半角最大100文字、URLは半角最大1,024文字まで登録できます。
・お気に入りは、URLが入力されていないと登録できません。
・フォルダは、最大9個まで作成できます。
・フォルダ名は全角最大14文字、半角最大28文字まで登録できます。
・お気に入りをショートカットキー（1～9）に登録できます。ショートカットキーに登録すると、ブラウジング中にショートカットキーを1秒以上長く押すだけで、サイトにアクセスできます（P.152）。
・ブラウジング中の情報サイトによっては、お気に入りリストへ登録できない場合があります。

「データフォルダ保存」
・添付データによっては、データフォルダに保存できない場合があります。

「画面メモへ保存」
・ページのデータ量（大きさ）によっては保存できない場合があります。
・画面メモは、最大10件または合計150KBまで登録できます。
・タイトルは、全角最大50文字、半角最大100文字まで登録できます。
・ブラウジング中の情報サイトによっては、画面メモへ保存できない場合があります。

「ページ更新」
・情報の再読込に失敗する場合があります。その場合は、更新前の情報をそのまま表示します。

「サーバ証明書表示」
・SSL／TLS対応サイト以外では、「このセッションは安全な接続を使用して確立されませんでした。」と表示されます。

EZムービー

EZムービーについて

EZweb契約要

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにあるムービーコンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。
EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

お知らせ

・EZムービーでは、データ内に以下のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権保護あり	EZムービーに著作権が登録されています。この情報が登録されているときは、EZムービーをEメールに添付したり、シリアル転送したりすることができません。
再生回数制限※1	EZムービーの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、EZムービーを再生すると「再生可能な回数」と「再生済みの回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）※1	EZムービーの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されているときは、EZムービーを再生すると「再生可能な年月日」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）※1	EZムービーの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータのときは、EZムービーを再生すると「再生可能な日数」が表示されます。

※　著作権保護ありの場合は、データの詳細情報で「Eメール添付：×」「シリアル転送：×」と表示されます。
※　保護情報により無効となったEZムービーデータを再生しようとすると、データは無効であることを示すメッセージが表示されます。
※　これら（※1）の保護情報が登録されているEZムービーデータは、「著作権保護あり」と同様にEメールに添付したり、シリアル転送したりすることができません。また、機能登録もできません。

・再生可能期限／期間が設定されているEZムービーデータは、本体の電源をONにしたあと、再生可能期限／期間内であっても再生できないことがあります。この場合は、「圏外」から「Yıl」が表示される場所に移動して、「Yıl」が表示されたことを確認してから再度再生操作を行ってください。一度「Yıl」が表示されれば、再生可能期限／期間内であれば電源を切るまで再生可能となります。
・再生回数制限、再生可能期限制限、期間制限が設定されているEZムービーデータの場合、いずれかひとつでも制限を超えると、ほかの制限内であっても再生することができません。
・再生可能期限／期間が設定されているEZムービーデータは、「Yıl」が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認を行っています。電源を入れたあと、この日時情報を受信するまでは「再生制限中」となり、再生できませんのでご了承ください。
・EZムービーデータをダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日の24:00＋有効日数＋最終日の24:00まで」となります。
例として、有効日数が5日で2005年2月1日にダウンロードした場合は、2005年2月1日の24:00（2月2日の0:00）を基準として、2005年2月6日の24:00（2月7日の0:00）まで再生可能となります。

EZムービーを再生する

EZムービーを再生する

EZムービーの再生方法は、ムービーコンテンツの種類によって「ダウンロード再生」、「ショートストリーミング再生」のいずれかが自動的に選ばれます。

ダウンロード再生

1 サイト表示中⇒EZムービーを選び、●（OK）

ダウンロードの確認画面が表示されます。
≫サイトによっては課金情報など、複数の確認操作が必要な場合もあります。

2 ●（はい）

ダウンロードが開始されます。

3 📷（再生）

EZムービーが再生されます。

ショートストリーミング再生

1 サイト表示中⇒EZムービーを選び、●（OK）

EZムービーが再生されます。

データフォルダのEZムービー再生

1 EZムービーフォルダを表示（P.186）

2 再生したいEZムービーを選び、●（再生）

EZムービーが再生されます。データフォルダのデータを再生する操作について詳しくは、「データを表示／再生する」（P.186）をご参照ください。

EZムービーからハイパーリンクを利用する

ムービー再生中やムービー再生後、テロップ部分にリンクが設定されている場合は、電話をかける（Phone To）、メールを送る（Mail To）、サイトへジャンプする（URL To）ことができます。また、それらの情報をアドレス帳やお気に入りに登録することもできます。
例：電話をかける（Phone To）場合

1 電話番号リンク（Phone To）が設定されたテロップ表示中

2 📷（リンク）⇒1「電話」を押す

3 ●（発信）

電話がかかります。

お知らせ

・再生可能なEZムービーデータはSサイズ（横96×縦80）、Mサイズ（横128×縦96）、Lサイズ（横176×縦144）です。

■EZムービーを再生する（P.159）

・ムービー再生中、📷（❚❚）を押すと一時停止します。ただし、約1分以上一時停止のままで操作しないとタイムアウトとなり、再生前の画面に戻ります。
・再生終了後、📷（▶）を押すと、再び再生することができます。
・ショートストリーミング再生は自動的にムービーを再生する方法です。この方法では、再生終了後データフォルダへの保存はできません。また、150KB以上のムービーデータの場合は、エラーメッセージが表示され、通信は行いません。
・ショートストリーミング再生時は、「全画面再生」（P.187）は行えません。
・EZムービーは、「添付データ再生設定」（P.150）を「再生しない」に設定するとダウンロードすることができません。ダウンロードする場合は、「再生する」に設定してお使いください。

EZナビウォーク

EZナビウォークでできること

EZweb契約要

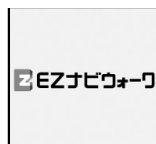
ケータイにカーナビが付いた！

EZナビウォークは目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。お出かけ時や、道に迷ったときに気軽に使える機能がいろいろあります。さっそく、使ってみましょう。

EZナビウォークメニュー

● EZナビウォークメニュー
1 おでかけメニュー
2 Myスポット
3 自宅へ帰る
4 現在地マップ
5 現在地メール
6 設定
おでかけ時に便利なサービス

④ココどこ？と思ったら、［現在地マップ］

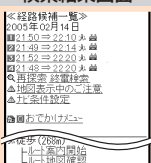
初めて行った場所や道に迷って「ココどこ？」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。詳しくは、「現在地マップを表示する」（P.167）をご参照ください。

初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位によりでリアルタイムな現在地を表示します。

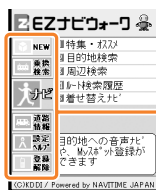
③お家へ帰るには［自宅へ帰る］

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。電車の乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。詳しくは、「自宅へ帰る」（P.171）、「Myスポット」（P.168）をご参照ください。

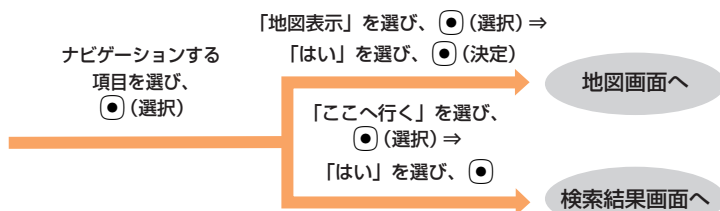
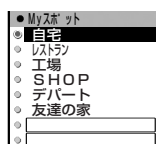
検索結果画面

「ルート案内開始」を選び、⇒「はい」を選び、

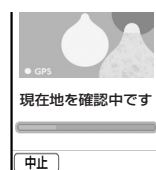
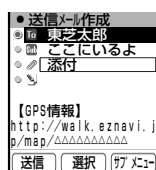
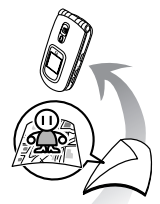
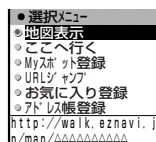
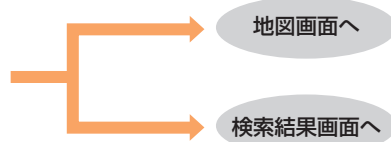
EZナビウォーク

①外出先では［おでかけメニュー］

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

NEW	新着情報、お知らせをご案内します。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。 「着せ替えナビ」：音声やアイコンを有名人やアニメキャラに変更
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定ヘルプ	各種設定とよくある質問などが確認できます。
登録解除	会員の登録・解除などができます。

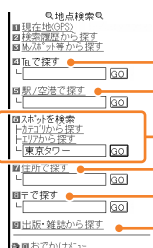
②お気に入りの場所は、［Myスポット］へ登録

よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所（会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションできます。詳しくは、「Myスポット」（P.168）をご参照ください。

⑤居場所を知らせるには［現在地メール］

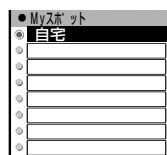
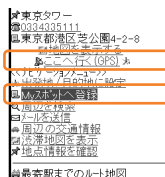
待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までナビゲーションできます。詳しくは、「現在地メールを作成する」（P.171）をご参照ください。

●送信する

●受信したら

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。
例：「東京タワー」で検索する場合

「ナビ」を選び、⦿⇒2「目的地検索」を押す

電話番号（法人のみ）で検索できます。
駅／空港名で検索できます。
ランドマーク・店舗などの名前で検索できます。
住所の全て、または一部で検索できます。
郵便番号で検索できます。
MGコード（マップルガイドコード）で検索できます。

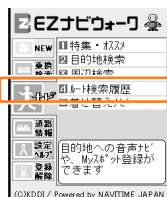
「GO」を選び、⦿⇒目的地を選び、⦿

まずは現在地から最寄り駅までをナビゲーション

目的地情報画面

検索した目的地の情報が表示されます。

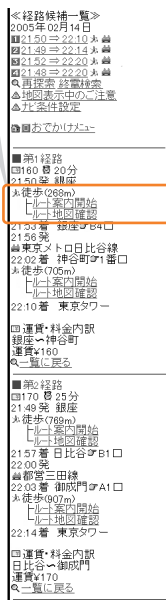
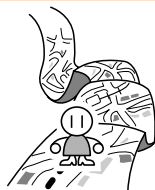
「Myスポットへ登録」を選び、⦿

「ここへ行く（GPS）」を選び、⦿
「はい」を選び、⦿

前回、検索したルートを再度表示する

直前の検索結果は、「ルート検索履歴」から簡単に表示できます。

「ナビ」を選び、⦿⇒4「ルート検索履歴」を押す⇒履歴を選び、⦿

EZナビウォーク

ナビゲーション中は…

[リルート機能]
ルートから外れても現在地から目的までを再検索（リルート）することができます。
GOAL
START
[音声ガイダンス機能]
曲がり角が近づくと音声でお知らせします。
50m先
左方向です
[テキスト・アイコン機能]
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレーションで案内します。
[リアルタイム地図表示]
自分が動くと地図も動きます。自分がどのように移動しているかが分かります。
50m先
左方向です
音声案内
開始します

EZナビウォークについて

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

EZナビウォーク操作の流れ

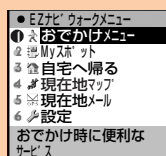
待受画面で
● 6 5

EZナビウォークメニュー

● EZナビウォークメニュー
1 おでかけメニュー
2 Myスポット
3 自宅へ帰る
4 現在地マップ
5 現在地メール
6 設定
おでかけ時に便利なサービス

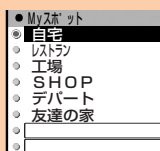
1 「おでかけメニュー」を押す

おでかけメニュー

EZナビウォーク
1 特集・オススメ
2 目的地検索
3 周辺検索
4 ルート検索履歴
5 着せ替えナビ
目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます

おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します（P.168）。

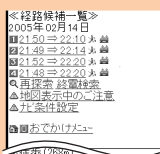
2 「Myスポット」を押す

Myスポット画面

● Myスポット
自宅
レストラン
工場
SHOP
デパート
友達の家

よく利用する場所をお好みに合わせて登録できます（P.168）。

3 「自宅へ帰る」を押す⇒「はい」を選び、●

自宅までの検索結果画面

≪経路候補一覧≫
2005年02月14日
1 21:50⇒22:10
2 21:49⇒22:14
3 21:52⇒22:20
4 21:48⇒22:20
再探索 終電検索
地図表示中のご注意
ナビ条件設定
0 おでかけメニュー

簡単操作で、現在地から自宅までのナビゲーションを行います（P.171）。

4 「現在地マップ」を押す⇒「はい」を選び、●

現在地周辺の地図画面

現在地周辺の地図を表示します（P.167）。

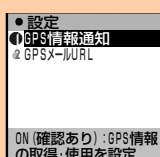
5 「現在地メール」を押す⇒ ●（OK）

現在地メール

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します（P.171）。

6 「設定」を押す

設定画面

● 設定
1 GPS情報通知
2 GPSメールURL
ON（確認あり）：GPS情報の取得・使用を設定

EZナビウォークに関する設定を行います（P.171）。

お知らせ

・本機能をご利用になるには、EZナビウォークアプリが必要です。EZナビウォークアプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
・本サービスをご利用になるには、EZナビウォークへの登録（有料）が必要です。
・EZナビウォークは周囲に建物などがなく天空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用して様々な機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
※地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
・サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
・M436「EZアプリ制限」(P.218)の「アプリ通信制限」や「GPS通信制限」が設定されている場合でも「EZナビウォーク」の通信やEZナビウォークアプリのダウンロードを行うことができます。
・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
・当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

（Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図©昭文社）

EZナビウォークを利用する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」(P.222)をご参照ください。

現在地マップを表示する

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動的にスクロールします。

1 EZナビウォークメニューを表示（P.166）⇒4「現在地マップ」を押す

GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 「はい」を選び、●

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。
≫地図画面表示中に以下の操作を行うとより有効に地図画面を利用することができます。

キー操作	動作	キー操作	動作
📷（ZOOM IN）／📖（ZOOM OUT）	地図の拡大／縮小	◎	地図のスクロール
		＊／＃	地図の左回転／右回転

≫地図画面表示中に●を押して「Myスポット登録」を選ぶと、取得したGPS情報をMyスポットに登録することができます（P.168）。

おでかけメニューを利用する

お出かけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

1 おでかけメニューを表示（P.166）

2 利用する項目を選び、●

NEW	新着情報、お知らせをご案内します。
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます。
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます。 「着せ替えナビ」：音声やアイコンを有名人やアニメキャラに変更
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます。
設定ヘルプ	各種設定とよくある質問などが確認できます。
登録解除	会員の登録・解除などができます。

Myスポット

よく行く場所、自宅、お気に入りの場所（会社・友人宅・お店など）の情報をMyスポットとして登録したり、その情報を利用して、周辺地図を確認することができます。
登録された場所へのナビゲーションは、簡単な操作で開始することができます。

GPS情報をMyスポットに登録する

取得できたGPS情報を登録できます。Myスポットは最大20件まで登録できます。

この機能は、以下の操作でも呼び出せます。
- 「地図を表示する」（P.95）の選択メニュー
- 目的地情報画面（P.164）

1 Myスポット画面を表示（P.166）

2 登録する位置を選び、（サブメニュー）⇒ 1 「GPS情報登録」を押す

3 登録するGPS情報を選び、●（選択）

現在地	今いる場所のGPS情報を取得しMyスポットに登録します。 GPS情報取得後、●（OK）を押します。
データフォルダ	データフォルダ一覧画面が表示されます。 GPS情報が登録されているデータを選び●（選択）を押します。
アドレス帳	GPS情報が登録されているアドレスがある場合、アドレス帳一覧画面が表示されます。 GPS情報が登録されているアドレス帳を選び●（選択）を押します。
プロフィール	プロフィールに登録されているGPS情報をMyスポットに登録します。

4 タイトルを入力し、●（確定）

サブメニュー：Myスポットの削除（P.172）

EZナビウォーク

地図で修正する

Myスポットに登録したGPS情報を地図を見ながら修正できます。

1 Myスポット画面を表示（P.166）

2 修正するMyスポットを選び、（サブメニュー）⇒「GPS情報登録」を押す

3 「地図で修正」を選び、●（選択）

4 「はい」を選び、●（決定）

Myスポットに登録している場所の周辺地図が表示されます。

5 Myスポットに登録したい場所を中央に表示する

» で地図をスクロールしたり、（ZOOM IN）や（ZOOM OUT）で地図を拡大縮小したりできます。

6 ●（MENU）⇒「場所を修正」を選び、●

7 「はい」を選び、●⇒●（OK）を2回押す

8 タイトルを入力し、●（確定）

地図を表示する

Myスポットに登録している場所の周辺地図を確認できます。

1 Myスポット画面を表示（P.166）

2 Myスポットを選び、●（選択）

3 「地図表示」を選び、●（選択）⇒「はい」を選び、●（決定）

ここへ行く

現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始できます。

この機能は、以下の操作でも呼び出せます。
- 「地図を表示する」（P.95）の選択メニュー
- プロフィールの詳細画面（P.62）／アドレス帳の詳細画面（P.79）でGPS情報を選んだときのメニュー

1 Myスポット画面を表示（P.166）

2 Myスポットを選び、●（選択）

3 「ここへ行く」を選び、●（選択）⇒「はい」を選び、●

検索結果画面（P.162）が表示されます。

Myスポットを編集する

「自宅」を除く、Myスポットのタイトルを編集できます。
Myスポットに登録しているGPS情報を編集する操作は、「GPS情報をMyスポットに登録する」（P.168）または「地図で修正する」（P.169）をご参照ください。

1 **Myスポット画面を表示（P.166）**

2 **Myスポットを選び、（サブメニュー）⇒4「タイトル編集」を押す**

3 **タイトルを入力し、●（確定）**

Myスポットで使える機能

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

選んだMyスポットのGPS情報を相手にお知らせするメール（GPSメール）を作成します。
本文を入力して送信することができます。

1 **Myスポット画面を表示（P.166）**

2 **Myスポットを選び、（サブメニュー）⇒2「GPSメール作成」を押す**

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

3 **Eメールを作成し、送信（P.88）**

GPS情報をアドレス帳へ登録する

1 **Myスポット画面を表示（P.166）**

2 **Myスポットを選び、（サブメニュー）⇒3「アドレス帳へ登録」を押す**

3 **「新規登録」／「追加登録」を選び、●（選択）**

アドレス帳の登録画面が表示されます（P.76）。

MyスポットのGPS情報を表示する

Myスポットに登録しているGPS情報の詳細を表示できます。

1 **Myスポット画面を表示（P.166）**

2 **Myスポットを選び、●（選択）**

3 **「GPS情報表示」を選び、●（選択）**

自宅へ帰る

Myスポットの「自宅」に登録したGPS情報を目的地とし、簡単操作で現在地から自宅までのナビゲーションを行います。
電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。
※ 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録する必要があります。登録方法については、「GPS情報をMyスポットに登録する」(P.168)をご参照ください。

1 EZナビウォークメニューを表示(P.166)⇒3「自宅へ帰る」を押す

2 「はい」を選び、●

検索結果画面(P.162)が表示されます。

現在地メールを作成する

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール(GPSメール)を作成します。
GPSメール受信時の操作については、「受信Eメールを表示中にできること」(P.94)をご参照ください。

1 EZナビウォークメニューを表示(P.166)⇒5「現在地メール」を押す

GPS情報を取得すると、確認レベル(P.172)が表示されます。
»取得したGPS情報が正しいかを確認するには、(地図)⇒「はい」を選び、●(決定)を押して、GPS情報に基づいた地図を表示します。
地図が正しく表示されない場合は、見通しのよい場所で(リトライ)を押してGPS情報を取得し直すことができます。

GPS情報を取得しました
【確認ﾚﾍﾞﾙA】

2 ●(OK)

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

3 Eメールを作成し、送信(P.88)

EZナビウォークを設定する

GPS情報通知を設定する

地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツに通知する際、GPS情報通知確認画面を表示するかしないかを設定できます。また、GPS情報を通知できなくすることもできます。

1 設定画面を表示(P.166)

2 1「GPS情報通知」を押す

3 項目を選び、●(選択)

ON(確認あり)	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示します。確認画面で「はい」を選ぶとGPS情報が通知され、地図などが表示されます。
ON(確認なし)	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知し、地図などを表示します。
OFF	GPS情報を通知しません。EZナビウォークが利用できなくなります。

GPSメールに付ける地図サイトを変更する

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 設定画面を表示（P.166）

2 2「GPSメールURL」を押す

3 （サブメニュー）⇒1「編集」を押す

4 ●（OK）⇒URLを編集し、●（確定）

設定を初期化する

「GPSメールURL」をお買い上げ時の設定に戻します。

1 設定画面を表示（P.166）

2 2「GPSメールURL」を押す

3 （サブメニュー）⇒2「初期値に戻す」を押す

4 「はい」を選び、●（決定）

お知らせ

・GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
－「GPS情報通知」（P.171）を「ON（確認あり）」に設定している場合に表示されます。
－「GPS情報通知」を「ON（確認なし）」に設定している場合は確認画面は表示されずに、次の画面が表示されます。
－「GPS情報通知」を「OFF」に設定している場合は、「GPS情報通知設定がOFFになっています。電話機本体のGPS情報通知設定をONに変更の上、ご利用ください。」と表示され、EZナビウォークを利用することができません。設定を「ON（確認あり／確認なし）」にしてください。
・GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベルA		ほぼ正確なGPS情報が取得されています。
確認レベルB		比較的正確なGPS情報が取得されています。
確認レベルC		正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。受信環境の良い場所で再度取得してください。

■Myスポット（P.168）

●GPS情報をMyスポットに登録する
・タイトルは、全角最大40文字、半角最大80文字まで登録することができます。ただし、一番上の「自宅」のタイトルは編集できません。
・Myスポットの削除（P.168操作1）
Myスポット画面で（サブメニュー）を押して5「削除」を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

■EZナビウォークを設定する（P.171）

●GPSメールに付ける地図サイトを変更する
・URLは、半角最大256文字まで登録できます。
・この設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

EZナビウォーク

EZアプリ

EZアプリ（BREW®）について

EZweb契約要

EZアプリはアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
・EZアプリは約5MBまで保存できます。
※本書では、EZアプリ（BREW®）を「EZアプリ」と記載しています。
※BREW®およびBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。

お知らせ

・お買い上げいただいてすぐにEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。
　・変身！モーフィー（2枚の画像から動画を作成できるソフト）
　・バーコードリーダー
　・EZメモリーポケット
　・EZナビウォーク
・EZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.47）または「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」（P.147）をご参照ください。
・EZアプリメニューからは 電源 や メモ/クリア を押して待受画面に戻ります。
・EZアプリメニューの一覧表示方法を「メニュー表示切替を行う」（P.179）で切り替えることができます。
・接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は、画面表示に従って操作してください。
・画面は表示例ですのでEZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面と異なることがあります。
・EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご覧になるか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
・本体を閉じているときは、 アプリ を押してもEZアプリメニューを表示できません。

EZアプリ（BREW®）を利用する

●お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログはEZアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法とEZアプリ名またはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別にEZwebなどの会員登録が必要なものがあります。

EZアプリをダウンロードする

カテゴリから検索してダウンロードする

1 EZアプリカタログ画面を表示（P.174）⇒「メニューから探す」を選び、●（OK）

EZアプリサーバに接続されます。

2 カテゴリを選び、●（OK）

選んだカテゴリのEZアプリが表示されます。

3 EZアプリを選び、●（OK）

ダウンロードメニューが表示されます。

4 ダウンロードメニューを選び、●（OK）

ダウンロードの確認画面が表示されます。

5 ●（はい）⇒入力ボックスを選ぶ

ダウンロードするEZアプリやダウンロードする回数によってはEZパスワードの入力画面が表示されます。
◎で入力ボックスを選びます。

6 ●⇒EZパスワードを入力し、●（確定）

EZパスワードの入力画面が表示され、EZパスワードを入力します。EZパスワードを入力すると、4桁の数字が「＊＊＊＊」で表示されます。

7 EZパスワード確認後⇒「OK」を選び、●

8 ●（はい）

EZアプリによっては利用許諾契約の確認画面が表示されます。

9 ●（はい）

ダウンロードが開始され、終了するとEZアプリ起動の確認画面が表示されます。

10 ●（はい）

ダウンロードしたEZアプリが起動します。
ダウンロードしたEZアプリによっては起動までに時間がかかることがあります。

キーワード入力で検索してダウンロードする

1 **EZアプリカタログ画面を表示（P.174）⇒「キーワードから探す」を選び、◉（OK）**

2 **📄（編集）⇒キーワードを入力し、◉（確定）⇒◉（検索）**

EZアプリサーバに接続され、検索結果が表示されます。

3 **該当の検索結果を選び、◉（OK）**

EZアプリが表示されます。

4 **「カテゴリから検索してダウンロードする」の操作3以降を行う**

メモリに空きがない場合

メモリに空きがない場合は、不要なEZアプリを削除してダウンロードを行ってください。

1 **ダウンロード操作中**

メモリ容量がいっぱいです。ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ済みのｱﾌﾟﾘを削除しますか?

2 **◉（はい）**

EZアプリの一覧画面が表示されます。

3 **削除するEZアプリを選び、◉（削除）**

削除の確認画面が表示されます。

4 **◉（はい）**

EZアプリが削除されます。

5 **◉（OK）**

新規にダウンロードを行います。
メモリに必要な空きができなかった場合は、削除を繰り返してください。

EZアプリを起動する

EZアプリメニューからの起動

1 **アプリ**

EZアプリメニューが表示されます。
画面の最上段に「🅰」（赤色）が表示されます。

2 **EZアプリを選び、◉（起動）**

EZアプリが起動します。

EZアプリ

指定した時刻にEZアプリを起動（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

Cメールを受信してのEZアプリ起動

EZアプリには、サイトからのCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

EZwebからのEZアプリ起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選ぶことによりEZアプリを起動するものがあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

アプリキーを1秒以上長く押してEZアプリを起動

待受画面で[アプリ]を1秒以上長く押すと「一発起動設定」（P.179）で設定したEZアプリが起動します。

1 [アプリ]（1秒以上長押し）

画面の最上段に「[A]」（赤色）が表示され、EZアプリが起動します。

EZアプリを一時停止する

1 EZアプリ起動中⇒[アプリ]

EZアプリを一時停止します。
待受画面の最上段に「[A]」（灰色）が表示されます。

2 EZアプリ一時停止中⇒[アプリ]

画面の最上段に「[A]」（赤色）が表示され、EZアプリが再開します。

EZアプリを終了する

起動中のEZアプリを終了する

1 EZアプリ起動中⇒EZアプリ指定の終了キーを押す

EZアプリが終了します。
一時停止されているEZアプリがあれば再開されます。
≫[メモ/クリア]、[カメラ]、[□]で終了できることがあります。終了キーがわからない場合は、[電源]⇒[2]「終了」を押すと一時停止中を含む全てのEZアプリを終了できます。

一時停止中を含む全てのEZアプリを終了する

1 EZアプリ起動中⇒[電源]

EZアプリの終了確認画面が表示されます。

2 [2]「終了」を押す

EZアプリが終了します。

EZアプリ

EZアプリ起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、Eメールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、Eメールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。
なお、起動中のEZアプリの種類によっては、操作手順が異なることがあります。

電話をかける（Phone To）

1 EZアプリ起動中（P.176）

2 電話番号にカーソルを合わせ、●⇒●（発信）

Eメールを送る（Mail To）

1 EZアプリ起動中（P.176）

2 Eメールアドレスにカーソルを合わせ、●

送信メール作成画面が表示されます（P.88）。

サイトにアクセスする（URL To）

1 EZアプリ起動中（P.176）

2 URLにカーソルを合わせ、●⇒●（OK）

アドレス帳を利用する

アドレス帳の内容を引用したり、アドレス帳を表示したり編集したりできます。
例：アドレス帳の内容を引用する場合

1 EZアプリ起動中（P.176）

2 アドレス帳検索が可能な項目を選び、●

EZアプリ通信

EZアプリ起動中にサイトとの通信を行うことができます。

EZアプリの設定をする

EZアプリの管理を行います。

待受EZアプリを設定する

本機能で設定したアプリケーションは、待受画面で一定時間（約2秒間）何もキー操作を行わないと自動的に起動されます。

1 EZアプリ設定画面を表示（P.174）⇒
「待受EZアプリ設定」を選び、●（OK）

2 待受EZアプリに設定するEZアプリを選び、●（OK）

設定を解除する場合は、「設定OFF」を選びます。

一発起動するEZアプリを設定する

(アプリ)を1秒以上長く押したときに起動するEZアプリを設定します。本機能で設定できるアプリケーションは1件のみです。

1 **EZアプリ設定画面を表示（P.174）⇒「一発起動設定」を選び、(●)（OK）**

2 **一発起動するEZアプリを選び、(●)（OK）**

設定を解除する場合は、「設定OFF」を選びます。

メニュー表示切替を行う

EZアプリメニューの一覧表示方法を設定することができます。

1 **EZアプリ設定画面を表示（P.174）⇒「メニュー表示切替」を選び、(●)（OK）**

2 **表示方法を選び、(●)（OK）**

表示方法は以下の3種類から選べます。

アイコン表示大　　アイコン表示小　　一覧表示

※ 画面は表示例ですのでEZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。

並べ替え設定を行う

EZアプリメニューに表示されるEZアプリの並び順を設定できます。

1 **EZアプリ設定画面を表示（P.174）⇒「アプリ並べ替え」を選び、(●)（OK）**

2 **EZアプリを選び、(●)（OK）**

3 **(◎)でEZアプリを移動し、(●)（OK）**

ほかのEZアプリを移動する場合は、操作を繰り返します。

4 **(📖)（保存）**

EZアプリフォルダの使用状況を確認する

EZアプリフォルダの使用状況や、BREW®のバージョン情報を確認することができます。

1 **EZアプリ設定画面を表示（P.174）⇒「フォルダ使用状況」を選び、(●)（OK）**

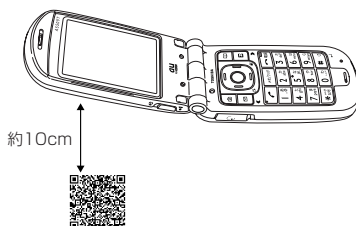
バーコードについて

カメラと「バーコードリーダー」（EZアプリ）を利用して、バーコードを画面に表示させると、記号化された文字などの情報を読み込むことができます。読み込んだ情報は、URLに接続したり、メールを送信したり、アドレス帳に登録したりすることができます。

●バーコード（QRコード）

縦と横の2方向に情報を持つ、2次元コードです。白黒の模様でデータが構成されており、英数字のほかに、かなや漢字も表現します。
※本書では、バーコード（QRコード）を「バーコード」と記載しています。

バーコードの読み込みについて

バーコードを読み込む場合は、カメラを起動したあとにマクロ撮影モード（P.121）に切り換えてから読み込みを行ってください。バーコードを読み取ることのできる距離は、約10cmです。

EZメモリーポケットについて

「EZメモリーポケット」は、A5509Tで撮影したフォト／ムービーやアドレス帳などの大切なデータを専用サーバーに保存するサービスです。保存したデータは、au電話の落下や破損、水没など、万一の場合でも、「EZメモリーポケット」を使って元に戻すことができます。

1 **アプリ⇒「EZメモリーポケット」を選ぶ**

2 **●（起動）⇒●（はい）**

「EZメモリーポケット」のメニューが表示されます。

「EZメモリーポケット」では、こんなことができます

- 「EZメモリーポケット」に保存したアドレス帳やフォトを、パソコンで編集することができます。
- 「EZメモリーポケット」に保存したフォト／ムービーを使って、あなただけの“MYアルバム”を作ることができます。また、完成した“MYアルバム”を公開すれば、家族や友人の携帯電話からも“MYアルバム”を見ることができます。
- 「EZメモリーポケット」に保存したフォトをプリントサービスで利用したり、ポケットサイズのミニアルバム、ハンコ、シールなどのオリジナルグッズを注文したりできます。

詳しくは、別紙の「EZアプリ（BREW®）のご紹介」をご覧ください。

お知らせ

・画面は表示例ですのでEZアプリの名称やアイコンなどは実際の画面とは異なることがあります。
・M452「メモリリセット」(P.222)、M453「EZアプリリセット」(P.222)、M455「オールリセット」(P.222)を行うとEZアプリ(サービスダウンロードを含む)が削除されます。ただし、「EZアプリカタログ」と「EZアプリ設定」は削除されません。
・削除されたサービスダウンロードアプリケーションは「EZアプリカタログ」から再取得可能ですがダウンロードには別途通信料がかかります。
・EZアプリによっては起動までに時間がかかる場合があります。

■EZアプリをダウンロードする(P.175)
・接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
・接続アニメーション表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、A5509Tのブラウザ履歴に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
・EZパスワードについては、「ご利用いただく各種暗証番号について」(P.47)または「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」(P.147)をご参照ください。
・EZアプリによっては、「まとめてau支払い」を利用して料金を支払うものもあります。「まとめてau支払い」の利用状況などを確認する操作については、EZwebの「料金の確認やプラン変更の申込みなどをする」(P.147)をご参照ください。

■EZアプリを起動する(P.176)
・有効期限を過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
・EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要があるという内容のメッセージが表示される場合があります。電源を1秒以上長く押して、一度電源を切り、再度電源を入れてからEZアプリを起動してください。
・譲渡などによりEZweb再契約となった場合、保存されているEZアプリは利用できないことがありますので、再利用されるアプリを再ダウンロードしてください。
・EZアプリメニューでEZアプリを選び(メニュー)を押すと、以下の項目が表示されます。
「待受EZアプリに設定/待受EZアプリ解除」(P.178)
本機能で設定したアプリケーションは、待受画面で一定時間(約2秒間)何もキー操作を行わないと自動的に起動されます。「待受EZアプリ設定」は、選んだEZアプリが待受EZアプリに設定可能な場合のみ表示されます。
「一発起動に設定/一発起動解除」(P.179)
アプリを1秒以上長く押したときに起動されるEZアプリに設定/解除します。
「バージョンアップ確認」
EZアプリのバージョンアップを行うことができます。
バージョンアップの情報がない場合は、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
「詳細情報」
EZアプリに関する詳細情報を確認することができます。
「削除」
EZアプリを削除できます。
・本体を閉じているときは、アプリを押してもEZアプリメニューの表示/EZアプリの一発起動/一時停止はできません。

●指定した時刻にEZアプリを起動(アラーム起動)
・起動時刻に電源がOFFになっている場合は、EZアプリは起動しません。

●アプリキーを1秒以上長く押してEZアプリを起動
・一発起動設定されていないEZアプリが一時停止の場合、一発起動できないことがあります。
・待受EZアプリ以外のEZアプリ起動中は、一発起動できません。

●EZアプリを一時停止する
・「待受EZアプリ設定」(P.178)で設定したEZアプリは、一時停止できません。
・EZアプリによっては、一時停止を解除したあとの動作が保証されないものもあります。
・EZアプリによっては、一時停止できないものもあります。

■EZアプリ起動中にできること(P.178)
・EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる「名前」と「ヨミガナ」は全角最大12文字、半角最大24文字までです。
・制限モード中はアドレス帳の新規登録はできません。
・M436「EZアプリ制限」の「アプリ通信制限」(P.218)が設定されている場合は、通信を行うことができません。「アプリ通信制限」を「OFF」に設定してください。ただし、M65「EZナビウォーク」(P.162)の通信やEZアプリのダウンロードは行うことができます。

・M436「EZアプリ制限」の「GPS通信制限」(P.218)が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS通信制限」を「OFF」に設定してください。ただし、M65「EZナビウォーク」(P.162)では現在地を確認することができます。

■EZアプリの設定をする(P.178)

・待受EZアプリに設定可能なEZアプリが1つもない場合に「待受EZアプリ設定」を選ぶと、「待受EZアプリがありません。EZアプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
・EZアプリが1つもない場合に、「一発起動設定」を選ぶと「EZアプリがありません。EZアプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。

■バーコードについて(P.180)

・バーコードに、傷、汚れ、破損などがあった場合は、情報を読み取ることができない場合があります。
・バーコードのサイズやバージョンによっては、情報を読み取ることができない場合があります。
・ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、情報を読み取ることができない場合があります。
・「バーコードリーダー」を利用して、JANコードから情報を読み込むこともできます。
JANコードは、横方向のみに情報を持つ、1次元コードです。幅の異なる黒いバーと白いスペースの組み合わせでデータが構成されていて、英数字や記号を表現します。

■EZメモリーポケットについて(P.180)

・「EZメモリーポケット」は会員登録された方が利用できる有料コンテンツです。

データフォルダ

データフォルダについて

「画像を編集する」（P.192）や「ムービーを編集する」（P.197）で作成したデータ、外部機器から受信したデータ（P.203、264）、EZwebからダウンロードしたデータ（P.146）などはデータフォルダに保存されます。保存したデータは待受画面や着信音などとして利用できます。データフォルダには最大500件または、約20MBまでデータを保存できます。

保存できるデータの一覧

アイコン※1	データフォルダ	アイコン※1	拡張子	種別	利用可能な登録先※2
	全データ表示	―	格納データ全て	「プライベート」フォルダ、セキュリティ用データフォルダ内データ以外のデータ	※3
	ユーザフォルダ	―	格納データ全て	全てのデータ	
	ムービーフォルダ		.AMC	ムービー	
	フォトフォルダ		.JPG	ピクチャ	
	ボイスフォルダ		.QCP	ボイス	
	EZムービー		.AMC、.3G2、.3GP	EZムービー	画像のみ：着信画面※5　からくり時計※5 音声+画像：着信画面※4　からくり時計※5　通常着信音※5　非通知着信音※5　公衆電話着信音※5　通知不可能着信音※5　アラーム音※5
	サウンド		.3G2、3GP	EZ「着うた®」	通常着信音※7 Eメール受信音※7 お知らせ受信音※7 Cメール受信音※7 非通知着信音※7 公衆電話着信音※7 通知不可能着信音※7 アラーム音※7
			.MMF、.M3F、.MQF	メロディ	
				アニメ&メロディ※6	
	ボイス		.QCP、.HVS、.AMC、.3G2、.3GP	ボイス	
	グラフィック※8		.PNG、.GIF、.JPG、.BMP	ピクチャ	待受画面 スクリーンセーバ 発信画面 着信画面 Eメール送信画面 Eメール受信画面 Cメール送信画面 Cメール受信画面 ウェイクアップ画面 EZ接続画面 オープンフォト サブディスプレイ壁紙 アラーム画面
			.MMF、.M3F、.MQF、.GIF	アニメ	スクリーンセーバ 着信画面※9 Eメール送信画面 Eメール受信画面
	カラオケ		.MMF、.M3F、.MQF	テキスト&メロディ	―
				アニメ&テキスト&メロディ	
				アニメ&テキスト	

アイコン※1	データフォルダ	アイコン※1	拡張子	種別	利用可能な登録先※2
	フォトミキサー		.MMF、.M3F、.MQF	フォトミキサーテンプレート	―
				フォトミキサーコレクション	通常着信音　非通知着信音　公衆電話着信音　通知不可能着信音　アラーム音
	フレーム		.PNG	ピクチャフレーム	―
	スタンプ		.PNG	ピクチャスタンプ	―
	ダウンロード時計		東芝独自仕様	ダウンロード時計	ダウンロード時計
	辞書※10		東芝独自仕様	ダウンロード辞書	ダウンロード辞書
	PIM情報		.VCF	アドレスカード	アドレス帳
			.VCS、.ICS	スケジュールカード	スケジュール
				タスクカード	タスクリスト
	テキスト		.M3F、.MQF、.MMF	SMAFテキスト	―
			.TXT	テキスト	
	アプリデータ※10		.FF2	FrameFree	―
	不明なデータ※10		上記以外	上記以外のデータ	―

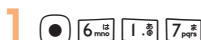
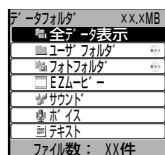
※1　不正データのときは、「」などのようにアイコンに「×」がついて表示されます（不明なデータフォルダに登録されているデータ「」を除く）。
※2　データの形式やサイズによっては登録できない場合があります。また、保存されているデータに利用先情報が登録されている場合は、利用可能な登録先のみ表示されます。データの登録方法については、「データを登録する」（P.188）をご参照ください。
※3　それぞれ、同じデータ種別の利用可能な登録先をご参照ください。なお、ムービーの利用可能な登録先は、EZムービーと同じです。ただし、240KBを超えるデータは登録できません。
※4　着信画面に登録できるのは「著作権保護なし」の240KB以下のデータです。ただし、音声＋画像データを設定しても、音声は再生されません。
※5　登録できるのは240KB以下のデータです。音声＋画像データを設定した場合は、音声と動画の両方が再生されます。
※6　アニメ＆メロディデータでは「Eメール受信音」「お知らせ受信音」「Cメール受信音」は登録先として表示されません。また、それ以外の利用可能な登録先に登録したときは、それぞれに対応する画面を優先して表示します。
※7　EZ「着うた®」、ボイスデータの登録可能サイズは、240KB以下のデータです。
※8　ダウンロードしたグラフィック（アニメデータ）の種類やサイズによっては、正しく表示されない場合があります。また、表示やダウンロードに時間がかかる場合があります。
※9　着信画面に登録できるアニメーションはGIFのアニメーションのみです。
※10　辞書データ、アプリデータ、不明なデータに保存されているデータは再生することができません。

お知らせ

・画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。
・データフォルダの空き容量が不足している場合は、データを保存することができません。不要なデータを削除してから保存してください（P.189）。
・データフォルダで保存されるデータは「TOSHIBA User Club Site」（P.142）を始めとするEZwebなどからダウンロードすることができます。詳しくは、「データをダウンロードする」（P.146）をご参照ください。
・登録したい画像を登録先の画像サイズに調整するなど、様々な加工をすることができます。詳しくは、「画像を編集する」（P.192）をご参照ください。
・取り込むデータのファイル名が、データフォルダで既に使用されている場合、取り込むデータのファイル名に番号が追加されます。
・登録先の画像サイズについては、「仕様一覧」の「音／画面設定」（P.340）をご参照ください。

データを表示／再生する

データフォルダに登録されているデータを表示、再生することができます。表示／再生できるデータの種類については、「保存できるデータの一覧」（P.184）をご参照ください。

1 ● 6 1 7

データフォルダの一覧画面が表示されます。登録されているデータによって表示される画面は異なります。

2 データの種類を選び、●（選択）

データの種類		表示されるデータ
全データ表示※		データフォルダに登録されている全てのデータ
ユーザフォルダ	フォルダ1～9	登録したデータ（全てのデータを自由に登録できます）
	プライベート	登録したデータ（他人に知られたくないデータを登録できます。選ぶと、ロックNo.の入力画面が表示されます）
ムービーフォルダ		カメラで録画したムービーデータ
	全データ表示	全てのムービーデータ
	録画日フォルダ	選んだ日に録画したムービーデータ
フォトフォルダ		カメラで撮影したフォトデータ
	全データ表示	全てのフォトデータ
	撮影日フォルダ	選んだ日に撮影したフォトデータ
ボイスフォルダ		ボイスレコーダで録音した音声データ
EZムービー		EZムービー
サウンド		EZ「着うた®」、メロディ、アニメ＆メロディデータ
ボイス		ボイスデータ
グラフィック		ピクチャやアニメデータ
カラオケ		カラオケデータ
フォトミキサー		フォトミキサーのテンプレートやアニメーション作品データ
フレーム		ピクチャフレームデータ、フレーム工房で作成したフレーム
スタンプ		ピクチャスタンプデータ、スタンプ工房で作成したスタンプ
ダウンロード時計		ダウンロードした時計データ
辞書		ダウンロードした辞書データ
PIM情報		アドレス帳、スケジュール、タスクリストデータ
テキスト		テキストデータ
アプリデータ		EZアプリで使用するデータ
不明なデータ		上記以外のデータまたはA5509Tで再生できないデータ

※　ユーザフォルダの「プライベート」フォルダ内のデータは表示されません。

3 表示／再生したいデータを選び、●（再生）

選んだデータが表示／再生されます。

≫表示／再生を終了するときは、［ﾒﾓ/ｸﾘｱ］を押します。

（ｻﾌﾞﾒﾆｭｰ）：オートプレイ、全画面再生、拡大再生／等倍再生、静止画保存（P.187）

お知らせ

・タイトル表示情報が含まれるデータを再生した場合は、種別アイコンが表示されない場合があります。
・メロディデータ（EZ「着うた®」、ボイス除く）などを再生中は、以下の操作を行えます。
（サブメニュー）を押して、サブメニューから操作することもできます。

キー操作	動作	キー操作	動作
	巻き戻し／早送り		音量調節
	一時停止／再開	0	拡大再生／等倍再生※
メモ/クリア	停止		

※アニメを含むデータのみ操作できます。

・ボイスレコーダで録音したボイスデータを再生中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
再生中⇒（長押し）	巻き戻し再生／早送り再生	（サブメニュー）⇒ 2「ポイントジャンプ」	登録した再生ポイントを選んで、再生位置を変更します。
（サブメニュー）⇒ 3「ポイント指定」	再生中の位置を、再生ポイントとして登録します。再生ポイントは、1データにつき3箇所まで登録できます。		一時停止／再開
		一時停止中⇒	スキップ※

※録音時間が20秒以上のボイスデータでのみ操作できます。

・データを再生中に（ ▌▌ ）が表示されているときは、を押すと再生が一時停止します。
・データの形式やサイズによっては表示／再生ができない場合があります。
・ダウンロード辞書データ、アプリデータ、不明なデータに保存されているデータは再生することができません。
・ダウンロード時計データ、ダウンロード辞書データは、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」（P.142）からダウンロードすることができます。
・拡張子が「.TXT」のテキストデータは200KB、SMAF形式のテキストデータは240KBまで再生可能です。

・オートプレイ（P.186操作2）
選んだフォルダ内のデータを連続して再生することができます。ただし、データによっては、オートプレイ機能を利用できない場合があります。

・全画面再生（P.186操作2、3）
EZムービーデータや静止画を全画面で再生することができます。
全画面再生を終了するときは、メモ/クリアを押します。EZムービーデータの場合は再生が終了し、静止画の場合は通常再生に戻ります。「全画面再生」で再生するときは、テロップなどは表示されません。
また、操作3を行って再生したときは、#を押すと全画面で再生されます。

・拡大再生／等倍再生（P.186操作3）
ムービー、EZムービー、フォトミキサーなどのSMAF形式や、ピクチャデータやアニメデータの再生サイズを切り替えることができます。また、データ再生中に0を押しても切り替えることができます。
・ムービー以外のSMAF形式では、横120×縦120以下のデータのみ切り替えられます。
・ピクチャデータやアニメデータでは、横176×縦176以下のデータのみ切り替えられます。
・データによっては、操作通りの動作をしない場合があります。

・静止画保存（P.186操作3）
ムービーやEZムービーデータ（音声のみまたは、著作権保護ありのムービーデータを除く）を一時停止したときの画像をムービーやEZムービーデータと同じサイズでJPEG形式で保存します。ファイル名は「ムービーのファイル名.JPG」で、「グラフィック」フォルダに保存されます。
ただし、オートプレイ中は静止画保存できません。

データを登録する

データフォルダに登録されているサウンドデータやピクチャデータなどを着信音や待受画面に登録することができます。登録できる機能やデータの種類については、「保存できるデータの一覧」（P.184）をご参照ください。

1 登録したいデータを表示／再生（P.186）し、◉（登録）

利用可能な登録先が表示されます。

2 登録先を選び、◉（決定）

データが登録されます。

お知らせ

- 登録したデータは、データ一覧画面でアイコンに枠が付き強調されます。
- データ一覧画面で📖（サブメニュー）を押して「登録」を選んで◉（選択）を押しても登録することができます。
- データサイズが240KBを超えるEZ「着うた®」やEZムービーデータ、ボイスデータを通常着信音などに登録することはできません。
- Eメールの添付などで受信したPIM情報などに、アプリケーションを起動させる必要があるGPS情報が含まれている場合など、GPS情報の内容によっては登録先でお使いになることができません。
- 保存されているデータに利用先情報が登録されている場合は、利用可能な登録先のみ表示されます。
- データの形式やサイズによっては、登録できない場合があります。

データを編集する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

タイトルを編集する

データのタイトルを編集することができます。

1 編集したいデータを選ぶ（P.186）

2 📖（サブメニュー）⇒「タイトル編集」を選び、◉（選択）

3 タイトルを入力し、◉（確定）

データの詳細情報を確認する

1 確認したいデータを選ぶ（P.186）

2 📖（サブメニュー）⇒「詳細情報」を選び、◉（選択）

»ディスプレイに表示しきれない部分は◎を押すと表示されます。

● 詳細情報
ピクチャ001
2005/02/12　14:00
・待受画面
ピクチャ001.JPG
・　xxx KB使用
・240x320 ドット
・Eメール添付：×
・シリアル転送：×

データやフォルダを削除する

データを削除する

1 データを一覧で表示（P.186）

»データを1件削除する場合は、削除したいデータを選びます。

2 （サブメニュー）⇒「削除」を選び、●（選択）

3 削除方法を選び、●（選択）

1件削除	データを1件削除します。
選択削除	複数のデータを削除します。 ●（選択）を押して削除するデータを指定し（確定）を押します。選んだデータには「☑」が付きます。
全件削除	データを全件削除します。 全件削除を行う場合は、ロックNo.を入力します。

4 「はい」を選び、●（決定）

フォルダ内のデータを全て削除する

フォルダを削除して、フォルダ内のデータを全て削除します。

1 削除したいフォルダを選ぶ（P.186）

»「全データ表示」を選び、（サブメニュー）から「全件削除」を選んだ場合は、データフォルダ内の全てのデータが削除されます。ただし、ユーザフォルダの「プライベート」フォルダ内のデータは削除されません。

2 （サブメニュー）⇒「フォルダ削除」を選び、●（選択）

»ユーザフォルダ内のデータを削除する場合は、「フォルダ内削除」を選びます。

3 ロックNo.を入力⇒「はい」を選び、●（決定）

データを並べ替える

データ一覧画面のデータの並び順を入れ替えることができます。

1 データを一覧で表示（P.186）

2 （サブメニュー）⇒「ソート」を選び、●（選択）

3 ソート方法とソート順を選び、●（選択）

名前順	（昇順／降順）を押すとソート順を切り替えることができます。
日付順	（新→古／古→新）を押すとソート順を切り替えることができます。
ファイルサイズ順	（小→大／大→小）を押すとソート順を切り替えることができます。

サムネイル表示設定

データ一覧画面をリスト表示、またはサムネイル表示に切り替えることができます。

1 **データを一覧で表示（P.186）**

2 **（サブメニュー）⇒「サムネイル表示設定」を選び、●（選択）**

3 **「サムネイル表示」／「リスト表示」を選び、●（選択）**

サムネイル表示

リスト表示

データをEメールに添付する

データフォルダからデータを添付し、Eメールを作成することができます。

1 **データを一覧で表示（P.186）**

≫データを1件添付する場合は、添付したいデータを選びます。

2 **（サブメニュー）⇒「Eメール添付」を選び、●（選択）**

≫操作1でGPS情報が付加されたデータを選んだときは、まず以下の添付方法から選びます。

データのみ※	データを添付します。GPS情報はメール本文に挿入しません。 操作3に進んでください。
GPS情報のみ	GPS情報をメール本文に挿入し、データは添付しません。 送信メール作成画面が表示されます（P.88）。
データ＋GPS情報※	GPS情報をメール本文に挿入し、データを添付します。 送信メール作成画面が表示されます（P.88）。

※添付できないデータの場合は、選択できません。

3 **添付方法を選び、●（選択）**

1件添付	データを1件添付します。
選択添付	複数のデータを添付します。 ●（選択）を押して添付するデータを指定し（確定）を押します。選んだデータには「☑」が付きます。

送信メール作成画面が表示されます（P.88）。

お知らせ

■タイトルを編集する（P.188）

・タイトルは、全角最大20文字、半角最大40文字まで登録できます。
　ただし、以下の半角文字、改行や絵文字は使用できません。
　「：」「；」「”」「／」「￥」「？」「<」「>」「＊」「｜」「.」「,」
・タイトル編集時、すでに存在するファイルと同じ名前を登録しようとするとファイル名が重複していることを示すメッセージが表示され、登録することができません。
・タイトル編集時、タイトルがない状態で登録すると、元のタイトルで登録されます。

■データの詳細情報を確認する（P.188）
・データの詳細情報は以下のように表示されます。なお、データによって表示されない項目があります。

ディスプレイ表示	表示される内容
データタイトル	データのタイトル
タイムスタンプ	データフォルダに登録された年／月／日／時刻
参照使用情報	データ利用先の登録状況
ファイル名	ファイル名（タイトル＋拡張子）
データサイズ	データサイズ
画像サイズ	画像サイズ
Eメール添付	Eメールの添付データとして送信できない場合に「×」
シリアル転送	M563「データ転送」（P.264）を利用して転送できない場合に「×」
GPS情報付加	GPS情報を付加できない場合に「×」
GPS情報	GPS情報を付加した場合に、そのGPS情報の確認レベル（P.172）
タイトル	タイトル
著作権保護条件※	著作権保護条件（再生制限／再生可能回数／再生済回数／再生可能期限／再生可能期間）
再生時間	データの再生時間
テロップ編集	テロップ編集できない場合に「×」
アフレコ編集	アフレコ編集できない場合に「×」
提供元	販売元や権利者

※　著作権保護条件として設定されている項目のみ表示されます。

■データやフォルダを削除する（P.189）
・データによっては削除するまでに時間がかかることがあります。
・全件削除やフォルダ削除のときに、データ内にほかの機能で使用しているデータが含まれている場合は、削除の確認画面が表示されます。
また、データ単位で削除するときに、削除するデータが他の機能で使用している場合は、削除の確認画面が表示されます。
・フォルダ内のデータを全件削除した場合は、フォルダごと削除されます（ユーザフォルダを除く）。

■データを並べ替える（P.189）
・データフォルダを終了すると、並び順は「日付順」の「新→古」に戻ります。
・「名前順」の「昇順」、「降順」それぞれの並び順は以下のようになります。

昇順	降順
半角英数字→半角カタカナ→全角英数字→全角ひらがな→全角カタカナ→全角漢字	全角漢字→全角カタカナ→全角ひらがな→全角英数字→半角カタカナ→半角英数字

■データをEメールに添付する（P.190）
・データの詳細情報で「Eメール添付：×」と表示されているデータはEメールに添付できません（P.188）。
・データ再生中に、□（サブメニュー）を押して「Eメール添付」を選んで●（選択）を押したときは、再生中のデータ1件をEメールに添付します。
・添付できるデータは、最大5件または合計150KBまでです。この条件を超えた場合はメッセージが表示され、選択できません。
・データをEメールに添付すると、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：150KBのデータはEメールに添付すると約206KBになります）。送信メール作成画面には、符号化されたデータサイズが表示されます。

画像を編集する

データフォルダに登録されている編集可能なピクチャデータにお好みの加工をすることができます。また、EZwebからフレームやスタンプをダウンロードし、フレームやスタンプの種類を増やすこともできます（P.146）。

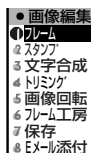
画像編集メニューを表示する

この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
・「フォトを撮影する」（P.127）のプレビュー画面

1 編集したいデータを選ぶ（P.186）

2 （サブメニュー）⇒「画像編集」を選び、（選択）

画像編集メニューが表示されます。

● 画像編集
1 フレーム
2 スタンプ
3 文字合成
4 トリミング
5 画像回転
6 フレーム工房
7 保存
8 Eメール添付

フレームを設定する

画像にフレームを合成することができます。フレームの固定データは全15種類（P.328）です。EZwebでダウンロードしたフレームやフレーム工房（P.127、194）で作成したフレームも合成することができます。

1 画像編集メニューを表示（上記）⇒ 1「フレーム」を押す

2 「固定データ」／「データフォルダ」を選び、（選択）

3 フレームを選び、（選択）

選んだフレームデータと合成されたイメージが表示されます。

4 （決定）

フレームデータが合成されます。

5 （保存）

スタンプを合成する

画像にスタンプを合成することができます。スタンプの固定データは全20種類（P.328）です。EZwebでダウンロードしたスタンプやスタンプ工房（P.128）で作成したスタンプも合成することができます。

1 画像編集メニューを表示（P.192）⇒2「スタンプ」を押す

2「固定データ小」／「固定データ大」／「データフォルダ」を選び、●（選択）

3 スタンプを選び、●（選択）

4 ◎でスタンプの位置を調整し、●（決定）

スタンプが合成されます。
◎：1ドット単位で調整　◎（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整

»スタンプの位置を調整したあと（連続）を押すと、同じスタンプを同じ位置に重ねて押すことができます。◎で位置を調整してください。

5 ●（保存）

文字を合成する

画像に文字を合成することができます。また、文字や背景の色を選ぶことができます。

1 画像編集メニューを表示(P.192)⇒3「文字合成」を押す

文字合成の設定画面が表示されます。

2 設定する項目を選び、●（選択）

文字を入力すると、操作3の「合成」が表示されます。

文字入力	文字を入力します。
文字色	文字色を11種類から選びます。
背景色	文字の背景色を11種類から選びます。

3「合成」を選び、●（選択）

設定した文字が表示されます。

4 ◎で文字の位置を調整し、●（決定）

文字が合成されます。
◎：1ドット単位で調整　◎（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整

5 ●（保存）

データフォルダ

画像を切り取る

待受画面や着信画面設定などの目的に合わせて画像サイズを選び、画像を切り取ることができます。

1 画像編集メニューを表示（P.192）⇒4「トリミング」を押す

2 切り取りたい画像のサイズを選び、●（選択）

データ上に選んだ画像サイズの枠が表示されます。

3 ◎で切り取り位置を調整し、●（決定）

選んだサイズでデータが切り取られます。
◎：1ドット単位で調整　◎（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整
» ▣（リサイズ）を押すと、元の画像の大きさが等倍→横サイズ基準縮小→縦サイズ基準縮小→2倍（横176×縦176以下の場合のみ）の順番で縮小／拡大されます。

4 ●（保存）

画像を回転する

1 画像編集メニューを表示（P.192）⇒5「画像回転」を押す

2 回転角度を選び、●（選択）

3 ●（決定）

回転したデータが表示されます。

4 ●（保存）

フレーム工房を利用する

画像から人物の顔などを輪郭で切り取りフレームを作成することができます。

1 画像編集メニューを表示（P.192）⇒6「フレーム工房」を押す

2 「フレーム工房を利用する」（P.127）の操作4を行う

3 ●（決定）を2回押す

作成したフレームデータがデータフォルダに保存されます。

PCモード画像を利用する

PCモード画像とは、画像サイズが640×480以上の画像のことです。

画像のズーム表示を行う

表示する画像がディスプレイの画面サイズより大きい場合、画像のズーム表示を行い、壁紙サイズで保存することができます。

1 ズーム表示を行いたいPCモード画像データを表示（P.186）

2 （ズーム）

ズーム表示の操作画面が表示されます。
» （:↺）を押すと、画像が左回りに90度ずつ回転します。

3 （＋）

画像が1段階拡大表示され、画面下に（－）／（＋）が表示されます。（＋）を押すと画像が拡大表示され、（－）を押すと画像が縮小表示されます。
» で画像の表示位置を調整します。
：1ドット単位で調整
（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整（ズーム倍率によって、16ドット単位にならない場合があります。）
»壁紙サイズで保存するには、（保存）を押します。

画像の切り出しを行う

待受画面や着信画面設定などの目的に合わせて画像サイズを選び、画像の切り出しを行うことができます。

1 切り出しを行いたいPCモード画像データを表示（P.186）

2 （サブメニュー）⇒「画像切出」を選び、（選択）

3 切り出したい画像のサイズを選び、（選択）

データ上に選んだ画像サイズの枠が表示されます。
» （:↺）を押すと、画像が左回りに90度ずつ回転します。また、画像のズーム表示もできます（上記）。

4 で切り出し位置を調整し、（保存）

選んだサイズでデータが切り出されます。
：1ドット単位で調整
（1秒以上長押し）：16ドット単位で調整（ズーム倍率によって、16ドット単位にならない場合があります。）

ファイルサイズ変換を行う

ファイルサイズが100KBを超え、700KBまでの画像をEメールで送受信できるサイズに圧縮することができます。ファイルサイズ変換のできるデータは「VGA（640×480）」「A5501/A5504Tメガサイズ（1144×880）」「SXGA（1280×960）」です。

1 ファイルサイズ変換を行いたいPCモード画像データを表示（P.186）

2 （サブメニュー）⇒「ファイルサイズ変換」を選び、（選択）

3 「はい」を選び、（決定）

お知らせ

・著作権保護ありの画像は、編集することができません。
・電池残量が少ない場合、保存前の画像データは破棄されることがあります。電池残量が十分にあることを確認の上、編集してください。
・編集したデータは、元のタイトル名に通し番号が付いたファイル名で保存されます。
・GIF形式の画像を編集したときは、PNG形式に変換されて保存されます。その際、GIF形式と同じタイトル名で保存されます。
・未保存の画像がある場合は、画像を編集することができません。

■文字を合成する（P.193）

・文字は全角最大10文字、半角最大20文字まで登録できます。
・文字色や背景色には以下の11種類があります。
ブラック、ホワイト、グレー、ブルー、パープル、ピンク、レッド、オレンジ、イエロー、ライトグリーン、クリア（透明）

■画像を切り取る（P.194）

・選べる画像サイズ（ドット）は以下の通りです。

待受・スクリーンセーバ画面	横240×縦320
サブディスプレイ壁紙	横112×縦112
発着信・メール送受信	横240×縦116
アラーム・EZ接続画面	横240×縦174
QQVGA（120×160）	横120×縦160
QCIF（144×176）	横144×縦176

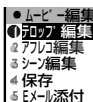
・画像サイズがトリミングのサイズより小さい場合は、切り取りの位置を調整することができません。また、このときリサイズで画像を拡大すると、画像が粗くなる場合があります。

■PCモード画像を利用する（P.195）

●画像のズーム表示を行う
・操作3でズーム表示を行う場合、ズーム表示を行える画像サイズとズーム段階は、以下の通りです。

画像サイズ	ズーム段階
VGA（640×480）	6
SVGA（800×600）	7
XGA（1,024×768）	8
A5501/A5504Tメガサイズ(1,144×880)	10
XGA+（1,152×864）	10
SXGA（1,280×960）	10

●ファイルサイズ変換を行う
・画質より圧縮が優先されるため、画像が粗くなる場合があります。
・ファイルサイズ変換を行っても、撮影した画像によってはデータサイズが100KB以下にならずに変換が中止される場合があります。
・変換後のデータは、ファイル名の先頭に「ML_」が付いたファイル名で保存されます。

ムービーを編集する

データフォルダの「ムービーフォルダ」または「EZムービー」に登録されている編集可能なムービーデータにテロップを設定したり、アフレコやシーン編集をすることができます。

ムービー編集メニューを表示する

1 編集したいデータを選ぶ（P.186）

2 （サブメニュー）⇒「ムービー編集」を選び、（選択）

ムービー編集メニューが表示されます。

テロップを設定する

録画したムービーに文字を合成することができます。また、文字や背景の色を選ぶことができます。

この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
・「ムービーを録画する」（P.137）のプレビュー画面

1 ムービー編集メニューを表示（上記）
⇒ 1 「テロップ編集」を押す

テロップ編集の画面が表示されます。

2 1 「新規」を押す

3 （▶／II）でテロップの始点を表示し、（始点）

4 （▶／II）でテロップの終点を表示し、（終点）

テロップ表示の終点を指定します。
始点から1秒以内に終点を指定してもテロップは1秒間表示されます。

5 （編集）⇒文字を入力し、（確定）⇒（決定）

続けてテロップを設定するときは（次へ）を押して操作3～5を繰り返します。
≫文字入力時に（装飾）を押すと、テロップを装飾できます（P.282）。

6 4 「再生」を押す

編集したムービーが再生されます。

7 再生終了後⇒（戻る）

ムービー編集メニューに戻ります。

8 4 「保存」を押す

アフレコを利用する

この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
・「ムービーを録画する」(P.137)のプレビュー画面

1 ムービー編集メニューを表示(P.197)⇒2「アフレコ編集」を押す

アフレコ録音開始画面が表示されます。

2 ●(開始)

アフレコ録音を開始します。
録音終了後、最初の画面が表示されます。

3 📷(▶)を押す

アフレコが録音されたムービーが再生されます。

4 再生終了後⇒●(OK)

ムービー編集メニューに戻ります。

5 4「保存」を押す

シーン編集を利用する

標準M(ビデオ用)モードで録画したムービーの一部を切り出して、別のムービーとして保存します。

1 ムービー編集メニューを表示(P.197)⇒3「シーン編集」を押す

シーン編集の画面が表示されます。

2 利用する機能

1「切り出し」	ムービーの一部を切り出して、標準M(ビデオ用)モードのムービーのまま保存します。 切り出したい範囲を選び、●(保存)を押します。
2「ムービーメール変換」	ムービーの一部を切り出して、標準M(メール用)モードのムービーとして保存します。 変換したい範囲を選んだあと、●(OK)を押し、4「保存」を押します。

お知らせ

・著作権保護ありのムービーは、編集することができません。
・電池残量が少ない場合、保存前のムービーデータは破棄されることがあります。電池残量が十分にあることを確認の上、編集をしてください。
・編集したデータは、元のファイル名に通し番号が付いたファイル名で保存されます。

■テロップを設定する（P.197）
・テロップを設定できるのは、標準S（メール用）モード、標準M（メール用）モードのムービーです。
・テロップには全角半角文字、絵文字が入力でき、1テロップあたり全角最大20文字（半角最大40文字）または2行まで登録することができます。また、4テロップまで登録することができます。
・テロップを編集し、保存したあとでも、テロップを再編集することができます。
・作成したテロップを全て消去するには、操作2で3「消去」を押します。
・1つのテロップのみ消去するには、操作2で2「編集」を押し、（サブメニュー）を押して1「削除」を押します。

■アフレコを利用する（P.198）
・アフレコを利用できるのは、標準S（メール用）モード、標準M（メール用）モードのムービーです。他社製の電話機で録画された20秒録画データにもアフレコを利用することができます。
・アフレコは録画された秒数（最大20秒）まで可能です。例えば、5秒の画像に対しては、5秒のアフレコを利用することができます。
・アフレコは上書きのみで、元の音声との合成はできません。

■シーン編集を利用する（P.198）
・シーン編集を利用できるのは、A5509Tの標準M（ビデオ用）モードで録画したムービーです。
・切り出し範囲は最大150秒までで、ムービーメール変換は最大15秒までです。
・シーン編集中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
再生中⇒（長押し）	巻き戻し再生／早送り再生	一時停止中⇒	コマ送り／コマ戻し

ユーザフォルダを利用する

ユーザフォルダには、お買い上げ時、通常フォルダの「フォルダ1」～「フォルダ9」と、アクセス制限のある「プライベート」の10個のフォルダがあり、データを分類して保存することができます。
また、フォルダの名前を編集することもできます。

フォルダ名を編集する

1 6 1 7

2 「ユーザフォルダ」を選び、（選択）⇒編集したいフォルダを選ぶ

3 （サブメニュー）⇒1「フォルダ名編集」を押す

4 フォルダ名を編集し、（確定）

データをユーザフォルダに移動する

1 データを一覧で表示（P.186）

≫データを1件移動する場合は、移動したいデータを選びます。

2 （サブメニュー）⇒「移動」を選び、（選択）

3 移動方法を選び、（選択）

1件移動	データを1件移動します。
選択移動	複数のデータを移動します。 （選択）を押して移動するデータを指定し（確定）を押します。選んだデータには「☑」が付きます。
全件移動	データを全件移動します。

4 移動先のフォルダを選び、（選択）

選んだデータが移動され、データの一覧画面に戻ります。
移動先が「プライベート」フォルダの場合、ロックNo.の入力画面が表示されます。

データを元のフォルダに戻す

1 ユーザフォルダのデータを一覧で表示（P.186）

≫データを1件移動する場合は、移動したいデータを選びます。

2 （サブメニュー）⇒「元フォルダに戻す」を選び、（選択）

3 移動方法を選び、（選択）

1件移動	データを1件移動します。
選択移動	複数のデータを移動します。 （選択）を押して移動するデータを指定し（確定）を押します。選んだデータには「☑」が付きます。
全件移動	データを全件移動します。

選んだデータが元のフォルダに戻ります。

お知らせ

・「プライベート」フォルダにアクセスすると、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力して、制限を一時的に解除してからご利用ください。
・「プライベート」フォルダに保存されているデータは、データフォルダの「全データ表示」を選んでも表示されません。

■フォルダ名を編集する（P.199）
・フォルダ名は、全角最大20文字、半角最大40文字まで登録できます。
ただし、改行は使用できません。
・フォルダ名編集時、すでに存在するフォルダと同じ名前を登録しようとするとフォルダ名が重複していることを示すメッセージが表示され、登録することができません。
・フォルダ名編集時、フォルダ名がない状態で登録すると、元のフォルダ名で登録されます。

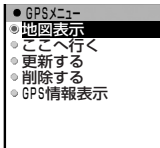
データに含まれているGPS情報を利用する

JPEG形式の画像データ、動画データ（EZ「着うた®」、「ボイス」を除く）にGPS情報が含まれている場合、GPS情報を利用することができます。また、GPS情報の付加や更新、削除を行うこともできます。詳しくは、M65「EZナビウォーク」（P.162）をご参照ください。
※GPS情報が含まれている場合は、データを選ぶと「」（GPS情報アイコン）が表示されます。

GPSメニューを表示する

1 GPS情報を利用したいデータを表示（P.186）

2 （サブメニュー）⇒「GPS情報」を選び、●（選択）

GPSメニューが表示されます。
≫選んだ画像または動画データにGPS情報がない場合、GPS情報を付加する機能になります。「GPS情報がありません 付加しますか？」と表示されますので、付加するときは、「はい」を選び●（決定）を押し、付加する情報を選び●（選択）を押します。
≫GPS情報が含まれている画像を表示している場合は、（GPS）を押してGPSメニューを表示することもできます。

地図を表示する

GPS情報の周辺地図を表示することができます。

1 GPSメニューを表示（上記）

2 「地図表示」を選び、●（選択）

GPS情報通知確認画面が表示されます。

3 「はい」を選び、●（決定）

地図が表示されます。

ルートを検索する

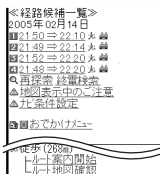
データに含まれているGPS情報の位置を目的地として、現在地からのルートを検索し結果を表示します。

1 GPSメニューを表示（上記）

2 「ここへ行く」を選び、●（選択）

GPS情報通知確認画面が表示されます。

3 「はい」を選び、●

検索結果画面（P.162）が表示されます。

データフォルダ

GPS情報を表示する

1 GPSメニューを表示（P.201）

2 「GPS情報表示」を選び、● （選択）

● GPS情報
確認レベル：
測地系：WGS-84
表示：dms
緯度：+35.39.21.27
経度：+139.22.15.76

GPS情報を更新する

1 GPSメニューを表示（P.201）

2 「更新する」を選び、● （選択）

● GPS情報選択
現在地
Myスポット
データフォルダ
アドレス帳
プロフィール
地図で修正

3 新しく付加する情報を選び、● （選択）

GPS情報を削除する

1 GPSメニューを表示（P.201）

2 「削除する」を選び、● （選択）

3 「はい」を選び、● （決定）

GPS情報が削除され、「」（GPS情報アイコン）が消えます。

お知らせ

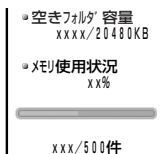
・著作権保護ありのデータは、GPS情報の付加／更新／削除ができません。
・データサイズが798KBを超えるデータにはGPS情報を付加できません。また、すでにGPS情報が付加されている場合、GPS情報の更新はできません。
・「GPS情報通知」（P.171）を「OFF」に設定している場合は、「GPS情報通知設定がOFFに設定されています」と表示され、GPS情報を取得することができません。設定を「ON（確認あり／確認なし）」にしてください。
・選んだデータにGPS情報がない場合でも、そのデータを待受画面などに使用している場合はGPS情報を付加できません。

データフォルダの空き容量を確認する

データフォルダ内の空き容量を確認することができます。

1 ● 6 1 7

2 （サブメニュー）⇒2「空きフォルダ容量」を押す

空きフォルダ容量が表示されます。

お知らせ

・件数表示にはユーザフォルダの「プライベート」フォルダ内にあるファイルは含まれません。

外部機器とデータのやりとりをする

パソコンなどの外部機器をA5509Tの外部接続端子にケーブルなどで接続することにより、データをやりとりできます。
具体的な接続方法などについては、外部機器側の取扱説明書をご覧ください。

1 ● 6 1 7

2 （サブメニュー）⇒3「データ転送」を押す

データ転送画面が表示されます。操作について詳しくは、「外部機器とデータのやりとりをする」（P.264）をご参照ください。

音／画面設定

着信時の動作を設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

着信時の動作を設定する

電話がかかってきたことや、Eメール、お知らせ、Cメールの受信があったことをお知らせするときの動作を設定します。それぞれ着信音量、着信音パターン（メロディ）、バイブレータ、画像を設定できます。
「お知らせ受信」では、お留守番サービスの「伝言お知らせ」や「着信お知らせ」（P.291）を受信したときの動作を設定できます。

1 [●][2]

2 [1]「通常着信」／[2]「Eメール受信」／[3]「お知らせ受信」／[4]「Cメール受信」を押す

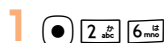
着信動作の設定画面が表示されます。

3 設定する項目を選び、[●]（選択）

項目	内容	
音量	着信音の音量を5段階に調節できます。また、音が鳴らないようにしたり（サイレント）、ステップアップ、ステップダウン、バイブ→ステップアップに設定したりすることもできます。 **1 [◎]で音量を調節し、[●]（決定）** 音量調節の際、確認音が鳴ります。	
メロディ	着信音は「固定パターン」、「固定メロディ」、「効果音」、「データフォルダ」、「EZwebで探す」の5種類の中から選ぶことができます。 **1 着信音の種類を選び、[●]（選択）⇒着信音を選び、[📷]（再生）** 着信音が再生されます（確認再生）。 ≫[●]（登録）を押しても、着信音を設定できます。 **2 [●]（決定）**	
バイブレータ	着信音と同時に振動でお知らせします。また、メロディ連動に設定すると着信音に合わせて振動します。 **1 設定する項目を選び、[●]（選択）**	
	バイブレータ設定	「ON（メロディ連動）」／「ON（パターン）」を選び[●]（選択）を押します（設定を解除する場合は、「OFF」を選びます）。
	振動パターン	振動パターンを選びます。
画像	画像は「固定データ」、「データフォルダ」、「EZwebで探す」の3種類の中から選ぶことができます。 **1 画像の種類を選び、[●]（選択）⇒画像を選び、[●]（登録）** 「固定データ」を選んだときは、[●]（決定）を押します。 **2 画像サイズ、位置を調整し、[●]（決定）** ≫[✉]（リサイズ）を押すと、画像がほぼ収まるサイズに縮小されます。 ≫[◎]を押すと、位置を調整できます。	
鳴動時間	着信音でお知らせする時間を設定します。 **1 設定を選び、[●]（選択）**	
	1曲再生	「メロディ」に設定したデータの全てを再生します。
	時間指定再生	着信音を再生する時間を設定します。設定できる時間は、1～60秒の間です。

不在着信やメール受信を振動でお知らせする

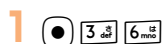
ポケットやカバンの中に入れている状態など、A5509Tのディスプレイを見なくても本体を少し開くだけで不在着信や新着メールがあったことを振動によって知ることができます（カチャブル）。

1 ● 2 6

カチャブルの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選び、●（決定）

不在着信やメール受信を着信ランプでお知らせする

不在着信や新着メールがあったときに着信ランプを点滅させてお知らせするように設定できます（アクセスサイン）。

1 ● 3 6

アクセスサインの設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選び、●（決定）

お知らせ

■着信時の動作を設定する（P.206）

「音量」

・着信中に◎を押して一時的に着信音量を調節することもできます。ただし、ステップアップ、ステップダウン、バイブ→ステップアップの設定はできません。
・「マナーモード」（P.65）を設定すると、「音量」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M21「通常着信」の音量をサイレントに設定すると待受画面に「🔇」が表示されます。
・ステップアップに設定すると、着信音が最小から徐々に大きくなります。
・ステップダウンに設定すると、着信音が最大から徐々に小さくなります。
・バイブ→ステップアップに設定すると、最初の約15秒間バイブレータが振動し、そのあとステップアップの動作になります。
・ウェイクアップトーン（P.49）は、M21「通常着信」の音量で設定した音量で鳴ります。ただし、ステップアップ、バイブ→ステップアップで設定した場合は「レベル１」の音量で、ステップダウンに設定した場合は「レベル5」の音量で鳴ります。
・平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）から聞こえる着信音量は「音量」で設定した音量です。ただし、サイレントに設定した場合は、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）からは「レベル１」の音量で聞こえます。

「メロディ」

・「EZwebで探す」を選んだ場合は、EZwebからメロディをダウンロードしてください。ダウンロードのしかたについては「データをダウンロードする」（P.146）をご参照ください。
・固定パターン、固定メロディ、効果音の種類については、「着信音一覧」（P.331）をご参照ください。
・確認再生時は、「音量」（P.206）で設定した音量で再生されます。ただし、バイブ→ステップアップに設定している場合は、「レベル１」の音量で再生されます。
・「マナーモード」（P.65）を設定すると、確認再生音が鳴りません。ただし、◎を押すと確認再生音が鳴り、音量調節ができます。
・M21「通常着信」の「メロディ」に動画データやボイスデータを設定した場合は、音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・M21「通常着信」の「メロディ」に音声＋画像の動画データを設定した場合、「画像」に設定されている画像より「メロディ」に設定した動画データが優先されます。

「バイブレータ」

・「マナーモード」（P.65）を設定すると、「バイブレータ」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M21「通常着信」の「バイブレータ」を「ON（メロディ連動）」に設定すると「♪」、「ON（パターン）」に設定すると「〰」が待受画面に表示されます。

・「バイブレータ」を「ON（メロディ連動）」または「ON（パターン）」に設定すると、「メロディ」で設定した着信音と同時に振動で着信／受信をお知らせします。また、「音量」を「サイレント」に設定した場合は、振動のみで着信／受信をお知らせします。
・「バイブレータ」を「ON（メロディ連動）」に設定しても、「メロディ」で設定したメロディデータによっては、「振動パターン」で設定した振動になります。

「画像」
・「EZwebで探す」を選んだ場合は、EZwebから画像をダウンロードしてください。ダウンロードのしかたについては「データをダウンロードする」（P.146）をご参照ください。
・固定データについては、「お買い上げ時に登録されている画像」の「発着信画面／メール送受信画面／EZ接続画面」（P.329）をご参照ください。
・各画面で表示できる画像のサイズについては、「仕様一覧」の「音／画面設定」（P.340）をご参照ください。
・データフォルダへのデータの取り込みかたについては、M563「データ転送」（P.264）または「データをダウンロードする」（P.146）をご参照ください。
・M23「お知らせ受信」は「画像」を設定できません。
・M21「通常着信」の「メロディ」に音声＋画像の動画データを設定した場合は、「画像」は設定できません。

「鳴動時間」
・M21「通常着信」は「鳴動時間」を設定できません。

■不在着信やメール受信を振動でお知らせする（P.207）
・M26「カチャブル」はディスプレイに「着信あり」、「Eメールあり」、「Cメールあり」またはサブディスプレイに「[icon]」（お知らせ表示）が表示されているときに本体を開くと、本体が振動してお知らせします。
不在着信があったときは「ブル」、メール受信があったときは「ブルブル」、不在着信、メール受信両方あったときは「ブルブルブル」と振動します。
振動を止める場合は、お知らせ表示の内容を全て確認してください。

■不在着信やメール受信を着信ランプでお知らせする（P.207）
・M36「アクセスサイン」を「ON」に設定中に「お留守番サービス」（P.289）または「着信転送サービス」（P.297）の選択転送（[icon]（転送）または[●]⇒[#]（選択転送））の操作を行っても着信ランプが点滅します。

キー操作音の音量を調節する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

キーを押したときの音の大きさを3段階に設定したり、音が鳴らないように設定することができます。

1 [●] [2] [5]

キー操作音の設定画面が表示されます。

2 **[◎]で音量を調節し、[●]（決定）**

お知らせ

・「マナーモード」（P.65）を設定すると、M25「キー操作音」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・M25「キー操作音」をレベル1～3のいずれかに設定していても、データフォルダなどのデータ再生中や、通話・通信中はキー操作音は鳴りません。

ディスプレイを設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

待受画面や各動作中に表示される画像をお好みの設定にすることができます（メインディスプレイ設定）。

待受画面を設定する

1 ● 3 1 1

2 **待受画面を設定する**

壁紙	（壁紙）を押して「固定データ」／「データフォルダ」／「EZwebで探す」／「壁紙なし」を選び、壁紙を設定します。
時計	（時計）を押して時計表示を選びます。
時計色	、を押して時計色を選びます。
時計表示位置	を押して時計表示の位置を調整します。 ※「時計選択」で「小さい時計」／「カレンダー（1ヶ月）」／「カレンダー（3ヶ月）」を選んだ場合は、位置を調整することはできません。

3 ●（登録）

スクリーンセーバを設定する

待受中に着信や操作がない場合、15秒～10分後にスクリーンセーバを表示することができます。

1 ● 3 1 2

スクリーンセーバの設定項目が表示されます。

2 **設定する項目を選び、●（選択）**

起動時間設定	「ON」を選び●（決定）を押し、設定時間を入力します（設定を解除する場合は、「OFF」を選びます）。
スクリーンセーバ選択	「固定データ」／「データフォルダ」／「EZwebで探す」を選び、スクリーンセーバに設定するデータを選びます。

通信中画面を設定する

電話発信画面、Eメール送信画面、Cメール送信画面、EZ接続画面を設定することができます。

1 ● 3 1 3

通信中画面の設定画面が表示されます。

2 **「発信画面」／「Eメール送信画面」／「Cメール送信画面」／「EZ接続画面」を選び、●（選択）**

3 **画像の種類を選び、●（選択）⇒画像を選び、●（登録）**

4 **画像サイズ、位置を調整し、●（決定）**

ウェイクアップ画面を設定する

ウェイクアップ画面（P.49）を設定することができます。

1 ● 3 1 4

2 **画像の種類を選び、● （選択）⇒画像を選び、● （登録）**

「固定データ」を選んだときは、● （決定）を押します。

3 **画像サイズを調整し、● （決定）**

節電を設定する

待受中や各操作中、通話／通信中に、着信や操作がない場合、10秒～10分後にディスプレイ表示をオフにして電池の消耗を節約します（節電画面）。

1 ● 3 1 5

2 **移行時間を入力し、● （決定）**

操作中の画面を設定する

ディスプレイの配色パターンを2種類から選べます。

1 ● 3 1 6

2 **「パターン1」／「パターン2」を選び、● （選択）**

オープンフォトを設定する

待受状態で本体を閉じて、次に開いたときにデータフォルダに登録されている画像を3秒間ディスプレイに表示することができます。

1 ● 3 1 7

2 **設定する項目を選び、● （選択）**

オープンフォト設定	「ON」を選び● （決定）を押します（設定を解除する場合は、「OFF」を選びます）。
画面選択	「固定データ」／「データフォルダ」／「EZwebで探す」／「ランダム」を選び画像を選びます。 ・「固定データ」：あらかじめ登録されている画像を表示します。 ・「データフォルダ」：データフォルダから選んだ画像を表示します。 ・「EZwebで探す」：EZwebから画像データをダウンロードして画面を設定します。 ・「ランダム」：本体を開くたびに表示できる画像をランダムに表示します。

右上の時計表示に日付を表示する

ディスプレイ右上の時計表示に、日付を表示することができます（時計日付設定）。

1 ● 3 1 8

2 「日付表示あり」／「日付表示なし」を選び、●（選択）

お知らせ

- データ選択の操作で「EZwebで探す」を選んだ場合は、EZwebからデータをダウンロードしてください。ダウンロードのしかたについては「データをダウンロードする」（P.146）をご参照ください。
- 固定データ、時計表示、配色パターンの種類については、「お買い上げ時に登録されている画像」（P.328）をご参照ください。
- 各画面で表示できる画像のサイズについては、「仕様一覧」の「音／画面設定」（P.340）をご参照ください。
- データの取り込みかたについては、M563「データ転送」（P.264）または「データをダウンロードする」（P.146）をご参照ください。

■待受画面を設定する（P.209）

- 「時計色」は待受中に表示される時計や、その他操作中に右上に表示される時計の色を設定する機能です。

■スクリーンセーバを設定する（P.209）

- M315「節電画面」（P.210）の移行時間をスクリーンセーバの起動時間より長く設定した場合は、スクリーンセーバ表示後、節電画面に移行します。
- M315「節電画面」の移行時間よりスクリーンセーバの起動時間を長く設定した場合や同時間に設定した場合は、スクリーンセーバは表示されず、節電画面に移行します。

■節電を設定する（P.210）

- M312「スクリーンセーバ」（P.209）の起動時間より節電画面の移行時間を長く設定した場合は、スクリーンセーバ表示後、節電画面に移行します。
- M315「節電画面」の移行時間を00分10秒～01分00秒に設定した場合は、EZweb中の節電画面移行時間は1分となります。

■オープンフォトを設定する（P.210）

- 操作2の「画面選択」を「ランダム」に設定した場合、すばやく本体を開閉すると同じ画像が表示される場合があります。また、画像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

サブディスプレイを設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

サブディスプレイの表示をお好みに設定することができます。

1 ● 3 2

サブディスプレイの設定画面が表示されます。

2 設定する項目を押す

<table>
<tr><td rowspan="6">1「待受画面」</td><td colspan="2">サブディスプレイに表示される待受画面（時計表示）を設定します。
1 待受画面（時計表示）の種類を選び、●（選択）</td></tr>
<tr><td>デジタル時計1～3</td><td rowspan="3">「デジタル時計1～3」／「デジ＋アナ時計」／「アナログ時計」を選びます。
≫ 📷（確認）を押すと、サブディスプレイで時計表示を確認できます。確認後、●（OK）を押すと元の画面に戻ります。</td></tr>
<tr><td>デジ＋アナ時計</td></tr>
<tr><td>アナログ時計</td></tr>
<tr><td>壁紙付き時計</td><td>壁紙を選んだあと、時計表示をするかしないかを選び●（決定）を押します。「EZwebで探す」を選ぶと、EZwebから画像をダウンロードできます。</td></tr>
<tr><td>ダウンロード時計</td><td>「TOSHIBA User Club Site」（P.142）からダウンロードした時計表示を選びます。</td></tr>
<tr><td>2「コントラスト」</td><td colspan="2">1 ◎でコントラスト調整⇒●（決定）
サブディスプレイで確認しながら調整することができます。
● コントラスト調整 M322
+
±0
−
サブディスプレイで確認してください</td></tr>
<tr><td>3「節電画面」</td><td colspan="2">待受中に着信やキー操作がない場合は、10秒～10分後に節電画面に移行するように設定できます。
1 「ON」を選び、●（決定）
設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。
2 移行時間を入力し、●（決定）</td></tr>
<tr><td>4「表示向き選択」</td><td colspan="2">待受中、サブディスプレイに表示される時計や画像などの表示向きを設定することができます。表示向きは「パターン1」と「パターン2」の2種類があります（P.213）。
1 「パターン1」／「パターン2」を選び、●（選択）</td></tr>
<tr><td>5「着信表示選択」</td><td colspan="2">着信時に電話番号を表示するように設定できます。
1 「着信番号表示あり」を選び、●（選択）
電話番号を表示しない場合は、「着信番号表示なし」を選びます。</td></tr>
<tr><td>6「メール受信表示設定」</td><td colspan="2">受信メールの件数や件名、From（差出人）を表示するように設定できます。
1 「ON」を選び、●（決定）
受信メールの件数のみ表示する場合は、「OFF」を選びます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">7「からくり時計」</td><td colspan="2">本体を閉じたままの待受状態のとき、毎時00分に、サブディスプレイに動画でお知らせするように設定できます。
1 設定する項目を選び、●（選択）</td></tr>
<tr><td>からくり時計設定</td><td>「ON」／「OFF」を選びます。</td></tr>
<tr><td>からくり時計選択</td><td>「固定データ」／「データフォルダ」を選び、からくり時計に設定する動画を選びます。</td></tr>
</table>

お知らせ

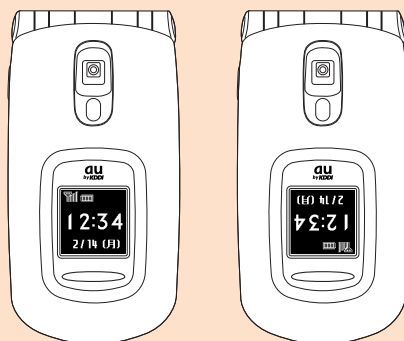
「待受画面」

・待受画面の種類については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「サブディスプレイ」(P.330)をご参照ください。
・データフォルダに登録されているピクチャデータを選んだ場合は、画像サイズを調整することができます。
・ダウンロード時計は、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」(P.142)からダウンロードすることができます。ダウンロードのしかたについては、「データをダウンロードする」(P.146)をご参照ください。

「節電画面」

・「OFF」に設定すると、節電画面に移行されなくなり、電池の消耗が早くなります。

「表示向き選択」

・表示向きは以下の通りです。

パターン1　　パターン2

「着信表示選択」

・「着信番号表示あり」に設定した場合、通知された電話番号と、名前が登録されているアドレス帳の電話番号が一致すると、名前が表示されます。

「からくり時計」

・からくり時計は、M21「通常着信」(P.206)の「音量」で設定した音量で再生されます。ただし、ステップアップ、バイブ→ステップアップに設定している場合は「レベル1」の音量で、ステップダウンに設定している場合は「レベル5」の音量で再生されます。
・「マナーモード」(P.65)を設定すると、M21「通常着信」の「音量」の設定に関係なくマナーモードの設定が優先されます。
・からくり時計が動作する時刻にアラーム(P.252)、スケジュールアラーム(P.254)などが設定されていると、アラーム動作が優先されます。なお、アラームとスケジュールアラームを同時刻に設定した場合は、①アラーム②スケジュールアラームの順にアラームが起動します。
・からくり時計動作中に、本体を開いたり、着信などがあるとからくり時計は停止します。
・からくり時計を設定すると、待受画面に「 」が表示されます。

照明を設定する

●お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

照明消灯中のキー操作による照明点灯時間、キー照明の点灯、照明の輝度を設定することができます。

1 ●33

照明の設定画面が表示されます。

2 設定する項目を押す

1「通常照明」	キー操作中の照明点灯時間を、5～60秒の間で設定できます。 1 **点灯時間を入力し、●（決定）**
2「メール／EZ照明」	メール中／EZweb中の照明点灯時間を、5～180秒の間で設定できます。 1 **点灯時間を入力し、●（決定）**
3「サブディスプレイ照明」	サイドキーを押したときのサブディスプレイの照明点灯時間を、5～60秒の間で設定できます。 1 **点灯時間を入力し、●（決定）**
4「キー照明設定」	キー照明を点灯するかしないかを設定できます。 1 **「ON」／「OFF」を選び、●（決定）**
5「バックライト輝度調整」	ディスプレイの照明（バックライト）の輝度を調整します。 1 **「明るさ3」／「明るさ2」／「明るさ1」を選び、●（選択）** 項目を選ぶとバックライトの輝度が変化し、輝度を確認できます。

お知らせ

・照明の設定にかかわらず、電源を入れたときには照明が点灯します。
・照明の設定にかかわらず、東芝DCアダプタ01（別売）を接続したときは常時点灯します。

「バックライト輝度調整」
・明るさによって電池の消耗に影響があります。

文字のサイズを設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

ディスプレイに表示される文字の大きさを切り替えることができます。

1 ◉ 3 4

文字サイズの画面が表示されます。

2 1「通常文字」／2「Eメール文字」／3「Cメール文字」／4「EZweb文字」／5「文字入力」を押す

3 「極小文字」（通常文字、文字入力を除く）／「小さい文字」／「通常の文字」／「大きい文字」（EZweb文字を除く）を選び、◉（選択）

でか文字を利用する

発信画面や着信画面などで、相手の名前を「でか文字」で表示することができます。

1 ◉ 3 4 6

2 「ON」／「OFF」を選び、◉（決定）

お知らせ

・各文字サイズで設定した適用範囲は以下の通りです。なお、M346「でか文字」を「ON」に設定した場合は、でか文字対応の画面では相手の名前が「でか文字」で表示されます。

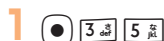
文字サイズ	適用範囲	でか文字対応
通常文字	アドレス帳一覧	○
	アドレス帳詳細画面	○
	アドレス帳サーチ結果一覧	○
	発信画面／着信画面の相手の名前	○
	通話画面の相手の名前	—
	発信履歴一覧／着信履歴一覧	—
	発信履歴詳細画面／着信履歴詳細画面	○
	プロフィール詳細画面	○
	セキュリティメンバー一覧	○
	セキュリティメンバー詳細画面	○
	許可メンバー一覧	○
	許可メンバー詳細画面	○
Eメール文字	送信メール本文／受信メール本文	—
	送信内容確認画面	—
Cメール文字	送信メール本文／受信メール本文	—
	送信内容確認画面	—
EZweb文字	EZweb中	—
文字入力	文字入力中	—

・E／Cメールのメール表示中に、（サブメニュー）⇒「文字サイズ」を選んで、◉（選択）を押して文字サイズを一時的に変更することができます。

英語表示に切り替える

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

ディスプレイに表示される機能名などを英語表示にすることができます（Set Language／バイリンガル）。
なお、英語表示にしたときは文字入力時の入力モードを半角英数字モードにすることができます。

1 ● 3 5

バイリンガル設定の画面が表示されます。

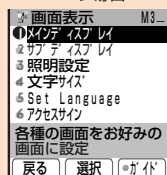
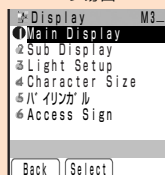
2 「English」（英語）を選び、●（Select）

日本語表示にする場合は、「Japanese」（日本語）を選びます。

3 文字入力時の標準の入力モードを「Alphabet」（半角英数字モード）／「Kanji」（漢字変換モード）から選び、●（Select）

お知らせ

・●3を押した場合のディスプレイ表示は、以下のようになります。

Japanese（日本語）の場合

English（英語）の場合

音／画面設定

プライバシー設定

ロックNo.を変更する

ロックNo.をお好きな番号に変更することができます。
ロックNo.については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（P.47）をご参照ください。

1 ● 4 1

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 **ロックNo.を入力**

3 **新しいロックNo.を入力し、●（決定）**

ロックNo.が変更されます。

各種制限を設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

発信関係の機能やアドレス帳などに関する操作を制限することができます（アクセス制限）。

1 ● 4 3

制限設定の画面が表示されます。

2 **設定する項目を押す**

1「オートロック」	電源を入れるたびに自動的に電話をロックすることができます。本機能の設定を「OFF」にするまでは、電源を入れるたびにロックがかかります。 ロックNo.を入力し、「ON」／「OFF」を選びます。
2「ダイヤル発信制限」	ダイヤル入力や発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモを呼び出しての発信を制限します。 ロックNo.を入力し、「ON」／「OFF」を選びます。
3「アドレス帳制限」	アドレス帳の呼び出しなど、アドレス帳に関する全ての表示／操作を制限します。 ロックNo.を入力し、「ON」／「OFF」を選びます。
4「メール制限」	E／Cメールに関する操作を制限します。 ロックNo.を入力し、「ON（Eメール／Cメール）」／「ON（Eメールのみ）」／「ON（Cメールのみ）」／「OFF」から選びます。
5「EZweb制限」	EZwebへの接続を制限します。 ロックNo.を入力し、「ON」／「OFF」を選びます。
6「EZアプリ制限」	EZアプリでの通信／GPS通信を制限します。 「アプリ通信制限」／「GPS通信制限」を選び●（選択）を押し、ロックNo.を入力して「ON」／「OFF」を選びます。
7「シークレット」	他人に知られたくないアドレス帳やスケジュールをシークレット登録することができます。シークレット登録した内容は、シークレットを「ON」に設定しない限り、表示されません。 ロックNo.を入力し、「ON」／「OFF」を選びます。

お知らせ

・オートロック、ダイヤル発信制限、アドレス帳制限、メール制限、EZweb制限を「ON」に設定中に各操作を行うと、ロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると各機能の制限が一時的に解除され、各機能がご利用になれます。

「オートロック」

・オートロック設定中でも以下の操作は行えます。
  ・電源を切る（P.48）
  ・オートロックの一時的な解除（上記）
  ・着信中、[発信]による応答（P.59）
  ・M55「エニーキーアンサー」（P.64）を「ON」に設定している場合は、着信中、[0]～[9]、[*]、[#]、[カメラ]、[メール]、[EZ]による応答（P.59）
  ・着信中、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチによる応答（P.72）
  ・着信中、[電源]による応答保留（P.60）
  ・着信中、[◀▶]、[▪]または[メモ/クリア]による簡易留守メモ録音（P.68）
  ・着信中、[サイド]による着信音量の調節（P.207）
  ・着信中、[●]⇒[#]によるお留守番サービス（P.289）または着信転送サービス（P.297）
  ・着信中、[●]⇒[電源]による着信拒否（P.60）
  ・通話中、[メモ/クリア]による通話音声メモ録音（P.240）
  ・通話中、[サイド]による受話音量調節（P.62）
  ・通話中、[発信]による割込通話（P.301）
  ・通話中、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチによる終話（P.72）
  ・通話中、[電源]による終話（P.56）
  ・アラーム鳴動中、全てのキーによるアラーム停止
  ・110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかける

「ダイヤル発信制限」

・ダイヤル発信制限中はアドレス帳を呼び出して電話をかけることができますが、アドレス帳の登録、変更、削除をすることはできません。
・ダイヤル発信制限中でも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることができます。

「アドレス帳制限」

・アドレス帳制限中は、アドレス帳に名前を登録した相手からの着信でも名前が表示されないなど、アドレス帳に関する表示／操作が制限されます。

「メール制限」

・メール制限中でも、メールを受信することはできます。

「EZアプリ制限」

・M436「EZアプリ制限」の「アプリ通信制限」が設定されている場合は、通信を行うことができません。「アプリ通信制限」を「OFF」に設定してください。ただし、M65「EZナビウォーク」（P.162）の通信やEZアプリのダウンロードは行うことができます。
・M436「EZアプリ制限」の「GPS通信制限」が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS通信制限」を「OFF」に設定してください。ただし、M65「EZナビウォーク」（P.162）で現在地を確認することはできます。

「シークレット」

・シークレットを「ON」に設定すると、画面の最上段に「[シークレットアイコン]」が表示されます。
・シークレット登録したアドレス帳やスケジュールは、シークレットを「ON」に設定しない限り、呼び出し、変更、削除をすることができません。ただし、アドレス帳やスケジュールを全件削除する場合は、シークレット登録したアドレス帳やスケジュールの内容も削除されます。
・電源を切るとシークレットは解除されます。
・シークレットが「OFF」の場合は、発信履歴や着信履歴にはシークレット登録したアドレス帳の名前は表示されずに、電話番号のみ表示されます。
・登録したアドレス帳を全てシークレット登録している場合は、シークレットが「OFF」の状態で呼び出そうとすると、「アドレス帳登録はありません」と表示されます。

特定の着信を拒否する

●お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

指定した電話番号や、発信者番号が通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）からの着信を受けないように設定することができます。

着信拒否を設定する

1 ● 4 4

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力

着信拒否設定の画面が表示されます。

3 設定する項目を選び、●（選択）

項目	説明
非通知	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定します。 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［発番要請ガイド］」／「OFF」を選びます。
公衆電話	公衆電話からの着信を受けないように設定します。 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［拒否ガイド2］」／「OFF」を選びます。
通知不可能	発信者番号の通知ができない相手からの着信を受けないように設定します。 「ON1［拒否ガイド1］」／「OFF」を選びます。
アドレス帳登録外	発信者番号の通知があり、アドレス帳に登録されていない相手からの着信を受けないように設定します。 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［簡易留守メモ］」／「ON3［応答ガイドなし］」／「OFF」を選びます。
指定番号	指定した電話番号からの着信を受けないように設定します。 「ON1［拒否ガイド1］」／「ON2［応答ガイドなし］」／「OFF」を選びます。 ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号を登録する」（下記）の操作を行い着信拒否する相手の電話番号を登録してください。

≫着信拒否設定を全てOFFにするには、「全解除」を選びます。

指定番号を登録する

着信を拒否したい相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

この機能は、以下の画面のサブメニューでも呼び出せます。
・着信履歴（P.61）の一覧画面

1 ● 4 4

ロックNo.の入力画面が表示されます。

2 ロックNo.を入力⇒「指定番号設定」を選び、●（選択）

指定電話番号の一覧画面が表示されます。

3 電話番号1～10を選び、●（編集）

≫入力済みの電話番号を編集するには、電話番号を選び●（選択）を押したあと、●（編集）を押します。

4 電話番号を入力し、●（確定）

サブメニュー：アドレス帳（P.79）、履歴／メモ…（P.221）、電話番号の削除（P.221）

プライバシー設定

お知らせ

■着信拒否を設定する（P.220）

・着信拒否を設定すると、以下の応答ガイドが流れ着信が拒否されます。
  ・拒否ガイド1：「この電話番号からの電話はお受けできません」
  ・拒否ガイド2：「公衆電話からの電話はお受けできません」
  ・発番要請ガイド：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」
・M44「着信拒否設定」は割込通話サービス（オプションサービス）（P.301）には対応していないため、通話中に電話がかかってくると、通常の着信動作になります。
・M44「着信拒否設定」と「簡易留守メモ」（P.67）が同時に設定されている場合は、着信拒否設定が優先されます。
・お留守番サービス（P.289）もしくは着信転送サービスの無応答転送（P.297）を設定している場合は、「指定番号」を「ON2［応答ガイドなし］」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスが優先されます。
・「指定番号」を「ON1［拒否ガイド1］」に設定中は、電話をかけてきた相手が電話番号を通知してきた場合のみ、設定した応答メッセージが流れ着信拒否されます。
・「指定番号」を「ON2［応答ガイドなし］」、「アドレス帳登録外」を「ON3［応答ガイドなし］」に設定すると、着信拒否（P.60）と同様の動作となります。この場合、かけてきた相手には通話料金はかかりません。

■指定番号を登録する（P.220）

・**履歴／メモ…（P.220操作4）**
発信履歴、着信履歴、Cメール送信履歴、Cメール受信履歴、ダイヤルメモに登録されている電話番号を指定できます。

・**電話番号の削除（P.220操作3、4）**
指定電話番号一覧画面または指定電話番号全桁表示で（サブメニュー）を押し「削除」を押します。
指定電話番号一覧画面の場合は、続けて「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

各機能の設定やメモリをお買い上げ時の状態に戻す

メモリに関する全ての記憶や各種機能の設定状態をリセットすることができます。

1 ● 4 5

リセットの画面が表示されます。

2 **リセットする項目を押す**

1「機能リセット」	各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。
2「メモリリセット」	メモリに関する全ての内容をお買い上げ時の状態に戻します。
3「EZアプリリセット」	EZアプリを全て削除し、EZアプリ設定（P.178）をお買い上げ時の状態に戻します。
4「学習機能リセット」	漢字変換、単漢字変換で学習した内容や入力予測の予測候補に追加された内容などをお買い上げ時の状態に戻します。
5「オールリセット」	メモリに関する全ての内容、各種機能の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 **ロックNo.を入力⇒「はい」を選び、●（決定）**

リセットによって削除されたデータは元に戻すことができません。

リセットされる項目

M451「機能リセット」、M452「メモリリセット」、M455「オールリセット」の操作を行うと各設定が以下の初期値に戻ります。

■M機能

○：初期値に戻る　△：設定によっては初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M12 時間／料金目安			前回時間／料金：0秒／0円 累積時間／料金：0秒／0円	－	○	○
M13 通話料金表示			OFF	－	○	○
M14 通話料金レート			1.0倍	○	－	○
M21 通常着信	M211 音量		レベル3	○	－	○
	M212 メロディ		パターン1	○	△※1	○
	M213 バイブレータ	バイブレータ設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン1	○	－	○
	M214 画像		固定データ	○	△※1	○
M22 Eメール受信	M221 音量		レベル3	○	－	○
	M222 メロディ		チャイム1	○	△※1	○
	M223 バイブレータ	バイブレータ設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン2	○	－	○
	M224 画像		固定データ	○	△※1	○
	M225 鳴動時間		時間指定再生（5秒）	○	－	○
M23 お知らせ受信	M231 音量		レベル3	○	－	○
	M232 メロディ		チャイム1	○	△※1	○
	M233 バイブレータ	バイブレータ設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン2	○	－	○
	M234 鳴動時間		時間指定再生（5秒）	○	－	○

■M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M24 Cメール受信	M241 音量		レベル3	○	－	○
	M242 メロディ		チャイム2	○	△[※1]	○
	M243 バイブレータ	バイブレータ設定	OFF	○	－	○
		振動パターン	パターン3	○	－	○
	M244 画像		固定データ	○	△[※1]	○
	M245 鳴動時間		時間指定再生（5秒）	○	－	○
M25 キー操作音			OFF	○	－	○
M26 カチャブル			ON	○	－	○
M31 メインディスプレイ	M311 待受画面	壁紙	壁紙1	○	△[※1]	○
		時計	2行時計	○	－	○
		時計色	グレー	○	－	○
	M312 スクリーンセーバ	起動時間設定	OFF（15秒）	○	－	○
		スクリーンセーバ選択	固定データ	○	△[※1]	○
	M313 通信中画面	発信画面	固定データ	○	△[※1]	○
		Eメール送信画面	固定データ	○	△[※1]	○
		Cメール送信画面	固定データ	○	△[※1]	○
		EZ接続画面	固定データ	○	△[※1]	○
	M314 ウェイクアップ画面		固定データ	○	△[※1]	○
	M315 節電画面		30秒	○	－	○
	M316 配色パターン		パターン1	○	－	○
	M317 オープンフォト	オープンフォト設定	OFF	○	－	○
		画面選択	固定データ	○	△[※1]	○
	M318 時計日付設定		日付表示あり	○	－	○
M32 サブディスプレイ	M321 待受画面		デジタル時計1	○	△[※1]	○
	M322 コントラスト		レベル0	○	－	○
	M323 節電画面		ON（30秒）	○	－	○
	M324 表示向き選択		パターン1	○	－	○
	M325 着信表示選択		着信番号表示あり	○	－	○
	M326 メール受信表示設定		ON	○	－	○
	M327 からくり時計	からくり時計設定	OFF	○	－	○
		からくり時計選択	固定データ	○	△[※1]	○
M33 照明設定	M331 通常照明		5秒	○	－	○
	M332 メール／EZ照明		10秒	○	－	○
	M333 サブディスプレイ照明		5秒	○	－	○
	M334 キー照明設定		ON	○	－	○
	M335 バックライト輝度調整		明るさ2	○	－	○
M34 文字サイズ	M341 通常文字		通常の文字	○	－	○
	M342 Eメール文字		通常の文字	○	－	○
	M343 Cメール文字		通常の文字	○	－	○
	M344 EZweb文字		通常の文字	○	－	○
	M345 文字入力		通常の文字	○	－	○
	M346 でか文字		OFF	○	－	○
M35 Set Language			Japanese	○	－	○
M36 アクセスサイン			ON	○	－	○
M41 ロックNo.変更			1234	－	－	－
M42 発信者番号通知			ON	○	－	○

■M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M43 アクセス制限	M431 オートロック		OFF	○	−	○
	M432 ダイヤル発信制限		OFF	○	−	○
	M433 アドレス帳制限		OFF	○	−	○
	M434 メール制限		OFF	○	−	○
	M435 EZweb制限		OFF	○	−	○
	M436 EZアプリ制限	アプリ通信制限	OFF	○	−	○
		GPS通信制限	OFF	○	−	○
	M437 シークレット		OFF	○	−	○
M44 着信拒否設定			すべてOFF 指定番号設定：登録なし	○	−	○
M46 非通知着信設定	M461 非通知	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
		簡易留守メモ	OFF	○	−	○
	M462 公衆電話	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
		簡易留守メモ	OFF	○	−	○
	M463 通知不可能	着信音選択	通常と同じ	○	△※1	○
		簡易留守メモ	OFF	○	−	○
M47 セキュリティモード設定			OFF 各設定：P.236参照	−	−	○
M51 単語登録			登録なし	−	○	○
M52 定型文／顔文字	M521 定型文		「定型文一覧」（P.334）参照	−	○	○
	M522 顔文字		「顔文字一覧」（P.335）参照	−	○	○
M53 自動時刻補正			ON	○	−	○
M54 市外局番メモリ			OFF（登録なし）	○	−	○
M55 エニーキーアンサー			ON	○	−	○
M56 データ通信	M561 通信モード		Packet	○	−	○
	M562 通信速度		高速	○	−	○
M58 文字入力設定	M581 ショートカットキー設定		（ ）：カーソル前頁ジャンプ （ ）：カーソル後頁ジャンプ	○	−	○
	M582 お好みパレット		ON（登録なし）	○	−	○
	M583 入力予測設定		予測ON（ で選択）	○	−	○
	M584 かな入力方式		標準方式	○	−	○
	M585 ダウンロード辞書		辞書なし（登録なし）	○	○	○
	M586 半角英数設定		半角	○	−	○
M61 ツール	M611 アドレス帳	アドレス帳データ	登録なし	−	○	○
		アドレス帳登録件数確認	残り件数：500件	−	○	○
		アドレス帳検索方法	名前検索	−	○	○
		表示切替	フォト表示しない	○	−	○
		グループ登録（グループ00～19）	アイコン選択：0～19 グループ名入力：グループなし、01～19 着信音選択：通常と同じ Eメール音選択：通常と同じ Cメール音選択：通常と同じ オープン通話設定：OFF	○	−	○

■M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M61 ツール	M612 スケジュール	スケジュール登録	登録なし	―	○	○
		表示色設定	平日：黒色 土曜日：青色 日曜日：赤色 祝・休日（2007年まで）：各日について祝・休日を反映 個別登録：登録なし	○	―	○
		誕生日表示設定	表示する	○	―	○
	M613 タスクリスト	タスクリスト登録	登録なし	―	○	○
	M614 メモ帳		登録なし	―	○	○
	M617 データフォルダ	サブフォルダ名称	フォルダ1～9、プライベート	―	○	○
		データ	登録なし	―	○	○
		テキストビューアー文字サイズ	通常の文字	○	―	○
		サムネイル表示設定	サムネイル表示	○	―	○
		120x120サイズSMAF 等倍／拡大 再生	等倍再生	○	―	○
M62 アラーム		アラーム設定 （アラーム1～10）	アラーム名称：アラーム1～10 アラーム設定：OFF 日付設定：毎日 時刻設定：（設定時の現在時刻） スヌーズ設定：OFF アラーム音選択：固定パターン（パターン8） アラーム音量：レベル3 優先設定：アラーム音優先 アラーム画面：固定データ	○	△※2	○
M63 オートパワーオン			OFF（設定時の現在時刻）	○	―	○
M64 オートパワーオフ			OFF（設定時の現在時刻）	○	―	○
M65 EZナビウォーク	M652 Myスポット		自宅表示のみ	―	○	○
	M656 設定	GPS情報通知	ON（確認あり）	○	―	○
		GPSメールURL	http://walk.eznavi.jp/map/	○	―	○
M71 スマートモード	ON／OFF設定		OFF	―	―	―
	アラーム		OFF	○	―	○
	ワンタッチ		登録なし	―	○	○

■M機能

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M72 制限モード	M721 許可メンバー		登録なし	－	○	○
	M724 制限モード設定－制限の設定	アクセス制限	電話発信：制限なし 電話着信：制限なし ガイド選択：拒否ガイドなし Eメール機能：制限なし Cメール機能：制限なし ウェブ機能：禁止 EZアプリ機能：禁止	○	－	○
		その他の制限	全て禁止	○	－	○
		時間・使用量－時間制限	全て制限なし 使用制限時間帯：未設定	○	－	○
		時間・使用量－使用量制限	全て制限なし	○	－	○
	M724 制限モード設定－パスワード設定		12345678 ヒント：登録なし	－	－	－
	M725 制限・解除		OFF	－	－	－
M0 プロフィール			電話番号、Eメールアドレス1のみ	－	○	○

■Eメール

機能名		初期値	リセット種別		
			機能リセット	メモリリセット	オールリセット
受信ボックス		0件	－	○	○
送信ボックス		0件	－	○	○
Eメール設定－受信・表示設定	メール自動受信	自動受信する	○	－	○
	メール受信方法	全受信	○	－	○
	添付自動受信	自動受信する	○	－	○
	フォルダ表示	フォルダ表示する	○	－	○
	振分け登録	フォルダ名：メインフォルダ、フォルダ1～9 登録アドレス：登録なし	－	○	○
Eメール設定－送信・作成設定	返信先アドレス	設定しない	○	－	○
	差出人名称	設定しない	○	－	○
	冒頭文	付加しない	○	－	○
	署名	付加しない	○	－	○
	返信メール引用	引用する	○	－	○
	送信グループ	グループ名：グループ0～9 宛先：登録なし	○	－	○
	アドレス変更送信－送信時変更表示	表示する	○	－	○

■Eメール

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
Eメール設定−送信・作成設定	アドレス変更送信−変更内容編集	基本アドレス	アドレス1：docomo.ne.jp アドレス2：jp-＊.ne.jp アドレス3：ezweb.ne.jp アドレス4：＊.vodafone.ne.jp アドレス5：設定なし	○	−	○
		フォトメール便送信	タイトル：フォトメール便送信 アドレス1：d.nepm.jp アドレス2：jp-＊.nepm.jp アドレス3：ezweb.nepm.jp アドレス4：＊.vodafone.nepm.jp アドレス5：設定なし	○	−	○
		マイ絵文字送信	タイトル：マイ絵文字送信 アドレス1：d.ne-u.jp アドレス2：jp-＊.ne-u.jp アドレス3：ezweb.ne-u.jp アドレス4：＊.vodafone.ne-u.jp アドレス5：設定なし	○	−	○
		おてがる絵文字送信	タイトル：おてがる絵文字送信 アドレス1：d.ne-a.jp アドレス2：jp-＊.ne-a.jp アドレス3：設定なし アドレス4：＊.vodafone.ne-a.jp アドレス5：設定なし	○	−	○
Eメール設定−オンリーメール設定	宛先		設定なし	○	−	○
	件名		設定なし	○	−	○
	本文		設定なし	○	−	○

■Cメール

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
受信ボックス			0件	−	○	○
送信ボックス			0件	−	○	○
Cメール設定	署名		付加しない	○	−	○
	蓄積機能		選択蓄積	○	−	○
	受信フィルター	指定番号	受信する 指定番号：設定なし	○	−	○
		アドレス帳登録外	受信する	○	−	○
		非通知	受信する	○	−	○
		Eメールお知らせ	受信する	○	−	○

■EZweb

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
お気に入りリスト	お気に入り		登録なし	ー	○	○
	ショートカットキー設定		登録なし	ー	○	○
画面メモリスト			登録なし	ー	○	○
ブラウザ履歴			登録なし	○	○	○
EZ設定	添付データ再生設定		再生する	○	ー	○
	添付データ拡大再生		通常表示	○	ー	○
	キー設定	戻る・進む	◀▶で戻る・進む、◀▶でページスクロール	○	ー	○
		上下キー長押し	1行スクロール	○	ー	○
	タイトル表示設定		表示しない	○	ー	○
	ブラウザ履歴クリア設定		自動設定しない	○	ー	○
	タイムアウト設定		30秒	○	ー	○
	一発ジャンプ設定	設定	TOSHIBA User Club Site	○	○	○
		お気に入り選択	登録なし	ー	○	○
		手動設定	登録なし	ー	○	○
	カンタンアクセス設定		http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=	ー	○	○

■カメラ

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
フォト	撮影モード		壁紙（240x320）	○	ー	○
	日付スタンプ		OFF	○	ー	○
	フレーム		フレームなし	○	ー	○
	フォト画質		ノーマルモード	○	ー	○
	GPS情報		GPS情報なし	○	ー	○
	セルフタイマー		OFF	○	ー	○
	カメラ設定	色調調整	標準	○	ー	○
		特殊効果	OFF	○	ー	○
		シャッター音	カシャ！	○	ー	○
	ホワイトバランス		オート	○	ー	○
	画像合成工房	フレーム工房	切り抜き調節：輪郭検出	○	ー	○
		スタンプ工房	切り抜き調節：輪郭検出	○	ー	○
	ナイトモード		OFF（通常モード）	○	ー	○
ムービー	録画モード		標準S（メール用）	○	ー	○
	録画音声		音声あり	○	ー	○
	拡大表示		拡大表示	○	ー	○
	GPS情報		GPS情報なし	○	ー	○
	セルフタイマー		OFF	○	ー	○
	カメラ設定	プレビュー設定	手動再生	○	ー	○
		特殊効果	OFF	○	ー	○
		録画開始終了音	電子音1	○	ー	○

■EZアプリ

機能名	初期値	リセット種別		
		機能リセット	メモリリセット	オールリセット
待受EZアプリ設定	設定OFF	○	○	○
一発起動設定	設定OFF	○	○	○
メニュー表示切替	アイコン表示大	○	−	○
アプリ並べ替え	初期値	○	○	○
ダウンロードアプリケーション	登録なし	−	○	○
サービスダウンロードアプリケーション	4件	−	0件※3	0件※3

■その他

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
発信履歴			0件	−	○	○
着信履歴			0件	−	○	○
受話音量			レベル3	○	−	○
ランチャーメニュー	メニュー項目		P.244参照	○	−	○
サイドキー無効	サイドキー無効		解除	○	−	○
簡易留守メモ設定	簡易留守メモ設定		解除	○	−	○
メモメニュー	簡易留守メモ	簡易留守メモ再生	録音なし	−	○	○
		簡易留守メモ設定	設定なし	○	−	○
		応答時間設定	16秒	○	−	○
	通話音声メモ	音声メモデータ	録音なし	−	○	○
	メモ帳01〜10		登録なし	−	○	○
	ダイヤルメモ		登録なし	−	○	○
マナーモード	マナーモード設定		解除	○	−	○
	マナーモード選択		通常マナーモード	○	−	○
	オリジナルマナー設定	着信音量	OFF（サイレント）	○	−	○
		バイブレータ	OFF	○	−	○
		簡易留守メモ	OFF	○	−	○
		アラーム音量	OFF（サイレント）	○	−	○
		マナートーク	ON	○	−	○
文字入力画面	前回使用した記号（全角、半角）		登録なし	−	○	○
	前回使用した絵文字		登録なし	−	○	○
	前回使用したカラー		登録なし	−	○	○
	標準文字色		黒色	○	−	○
	カラーパレット		デフォルト30色	○	−	○
漢字変換学習機能			学習なし	○	−	○
ガイド表示			ガイドオン	○	−	○
クリップボード			登録なし	−	○	○

※1 データフォルダのデータを登録している場合は、初期値に戻ります。
※2 アラーム音選択とアラーム画面は、データフォルダのデータを登録している場合、初期値に戻ります。
※3 サービスダウンロードアプリケーションは削除されます。削除されたサービスダウンロードアプリケーションはEZアプリカタログから再取得可能ですがダウンロードには別途通信料がかかります。

お知らせ

・一時的に保存されたデータ（クリップボードなど）は、M451「機能リセット」を行ってもリセットされません。
・ロックNo.、制限モードのパスワードとヒント、セキュリティモード設定のセキュリティNo.とヒントはリセットされません。

非通知着信に対する応答方法を設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」(P.222)をご参照ください。

発信者番号が通知されない相手(非通知、公衆電話、通知不可能の相手)からの着信に対して着信音を変えたり、簡易留守メモで応答したりすることができます。

1 ● 4 6

非通知着信の設定画面が表示されます。

2 1 「非通知」/ 2 「公衆電話」/ 3 「通知不可能」を押す

3 設定する項目を選び、●(選択)

着信音( )	着信音を選びます。 「通常と同じ」を選んだときは、着信音が再生されます(確認再生)。 ≫「通常と同じ」以外を選んだときは、 (再生)を押すと着信音を確認できます(確認再生)。
簡易留守メモ( )	簡易留守メモを設定します。

4 (登録)

お知らせ

- 着信音を「通常と同じ」に設定した場合は、M21「通常着信」(P.206)の「メロディ」で設定した着信メロディに従います。
- 着信音の確認再生時は、M21「通常着信」(P.206)の「音量」で設定した音量で再生されます。ただし、バイブ→ステップアップに設定している場合は、「レベル1」の音量で再生されます。
- 着信音に動画データやボイスデータを設定した場合は、M21「通常着信」(P.206)の「音量」で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
- 「マナーモード」(P.65)を設定すると、確認再生音が鳴りません。ただし、 を押すと確認再生音が鳴り音量調節ができます。
- M46「非通知着信設定」の各項目で簡易留守メモを「OFF」に設定していても「簡易留守メモ」(P.67)を設定している場合は、「簡易留守メモ」が起動します。

セキュリティモードを設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.236）をご参照ください。

特定の相手（セキュリティメンバー）とのやりとり（着信、発信、E／Cメールの送受信）や、他人には見られたくないデータを表示可能な状態に切り替えることができます。詳しくは、「セキュリティモード時の動作について」（P.232）をご参照ください。

セキュリティNo.について

セキュリティモードを使用する場合、セキュリティNo.（セキュリティモード用暗証番号）をご利用いただきます。設定されたセキュリティNo.は各種操作に必要となりますので、お忘れにならないようにご注意ください。

●セキュリティNo.

使用例	①セキュリティモードを設定する場合 ②セキュリティオールリセットを行う場合
初期値	12345678（8桁）

※お買い上げ時には「12345678」が設定されていますが、お客様が必要に応じてセキュリティNo.を変更することができます。セキュリティNo.は秘密保持のために使用される大切なNo.です。セキュリティNo.をお忘れにならないようにご注意ください。セキュリティNo.は控えておいてください。

セキュリティモードを設定する

1 ◉ ＃

A5509Tの操作方法がディスプレイに表示されます（ガイド機能）。

2 セキュリティNo.を入力し、＊

入力したセキュリティNo.は画面に表示されません。＊を押しても確認画面が表示されないときは、セキュリティNo.が間違っています。電源を押して待受画面に戻り、操作1からやり直してください。

3 「はい」を選び、◉（決定）

セキュリティモードを設定すると、セキュリティ設定画面（P.234）を表示することができます。
»ランチャーメニューで「セキュリティモード」を選んで、設定することもできます。

セキュリティモードを解除する

M472「折りたたみ終了設定」（P.234）の設定によって、セキュリティモードを解除する操作が異なります。

1 A5509Tを閉じる

M472「折りたたみ終了設定」を「ON」に設定しているときは、セキュリティモードが解除され、待受画面に戻ります。
»M472「折りたたみ終了設定」を「OFF」に設定しているときは、本体を閉じた状態でアプリを1秒以上長く押すと、セキュリティモードが解除されます。
»以下の操作でも、セキュリティモードを解除することができます。
・ランチャーメニューで「セキュリティモード」を選んで、解除する。
・電源を切る。

セキュリティモード時の動作について

セキュリティモードにすると、セキュリティメンバーの情報が発信履歴などに表示されます。
また、セキュリティメンバーやセキュリティメールなどを表示／作成することができます。
例：東芝太郎がセキュリティメンバーに登録されていた場合の発信履歴

セキュリティモード中

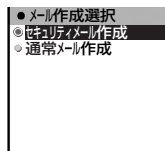
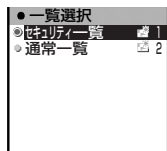
セキュリティメンバーへの発信履歴

セキュリティモード解除中

機能			セキュリティモード中の動作	セキュリティモード解除中の動作
電話機能	セキュリティメンバーからの着信	お知らせ方法	着信音や振動	時計表示の色（P.235）
		通話	可能	不可能
		着信履歴※1	表示	非表示
	セキュリティ簡易留守メモ	セキュリティメンバーの用件の録音	可能（1件のみ、最大30秒）	不可能
		表示／再生	可能	不可能
	セキュリティメンバーへの発信	セキュリティメンバーの名前表示	発信中画面、発信履歴で表示あり	表示なし
		発信履歴※1	表示	非表示
Eメール／Cメール	セキュリティメール（P.233）	作成	可能※2（セキュリティメンバーを呼び出して宛先を入力できます）	可能（セキュリティメンバーは呼び出すことができません）
		表示	可能※2	不可能
		受信時のお知らせ方法	着信音や振動	時計表示の色（P.235）
	Cメール設定の「メール件数確認」（P.117）の表示		セキュリティメールを件数に含む	セキュリティメールは件数に含まない
その他	データフォルダ	セキュリティ用のデータフォルダの表示／操作（P.233）	可能	不可能※3
	文字入力時のサブメニュー（P.279）		セキュリティメール編集時にセキュリティメンバーの情報を呼び出し可能	セキュリティメンバーの情報は呼び出し不可能
	M451「機能リセット」、M452「メモリリセット」	セキュリティモードに関連する機能の設定や、メモリに関する全ての内容	お買い上げ時の状態に戻る（P.236）	変更なし
	M612「スケジュール」	セキュリティメンバーに登録した誕生日	表示あり	表示なし

※1 セキュリティメンバーとの発着信は、セキュリティモードの設定にかかわらず発着信履歴に記憶されます。

※2 以下のような画面が表示されたときは、操作するメールの種類を選び、◉（選択）を押してください。

受信ボックスを表示する場合　　メールを新規作成する場合

※3 データを削除するときは、◙（📁↔📁）を押し、セキュリティNo.を入力して一時的にセキュリティモードに設定すると、セキュリティ用のデータフォルダのデータも削除できます。

セキュリティメールについて

セキュリティメンバーとやりとりするメールのことを、セキュリティメールと呼びます。

・以下のメールは、自動的にセキュリティメールになります。
　－セキュリティメンバーに登録されているEメールアドレスや電話番号を宛先に指定したメール
　－セキュリティ用のデータフォルダに登録されているデータを添付したメール
　－セキュリティメールに返信したメール
・セキュリティメールと通常のメールの違いは以下の通りです。

メール保存先	セキュリティ用の受信ボックス／送信ボックス
添付データ保存先	セキュリティ用のデータフォルダ
送受信履歴	記憶されない

セキュリティ用のデータフォルダについて

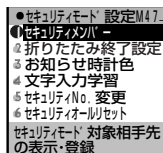
・セキュリティモード時は、以下の操作を行うことができます。
　－データフォルダの一覧画面で◙（📁↔📁）を押すと、通常のデータフォルダとセキュリティ用のデータフォルダを切り替えることができます。
　－通常のデータフォルダから、セキュリティ用のデータフォルダにデータを移動したり、逆にセキュリティ用のデータフォルダのデータを戻したりできます。
　◙（サブメニュー）⇒「セキュリティへ移動」／「通常フォルダへ戻す」を選び、◉（選択）を押します。
・以下のデータは、自動的にセキュリティ用のデータフォルダに登録されます。
　－セキュリティ用のデータフォルダのデータを編集した場合（画像編集、ムービー編集など）の編集結果
　－受信したセキュリティメールの添付データ

セキュリティ設定画面を表示する

セキュリティモードにすると、セキュリティ設定画面を表示できます。

1 **セキュリティモードを設定（P.231）**

2 ● 4 7

セキュリティ設定画面が表示されます。

セキュリティメンバーを登録する

セキュリティモードのときにのみ表示する電話番号やメールアドレスなどを、セキュリティメンバーに登録します。セキュリティメンバーは最大10件まで登録できます。

1 **セキュリティ設定画面を表示（上記）⇒ 1 「セキュリティメンバー」を押す**

セキュリティメンバー一覧画面が表示されます。

2 **（サブメニュー）⇒ 1 「新規登録」を押す**

セキュリティメンバーの登録画面が表示されます。

3 **設定する項目を選び、●（選択）**

設定できる項目は、アドレス帳（P.76）と同様です。ただし、グループとシークレットは設定できません。

4 **（登録）**

セキュリティメンバーを確認する

1 **セキュリティ設定画面を表示（上記）⇒ 1 「セキュリティメンバー」を押す**

セキュリティメンバー一覧画面が表示されます。

2 **セキュリティメンバーを選び、●（選択）**

セキュリティメンバー詳細画面が表示されます。
一覧画面および詳細画面での操作については、アドレス帳（P.79）をご参照ください。

本体を閉じたときの動作を設定する

本体を閉じたときに、自動的にセキュリティモードを解除することができます。

1 **セキュリティ設定画面を表示（上記）⇒ 2 「折りたたみ終了設定」を押す**

2 **「ON」／「OFF」を選び、●（決定）**

ON	本体を閉じると、セキュリティモードが解除されます。
OFF	本体を閉じても、セキュリティモードのままです。 本体を閉じた状態で、 アプリ を1秒以上長く押すとセキュリティモードを解除できます。

着信時の時計色を設定する

セキュリティモードが解除されているときに、セキュリティメンバーに登録した相手から着信した場合や、E／Cメールを受信した場合、待受中に表示される時計や、その他操作中に右上に表示される時計表示の色を変更してお知らせすることができます。

1 セキュリティ設定画面を表示（P.234）⇒[3]「お知らせ時計色」を押す

2 時計色を選び、[●]（選択）

「指定なし」を選ぶと、時計の色は変更されません。

漢字変換の学習機能を設定する

1 セキュリティ設定画面を表示（P.234）⇒[4]「文字入力学習」を押す

2 「ON」／「OFF」を選び、[●]（決定）

ON	セキュリティモードの時でも、漢字変換の学習機能（P.278）を有効にします。セキュリティモードの時に学習した変換候補は、セキュリティモード解除中にも反映されます。
OFF	セキュリティモードの時は、漢字変換の学習機能を無効にします。

セキュリティNo.を変更する

セキュリティNo.をお好きな番号に変更することができます。
セキュリティNo.については、「セキュリティNo.について」（P.231）をご参照ください。

1 セキュリティ設定画面を表示（P.234）⇒[5]「セキュリティNo.変更」を押す

2 セキュリティNo.を入力し、[●]（OK）

≫ヒントを設定してある場合は、[□]（ヒント）を押すとヒントが表示されます。

3 新しいセキュリティNo.を入力し、[●]（決定）

セキュリティNo.が変更され、ヒント登録の確認画面が表示されます。
ヒントにはセキュリティNo.を思い出すきっかけになる言葉を登録することができます。
例）セキュリティNo. ：20050214
　　ヒント　　　　 ：A5509Tを購入した日

4 「はい」を選び、[●]（決定）

ヒントを登録しない場合は、「いいえ」を選びます。

5 ヒントを入力し、[●]（確定）

セキュリティモードの設定をお買い上げ時の状態に戻す

セキュリティモードに関連する機能の設定や、メモリに関する全ての内容をお買い上げ時の状態に戻します。

1 セキュリティ設定画面を表示（P.234）⇒[6]「セキュリティオールリセット」を押す

2 セキュリティNo.を入力し、[●]（OK）

≫ヒントを設定してある場合は、[□]（ヒント）を押すとヒントが表示されます。

3 「はい」を選び、[●]（決定）

リセットされる項目

M476「セキュリティオールリセット」を実行したときは、下表の「オールリセット」の欄の通りに各設定が初期値に戻ります。
※M451「機能リセット」、M452「メモリリセット」、M455「オールリセット」を実行した場合は、各設定が以下の初期値に戻ります。

■M機能

○：初期値に戻る　△：セキュリティモード設定中のみ初期値に戻る　－：初期値に戻らない

機能No.／機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
M47 セキュリティモード設定	M471 セキュリティメンバー		登録なし	－	△	○
	M472 折りたたみ終了設定		ON	△	－	○
	M473 お知らせ時計色		指定なし	△	－	○
	M474 文字入力学習		OFF	△	－	○
	M475 セキュリティNo.変更		12345678 ヒント：登録なし	－	－	－
M61 ツール	M617 データフォルダ	セキュリティデータ	登録なし	－	△	○

■Eメール

機能名	初期値	リセット種別		
		機能リセット	メモリリセット	オールリセット
セキュリティ用受信ボックス	0件	－	△	○
セキュリティ用送信ボックス	0件	－	△	○

■Cメール

機能名	初期値	リセット種別		
		機能リセット	メモリリセット	オールリセット
セキュリティ用受信ボックス	0件	－	△	○
セキュリティ用送信ボックス	0件	－	△	○

■その他

機能名			初期値	リセット種別		
				機能リセット	メモリリセット	オールリセット
着信履歴			セキュリティメンバーからの 着信履歴：0件	－	△	○
発信履歴			セキュリティメンバーへの 発信履歴：0件	－	△	○
メモメニュー	簡易留守メモ	簡易留守メモ再生	セキュリティ簡易留守メモ ：録音なし	－	△	○

■セキュリティモードを設定する（P.231）
・セキュリティモードを設定すると、制限モードとスマートモードは設定できません。「モードの切り替えについて」（P.30）もご参照ください。
・制限モード中および制限＆スマートモード中は、セキュリティメンバーからの着信でも、通常の着信としてお知らせし、通常の着信履歴に記憶されます。また、セキュリティメンバーからのメールを受信したときも、通常のメール受信としてお知らせし、通常の受信ボックスに保存されます。
・スマートモード中および通常モード中は、セキュリティメンバーからの着信は、セキュリティの着信としてお知らせし、セキュリティ用の着信履歴に記憶されます。また、セキュリティメンバーからのメールを受信したときも、セキュリティのメール受信としてお知らせし、セキュリティ用の受信ボックスに保存されます。
・セキュリティモードを設定すると、M47「セキュリティモード設定」を使用できます。

■セキュリティモード時の動作について（P.232）

「電話機能」
・着信履歴および発信履歴には通常の発着信（20件ずつ）のほかに、セキュリティメンバーとの発着信がそれぞれ20件ずつ記憶されます。
・セキュリティモードを解除しても、割込通話サービス（P.301）を開始していた場合は、セキュリティメンバーからの割込通話は、 を押して受けることができます。
・通常の発着信履歴として記憶された履歴は、発着信の相手を新規にセキュリティメンバーに登録しても通常の発着信履歴のまま残ります。セキュリティ用の発着信履歴として記憶された履歴も同様に、発着信の相手をセキュリティメンバーから削除してもセキュリティ用の発着信履歴のまま残ります。
・M44「着信拒否設定」（P.220）の「アドレス帳登録外」を「ON」に設定している場合でも、セキュリティモード中であれば、セキュリティメンバーに登録されている相手からの着信を受け付けます。

「Eメール／Cメール」
・セキュリティメールの保存可能件数／保護可能件数は以下の通りです。

機能		保存可能件数	保護可能件数
Eメール	送信ボックス	最大100件または250KB※	最大50件または100KB
	受信ボックス	最大250件または625KB※	最大125件または250KB
Cメール	送信ボックス	最大25件	最大12件
	受信ボックス	最大50件	最大25件

※ 装飾データ含む、添付データは含まない。

・セキュリティモードを設定しても、セキュリティメールはサブディスプレイで表示できません。
・通常の送信ボックス／受信ボックスに保存されたメールは、送受信の相手を新規にセキュリティメンバーに登録しても通常の送信ボックス／受信ボックスに残ります。セキュリティ用の送信ボックス／受信ボックスに保存されたメールも同様に、送受信の相手をセキュリティメンバーから削除してもセキュリティ用の送信ボックス／受信ボックスに残ります。
・Cメール設定の「受信フィルター」（P.117）の「アドレス帳登録外」を「受信しない」に設定している場合でも、セキュリティモード中であれば、セキュリティメンバーに登録されている相手からのCメールは受信します。

「データフォルダ」
・通常のデータフォルダとセキュリティ用のデータフォルダを合計して、最大500件または、約20MBまでデータを保存できます。
・セキュリティ用のデータフォルダのデータは、アドレス帳や機能に登録することはできません。
ただし、セキュリティメンバーの画像や着信音には登録できます。
・アドレス帳や機能に登録したデータを、通常のデータフォルダからセキュリティ用のデータフォルダに移動すると、登録が解除されます。
・セキュリティ用のデータフォルダ表示中は、ユーザフォルダのフォルダ名は変更できません。通常のデータフォルダのフォルダ名が表示されます。
・M563「データ転送」（P.264）では、セキュリティ用のデータフォルダのデータを送信することはできません。

■セキュリティメンバーを登録する（P.234）
・すでにセキュリティメンバーに登録してある電話番号やEメールアドレスは、別のセキュリティメンバーに登録できません。アドレス帳に登録してある電話番号やEメールアドレスは、セキュリティメンバーに登録できます。

■着信時の時計色を設定する（P.235）
・M311「待受画面」（P.209）の時計色と異なる色に設定することをおすすめします。
・時計色については、「お買い上げ時に登録されている画像」の「時計色」（P.329）をご参照ください。

■セキュリティNo.を変更する（P.235）
・セキュリティNo.は、1～8桁の数字を入力できます。
・ヒントは、全角最大16文字、半角最大32文字まで入力できます。

便利な機能

通話中に相手の声を録音する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

通話中に相手の声を録音することができます（最大30秒）。

通話音声メモを録音する

1 通話中⇒[メモ/クリア]

“ピッ”と音がして、録音が開始されます。開始音は相手にも聞こえます。

2 [●]（停止）

録音を停止します。
[●]（停止）を押さなくても30秒経過後、またはそのまま通話を終了しても、録音を停止します。

通話音声メモを再生する

1 [メモ/クリア]⇒[2]「通話音声メモ」を押す

通話音声メモの一覧画面が表示されます。
通話音声メモは新しい順に表示されます。

2 再生する通話音声メモを選び、[●]（再生）

“ピッ”と音がして、メッセージが再生されます。

(サブメニュー)：スピーカON（下記）

通話音声メモを削除する

1 [メモ/クリア]⇒[2]「通話音声メモ」を押す

≫通話音声メモを1件削除する場合は、削除したい通話音声メモを選びます。

2 [□]（サブメニュー）⇒[1]「削除」を押す

3 「1件削除」／「全件削除」を選び、[●]（選択）

4 「はい」を選び、[●]（決定）

お知らせ

・通話音声メモの録音は「簡易留守メモ」（P.67）と合わせて3件までです。すでに3件録音されている場合は、[メモ/クリア]を押しても「空いているメモリがありません」と表示され、録音することはできません。録音されている簡易留守メモまたは通話音声メモを削除してください（P.68、上記）。
・「簡易留守メモ」（P.67）と合わせて3件録音されている場合は、伝言モードは「[アイコン]」、ドライブモードは「[アイコン]」と簡易留守メモ件数が待受画面に表示されます。

■通話音声メモを録音する（上記）

・通話音声メモの録音は相手の声のみを録音します。自分の声は録音されません。

■通話音声メモを再生する（上記）

・スピーカON（上記操作2）
通話音声メモ再生中の内容をスピーカから聞くことができます。

ボイスレコーダを利用する

待受中に音声などを録音することができます。
7～8人程度が使う会議室での録音や少人数での対談の録音などに利用することができます。

音声を録音する

1 **[ﾒﾓ/ｸﾘｱ]⇒[3]「ボイスレコーダ」を押す**

2 **「録音」を選び、[●]（選択）⇒「はい」を選び、[●]（決定）**

録音を開始します。マイクに向かってお話しください。

3 **[●]（終了）または[ﾒﾓ/ｸﾘｱ]**

録音が終了し、データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。

録音した音声を再生する

1 **[ﾒﾓ/ｸﾘｱ]⇒[3]「ボイスレコーダ」を押す**

2 **「再生」を選び、[●]（選択）**

データフォルダの「ボイスフォルダ」が表示されます。

3 **再生したいデータを選び、[●]（再生）**

本体を閉じた状態で録音する

本体を閉じたままでも録音することができます。

1 **本体を閉じた状態で[◁▷]を2回押す**※

サブディスプレイにボイスレコーダ起動画面が表示されます。
※「[🔒]」（お知らせ表示）が表示されているときは、本体を閉じた状態で[◁▷]を3回押します。

2 **[●]⇒[◁▷]で「はい」を選び、[●]**

録音を開始します。マイクに向かってお話ください。

3 **[●]（終了）**

録音が終了し、データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。

お知らせ

- 実演および興行などには、個人として楽しむための録音自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。
- 録音をする場合は、試し録音をし、ボイスを再生して正しく録音されていることをご確認ください。
- 使用する際、一般的なモラルやマナーをお守りのうえ、ご使用ください。
- 電池残量が十分にあることを確認の上、録音してください。
- ファイル名は録音した年月日や通し番号で保存され、以下のようになります。
  YYMMDD_hhmm~XXX
  （録音した年月日_時間~通し番号）
- データフォルダの空き容量に応じて録音可能時間は短くなります。
  最大録音時間はデータフォルダ20MBの空き状態で199分42秒となります。
  録音可能時間を過ぎると自動的に録音が終了し、データフォルダの「ボイスフォルダ」に保存されます。

■音声を録音する（上記）

- 節電画面に移行しても、録音は継続しています。
- 録音中、マイクをふさがないようにご注意ください。
- 録音中、録音残り時間の目安を録音時間バーと、「XXXmXXs／XXXmXXs」（録音済み時間／録音可能時間）で表示します。
- 録音中、音声着信があった場合や、M62「アラーム」（P.252）、スケジュールアラーム（P.254）で設定した時刻になった場合は、録音を停止し、そこまで録音した部分を保存します。

■本体を閉じた状態で録音する（上記）

- 録音状況により、再生時の音声が聞こえにくい音量になることがあります。

通話中に電話番号をメモする

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

通話中にディスプレイをメモがわりにして電話番号を書き留めることができます（最大3件）。記憶したメモは通話終了後に表示させて、電話をかけたりアドレス帳に登録することができます（ダイヤルメモ）。

通話中にメモする

1 通話中⇒電話番号を入力

0～9、#、*、（－／P）などを使用して入力します。

2 ●（メモ登録）

入力した内容が記憶されます。

ダイヤルメモを呼び出す

この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
・「電話をかける」（P.56）の操作1

1 メモ/クリア⇒5「ダイヤルメモ」を押す

ダイヤルメモの一覧画面が表示されます。

2 確認するダイヤルメモを選び、●（詳細）

ダイヤルメモの詳細画面が表示されます。
»ダイヤルメモに記憶された番号に電話をかけるときは、または●（発信）を押します。

サブメニュー：アドレス帳へ登録（P.76）、ダイヤルメモの削除（下記）、特番付加／解除…（P.56）、Cメール作成（P.111）、アドレス帳検索（P.79）

お知らせ

■通話中にメモする（上記）
・ダイヤルメモ１件あたり0～9、＃、＊、－、Ｐを36桁までメモできます。文字を入力することはできません。

■ダイヤルメモを呼び出す（上記）
・ダイヤルメモに記憶された番号と、名前が登録されているアドレス帳の電話番号が一致すると名前が表示されます。ただし、シークレット登録したアドレス帳をダイヤルメモで呼び出す場合は、あらかじめM437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定してください。

・ダイヤルメモの削除（上記操作1）
ダイヤルメモ一覧画面で（サブメニュー）を押して2「削除」を押し、「1件削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。

プッシュトーンを送る

プッシュトーンを使って、留守番電話の遠隔操作、チケット予約、銀行の残高照会、ポケットベルのメッセージ送信など各種のプッシュホンサービスを利用することができます。

プッシュトーンを１つずつ送る

1 通話中⇒ダイヤルキーを押す

[0]～[9]、[#]、[*]などを押します。
ダイヤルキーを押すたびにプッシュトーンが１つずつ送信されます。

プッシュトーンをアドレス帳に登録する

複数のプッシュトーンを続けて送信する場合やよく使うプッシュトーンは、アドレス帳に登録しておくと簡単な操作で送信することができます。
複数のプッシュトーンを登録する場合は、プッシュトーンの間を「P」（ポーズ）で区切って登録します。

1 電話番号を入力

2 [カメラ]（ー／P）を2回押す

「P」（ポーズ）が入力されます。
[カメラ]（ー／P）を押すたびに、「ー」（ハイフン）→「P」（ポーズ）…と切り替わります。

3 番号を入力

プッシュトーンとなる番号を入力します。
複数のプッシュトーンを登録する場合は、操作2～3を繰り返してください。

4 [メニュー]（サブメニュー）⇒[1]「アドレス帳へ登録」を押す

アドレス帳の登録方法については、「アドレス帳に登録する」（P.76）をご参照ください。

プッシュトーンを一括して送る

アドレス帳に登録されているプッシュトーンを送信します。

1 アドレス帳を呼び出し、電話をかける（P.79）

呼び出した電話番号に電話がかかります。電話がかかると初めの「P」（ポーズ）が点滅します。

2 [発信]（一括送信）

プッシュトーンが送信されます。
複数のプッシュトーンを登録している場合は、[発信]を押すたびに「P」（ポーズ）で区切ったプッシュトーンが送信されます。

お知らせ

・プッシュトーンは電波の状態が悪いとうまく送れない場合があります。

■プッシュトーンをアドレス帳に登録する（上記）
・登録できる番号は、「P」（ポーズ）を含めて36桁までです。

■プッシュトーンを一括して送る（上記）
・通話中にアドレス帳を呼び出してプッシュトーンを送信することもできます。通話中に[メニュー]を押してアドレス帳を呼び出し、[発信]を押すと送信選択の確認画面が表示されます。「一括送信」を選び[●]（選択）または[発信]を押すとプッシュトーンを送信することができます。

相手の声をスピーカで聞く

相手の声をスピーカで聞くことができます（スピーカ受話）。

1 通話中⇒ 📷（🔈）

相手の声がスピーカから聞こえます。
スピーカ受話中は画面の最上段に「🔈」が表示されます。
»レシーバ受話に戻すときは、📷（🔈解除）を押します。

お知らせ

・平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）接続時は、スピーカ受話にすることはできません。
・スピーカ受話にした場合は、相手の声がスピーカから聞こえますが、こちらの声は相手側に聞こえないため、お話しになる場合は、レシーバ受話に戻してください。

よく使う機能やアドレス帳の内容を簡単に呼び出す

よく使う機能やアドレス帳の内容をランチャーメニューに登録しておくと簡単な操作で呼び出すことができます。
ランチャーメニューには最大11件（「機能」は固定）までの機能やアドレス帳の内容を登録することができます。

制限モード	制限モード	ボイスレコーダ	ボイスレコーダ	スマートモード	スマートモード
カレンダー	カレンダー	データフォルダ	データフォルダ	メモ帳	メモ帳
電卓機能	電卓機能	アラーム	アラーム	プロフィール	プロフィール
セキュリティモード	セキュリティモード	機能	機能	EZナビウォーク	EZナビウォーク

ランチャーメニューを呼び出す

1 待受中⇒●

ランチャーメニューが表示されます。

2 呼び出すメニューを選び、●（選択）

選んだ機能やアドレス帳の内容が表示されます。

サブメニュー：初期値に戻す（P.246）

便利な機能

クイックアイコンを登録する

アドレス帳に登録した電話番号やデータフォルダのデータなどを、ランチャーメニューにクイックアイコンとして登録して、簡単に電話をかけたりデータを表示したりできます。

1 待受中⇒●

2 変更するメニューを選び、（サブメニュー）⇒1「クイックアイコン登録」を押す

3 登録する内容を選び、●（選択）

電話番号	電話をかけるためのクイックアイコンを登録します。 1 アドレス帳を選び、●（選択） 2 電話番号を選び、●（選択）
Cメール宛先	Cメールを作成するためのクイックアイコンを登録します。 1 アドレス帳を選び、●（選択） 2 電話番号を選び、●（選択）
Eメールアドレス	Eメールを作成するためのクイックアイコンを登録します。 1 アドレス帳を選び、●（選択） 2 Eメールアドレスを選び、●（選択）
URL	EZwebのサイトにアクセスするためのクイックアイコンを登録します。 1「アドレス帳」を選び、●（選択） お気に入りリストのURLを登録するときは、「お気に入り」を選びます。 2 アドレス帳を選び、●（選択） 3 URLを選び、●（選択）
データフォルダ	データフォルダのデータを表示／再生するためのクイックアイコンを登録します。 1 データを選び、●（登録）

4「はい」を選び、●（決定）

別の機能を設定する

ランチャーメニューに別の機能を設定することができます。

1 待受中⇒●

ランチャーメニューが表示されます。

2 変更するメニューを選び、（サブメニュー）⇒2「機能登録」を押す

3 登録する内容を選び、●（選択）⇒「はい」を選び、●（決定）

■ランチャーメニューを呼び出す（P.244）

(P.244)

・お知らせ表示中は、「▦ランチャーメニュー表示」を選び、◉を押して呼び出します。

・**初期値に戻す（P.244操作1）**
ランチャーメニューをお買い上げ時の状態に戻すことができます。1件のみを初期値に戻すことはできません。

■別の機能を設定する（P.245）

・操作3で選べる機能は以下の通りです。

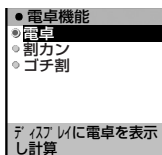
機能名	表示される画面
フォト	フォトモードのモニタ画面
ムービー	ムービーモードのモニタ画面
フォトフォルダ	データフォルダのフォトフォルダ
ムービーフォルダ	データフォルダのムービーフォルダ
機能	機能メニュー
EZアプリ	EZアプリメニュー
セキュリティモード	セキュリティモード設定／解除画面
Eメール新規作成	Eメールの送信メール作成画面
Eメール受信ボックス	Eメールの受信ボックス
Eメール送信ボックス	Eメールの送信ボックス
オンリーメール設定	Eメール設定のオンリーメール設定
Eメールメニュー	Eメールメニュー
Cメール新規作成	Cメール新規作成画面
Cメール受信ボックス	Cメールの受信ボックス
Cメール送信ボックス	Cメールの送信ボックス
Cメールメニュー	Cメールメニュー
マルチサーチ	アドレス帳のマルチサーチ画面
URLダイレクト入力	EZwebのURLダイレクト入力画面
前回画面表示	EZwebで最後に表示していた画面
画面メモリスト	EZwebの画面メモリスト画面
簡易留守メモ	簡易留守メモの画面
ボイスレコーダ	ボイスレコーダ

機能名	表示される画面
メモ帳	メモ帳の一覧画面
ダイヤルメモ	ダイヤルメモの一覧画面
時間／料金目安	M12「時間／料金目安」
通常着信	M21「通常着信」
Eメール受信	M22「Eメール受信」
お知らせ受信	M23「お知らせ受信」
Cメール受信	M24「Cメール受信」
待受画面	M311「待受画面」
配色パターン	M316「配色パターン」
サブディスプレイ	M32「サブディスプレイ」
キー照明設定	M334「キー照明設定」
文字サイズ	M34「文字サイズ」
シークレット	M437「シークレット」
単語登録	M51「単語登録」
留守伝言再生	M571「留守伝言再生」
アドレス帳	アドレス帳の一覧画面
カレンダー	カレンダー
タスクリスト	タスクリストの一覧画面
電卓機能	電卓機能画面
フォトミキサー	フォトミキサー
データフォルダ	データフォルダの一覧画面
アラーム	アラームの一覧画面
EZナビウォーク	EZナビウォークメニュー
スマートモード	スマートモードの設定画面
制限モード	制限モードの設定画面
プロフィール	M0「プロフィール」

電卓機能を利用する

A5509Tを電卓として使うことができます。本機能には、割カン機能やゴチ割機能があります。

電卓機能画面を表示する

1 ● 6 1 5

電卓機能画面が表示されます。

電卓で計算する

ディスプレイに電卓を表示して計算することができます。

1 **電卓機能画面を表示（上記）⇒「電卓」を選び、●（選択）**

電卓の画面が表示されます。

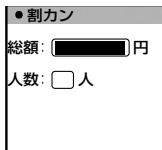
2 **計算する**

キー	機能	キー	機能
0～9	数値入力	メモ/クリア	C／AC
○(上)	＋	📷または＊	小数点（.）
○(下)	−		
○(左)	×	✉	＋/−の切り替え
○(右)	÷	📖	%
●	＝	電源	電卓終了

割カン機能を利用する

総額と人数を入力すると一人あたりの金額とあまりや不足分を計算することができます。

1 **電卓機能画面を表示（上記）⇒「割カン」を選び、●（選択）**

割カンの画面が表示されます。

2 **総額と人数を入力**

総額	総額を入力し、●（選択）を押します。
人数	人数を入力します。

3 ●**（決定）**

計算結果が表示されます。

≫総額を人数で割り切れなかった場合、📷（切替）を押すと、総額を超えるように計算した場合（あまり表示）と、総額を超えないように計算した場合（不足表示）を切り替えることができます。

≫総額と人数を入力し直すには、📖（再計算）を押します。

便利な機能

ゴチ割機能を利用する

1 電卓機能画面を表示（P.247）⇒「ゴチ割」を選び、●（選択）

ゴチ割の画面が表示されます。

●ゴチ割
総額：　　円

2 総額を入力し、●（決定）

●ゴチ割
人数：多め　少なめ
　　　　人　　人
比率：多め　少なめ

3 人数と比率を入力し、●（決定）

計算結果が表示されます。

≫計算した結果うまく割り切れなかった場合、［カメラ］（切替）を押すと、総額を超えるように計算した場合（あまり表示）と、総額を超えないように計算した場合（不足表示）を切り替えることができます。

≫人数、比率を入力し直すには、［メール］（再計算）を押します。総額を入力し直すには、［メール］（再計算）を押して［メモ/クリア］を2回押します。

お知らせ

■電卓で計算する（P.247）
・電卓機能では、小数点を除く最大8桁まで入力・表示することができます。また、計算した結果が最大桁を超えた場合は、「オーバーフロー」と表示されます。

■割カン機能を利用する（P.247）
・計算された結果（1人あたり）は、100円単位で表示されます。
・総額の入力は最大8桁、人数の入力は最大2桁まで入力できます。

■ゴチ割機能を利用する（上記）
・計算された結果（1人あたり）は、100円単位で表示されます。
・総額の入力は最大8桁、人数の入力は最大2桁、比率の入力は最大1桁まで入力できます。

スマートモードを利用する

●お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

スマートモードに切り替えると、電話機能、アドレス帳、カメラ、メール、EZwebなど、よく使う機能に限定して、よりシンプルな方法でお使いいただけます。付属のかんたんマニュアルも合わせてご参照ください。

1 ●［7］［1］

スマートモードの設定画面が表示されます。

2 「ON」を選び、●（決定）

文字サイズの確認画面が表示されます。設定しない場合は、「OFF」を選びます。
※M34「文字サイズ」(P.215)を次のように設定しているときは、文字サイズの確認画面は表示されません。

機能	設定
M341「通常文字」、M342「Eメール文字」、M343「Cメール文字」、M345「文字入力」	大きい文字
M344「EZweb文字」	通常の文字
M346「でか文字」	ON

3 「はい」／「いいえ」を選び、●（決定）

スマートモード機能一覧

スマートモードで利用できる機能は以下の通りです。

ランチャーメニュー	主な機能		メニュー説明
カメラ	写真を撮る		写真を撮影することができます（フォトメール、壁紙、デジカメ（SXGA）のみ）。
	ムービーを撮る		動画（ムービー）を録画することができます（標準S（メール用）、標準M（メール用）のみ）。
アドレス帳	―		アドレス帳を呼び出し、発信、削除、編集、新規登録をすることができます。
アラーム※1	―		アラームを設定することができます。
メール	Eメール	メールを作成する	Eメールを作成することができます。
		受信メールを見る	受信したEメールを確認することができます。
		送信メールを見る	送信したEメールを確認／編集することができます。
		新着メール問合せ	サーバへ新しいメールが届いていないかを確認することができます。
	Cメール	メールを作成する	Cメールを作成することができます。
		受信メールを見る	受信したCメールを確認することができます。
		送信メールを見る	送信したCメールを確認／編集することができます。
電話	アドレス帳を見る		アドレス帳を呼び出し、発信、削除、編集をすることができます。
	着信履歴を見る		着信履歴を呼び出し、発信、削除、アドレス帳への登録をすることができます。
	発信履歴を見る		発信履歴を呼び出し、発信、削除、アドレス帳への登録をすることができます。
	ワンタッチ※1		アドレス帳に登録されている電話番号やよくかける電話番号を3件まで登録することができます。また、ワンタッチからの発信や、登録内容の解除をすることもできます。
	アドレス帳登録		アドレス帳に新規登録することができます（名前、電話番号1件、Eメールアドレス1件、個別着信音、Eメール着信音、Cメール着信音のみ）。
	私の番号を見る		自分の電話番号、Eメールアドレスを確認することができます。
データフォルダ	全体表示		データフォルダに登録されているデータを見ることができます。
	フォトフォルダ		フォトフォルダに登録されているフォトを見ることができます。
	ムービーフォルダ		ムービーフォルダに登録されているムービーを見ることができます。
ワンタッチ※1	―		アドレス帳に登録されている電話番号やよくかける電話番号を3件まで登録することができます。また、ワンタッチからの発信や、登録内容の解除をすることもできます。
機能	音量		着信音量を調節することができます。
	メロディ	通常着信	通常着信の着信メロディを設定することができます。
		Eメール受信	Eメール受信の着信メロディを設定することができます。
		Cメール受信	Cメール受信の着信メロディを設定することができます。
	待受画面	壁紙設定	待受画面の壁紙を設定することができます。
		時計設定	待受画面の時計（種類、色、位置）を設定することができます。
	文字サイズ	通常文字	通常の場合の文字サイズを設定することができます。
		メール／EZ文字	メールやEZwebを使用する場合の文字サイズを設定することができます。※2
		でか文字	発着信画面などで、相手の名前を「でか文字」で表示することができます。
	マナーモード		マナーモード（通常マナーモード固定）を設定／解除することができます。
	メモ	簡易留守メモ	簡易留守メモを設定／解除／再生／削除することができます。
		ボイスレコーダ	音声を録音／再生することができます。
	スマートモード終了		スマートモードを終了することができます。
私の番号	―		自分の電話番号、Eメールアドレスを確認することができます。

※1 通常モード時とは別にスマートモード時に設定し直してください。
※2 「大きい文字」を選んでも、EZwebの文字サイズは「通常の文字」になります。

機能名		機能説明
EZweb	トップメニュー	トップメニューを表示することができます。
	お気に入りリスト	登録しておいたURLやタイトルを選ぶだけで、そのサイトへアクセスすることができます。
	前回画面表示	前回最後に表示していた情報などを、再度表示することができます。
	ブラウザ履歴クリア	ブラウザ履歴を全て削除することができます。

スマートモード時の機能設定変更内容

スマートモード時は、以下の設定は自動的にスマートモード用に変更されます。

■M機能

機能No.／機能名（通常モード時の表示）			スマートモード時の設定
M22 Eメール受信	M221 音量		M21「通常着信」の「音量」の設定に従う
	M225 鳴動時間		5秒（固定）
M23 お知らせ受信	M231 音量		M21「通常着信」の「音量」の設定に従う
	M234 鳴動時間		5秒（固定）
M24 Cメール受信	M241 音量		M21「通常着信」の「音量」の設定に従う
	M245 鳴動時間		5秒（固定）
M32 サブディスプレイ	M322 コントラスト		レベル0（固定）
M34 文字サイズ	M343 Cメール文字		M342「Eメール文字」の設定に従う
	M344 EZweb文字		
	M345 文字入力		M341「通常文字」の設定に従う
M55 エニーキーアンサー			OFF（固定）
M61 ツール	M611 アドレス帳	表示切替	フォト表示しない（固定）
		グループ登録（グループ0〜19）	オープン通話設定：OFF（固定）
M62 アラーム			スマートモードで登録できる1件のみ有効（通常モードのアラーム1〜10の設定内容は無効）

■Eメール

機能名（通常モード時の表示）		スマートモード時の設定
Eメール設定 －受信・表示設定	メール自動受信	自動受信する（固定）
	フォルダ表示	フォルダ表示しない（固定）
Eメール設定 －送信・作成設定	返信先アドレス	設定しない（固定）
	冒頭文	付加しない（固定）
	署名	付加しない（固定）
	返信メール引用	引用しない（固定）
	アドレス変更送信 －送信時変更表示	表示しない（固定）

■Cメール

機能名（通常モード時の表示）		スマートモード時の設定
Cメール設定	署名	付加しない（固定）
	蓄積機能	自動蓄積（固定）

■その他

機能名（通常モード時の表示）		スマートモード時の設定
マナーモード	マナーモード選択	通常マナーモード（固定）

※上記表以外の機能でも、スマートモード時に変更できる機能と、変更できない機能があります。スマートモード時に変更できない機能は、一度スマートモードを解除してから変更してください。

お知らせ

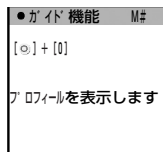
・スマートモードのときは、三者通話サービス（オプションサービス）（P.303）をご利用いただけません。三者通話サービスは、スマートモードを解除してご利用ください。

操作方法を確認する

外出先などで手元に取扱説明書がないときに、M機能以外の操作方法をディスプレイで確認することができます（ガイド機能）。

1 ●⇒#

操作方法がディスプレイに表示されます。

●ガイド機能　M#
[◎]＋[0]
プロフィールを表示します

2 ✉、Ⓔで確認する操作方法を選ぶ

≫画面中央下に「表示」「発信」などが表示されている場合は、●を押してその機能を呼び出したり、発信したりできます。

サイドキーの誤操作を防止する

電源を入れたまま本体を閉じてA5509Tを持ち運ぶ際に、誤って▭（サイドキー1）、▭（サイドキー2）、アプリ（アプリキー）が押されても動作しないようにすることができます（サイドキー操作無効）。

1 ●（1秒以上長押し）

待受画面に「▨」が表示されます。
≫サイドキー操作無効を解除するには、待受画面で●を1秒以上長押しします。

お知らせ

・「サイドキー操作無効」を設定中でも、本体を開いているときはサイドキーを使用できます。
・「サイドキー操作無効」を設定中に本体を閉じた状態でサイドキーが押されるとサブディスプレイに「サイドキー操作無効中　◎キー長押しで解除」と表示されます。
・「サイドキー操作無効」を設定中でも、着信時に▭（サイドキー1）、▭（サイドキー2）を押すと「簡易留守メモ」（P.67）を使って相手の用件を録音することができます。

日付・時計を設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

待受中のディスプレイやサブディスプレイに表示される日付、時刻を設定します。
「ON」に設定した場合は、サービスエリア内で時刻情報を受信すると、自動的に時刻補正が行われ、正しい時刻が設定されます。

1 ● 5 3

自動時刻補正の画面が表示されます。

2 「OFF」を選び、●（決定）

自動的に日付、時刻が正しく修正されるようにするには、「ON」を選びます。

3 日付、時刻を入力し、●（決定）

便利な機能

お知らせ

・設定できる日付は、2000年1月1日0時00分から2099年12月31日23時59分までです。時刻は24時間制で入力します。
・設定した日付や時刻は、電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外しているとリセットされることがあります。その場合は、再度日付と時刻を合わせてください。

指定した日時にお知らせする

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

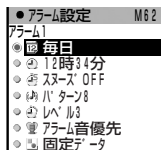
指定した日時にアラームとイラストでお知らせすることができます（スヌーズも可）。
アラームは10件まで登録することができます。

アラームを設定する

1 (●) 6 2

アラームの一覧画面が表示されます。

2 アラーム1～10を選び、(●)（編集）

アラームの設定画面が表示されます。

3 設定する項目を選び、(●)（選択）

項目		説明
日付（ ）*	毎日	毎日お知らせします。
	曜日	曜日を選び、(●)（ON／OFF）を押して、お知らせする曜日を設定します。
	予定日	指定した日付に1回だけお知らせします。
時刻（ ）*	アラーム開始時刻を入力します。	
スヌーズ（ ）	「ON」／「OFF」を設定します。	
アラーム音（ ）	アラーム音を設定します。	
アラーム音量（ ）	アラーム音量を設定します。	
アラーム音の優先設定（ ）	アラーム音優先	マナーモード設定中でも、アラームの「アラーム音量」（上記）の音量でお知らせします。
	マナーモード優先	マナーモード設定中は、マナーモードの「アラーム音量」（P.66）の音量でお知らせします。
アラーム画面（ ）	アラーム画面を設定します。	

※ ＊の項目を入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

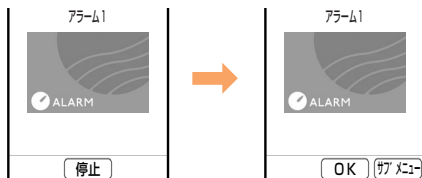
4 （登録）

自動的にアラームが「ON」になり、待受画面に「 」が表示されます。

(サブメニュー)：アラーム名編集（P.253）

指定日時になると

1 指定した日時経過

アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止し、画面中央下の「停止」が「OK」に変わります。

2 ◉（OK）

スヌーズ動作中は待受画面に「」が表示されます。

サブメニュー：スヌーズ終了（下記）

お知らせ

■アラームを設定する（P.252）
・日付設定で「曜日」を選び、全ての曜日を「ON」に設定すると、「毎日」に切り替わります。
・スヌーズ「ON」設定時はスヌーズが解除されるまで、5分おきに5回アラーム動作を繰り返します。
・アラーム音に動画データやボイスデータを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量より小さく聞こえることがあります。
・アラーム音に音声＋画像の動画データを設定した場合、アラーム画面で設定した画像よりアラーム音に設定した動画データが優先されます。
・アラーム画面の固定データについては、「お買い上げ時に登録されている画像」の「アラーム画面」（P.330）をご参照ください。
・アラームの「ON」／「OFF」を切り替える場合は、アラームの一覧画面でアラームを選び（ON／OFF）を押します。押すたびに「ON」→「OFF」…と切り替わります。
・日付および時刻が設定されていてもアラームを「OFF」に設定しているとアラームは動作しません。

・アラーム名編集（P.252操作1）
アラームの一覧画面で選んだアラームの名前を編集できます（全角最大10文字、半角最大20文字）。

■指定日時になると（上記）
・M21「通常着信」（P.206）のバイブレータを「ON（メロディ連動）」または「ON（パターン）」に設定している場合は、設定したアラーム音と同時に振動します。
・スヌーズ動作中に電源をOFFにした場合は、スヌーズは終了します。
・待受画面のお知らせ表示からもスヌーズを終了させることができます。この場合、全てのスヌーズが終了します。
・電源をOFFにしている状態でも、指定日時になると自動的に電源がONになりアラーム動作を行います。
・通話中／EZweb中／Eメール送受信中／Cメール送信中／データ通信中などと指定日時が重なった場合は、各動作終了後にアラーム動作を行います。
・M機能、アドレス帳検索およびE／Cメールの作成などの操作中に指定日時になった場合は、アラーム動作を優先しますがアラーム動作終了後、再び各操作の画面に戻ります。
・アラーム音に動画データやボイスデータを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
・アラームとM63「オートパワーオン」（P.263）を同時刻に設定した場合は、アラーム動作を行います。
・アラームとスケジュールアラーム（P.254）を同時刻に設定した場合は、①アラーム②スケジュールアラームの順にアラーム動作を行います。

・スヌーズ終了（上記操作1）
アラーム停止後、（サブメニュー）を押して「スヌーズ終了」を押します。

スケジュール機能を利用する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

スケジュールには、仕事やプライベートなどの予定を最大100件まで登録することができます。また、データフォルダ内にあるPIMデータをスケジュールに取り込んだり、スケジュールに登録した内容をデータフォルダへPIMデータとして出力することができます（P.260）。

スケジュールを登録する

この機能は、以下のサブメニューでも呼び出せます。
・スケジュールの詳細画面（P.255）

1 ● 6 1 2

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒ 1 「新規登録」を押す

スケジュールの登録画面が表示されます。

3 設定する項目を選び、●（選択）

開始日時（ ）*	「終日設定」／「開始日時」を選び日時を入力します。
終了日時（ ）	終了日時を入力します。
用件（ ）*	用件を入力します。
分類（ ）	分類アイコンを設定します。
アラーム（ ）	アラームON/OFF、アラーム日時、アラーム音、アラーム音量、画面を設定します（スケジュールアラーム）。
詳細（ ）	詳細を入力します。
場所（ ）	場所を入力します。
URL（ ）	URLを入力します。
繰り返し設定（ ）	同じ時間に定期的にスケジュールがある場合に設定します。 「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」から時期を選び、回数を2～99回の間で設定します。
シークレット（ ）	M437「シークレット」（P.218）を「ON」にしないと呼び出し、削除、変更できないように設定します（シークレット登録）。 ※あらかじめM437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定してください。

※ ＊の項目のいずれかを入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

4 （登録）

アラーム日時になると

1 指定したアラーム日時経過

用件が表示され、アラーム音が鳴ります。
いずれかのキーを押すか、約1分経過するとアラーム音が停止し、画面中央下の「停止」が「詳細」に変わります。

2 ●（詳細）

スケジュールの詳細画面が表示されます。

スケジュールを確認する

スケジュールの詳細をカレンダー表示、一週間一覧、全件一覧から確認することができます。

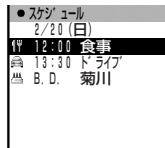
1 ● 6 1 2

カレンダーが表示されます。
今日の日付は、緑色の文字、背景で表示されます。
スケジュールが登録されている日付は、青色の背景で表示されます。
プロフィール、アドレス帳で登録した誕生日はオレンジ色の背景で表示されます。
日付を選ぶカーソルは黄色で表示されます。
» （切替）を押すたびに「一週間一覧」→「全件一覧」→「カレンダー表示」…と切り替わります。

2005年
1月 2月 3月
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28
切替 サブメニュー

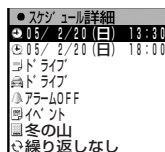
2 スケジュールが登録されている日付を選び、●（表示）

一日のスケジュールの一覧画面が表示されます。

● スケジュール
2/20（日）
12:00 食事
13:30 ドライブ
B. D. 菊川

3 スケジュールを選び、●（選択）

スケジュールの詳細画面が表示されます。

サブメニュー：スケジュールの編集（P.254）、スケジュールの削除（P.258）、Eメール作成（P.88）、データフォルダへ登録（P.260）

● スケジュール詳細
05/ 2/20（日） 13:30
05/ 2/20（日） 18:00
ドライブ
ドライブ
アラームOFF
イベント
冬の山
繰り返しなし

カレンダーの表示を変更する

カレンダー表示に関する設定を行います。

年月指定を入力する

指定した年月のカレンダー表示に切り替えます。

1 ● 6 1 2

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒ 3「年月指定」を押す

年月指定の入力画面が表示されます。

3 年月を入力し、●（決定）

指定した年月のカレンダーが表示されます。

表示色を設定する

指定した日付または曜日の日付色を変更したり、プロフィールやアドレス帳に登録した誕生日を表示するかしないかを設定したりできます。

1 ● 6 1 2

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒ 4「表示設定」を押す

3 設定する項目を選び、●（選択）

表示色設定	指定した日付または曜日の日付色を変更することができます。 日付色を変更する場合は、変更する日付を選び●（切替）を押します。押すたびに「赤」→「青」→「黒」…と変わります。 曜日色を変更する場合は、変更する曜日を選び（曜日）を押します。押すたびに「赤」→「青」→「黒」…と変わります。 色の設定が終わったら、（登録）を押します。
誕生日表示設定	プロフィール、アドレス帳に登録した誕生日を「表示する」／「表示しない」に設定することができます。

表示色をリセットする

「表示色を設定する」（P.255）で変更した表示色を元に戻します。

1 ● 6 1 2

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒ 5「表示色リセット」を押す

3 「当日以前を解除」／「全解除」を選び、●（選択）

4 「はい」を選び、●（決定）

登録件数を確認する

スケジュールの登録件数を確認することができます。

1 ● 6 1 2

カレンダーが表示されます。

2 （サブメニュー）⇒ 6「登録件数確認」を押す

スケジュールの登録件数、登録可能件数、シークレット登録件数が表示されます。

お知らせ

・スケジュールに登録した内容は、事故によって消えてしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因でスケジュールが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■スケジュールを登録する（P.254）

・スケジュールの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

開始日時 終了日時	2000年1月1日0時00分～2099年12月31日23時59分まで
用件	全角最大20文字、半角最大40文字
詳細	全角最大40文字、半角最大80文字
場所	全角最大20文字、半角最大40文字
URL	半角英数字、半角記号で最大256文字

・終了日時で入力した日時が開始日時より以前の日時の場合は、スケジュールに登録することはできません。
・開始日時やアラーム日時が入力されていても、アラームを「OFF」に設定しているとスケジュールアラームは動作しません。

・分類で「その他分類…」を選ぶと、以下の54種類のアイコンの中から選ぶことができます。アイコンの選択画面では（切替）を押すたびに画面が切り替わります。

カテゴリ	アイコン	内容	カテゴリ	アイコン	内容	カテゴリ	アイコン	内容
…の日		誕生日	TO DO		Tel	おでかけ		映　画
		記念日			Mail			マッサージ
		給料日			TV			Wedding
		発売日			約　束			バーゲン
		支払日			〆　切			パチンコ
		試験日			返　却			競　馬
おでかけ		デート	イベント		初　詣	予　定		クリーニング
		飲み会			お花見			レンタル
		お食事			花　火			ゴミの日
		お　茶			海水浴			特売日
		パーティー			お祭り			大掃除
		カラオケ			キャンプ			引越し
		買い物	おでかけ		クラブ	スポーツ		テニス
		ドライブ			ライブ			ゴルフ
		美容院			アウトドア			スキー
		病　院			動物園			スノボ
		スポーツ			温　泉			野　球
		お稽古			海外旅行			釣　り

・アラーム音に動画データやボイスデータを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
・アラーム音に音声＋画像の動画データを設定した場合、アラーム画面で設定した画像よりアラーム音に設定した動画データが優先されます。
・アラーム画面の固定データについては、「お買い上げ時に登録されている画像」の「アラーム画面」（P.330）をご参照ください。

■アラーム日時になると（P.254）

・M21「通常着信」（P.206）のバイブレータを「ON（メロディ連動）」または「ON（パターン）」に設定している場合は、設定したアラーム音と同時に振動します。
・電源をOFFにしている状態でも、アラーム日時になると自動的に電源がONになりアラーム動作を行います。
・通話中／EZweb中／Eメール送受信中／Cメール送信中／データ通信中などとスケジュールアラームが重なった場合は、各動作終了後などにアラーム動作を行います。
・M機能、アドレス帳検索およびE／Cメールの作成などの操作中に指定日時になった場合は、アラーム動作を優先しますがアラーム動作終了後、再び各操作の画面に戻ります。
・アラーム音に動画データやボイスデータを設定した場合は、アラーム音量で設定した音量よりも小さく聞こえることがあります。
・スケジュールアラームとM62「アラーム」（P.252）を同時刻に設定した場合は、①アラーム②スケジュールアラームの順にアラーム動作を行います。
・複数のスケジュールアラームが同時刻に設定されている場合は、登録順に動作を行います。

■スケジュールを確認する（P.255）

・カレンダー表示中、スケジュールが重なった場合の日付背景色の優先順は以下の通りです。
スケジュール（青）＞誕生日（オレンジ）＞今日の日付（緑）
・カレンダー表示中、スケジュールが登録されている日付を選ぶと下段にスケジュールの分類アイコンが表示され、プロフィール、アドレス帳で登録した誕生日の日付を選ぶと「」のアイコンが表示されます。誕生日は、一日一覧表示中では「B.D.　○○」と表示されます。
・M311「待受画面」（P.209）の「時計選択」で「カレンダー（1ヶ月）」または「カレンダー（3ヶ月）」を設定すると待受画面にカレンダーを表示できますが、スケジュール登録などの操作は行えません。
・シークレット登録したスケジュールを確認する場合は、あらかじめM437「シークレット」（P.218）を「ON」に設定してください。

・**スケジュールの削除（P.255操作1、2、3）**
スケジュール詳細画面で、▢（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押します。また、複数のスケジュールを削除する場合は、操作2で▢（サブメニュー）を押して「削除」を選び●（選択）を押し、「選択削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。「選択削除」を選んだ場合は、●（選択）を押して削除したいスケジュールを指定し、▢（確定）を押します。

タスクリストを利用する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

タスクリストを利用して、大切な用事や予定などを忘れないようにメモしたり、用事ごとに進み具合の完了／未完了などをチェックしたりすることができます。タスクリストは最大50件まで登録することができます。

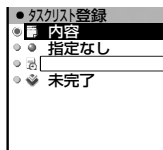
タスクリストを登録する

この機能は、以下の操作のサブメニューでも呼び出せます。
・タスクリストの詳細画面（下記）

1 ● 6 1 3

タスクリストの一覧画面が表示されます。

2 ▢ **（サブメニュー）⇒ 1「新規登録」を押す**

タスクリストの登録画面が表示されます。

3 設定する項目を選び、●（選択）

内容（▢）	内容を入力します。
分類（●）	分類アイコンを設定します。
期限日時（▢）	期限日時を入力します。

※ タスクリストは「内容」を入力すると登録できます。それ以外の項目はお好みに合わせて設定してください。

4 ▢ **（登録）**

タスクリストを確認する

1 ● 6 1 3

タスクリストの一覧画面が表示されます。

2 確認するタスクリストを選び、●（選択）

タスクリストの詳細画面が表示されます。

3 内容を選び、●（選択）

内容が表示されます。

サブメニュー：タスクリストの編集（上記）、タスクリストの削除（P.259）、Eメール作成（P.88）、データフォルダへ登録（P.260）

完了設定をする

完了したタスクリストに完了設定を行うことができます。完了したタスクリストには「 」（赤色√）が表示されます。

1 タスクリストの詳細画面を表示（P.258）

2 （サブメニュー）⇒「編集」を押す

3 「未完了」を選び、（選択）

4 「完了」を選び、（選択）

「未完了」が「完了」に変わり、完了を設定した日時が自動的に表示されます。

5 （登録）

一覧表示を切り替える

タスクリストの一覧表示を完了のみや未完了のみなどに切り替えることができます。

1

タスクリストの一覧画面が表示されます。

2 （切替）

押すたびにタスクリストの表示が以下のように切り替わります。

表示形式	表示される内容	表示されるアイコン
全件	全てのタスクリスト	（赤色√）（グレー√）
完了	完了設定が行われているタスクリスト	（赤色√）
未完了	未完了のタスクリストと、期限日時を過ぎたタスクリスト	（グレー√）
期限超過	未完了で期限日時を過ぎたタスクリスト	

お知らせ

・タスクリストに登録した内容は、事故によって消えてしまうことがあります。大切な内容は控えておいてください。なお、事故や故障が原因でタスクリストが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■タスクリストを登録する（P.258）

・タスクリストの項目に入力できる文字数は以下の通りです。

内容	全角最大20文字、半角最大40文字
期限日時	2000年1月1日0時00分～2099年12月31日23時59分まで

・分類で「その他分類…」を選ぶと、54種類のアイコンの中から選ぶことができます。アイコンの選択画面では（切替）を押すたびに画面が切り替わります。「その他分類」アイコンの種類については、P.257をご参照ください。

・期限日時を現在日時よりも以前の日時で設定した場合は、特に設定をしないと完了設定は「未完了（期限超過）」になります。

■タスクリストを確認する（P.258）

・タスクリストの削除（P.258操作1、2）

詳細画面で（サブメニュー）を押して「削除」を選び（選択）を押します。また、複数のタスクリストを削除する場合は、操作1で（サブメニュー）を押して「削除」を選び（選択）を押し、「選択削除」／「全件削除」を選び（選択）を押します。「選択削除」を選んだ場合は、（選択）を押して削除したいタスクリストを指定し、（確定）を押します。

PIMデータについて

PIM（Personal Information Manager）とは、名前・電話番号・住所・スケジュール・タスクリストなどに関する個人情報を利用・管理することです。スケジュール、タスクリスト、アドレス帳のデータを、パソコンなどとやりとりできるPIMデータとして、A5509T内のデータフォルダに保存することができます。

PIMデータをデータフォルダに登録する

スケジュール、タスクリスト、アドレス帳に登録されている内容をPIMデータとしてデータフォルダへ登録することができます。

1 スケジュール一覧画面（P.255）／タスクリスト一覧画面（P.258）／アドレス帳一覧画面（P.79）を表示

≫データを1件登録する場合は、登録したいデータを選びます。

2 （サブメニュー）⇒「データフォルダへ登録」を選び、●（選択）

3 登録方法を選び、●（選択）

項目	説明
1件登録	データを1件登録します。
選択登録	複数のデータを登録します。 ●（選択）を押して登録するデータを指定し（確定）を押します。選んだデータには「☑」が付きます。
全件登録	データを全て登録します。

4 「はい」を選び、●（決定）

データフォルダからPIMデータを取り込む

データフォルダに登録されているPIMデータをスケジュール、タスクリスト、アドレス帳に取り込むことができます。

1 取り込みたいPIMデータを表示（P.186）

2 ●（登録）

3 登録先を選び、●（決定）

編集確認画面が表示されます。

4 「はい」を選び、●（決定）

≫編集しないで取り込む場合は「いいえ」を選びます。

5 データを編集し、（登録）

お知らせ

■PIMデータをデータフォルダに登録する（P.260）
・アドレス帳に登録した著作権保護ありの画像は、データフォルダへ登録することはできません。
・登録するアドレス帳データに画像が含まれる場合は、操作4のあと●（決定）を押すと画像を付加することを示す確認画面が表示されます。「はい」を選ぶと画像も付加することができます。
・データフォルダへ登録するデータの合計が約700KBを超えている場合は、サイズオーバーであることを示すメッセージが表示され、データフォルダに登録することはできません。

■データフォルダからPIMデータを取り込む（P.260）
・PIMデータ内のスケジュールデータ、タスクリストデータ、アドレス帳データを全件登録する場合は、スケジュール、タスクリスト、アドレス帳の登録容量に空きがないと、未登録件数分の空きがないことを示すメッセージが表示されます。
・取り込む1件のPIMデータの中に複数のスケジュール、タスクリスト、アドレス帳がある場合は、操作1のあと、データの選択画面が表示されます。登録したいデータを選び●（再生）を押したあと、●（登録）を押してください。また、（サブメニュー）を押したあと、「全件登録」を選ぶと全件登録することができます。
・アドレス帳データに画像が含まれる場合は、操作3で●（決定）を押すと、画像も登録することを示す確認画面が表示されます。「はい」を選ぶと画像も登録することができます。

フォトミキサーを利用する

固定テンプレートや、データフォルダの「テンプレート」フォルダにあるメロディ付きアニメーションのテンプレートに、撮影したフォトやテキストを組み合わせて、アニメーションを作成することができます。お買い上げ時は、あらかじめ2種類の固定テンプレートが登録されています。
また、作成したアニメーションはEメールに添付して送信することができます。
テンプレートは、専用コンテンツ「TOSHIBA User Club Site」からダウンロードすることができます。

1 ● 6 1 6

2 「固定テンプレート」／「データフォルダ」を選び、●（選択）

3 テンプレートを選び、●（編集）

固定テンプレート	「森の仲間たち」／「熱帯魚」を選びます。
データフォルダ	EZwebからのダウンロードなどでデータフォルダに保存しているテンプレートから選びます。

テンプレートの編集画面が表示されます。

4 編集したい項目を選び、●（編集）

タイトル	作品のタイトルを入力します。
画像	データフォルダまたはフォト撮影で組み合わせる画像を設定します。
テキスト	アニメーションに表示させるメッセージなどを入力します。 ≫文字入力時に（装飾）を押すと、テキストを装飾できます（P.282）。

≫（再生）を押すと、編集中のアニメーションを再生することができます。また、再生中にを押すと音量を調節することができます。

5 「保存」を選び、●（選択）

作成したアニメーションがデータフォルダの「フォトミキサー」内の「コレクション」に保存されます。

サブメニュー：Eメール添付（P.88）、初期値に戻す（P.262）

便利な機能

お知らせ

・テンプレートの詳細情報で「フォトミキサー編集：×」と表示されているテンプレートはアニメーションを作成できません（P.188）。
・テキスト入力できる文字数はテンプレートによって異なります。また、文字数規制のないテンプレートの場合は、タイトルは全角最大20文字、半角最大40文字、テキストは全角最大64文字、半角最大128文字まで入力することができます。
・著作権保護ありの画像は、フォトミキサーでは使用できません。
・画像設定時にフォト撮影を行う場合、撮影できる画像サイズはフォトメールサイズと壁紙サイズの2種類のみです。また、撮影した画像の編集も、編集できる項目が制限されます。
・画像設定時、使用するデータによっては、画像のトリミングを行います。組み合わせたい画像を表示させたあと、データ上に画像サイズの枠が表示されます。[方向キー]で画像の切り取り位置を調節し、[●]（決定）を押します。画像表示中に[メニュー]（リサイズ）を押すと、元の画像の大きさの拡大／縮小／等倍を切り替えることができます。
・作成したアニメーションは、使用するテンプレートによってEメールに添付できない場合があります。アニメーションの詳細情報で「Eメール添付：×」と表示されているアニメーションは添付できません（P.188）。
また、データサイズが横120×縦120を超えるデータを添付すると、相手がデータを表示できない場合があることを示すメッセージが表示されます。
・作成したアニメーションを保存するとアニメーションのタイトルがファイル名になります。
・「フォトミキサー」内の「コレクション」に保存されているアニメーションは、再編集することができません。
・アニメーション再生中は、以下の操作を行えます。

キー操作	動作	キー操作	動作
[左右キー]	巻き戻し／早送り	[上下キー]	音量調節
[カメラ]	一時停止／再開	[0]	拡大再生／等倍再生
[メモ/クリア]	停止		

※[メニュー]（サブメニュー）を押して、サブメニューから操作することもできます。
※データサイズが横120×縦120を超える場合は、「拡大再生／等倍再生」を行うことができません。

・初期値に戻す（P.261操作4）
テンプレートの編集内容を編集前の状態に戻すことができます。

便利な機能

指定した時刻に電源を入れる／切る

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

オートパワーオンを設定する

指定した時刻に電源をONにすることができます。

1 ● 6 3

オートパワーオンの設定画面が表示されます。

2 **「ON」を選び、● （決定）**

設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 **時刻を入力し、● （決定）**

時刻は24時間制でそれぞれ2桁で入力します。

オートパワーオフを設定する

指定した時刻に電源をOFFにすることができます。

1 ● 6 4

オートパワーオフの設定画面が表示されます。

2 **「ON」を選び、● （決定）**

設定を解除する場合は、「OFF」を選びます。

3 **時刻を入力し、● （決定）**

時刻は24時間制でそれぞれ2桁で入力します。

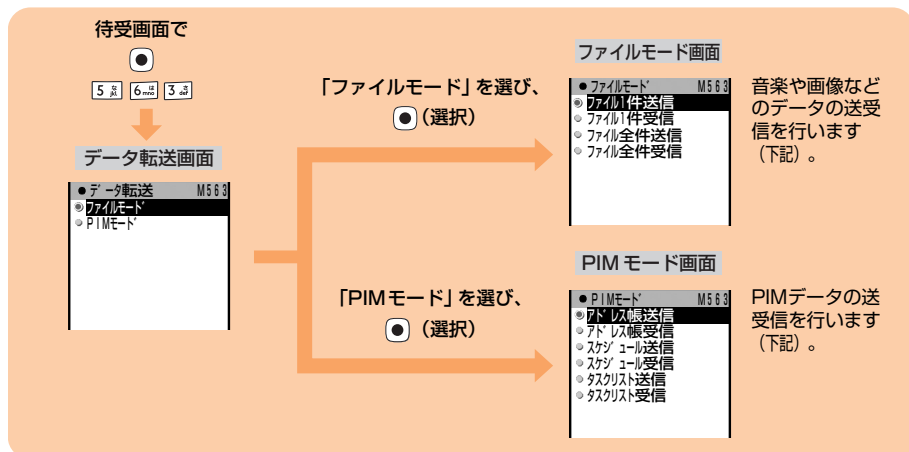
お知らせ

・M63「オートパワーオン」とM64「オートパワーオフ」を同時刻に設定しようとすると、同時刻にオートパワーオン（オートパワーオフ）が設定されていることを示すメッセージが表示され、設定できません。

■オートパワーオンを設定する（上記）
・M62「アラーム」（P.252）やスケジュールアラーム（P.254）と、M63「オートパワーオン」を同時に設定した場合は、アラームが動作します。

■オートパワーオフを設定する（上記）
・通話中／EZweb中／データ通信中などと指定時刻が重なった場合は、各動作終了後に電源がOFFになります。

外部機器とデータのやりとりをする

パソコンなどの外部機器をA5509Tの外部接続端子にケーブルなどで接続することにより、アドレス帳、音楽、画像などのデータをやりとりできます（データ転送）。
具体的な接続方法などについては、外部機器側の取扱説明書をご覧ください。

データの送受信をする

パソコンなどと接続することにより音楽や画像データの送受信が行えます。

1 ファイルモード画面を表示（上記）

2 データの送受信内容を選び、（選択）

ファイル１件送信	データフォルダの一覧から、送信するデータを選びます。 データの送信が完了すると別のデータの送信を行う確認画面が表示されます。
ファイル１件受信	接続した外部機器に保存されているファイルの一覧から、受信するデータを選びます。 データの受信が完了すると別のデータの受信を行う確認画面が表示されます。
ファイル全件送信	データフォルダに保存されているデータを全て送信します。
ファイル全件受信	接続した外部機器に保存されているデータを全て受信します。

サブメニュー：ファイル名表示、ファイル一覧更新（P.265）

PIMデータの送受信をする

パソコンなどと接続することによりPIMデータ（アドレス帳、スケジュール、タスクリスト）の送受信が行えます。

1 PIMモード画面を表示（上記）

2 データの送受信内容を選び、●（選択）

アドレス帳送信	アドレス帳に登録されている内容を全件送信します。
アドレス帳受信	接続した外部機器に保存されているアドレス帳データを全件受信します。
スケジュール送信	スケジュールに登録されている内容を全件送信します。
スケジュール受信	接続した外部機器に保存されているスケジュールデータを全件受信します。
タスクリスト送信	タスクリストに登録されている内容を全件送信します。
タスクリスト受信	接続した外部機器に保存されているタスクリストデータを全件受信します。

3 「はい」を選び、●（決定）

データの送受信が開始されます。

お知らせ

●データ送受信中の動作について

- 着信があった場合は、送受信が中断され、を押すと通話することができます。
- 電池残量がなくなった場合は、送受信が中断され、電源が切れます。
- M62「アラーム」(P.252)、スケジュールアラーム（P.254）で設定した時刻と重なった場合は、送受信終了後にアラーム動作を行います。
- M64「オートパワーオフ」(P.263) で設定した時刻と重なった場合は、送受信終了後にを押し、待受画面に戻ったあと電源が切れます。
- データ送受信中にCメールの受信があった場合は、データ送受信終了後にを押し、待受画面に戻ったあとディスプレイに「Cメールあり」が表示されます。

■データの送受信をする（P.264）

- データの詳細情報で、「シリアル転送：×」と表示されているデータは送信できません（P.188)。
- 1件送信を使って、A5509T側から「プライベート」フォルダ内のデータを外部機器に送信することはできますが、外部機器から「プライベート」フォルダ内のデータを取り込むことはできません。
- 全件送信の場合、「プライベート」フォルダ内のデータは送信されません。
- 全件送信の場合、著作権保護ありのデータが含まれていると著作権保護なしの全データを送信することを示すメッセージが表示されます。
- データサイズが0バイトのデータは受信することはできません。
- 著作権保護ありのデータを受信することはできますが、そのデータは詳細情報で「シリアル転送：×」、「Eメール添付：×」と表示され、送信したりEメールに添付したりすることはできません（P.188)。
- 受信可能なデータがない場合は、データがないことを示すメッセージが表示され、データを受信できません。
- データの送受信に失敗した場合は、送受信が失敗したことを示すメッセージが表示されます。再度データの送受信を行う場合は、確認画面で「はい」を選び●（決定）を押します。

・ファイル名表示（P.264操作2）

1件受信の場合は、ファイルの一覧に表示されているファイルの名前を確認できます。

・ファイル一覧更新（P.264操作2）

1件受信でファイルの一覧が表示されたあと、外部機器側でデータを追加、変更したときは、ファイルの一覧を更新すると、追加、変更したファイルの情報がA5509Tに表示されます。

■PIMデータの送受信をする（P.264）

- シークレット登録したアドレス帳データ、スケジュールデータを送信する場合は、あらかじめM437「シークレット」(P.218) を「ON」に設定してください。
- アドレス帳、スケジュール、タスクリストにデータが登録されていないときは、データがないことを示すメッセージが表示され、PIMモード画面に戻ります。
- すでに最大件数（アドレス帳は500件、スケジュールは100件、タスクリストは50件）のデータが登録されている場合は、データを受信できません。
- 制限モード中は、アドレス帳の送受信はできません。

制限モードを利用する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

電話の発着信や、E／Cメールの送受信、EZweb、EZアプリ（EZナビウォークを含む）の利用を制限する状態（制限モード）に切り替えることができます。また、通話時間や、EZwebのパケット通信量、Cメールの件数に一ヶ月の使用量の上限を設定し、上限を超えた機能は使用できなくなるように設定することもできます。
アドレス帳に登録した相手とのやりとりは、「時間・使用量」（P.267）の設定に影響を受けますが、許可メンバーに登録すると、「時間・使用量」の設定に影響を受けなくなります。ただし、許可メンバーであっても、「使用量制限」の上限値を超えた場合は、Ｅメールの自動受信／新着メール問合せは行えません。

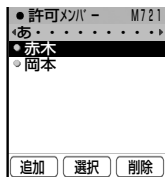
許可メンバーを登録する

「時間・使用量」（P.267）の設定に影響をうけない特別な相手をアドレス帳から選んで登録します（最大50件）。

1 ● 7 2 1

許可メンバーの一覧画面が表示されます。
許可メンバーが登録されていないときは、アドレス帳の一覧画面が表示されます。操作3に進んでください。

≫許可メンバーを削除するときは、（削除）を押して、「1件削除」／「選択削除」／「全件削除」を選び●（選択）を押します。「選択削除」を選んだ場合は、●（選択）を押して削除したい許可メンバーを指定し、（確定）を押します。

2 （追加）

アドレス帳の一覧画面が表示されます。

3 で許可メンバーに登録するアドレス帳を選び、●（選択）

選んだデータには「」が付きます。

4 （確定）

5 「はい」を選び、●（決定）

制限モードの設定内容を変更する

制限モードの各種設定および設定した内容を変更できます。

1 ● 7 2 4

2 制限モードのパスワードを入力し、●（OK）

≫ヒントを設定してある場合は、（ヒント）を押すとヒントが表示されます。

3 「制限の設定」を選び、●（選択）

便利な機能

4 設定する項目を選び、●（選択）

アクセス制限	電話発信	制限モードをONにしたときに、電話の発着信、E／Cメールの送受信をどの程度に制限するかを設定します。 1 「許可メンバーのみ」／「アドレス帳のみ」／「制限なし」を選び、●（選択） ≫「電話着信」を設定する場合、☐（サブメニュー）⇒ ☐「ガイド選択」を押して、拒否ガイド※1の有無を選択できます。
	電話着信	
	Eメール機能	
	Cメール機能	
	ウェブ機能	制限モードをONにしたときに、EZweb、EZアプリ（EZナビウォークも含む）の使用を許可するかを設定します。 1 「禁止」／「許可」を選び、●（選択）
	EZアプリ機能	
その他の制限	ワン切り発信	ワン切り※2、ダイヤルQ2※3、国際電話への発信を許可するかを設定します。 1 「禁止」／「許可」を選び、●（選択）
	Q2発信	
	国際発信	
時間・使用量	時間制限	設定した時間帯には、電話の発着信、E／Cメールの送受信を禁止するように設定します。 1 「使用制限時間帯」を選び、●（選択） 2 機能の使用を禁止する時間帯を設定し、●（決定） 3 使用を禁止する機能を「電話発信」、「電話着信」、「メール送信」、「ウェブ接続」から選び、●（選択） 4 「制限あり」を選び、●（選択）
	使用量制限	一ヶ月の使用量の上限値を超えた場合に、電話発信（ASYNC／FAX通信による発信を含む）、EZwebの利用・Eメール送受信、Cメール送信を禁止するように設定します。 1 「通話量」／「メール・ウェブ」／「Cメール件数」を選び、●（選択） 2 「制限あり」を選び、●（選択） 制限を解除する場合は、「制限なし」を選びます。 3 一ヶ月の使用量の上限値を設定し、●（決定）

※1 「拒否ガイドあり」に設定すると、着信を禁止されている相手からの着信に対して自動応答メッセージで応答してから、着信を拒否します。ただし、ASYNC／FAX通信の場合は、メッセージは流れません。
※2 アドレス帳に登録されていない相手からの呼出音が約3秒以内の不在着信（P.59）が制限対象となります。
※3 「0990」で始まる電話番号が制限対象となります。ただし、「許可」に設定してもダイヤルQ2には発信できません（P.57）。

制限モード時の使用量を確認する

電話発信（ASYNC／FAX通信による発信を含む）、EZwebの利用・Eメール送受信、Cメール送信について、制限モードのときの今月／先月の使用量を確認できます。

1 ● 7 2 2

2 確認したい情報を選び、●（選択）

今月の使用量が表示されます。
≫☐（先月）を押すと、先月の使用量が表示されます。

●通話 M722
今月の使用量
設定：
02時間30分
通話時間：
00時間35分
残り：
01時間55分
戻る OK 先月

便利な機能

制限モードの設定内容を確認する

1 ● 7 2 3

2 確認したい情報を選び、●（選択）

●アクセス制限 M723
電話発信：アドレス帳
電話着信：制限なし
Eメール機能：許可メンバー
Cメール機能：制限なし
ウェブ機能：禁止
EZアプリ機能：許可

制限モードのパスワードを変更する

1 ● 7 2 4

2 制限モードのパスワードを入力し、●（OK）

≫ヒントを設定してある場合は、📄（ヒント）を押すとヒントが表示されます。

3 「パスワード設定」を選び、●（選択）

4 制限モードのパスワードを入力し、●（OK）

5 新しいパスワードを入力し、●（決定）

パスワードが変更され、ヒント登録の確認画面が表示されます。
ヒントには、パスワードを思い出すきっかけになる言葉を登録することができます。
例）パスワード：20050214
　　ヒント　　：A5509Tを購入した日

6 「はい」を選び、●（決定）

ヒントを登録しない場合は、「いいえ」を選びます。

7 ヒントを入力し、●（確定）

制限モードを設定／解除する

1 ● 7 2 5

2 制限モードのパスワードを入力し、●（OK）

≫ヒントを設定してある場合は、📄（ヒント）を押すとヒントが表示されます。

3 「ON」／「OFF」を選び、●（決定）

お知らせ

・以下の機能は、制限モードを設定したときは利用できません。
－許可メンバーの登録／削除
－制限モードの設定内容の変更
－制限モードのパスワードの変更
－セキュリティモードの設定（P.231）。「モードの切り替えについて」（P.30）もご参照ください。
－アドレス帳を変更する操作
例：アドレス帳の登録／編集／削除、データフォルダからPIMデータを取り込む操作（P.260）、外部機器からアドレス帳を受信する操作（P.264）
－ハンズフリーキットなどの外部機器の利用
一部の機能が制限される場合があります。詳しくは、外部機器の取扱説明書をご覧ください。
－M451「機能リセット」、M452「メモリリセット」、M453「EZアプリリセット」、M455「オールリセット」
－M53「自動時刻補正」

■許可メンバーを登録する（P.266）
・制限モードを設定したときは、許可メンバーの登録／削除はできません。
・「アクセス制限」（P.267）の設定で「許可メンバーのみ」を選ぶと、許可メンバーに登録した相手との通話などを許可し、それ以外の相手との通話などを禁止することができます。
・許可メンバーは、電話番号またはEメールアドレスが1つ以上登録されているアドレス帳から選びます。許可メンバーに登録後、電話番号およびEメールアドレスを削除したアドレス帳は、許可メンバーから削除されます。
・許可メンバーを削除しても、アドレス帳は削除されません。

■制限モードの設定内容を変更する（P.266）
・以下の電話番号は、「電話発信」の設定にかかわらず常に発信することができます。
－110（警察への緊急通報）、119（消防への緊急通報）、118（海上保安本部への緊急通報）
－157（auお客様センター）
－1411（留守番開始1）、1413（留守番開始2）、1410（留守番停止）、1417（留守伝言再生）
・「アクセス制限」の「電話発信」を「制限なし」に設定しても、「その他の制限」の設定が優先されます。また、M44「着信拒否設定」（P.220）を設定している場合は、M44「着信拒否設定」が最優先されます。
・禁止されている相手からの着信、メール受信は以下のようになります。

着信	不在着信として着信履歴に記憶されます。
Eメール	本文および添付データが受信されません。タイトル、差出人などは受信されます。
Cメール	受信されません。

・「時間・使用量」の「時間制限」を設定した場合、本体の電源をONにしたあと、時間制限外であっても機能が制限されることがあります。この場合は、「圏外」から「Yıll」が表示される場所に移動して、「Yıll」が表示されたことを確認すると制限が解除されます。
・通話中やEメール送受信中に使用量制限の上限を超えた場合は、その通話、Eメール送受信に限り、引き続き利用できます。
・EZアプリ（EZナビウォークも含む）、データ通信の利用は、使用量によって制限されません。

■制限モード時の使用量を確認する（P.267）
・今月の使用量は、毎月1日の午前0:00にリセットされます。

■制限モードのパスワードを変更する（P.268）
・パスワードは、1～8桁の数字を入力できます。
・ヒントは、全角最大16文字、半角最大32文字まで登録できます。

簡易ライト機能を利用する

待受中に（サイドキー1）を1秒以上長く押すと、押している間モバイルライトが点灯します。

1 待受中⇒（1秒以上長く押す）

モバイルライトが点灯します。
（サイドキー1）を離すと消灯します。

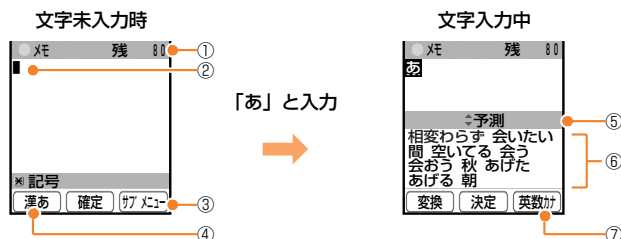
お知らせ

・連続してモバイルライトを点灯すると、電池の消耗が早くなります。
・モバイルライト点灯中に着信などがあるとモバイルライトは消灯します。
・本機能は本体の開閉に関係なく、待受画面表示中のみ利用することができます。

文字入力

文字を入力する

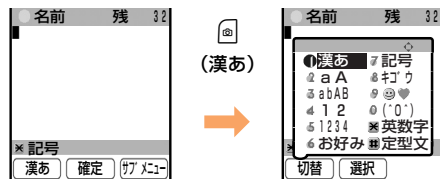
A5509Tのご利用にあたってアドレス帳、スケジュールなどの機能を登録する際に必要となる文字入力の方法について説明します。

文字入力画面の見かた

①入力できる残り文字数を表示します。
②文字の入力位置（カーソル）を表示します。

カーソル形状	文字の状態（意味）	カーソル形状	文字の状態（意味）
■	未入力状態	……■	未確定状態 （破線全体で変換可能）
■	未確定状態 （一文字のみ変換可能）	（なし）	確定された状態

③□（サブメニュー）を押して文字入力画面中に操作可能なメニューを表示します（P.279）。
④現在の入力モードが表示されます。□を押すと文字入力モードを切り替えることができます（下記）。
⑤入力予測、フレーズ予測および漢字変換などが可能な場合に表示されます（P.276）。
⑥入力予測候補、フレーズ予測候補および漢字変換候補などが表示されます。
⑦□（英数カナ）を押して入力中の文字をキーに割り当てられている英字・数字・カタカナに変換します（漢字変換入力モード時のみ）（P.277）。

入力モードを切り替える

文字入力画面で、未確定の文字がない状態で□を押すと、入力モードの一覧が表示されます。□または□（切替）を押して入力モードを選んだあと●（選択）を押すと入力モードを切り替えることができます。

※ 入力場面により入力できるモードは異なります。

入力方式（ソフトキーの表示）		入力モード
標準方式	ポケベル方式	
漢あ	漢あＰ	漢字変換モード
ａＡ	ａＡＰ	全角英数字モード
abAB	abABP	半角英数字モード
１２		全角数字モード
1234		半角数字モード
カナ	カナＰ	半角カナモード
かな	かなＰ	全角ひらがなモード

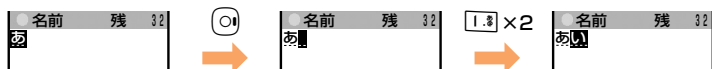
文字入力

文字の入力方法

文字の入力方法は、キーに割り当てられた文字をキーを押す回数によって切り替える方法の「標準方式」と、文字に割り当てられた2桁の数字をダイヤルキーで入力する方法の「ポケベル方式」の2通りから選ぶことができます。
入力方式の設定については、M584「かな入力方式」(P.285)をご参照ください。

標準方式での入力方法

●文字の選択方法

1つのキーに複数の文字が割り当てられているため、キーを押す回数によって文字が切り替わります。
「あい」のように同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、1を1回押して「あ」を入力し、◎を押しカーソル(■)を右へ移動させてから1を2回押して「い」を入力します。
各キーへの文字の割り当てについては、「キーに割り当てられた文字」(下記)をご参照ください。

●キーに割り当てられた文字

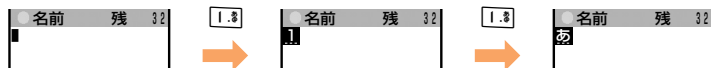
各キーへの文字の割り当ては以下の通りです。

キー	文字の入力モード					
	漢字変換	半角カナ※1	全角ひらがな※2	全角/半角英数字	全角/半角数字	電話番号
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	.@-_/:~※3?,'!1	1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	かきくけこ	abcABC2	2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	さしすせそ	defDEF3	3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	たちつてとっ	ghiGHI4	4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	なにぬねの	jklJKL5	5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	はひふへほ	mnoMNO6	6	6
7	まみむめも	マミムメモ	まみむめも	pqrs PQRS7	7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	やゆよゃゅょ	tuvTUV8	8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	らりるれろ	wxyz WXYZ9	9	9
0	わをんゎ、。ー・~ !?.スペース	ワヲンー	わをんゎー	0	0	0
*	P.275参照				*	*
#	改行※4 (文字入力中は文字表示の逆順表示)				#	#

※1 「半角カナ」モードは、アドレス帳検索のヨミガナ入力やマルチサーチ時に有効です。
※2 「全角ひらがな」モードは、単語登録のよみがな入力時に有効です。
※3 全角英数字モードでは「~」になります。
※4 改行は以下の機能でのみ有効です。
- ・Eメールの本文入力時
- ・Eメール設定の冒頭文、署名入力時
- ・EZwebの文字入力ボックスへの文字入力時(利用できない場合もあります)
- ・ムービー編集のテロップ入力時1個のみ
- ・定型文入力時
- ・メモ帳入力時
- ・EZアプリ(ただし、アプリによっては利用できない場合もあります)
- ・フォトミキサーのテキスト(ただし、テキストによっては利用できない場合もあります)

ポケベル方式での入力方法

●文字の選択方法

1つの文字を入力するときに2桁の数字を使用するため、1桁目を入力するとまず数字のみ表示され、2桁目を入力すると目的の文字に変換されます。
各文字に割り当てられた2桁の数字については、「文字に割り当てられた数字」（下記）をご参照ください。

●文字に割り当てられた数字

各文字への数字の割り当ては以下の通りです。（カッコ内はソフトキーの表示）

漢字変換モード（漢あP）

先に押すキー ＼ 後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	a	b	c	d	e
2	か	き	く	け	こ	f	g	h	i	j
3	さ	し	す	せ	そ	k	l	m	n	o
4	た	ち	つ	て	と	p	q	r	s	t
5	な	に	ぬ	ね	の	u	v	w	x	y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃	↵	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

半角カナ／半角英数字モード（カナP、abABP）

先に押すキー ＼ 後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&			
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃			ｽﾍﾟｰｽ
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

全角ひらがなモード（かなP）

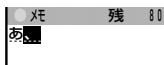
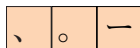
先に押すキー ＼ 後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お					
2	か	き	く	け	こ					
3	さ	し	す	せ	そ					
4	た	ち	つ	て	と					
5	な	に	ぬ	ね	の					
6	は	ひ	ふ	へ	ほ				ー	
7	ま	み	む	め	も					
8	や		ゆ		よ					
9	ら	り	る	れ	ろ					
0	わ	を	ん	゛	゜					

全角英数字モード（aAP）

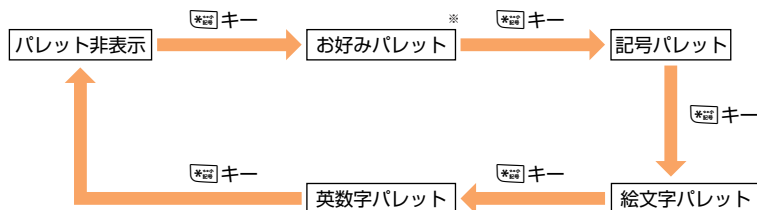
先に押すキー ＼ 後に押すキー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	a	b	c	d	e
2	カ	キ	ク	ケ	コ	f	g	h	i	j
3	サ	シ	ス	セ	ソ	k	l	m	n	o
4	タ	チ	ツ	テ	ト	p	q	r	s	t
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	u	v	w	x	y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	＃	↵	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

[＊記号]での入力

●句読点／長音の入力（漢字変換モード）

漢字変換モード時に文字を入力したあと、[◎]を押しカーソル（■）を右へ移動させてから[＊記号]を押すと以下の記号を入力することができます。

●記号／絵文字の入力

文字が入力されていないときや文字を確定したあと、[＊記号]を押すとパレットが表示され、記号／絵文字を選んで入力することができます。[＊記号]を押すたびにパレットを切り替えることができます。

パレットの操作については、「パレットを利用して記号／絵文字／英数字を入力する」（P.277）をご参照ください。

※お好みパレットに入力可能な文字が登録されていて、M582「お好みパレット」（P.284）の「お好み表示設定」を「ON」に設定している場合のみ表示されます。

入力可能な記号／絵文字については、「記号／定型文一覧」（P.332）をご参照ください。

●濁音／半濁音の切替（漢字変換／全角ひらがな／半角カナモード）

文字を入力したあと、[＊記号]を押すたびに、濁音や半濁音に切り替わります。

→は→ば→ぱ→

●大文字／小文字の切替

文字を入力したあと、[＊記号]を押すたびに、大文字と小文字が切り替わります。

あ⇄ぁ　　A⇄a

●モバイル　ルポ™

A5509Tには、カナ漢字変換“モバイル ルポ™”とAI変換機能を搭載しています。

過去に入力された文字から変換候補を予測する入力予測機能に加え、文章前後の語句の関係性から単語を変換します。また「TOSHIBA User Club Site」からのダウンロード辞書にも対応しています（かな漢辞書のみ）。

※モバイル　ルポ™は株式会社　東芝の商標です。

文字を消去する

文字を間違えたときは、[メモ/クリア]を押して消去します。

[メモ/クリア]　：一文字消去

[メモ/クリア]（1秒以上長押し）　：カーソルが文中にある場合は、それ以降の文字を全て消去
カーソルが文頭・文末にある場合は、全文を消去

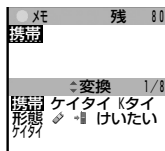
漢字を入力する

漢字変換モードでひらがなを入力中に文字を確定せずに📷を押すと文字が変換されます。漢字変換には、カーソルで指定した読みを全て変換する漢字変換と、1つの漢字ごとに変換する単漢字変換があります。

漢字変換

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力し、📷（変換）

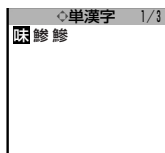
漢字変換候補の一覧が表示されます。

3 目的の文字を選び、●（選択）

単漢字変換

漢字変換候補の一覧表示後、ディスプレイに「単漢字」と表示された場合に📖を押すと単漢字変換モードになり、漢字1文字単位で変換することができます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力し、📷（変換）⇒📖（単漢字）

単漢字変換候補の一覧が表示されます。

3 目的の文字を選び、●（選択）

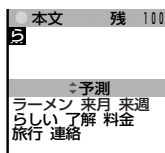
入力予測とフレーズ予測を利用して文字を入力する

漢字変換モード時に文字を入力すると、その文字から予測される予測候補が予測表示エリアに表示されます。また、入力した文字を確定したあと、その文字に続くフレーズを予測して予測表示エリアに表示します。
予測候補の表示件数は最大10件まで表示され、前回使用した文字は最上段へ表示されます。
例：M583「入力予測設定」が「予測ON（◆で選択）」の場合

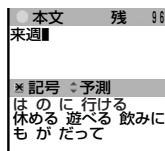
1 文字入力画面表示中

2 文字を入力

予測表示エリアに入力した文字から予測される予測候補が表示されます。

文字入力

3 ※で予測候補の文字を選び、（選択）

選んだ文字が入力されます。さらに、選んだ文字から予測されるフレーズ予測候補が表示されます。

»フレーズ予測候補を消す場合はを押します。

4 ※でフレーズ予測候補の文字を選び、（選択）

選んだ文字が入力されます。

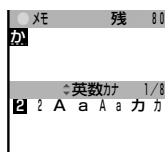
※ M583「入力予測設定」（P.285）で「予測ON（で選択）」に設定している場合は、またはを押して目的の文字を選びます。

英字・数字・カタカナに変換する

漢字変換モード時は、入力モードを切り替えずにキーに割り当てられている英字、数字、カタカナに変換することができます。

1 文字入力画面表示中

2 文字を入力し、（英数カナ）

変換候補の一覧が表示されます。

3 目的の文字を選び、（選択）

パレットを利用して記号／絵文字／英数字を入力する

お好みパレット、記号パレット、絵文字パレット、英数字パレットの4種類のパレットを利用して文字を入力できます。お好みパレットには、記号パレットと絵文字パレットから入力した文字が自動的に登録されます（最大40文字）。M582「お好みパレット」（P.284）でお好みパレットの文字を追加／削除することもできます。

1 文字入力画面表示中

2 （漢あ）⇒表示するパレットの項目を押す

6「お好み」	お好みパレットを表示します。
7「記号」／8「キゴウ」	記号パレット（全角／半角）を表示します。
9「☺♥」	絵文字パレットを表示します。
*「英数字」	英数字パレットを表示します。

»文字入力画面で*を押しても、表示するパレットを選ぶことができます。

3 文字を選び、（選択）

選んだ文字が入力されます。

»絵文字パレットでは、、を押すとカテゴリを切り替えることができます。

»記号／英数字パレットでは、、を押すとページを切り替えることができます。

»お好みパレットでは、#（説）を押すとお好みパレットの説明が表示されます。

»続けて複数の文字を入力するには、文字を選んで（連続）を押します。

文字入力

顔文字／定型文を入力する

1 **文字入力画面表示中**

2 **[カメラ]（漢あ）⇒[0]「(＾O＾)」／[#]「定型文」を押す**

3 **カテゴリを選び、[●]（選択）**

4 **顔文字／定型文を選び、[●]（選択）**

選んだ内容が入力されます。

お知らせ

■漢字を入力する（P.276）

・一度に入力できる文字数は40文字までです。
・アドレス帳の名前登録時の変換候補は名前を優先して表示されます。同様に住所登録時は、地名を優先して表示されます。アドレス帳名前登録時と住所登録時以外の文字入力画面では、文章を考慮した変換をしますので表示される変換候補が異なる場合があります。

●漢字変換の学習機能について

名前の入力やメッセージの入力などで漢字に変換し確定すると、次に変換したときにその漢字が先頭の候補として表示されます。
また、同じ読みかたの語句を違う漢字に変換し確定すると、その漢字が先頭の候補となり、前回変換した漢字は2番目の候補として変換されます。

●特殊記号／文字を入力する場合

単漢字変換を利用して以下の特殊記号や文字を入力することができます。
以下の表内の「読み」を入力し、[カメラ]（変換）で変換して[メニュー]（単漢字）を押し単漢字変換すると表内の特殊記号または文字を入力できます。

読み	特殊記号／文字
いっぱん	＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓＝
かっこ	‘’　“”　()　〔〕　[]　{}　〈〉　《》　「」『』【】
がくじゅつ	＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀√∫
ぎりしゃ	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψω
たんい	°′″℃￥＄¢£％
ろしあ	АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя
きじゅつ	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～‖｜…‥
きごう	、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～‖｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓＝∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯
けいせん	─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂

※ 実際の表示とは多少異なります。

■入力予測とフレーズ予測を利用して文字を入力する（P.276）

・予測候補には、最大15文字までの文節を記憶します。
・アドレス帳とプロフィールの名前登録時はフレーズ予測は表示されません。

■英字・数字・カタカナに変換する（P.277）

・[1][2][3][0]の順に押し、[メニュー]（英数カナ）を押すと、「1230」以外に「12／30」や「12：30」も表示されます。日付や時刻を入力するときに便利です。

■パレットを利用して記号／絵文字／英数字を入力する（P.277）

・記号パレットでは、全角モード時は全角記号、半角モード時は半角記号の一覧が最初に表示されます。
・記号／絵文字の種類については、「記号／定型文一覧」（P.332）をご参照ください。
・M582「お好みパレット」（P.284）の「お好み表示設定」を「OFF」に設定しているときは、記号パレットと絵文字パレットから入力した文字は、お好みパレットに登録されません。

■顔文字／定型文を入力する（上記）

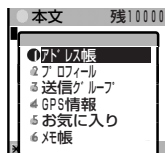
・顔文字／定型文の種類については、「記号／定型文一覧」（P.332）をご参照ください。

サブメニューを活用して文字を入力する

サブメニュー	内　容
呼出…	アドレス帳やプロフィールなどの内容を入力することができます。
履歴／メモ…	Eメール送信履歴、発信履歴、着信履歴、ダイヤルメモの内容を入力することができます。
署名／冒頭文…	署名や冒頭文を入力することができます。
コピー／カット／etc	範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作を行います。
貼付	コピー／カットにより記憶した内容を貼り付けします。
元に戻す	直前に行った操作を元の状態に戻します。
編集キャンセル	編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了します。
ユーザ設定…	文字入力に関する機能の設定を行うことができます。

呼出メニューを活用する

1 文字入力画面表示中

2 (サブメニュー) ⇒「呼出…」を選び、●（選択）

3 操作する呼出メニューを選び、●（選択）

アドレス帳	アドレス帳を検索して内容を入力します。
プロフィール	プロフィールの内容を入力します。
送信グループ	送信グループに登録している内容を入力します。
GPS情報	GPS情報の内容を入力します。
お気に入り	お気に入りに登録している内容を入力します。
メモ帳	メモ帳の内容を入力します。

履歴／メモを入力する

1 文字入力画面表示中

2 (サブメニュー) ⇒「履歴／メモ…」を選び、●（選択）

3「Eメール送信履歴」／「発信履歴」／「着信履歴」／「ダイヤルメモ」を選び、●（選択）

4 履歴／メモを選び、●（選択）

選んだ内容が入力されます。

署名／冒頭文を入力する

E／Cメールの本文編集中やオンリーメール設定の本文編集中に、表示中のカーソル位置に署名や冒頭文の内容を入力できます。
署名／冒頭文の登録については、「送信・作成設定」（P.104）および「Cメールの機能を設定する」（P.117）をご参照ください。

1 文字入力画面表示中

2 （サブメニュー）⇒「署名／冒頭文…」を選び、●（選択）

3 「署名」／「冒頭文」を選び、●（選択）

コピー／カット／etcを活用する

文字入力画面で範囲指定した文字のコピー／カットなどの操作が行えます。

1 文字入力画面表示中

2 （サブメニュー）⇒「コピー／カット／etc」を選び、●（選択）

3 利用する範囲の最初の文字にカーソルを移動⇒●（決定）

4 文字範囲を選び、●（決定）

編集動作の一覧画面が表示されます。

5 編集動作を選び、●（選択）

コピー	範囲指定した内容をクリップボードに記憶します。
カット	範囲指定した内容をクリップボードに記憶し、文字入力画面から削除します。
削除	範囲指定した内容を削除します。
単語登録	範囲指定した内容を単語登録します（P.283）。
定型文登録	範囲指定した内容を定型文に登録します（P.283）。
メモ帳登録	範囲指定した内容をメモ帳に登録します（P.284）。
再変換	範囲指定した内容を漢字に変換します。

文字の貼り付けをする

コピー／カットによりクリップボードに記憶した文字を入力できます。

1 文字入力画面表示中

2 （サブメニュー）⇒「貼付」を選び、●（選択）

クリップボードに記憶した文字の一覧が表示されます。

3 内容を選び、●（選択）

選んだ内容が入力されます。

直前に行った操作を元に戻す

文字入力画面で📄（サブメニュー）を押して「元に戻す」を選び⦿（選択）を押すと、直前に行った操作を元の状態に戻すことができます。

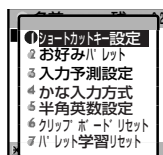
文字入力をキャンセルする

文字入力画面で📄（サブメニュー）を押して「編集キャンセル」を選び⦿（選択）を押すと、編集した内容を登録せずに文字入力画面を終了することができます。

文字入力に関する設定をする

文字入力画面で文字を入力する際の、各種設定を行うことができます。

1 文字入力画面表示中

2 📄（サブメニュー）⇒「ユーザ設定…」を選び、⦿（選択）

3 設定する項目を選び、⦿（選択）

ショートカットキー設定	ショートカットキーを設定します（P.284）。
お好みパレット	お好みパレットへの文字登録や、お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定します（P.284）。
入力予測設定	予測候補の表示を設定します（P.285）。
かな入力方式	文字入力時の入力方法を設定します（P.285）。
半角英数設定	英数字・記号の変換候補の全角／半角を設定します（P.285）。
クリップボードリセット	クリップボードに記憶されている内容を削除します。
パレット学習リセット	記号／絵文字／カラーパレットで前回使用した内容を削除します。

お知らせ

■コピー／カット／etcを活用する（P.280）

・コピー／カットした文字はクリップボードに最大5件まで記憶されます。クリップボードには、最新の5件が記憶され新しい内容が記憶されると一番古い内容が削除されます。
・クリップボードへの記憶は1件あたり全角最大256文字、半角最大512文字までです。
・再変換することができる文字は、確定された「ひらがな」のみです。
・再変換可能な文字数は最大40文字までです。

■文字の貼り付けをする（P.280）

・各機能で入力文字に制限がある場合には、制限に一致しない文字は貼り付けることができません。

文字を装飾する

Eメールの本文、ムービーのテロップ、フォトミキサー編集中のテキストの文字を装飾することができます。

1 文字入力画面表示中

2 （装飾）

3 設定する項目を選び、●（選択）

文字色		文字色をカラーパレットから選択します。カラーパレット表示中に（基本✓）を押すと基本色に設定した文字色を選択できます。
背景色		背景色をカラーパレットから選択します。
点滅※1※2		文字の点滅をON／OFFで設定します。
範囲指定※1		指定した範囲の文字色を設定します。
置換※1		指定した文字の文字色を、まとめて別の文字色に変更します。
解除…※1	文字色解除	全文字を黒にします。
	背景色解除	背景色を白にします。
	点滅解除	全文字の点滅を解除（OFF）します。
	範囲指定解除	範囲を指定して、文字装飾を解除します。
	全て解除	全ての文字装飾を解除します。

※1 フォトミキサーでは、選択できません。
※2 ムービーのテロップでは、選択できません。

サブメニュー：編集、基本色に設定、初期値に戻す（下記）

お知らせ

・文字を装飾できるのは、Eメールの本文とムービーのテロップ、フォトミキサー編集中のテキストのみです。
・範囲指定できる文字数は全角最大256文字、半角最大512文字までです。

・編集（上記操作3）
お好みの色を作成することができます。ただし、フォトミキサーでは作成できません。
カラーパレットで色（黒と白は除く）を選び（サブメニュー）を押して「編集」を押します。で項目を選び、またはで色などを調整し、●（決定）を押します。

・基本色に設定（上記操作3）
カラーパレットでよく使用する色を文字色の基本色として設定することができます。Eメールの本文へ個別に基本色を設定することができ、文字入力時の文字色が設定した色から始まります。ただし、ムービーのテロップ装飾時とフォトミキサー編集中のテキスト装飾時は基本色の設定はできません。
基本色に設定するとカラーパレットの■に✓が表示されます。

・初期値に戻す（上記操作3）
カラーパレットで作成した全ての色を初期値に戻します。

文字入力補助機能を利用する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

文字入力画面でよく使用する文章、単語などをあらかじめ登録することができます。また、文字入力に関する機能の設定を行います。

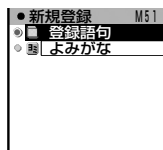
単語を登録する

よく使用する単語を登録することができます（最大100語）。

1 ● 5 1

2 「新規登録」を選び、●（選択）

登録項目が表示されます。

≫登録した単語を編集／削除する場合は、「登録語編集」を選びます（P.286）。

3 登録項目を選び、●（選択）

登録語句	登録語句を入力します。
よみがな	よみがなを入力します。

4 📷（登録）

定型文／顔文字を編集する

登録されている定型文／顔文字を編集することができます。
定型文は6つのカテゴリ、顔文字は7つのカテゴリに分類されています。

1 ● 5 2

2 1「定型文」／2「顔文字」を押す

3 カテゴリを選び、●（選択）

4 編集する定型文／顔文字を選び、●（選択）

5 ●（編集）⇒定型文／顔文字を編集し、●（確定）

サブメニュー：初期値に戻す、定型文／顔文字の削除（P.286）

メモ帳に登録する

よく使用する文章や語句をメモ帳に登録することができます（最大10件）。

1 ● 6 1 4

メモ帳の一覧画面が表示されます。

2 メモ01～10を選び、●（編集）

≫メモ帳を編集するには、入力済みのメモ帳を選び、●（選択）⇒●（編集）の順に押します。

3 メモを入力し、●（確定）

サブメニュー：メモ帳の削除（P.286）

ショートカットキー設定

文字入力時によく使用する操作をまたはに割り当てて使用することができます。

1 ● 5 8 1

2 「✉（◀）」／「E（▶）」を選び、●（変更）

3 設定する項目を選び、●（選択）

4 （登録）

お好みパレット設定

お好みパレットへの文字登録や、お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定できます。

1 ● 5 8 2

2 設定する項目を選び、●（選択）

<table>
<tr><td rowspan="1">お好みパレット登録</td><td colspan="2">お好みパレット登録画面が表示され、お好みパレットに表示する文字を設定することができます。
1 ●（編集）⇒＊
記号パレットが表示されます。
≫＊を押すたびに、記号パレットと絵文字パレットが切り替わります。
2 文字を選び、●（選択）
≫選んだ文字を削除するには、メモ/クリアを押します。
3 ●（確定）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お好み表示設定</td><td colspan="2">お好みパレット機能の「ON」／「OFF」を設定できます。
1 「ON」／「OFF」を選び、●（選択）</td></tr>
<tr><td>ON</td><td>お好みパレット機能を有効にします。記号パレットと絵文字パレットから入力した文字が、お好みパレットに自動的に登録されます。</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td>お好みパレット機能を無効にします。</td></tr>
</table>

サブメニュー：全件削除（P.286）

入力予測設定

漢字変換モードでの文字入力時に入力予測（P.276）の予測候補を表示するかしないかを設定することができます。

1 ● 5 8 3

2 設定を選び、● （選択）

予測ON（↕で選択）	予測候補を表示し、Ⓞで予測候補を選ぶように設定します。
予測ON（‹›で選択）	予測候補を表示し、✉、Ⓔで予測候補を選ぶように設定します。
予測OFF	予測候補を表示しません。

かな入力方式

文字の入力方式を「標準方式」／「ポケベル方式」から設定することができます。

1 ● 5 8 4

2 「標準方式」／「ポケベル方式」を選び、● （選択）

ダウンロード辞書を設定する

データフォルダに保存されている、かな漢辞書用に編集されたダウンロード辞書データを利用するように設定できます。

1 ● 5 8 5

2 「データフォルダ」を選び、● （選択）

設定を解除する場合は、「辞書なし」を選びます。

3 ダウンロード辞書データを選び、● （選択）

英数字・記号の変換候補の全角／半角を設定する

漢字変換中に表示される英数字・記号の変換候補の全角／半角を設定できます（半角英数設定）。「とうしば」を変換した場合、「全角」に設定すると、「ＴＯＳＨＩＢＡ」（全角文字）が表示され、「半角」に設定すると「TOSHIBA」（半角文字）が表示されます。

1 ● 5 8 6

2 「半角」／「全角」を選び、● （選択）

お知らせ

・Eメールの「件名」「本文」には、半角カタカナや半角記号の一部（･ﾞﾟ ｢｣ｰ､｡）を使用することはできません。定型文、顔文字またはメモ帳をEメールの作成時に呼び出した場合は、使用できない文字や記号は半角スペースに置き換わります。

■単語を登録する（P.283）
・登録語句は、全角最大6文字、半角最大12文字まで登録できます。
・よみがなは、全角ひらがなのみで最大7文字まで登録できます。
・同じよみがなの語句は、4件まで登録することができます。
・よみがなの先頭に「ー」（長音）を入力すると登録することができません。
・M51「単語登録」で登録した単語を呼び出すには、漢字変換モード時に登録したよみがなを入力し、（変換）を押して変換します。

・単語の編集／削除について
操作2で「登録語編集」を選ぶと、単語検索の一覧画面が表示されます。
単語を編集するには、単語を選び（選択）を押します。
単語を削除するには、単語を選び（サブメニュー）を押して「削除」を押します。

■定型文／顔文字を編集する（P.283）
・定型文は、全角最大24文字、半角最大48文字まで登録できます。
・定型文カテゴリの「インターネット」の「01」～「03」を編集することはできません。
・顔文字は、全角最大10文字、半角最大20文字まで登録できます。

・初期値に戻す（P.283操作1）
カテゴリごとに定型文／顔文字をお買い上げ時の設定に戻します。

・定型文／顔文字の削除（P.283操作2、3）
一覧画面または全文表示画面で（サブメニュー）を押して「削除」を押します。

■メモ帳に登録する（P.284）
・メモ帳には、全角最大500文字、半角最大1,000文字まで登録できます。

・メモ帳の削除（P.284操作2、3）
メモ帳一覧画面または全文表示画面で（サブメニュー）を押して「削除」を押します。

■ショートカットキー設定（P.284）
・割り当てられている操作が使用できない画面では、またはを押しても使用することができません。
・M583「入力予測設定」（P.285）が「予測ON（で選択）」に設定されている場合は、予測候補の選択操作が優先されます。
・操作3で選べる機能は以下の通りです。

カーソル前頁ジャンプ	英数字	Cメール受信履歴	元に戻す
カーソル後頁ジャンプ	定型文	ダイヤルメモ	編集キャンセル
漢あ	アドレス帳	署名	ショートカットキー設定
ａＡ	プロフィール	冒頭文	お好みパレット設定
abAB	送信グループ	コピー／カット／etc	入力予測設定
１２	GPS情報	貼付	かな入力方式
1234	お気に入り	装飾（文字色）	半角英数設定
お好み	メモ帳	装飾（背景色）	クリップボードリセット
記号（全角記号）	Eメール送信履歴	装飾（点滅）	パレット学習リセット
ｷｺﾞｳ（半角記号）	発信履歴	装飾（範囲指定）	
（絵文字）	着信履歴	装飾（置換）	
(ﾟ0ﾟ)（顔文字）	Cメール送信履歴	装飾（解除）	

■お好みパレット設定（P.284）
・お好みパレットには、記号と絵文字を最大40文字まで登録できます。

・全件削除（P.284操作2）
お好みパレット登録画面で、お好みパレットに登録されている文字を全て削除できます。

■入力予測設定（P.285）
・文字入力画面で（サブメニュー）を押して「ユーザ設定…」から「入力予測設定」を選んでも設定することができます（P.281）。

■かな入力方式（P.285）
・文字入力画面で（サブメニュー）を押して「ユーザ設定…」から「かな入力方式」を選んでも設定することができます（P.281）。

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

首都圏／中部圏でご契約されたお客様

サービス		参照ページ
標準サービス	Cメール	P.109
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.289
	着信転送サービス	P.297
	発信番号表示サービス	P.304
	番号通知リクエストサービス	P.305
	データ通信サービス	P.308
有料オプションサービス	割込通話サービス	P.301
	三者通話サービス	P.303
	迷惑電話撃退サービス	P.306
	通話明細分計サービス	P.307
	高速パケットサービス※	P.313

※　EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります（特別なお申し込みは不要です）。

首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

サービス		参照ページ
標準サービス	着信転送サービス	P.297
	発信番号表示サービス	P.304
	番号通知リクエストサービス	P.305
	データ通信サービス	P.308
有料オプションサービス	Cメール	P.109
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	P.289
	割込通話サービス	P.301
	三者通話サービス	P.303
	迷惑電話撃退サービス	P.306
	通話明細分計サービス	P.307
	高速パケットサービス※	P.313

※　EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります（特別なお申し込みは不要です）。

お知らせ

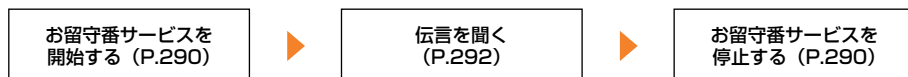
・オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス

＊首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
＊首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

電源をOFFにしているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりすることができます。
※ご契約時、お留守番サービスは開始されています。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（P.290）		伝言を聞く（P.292）		お留守番サービスを停止する（P.290）

●お留守番サービスでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（P.294）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1 ⇒

2 **ガイダンスに従って操作する**

総合案内(141)では、次の機能を利用できます

・伝言再生（1417）
・応答メッセージ確認／変更／録音（1414）
・外国語ガイダンスの設定／解除（14191／14190）
・不在通知の設定／解除（1610／1611）
・伝言お知らせの選択／変更
・着信お知らせの開始／停止

お留守番サービスを開始する

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 ●5 7 2⇒発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1411をダイヤルして発信を押しても、お留守番サービス（留守番開始1）を開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 ●5 7 3⇒発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1413をダイヤルして発信を押しても、お留守番サービス（留守番開始2）を開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

お留守番サービスを停止する

1 ●5 7 4⇒発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1410をダイヤルして発信を押しても、お留守番サービスを停止することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。
なお、お留守番サービスで留守応答すると、お客様のA5509Tに通知音と文字でお知らせします。お知らせには、「伝言お知らせ」と「着信お知らせ」（下記）があります。

1 お留守番サービスで留守応答する

・かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、A5509Tのお客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
・電話をかけてきた相手は[#]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作2へ進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（P.292）は、[#]を押してもスキップしません。

2 3分以内で伝言を録音する

伝言を録音したあと、操作3へ進む前に電話を切っても、伝言をお預かりします。

3 [#]

[#]を押して録音終了します。
録音終了後、ガイダンスに従って下記のキーを押して操作することができます。

押すキー	操作内容
[1]	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
[2]	録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、ほかの「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
[9]	録音した伝言を消去して、取消します。
[*]	録音した伝言を消去して、録音し直します。

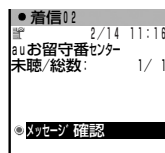
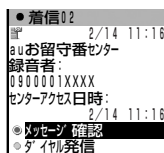
4 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

伝言をお預かりするガイダンスを確認したら電話を切ります。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴で確認することができます。

●通知されるタイミング

・伝言お預かり後
ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

「発番情報なし」

「発番情報あり」

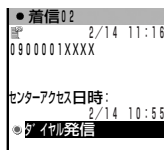
着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴で確認することができます。

●通知されるタイミング

・相手の方が伝言を残さずに電話を切った後
ただし、通話中／EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

伝言を聞く

1 ●5 7 1⇒[発信]

伝言の有無を伝えるガイダンスが流れます。
≫1417をダイヤルして[発信]を押しても、伝言を聞くことができます。

2 伝言を聞く

3 ガイダンスに従って操作する

押すキー	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞く
2	伝言を保存する
4	5秒間巻き戻して聞き直す
5	伝言を一時停止（20秒間）する※1
6	5秒間早送りして聞く
9	伝言を消去する
0	伝言再生中の操作方法を聞く
#	次の伝言を聞く※2
*	前の伝言を聞く※2

※1　[電源]キー以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2　再生中の伝言は保存されません。

4 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定を行うことができます。スキップ禁止については、お知らせ（P.297）をご参照ください。

1 ●5 7 5⇒[発信]

操作内容のガイダンスが流れます。
≫1414をダイヤルして[発信]を押しても、応答メッセージを録音／確認／変更することができます。

2 ガイダンスに従って操作する

押すキー	操作内容
1	全てお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定します。 **1 3分以内で応答メッセージを録音⇒#⇒#**
2	名前のみをお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定します。 **1 10秒以内で名前を録音⇒#⇒#**
3	設定されている応答メッセージを確認します。

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声（蓄積停止メッセージ）で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 ●575⇒発信

操作内容のガイダンスが流れます。
≫1414をダイヤルして発信を押しても、不在通知を設定することができます。

2 **7⇒3分以内で蓄積停止メッセージを録音⇒#⇒#**

3 電源

ガイダンスを確認したら電話を切ります。

4 1610⇒発信

お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

5 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

不在通知を解除する

1 1611⇒発信

お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒電源**

お留守番サービスを遠隔操作する

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます（遠隔操作サービス）。

1 **⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける**

サービスの使用目的によって以下の番号をダイヤルしてください。	
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411 または 1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 **自分のau電話番号を入力**

3 **暗証番号（4桁）を入力**

4 **ガイダンスに従って操作する**

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合は、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

●ボイスメールでは、以下の通りに伝言をお預かりします

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分以内

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

A5509Tからボイスメールを送る

1 **1 6 1 2＋送信先のau電話番号を入力⇒**

電話がかかります。

2 **ガイダンスに従って伝言を録音する**

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの伝言お知らせと同様に通知音と文字でお知らせします（P.291）。
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（P.292）と同じ操作で再生してください。

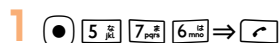
ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」（P.293）の伝言再生と同じ操作で再生してください。

外国語ガイダンスを利用する

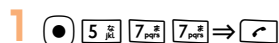
お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。
※ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 ●576⇒

外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。
≫14191をダイヤルしてを押しても、外国語（英語）ガイダンスに切り替えることができます。

2 電源

日本語ガイダンスに切り替える

1 ●577⇒

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。
≫14190をダイヤルしてを押しても、日本語ガイダンスに切り替えることができます。

2 電源

ご利用料金について

1. 月額使用料について

首都圏／中部圏でご契約されたお客様……………無料
首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様………有料

2. 特番へのダイヤル操作

ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3. 遠隔操作

遠隔操作を行った場合、全ての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4. 伝言の録音

伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。）

・お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、電源がONの状態であれば、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の「簡易留守メモ」（P.67）が同時に設定されているときは、簡易留守メモが優先されます。
・お留守番サービスと着信転送サービス（P.297）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを開始しているときに、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（P.305）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・M432「ダイヤル発信制限」（P.218）が設定されている場合は、お留守番サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。

■お留守番サービスを開始する（P.290）
・お留守番サービスを開始しているときは、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

無応答転送	電波の届かない場所にいた場合や、電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合
話中転送	通話中にかかってきた場合 （留守番開始1で設定した場合のみ）
選択転送	着信中に●（メニュー）⇒#を行った場合

・着信転送サービス（P.297）とは異なり、接続される条件を選んで設定することはできません。

■お留守番サービスを停止する（P.290）
・お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
・お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

■お留守番サービス中に電話がかかってくると（P.291）
・お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しません。転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

●伝言お知らせ
・伝言お知らせには、「発番情報なし」と「発番情報あり」の2種類があります。

	発番情報なし	発番情報あり
お知らせする内容	伝言の未聴／総件数	伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の電話番号など
保持時間	48時間	48時間
最大保持件数	1件	20件

・ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（P.289）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
・伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

●着信お知らせ
・着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。
・電話番号の通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
・着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
・ご契約時は、「着信お知らせあり」に設定されていますが、お留守番サービス総合案内（P.289）で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

■伝言を聞く（P.292）
・伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
・伝言再生後、保存または消去を選ばないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
・伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合もボイスメール（P.294）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

■応答メッセージを録音／確認／変更する（P.292）
・録音できる応答メッセージは、各1件です。
・応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
・ご契約時は、既製タイプの応答メッセージに設定されています。

・応答メッセージのスキップ禁止機能について
通常は、電話をかけてきた方が[#]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップできないようにすることもできます。

■不在通知を解除する（P.293）
・不在通知を設定後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

■お留守番サービスを遠隔操作する（P.293）
・操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
・遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■ボイスメール（P.294）
・ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

着信転送サービス（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を以下の4つから選べます。着信転送サービスをご利用になるには、以下の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスに従って各操作を行います。

サービス内容	操作手順
無応答転送 電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。	1422 ＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[電源]
話中転送 ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します。	1423 ＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[電源]
フル転送 かかってきた電話を全て転送します。	1424 ＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[電源]
選択転送 電話がかかってきたときに、その電話に出られないときに手動で転送します。	1425 ＋転送先電話番号⇒[発信]⇒[電源]
サービス停止	1420⇒[発信]⇒[電源]

応答できない電話を転送する

電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します（無応答転送）。

1 [1][4][2][2]＋転送先電話番号を入力⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14212＋[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

auのネットワークサービス

通話中にかかってきた電話を転送する

ほかの電話との通話中にかかってきた電話を転送します（話中転送）。

1 1 4 2 3＋転送先電話番号を入力⇒ [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14213＋[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒ [電源]

かかってきた電話を全て転送する

かかってきた電話を全て転送します（フル転送）。

1 1 4 2 4＋転送先電話番号を入力⇒ [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14214＋[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒ [電源]

手動で転送する

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します（選択転送）。

1 1 4 2 5＋転送先電話番号を入力⇒ [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫前回と同じ転送先へ設定する場合は、14215＋[発信]で再設定することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒ [電源]

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、以下の操作を行うと登録先に転送されます。

1 着信中⇒ [●]（メニュー）⇒ [#]（選択転送）

登録先の電話に転送されます。

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。
例：アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 1 4 2 X⇒（発信キー）

転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。			
無応答転送	1422	フル転送	1424
話中転送	1423	選択転送	1425

2 **KDDI国際アクセスコード＋0 1 0＋国番号＋市外局番＋転送先電話番号を入力する**

ガイダンスに従って以下のようにダイヤルします。

001 － 010 － 1 － 212 － 123-XXXX

- 001：KDDI国際アクセスコード
- 1：国番号（アメリカ）
- 212：市外局番
- 123-XXXX：転送先電話番号

3 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

設定が完了した旨を伝えるガイダンスを確認したら電話を切ります。

着信転送サービスを停止する

着信転送サービスを停止します（転送停止）。

1 1 4 2 0⇒（発信キー）

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 **ガイダンス確認終了後⇒（電源キー）**

着信転送サービスを遠隔操作する

お客様のA5509T以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、サービス停止ができます（遠隔操作サービス）。

1 **⓪⑨⓪④④④④XXXXに電話をかける**

サービスの使用目的によって以下の番号をダイヤルしてください。			
無応答転送開始	1422	選択転送開始	1425
話中転送開始	1423	サービス停止	1420
フル転送開始	1424		

2 **自分のau電話番号を入力**

3 **暗証番号（4桁）を入力**

4 **ガイダンスに従って操作する**

お知らせ

・海外の電話へ転送することもできます（P.299）。
・緊急電話（110／119／118）、時報／天気予報（117／177）など一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には転送できないようになっています。
・着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間（約20秒間）は、電話に出ることができます。このとき「簡易留守メモ」（P.67）が同時に設定されている場合は、簡易留守メモが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間（約20秒間）は変更することはできません。
・着信転送サービスとお留守番サービス（P.289）を同時に開始することはできません。着信転送サービスを開始しているときに、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
・着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（P.305）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスを優先します。
・M432「ダイヤル発信制限」（P.218）が設定されている場合は、着信転送サービスの設定を呼び出すことができません。ロックNo.を入力し、設定を一時的に解除してください。
・転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
・同時に開始している場合の優先順位は以下の通りです。
　フル転送＞話中転送＞選択転送＞無応答転送
・話中転送と割込通話サービス（P.301）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。
・フル転送を設定すると、お客様のA5509Tは呼び出されません。

■海外の電話に転送する（注）（P.299）

KDDI国際電話サービスについてのお申し込み・お問い合せは以下へ
一般電話・au電話から 0120-786-001（通話料金無料） 受付時間　毎日　9：00～20：00

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

■着信転送サービスを遠隔操作する（P.299）

・遠隔操作を行う場合は、暗証番号が必要になりますので、お忘れにならないようにご注意ください。
・暗証番号を3回連続して間違うと、通話は切断されます。
・遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

●ご利用料金について

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始（1422～1425）	無料
	サービス停止（1420）	無料
	電話が転送されたとき、相手からA5509Tまでの通話料金 ※電話をかけてきた相手のご負担となります。	有料
	電話が転送されたとき、A5509Tから転送先までの通話料金 ※お客様のご負担となります。（注）	有料

（注）海外に電話を転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にし、あとからかけてきた方と通話することができます。開始／停止を切り替えることができます。
※ご契約時、割込通話サービスは開始されています。

通話中に電話がかかってきたら

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合（割込着信時の操作）

1 通話中に割込音が聞こえる

“プッププッ…プッ”と聞こえます。

2 [通話]

Aさんとの通話は保留中になり、Bさんと通話ができます。
[通話]を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

3 [電源]

全ての通話が終了します。

割込通話を受けないようにする

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割り込みを禁止させることができます（割込禁止指定）。

1 [1] [4] [5] [2] ＋相手先電話番号を入力

2 [通話]

電話がかかります。

割込通話サービスを開始／停止する

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

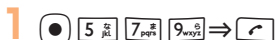
割込通話サービスを開始する

1 [●] [5] [7] [8] ⇒ [通話]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1451をダイヤルして[通話]を押しても、割込通話サービスを開始することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒ [電源]

割込通話サービスを停止する

1 ●5 7 9⇒[発信]

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。
≫1450をダイヤルして[発信]を押しても、割込通話サービスを停止することができます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[終話/電源]

お知らせ

・割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（P.305）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（P.306）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
・Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止に設定後、ご利用ください。

■通話中に電話がかかってきたら（P.301）
・通話中に電話がかかってきた場合、かかってきた相手の電話番号が約10秒間点滅表示され、自動的に消えますが、呼出音は継続します。
・通話中の相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
・割込通話時の着信は、着信履歴に記憶されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記憶されない場合があります。

■割込通話を受けないようにする（P.301）
・通話中に別の方から電話があった場合は、話中になります。
・発信の際に発信者番号の通知をする／しないを設定することができます。その場合は、「186」／「184」を先にダイヤルしてください。
　－186＋1452＋相手先電話番号：「発信者番号を通知する」
　－184＋1452＋相手先電話番号：「発信者番号を通知しない」
　　※1452＋186＋相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。
・相手先電話番号は発信履歴（P.58）、着信履歴（P.61）、ダイヤルメモ（P.242）、アドレス帳（P.79）から呼び出すこともできます。

●ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります）

三者通話サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
通話中にほかのもう一人に電話をかけて、3人で通話することができます。
例：Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 通話中⇒別の方の電話番号をダイヤルする

Aさんと通話中にBさんの電話番号をダイヤルします。
≫ を押してアドレス帳を呼び出すこともできます。

2

送信選択の画面が表示されます。

3 「三者通話」を選び、（選択）

通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんを呼び出します。
約5秒で電話番号表示は消えますが、Bさんへの呼び出しは継続します。

4 Bさんが電話に出る

Bさんと話すことができます。
Bさんが電話に出ないときは、 を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

5

Aさん、Bさんと3人で同時に話すことができます。

6

Bさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

三者通話開始後の操作について

操作	結果
を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
を押す	全ての通話が終了します。

お知らせ

- 三者通話中に を押すと、全ての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話・Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 通話中に相手の方が電話を切ったときは、もう一人の相手との通話になります。
- 三者通話ではCメールを送信することはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約されたお客様でも割り込みはできません。
- 三者通話の二人目の相手として割込通話サービスをご契約されたau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。
- 操作2で表示される「一括送信」は操作1でダイヤルした電話番号をプッシュトーンとして一括して送信する機能です。操作方法については、「プッシュトーンを一括して送る」のお知らせ（P.243）をご参照ください。

●ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料金はかかります）

発信番号表示サービス（標準サービス）

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」を付けてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号⇒[発信]
	186＋相手先電話番号⇒[発信]
電話番号を通知しない場合	184＋相手先電話番号⇒[発信]

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示内容	非通知理由
非通知設定	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけた場合

発信者番号通知を設定する

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

「184」または「186」を付けないでダイヤルしたときの電話番号の通知／非通知を設定します。

1 [●][4][2]

発信者番号通知の設定画面が表示されます。

2 「ON」／「OFF」を選び、[●]（決定）

ON	「186」を自動付加し、電話番号をお知らせします。
OFF	「184」を自動付加し、電話番号をお知らせしません。

お知らせ

●発信時の操作について（自分の電話番号の通知）
・発信者番号はお客様の大切な情報です。取扱いについては十分にお気を付けください。
・電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。
・三者通話（P.303）、ASYNC／FAX通信（P.313）を行う場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
・「184」または「186」をダイヤルしたあとに、アドレス帳（P.79）、発信履歴（P.58）、着信履歴（P.61）、ダイヤルメモ（P.242）を呼び出して電話をかけることもできます。
・発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号は通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

●着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）
・電話をかけてきた相手の方の電話番号と名前がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
・割込通話サービス（P.301）も発信者番号が表示されます。

■発信者番号通知を設定する（P.304）
・M42「発信者番号通知」を「OFF」に設定してもCメール送信時の発信者番号は通知されます。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合は、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。
※ご契約時、番号通知リクエストサービスは停止されています。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 1 4 8 1 ⇒

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

番号通知リクエストサービスを停止する

1 1 4 8 0 ⇒

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒電源

お知らせ

・お留守番サービス（P.289）／着信転送サービス（P.297）／割込通話サービス（P.301）／三者通話サービス（P.303）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
・番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（P.306）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
・サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。

●番号通知リクエストサービスを開始する
・電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。
ガイダンスが流れると電話をかけてきた相手の方に通話料金がかかります。
・以下の条件からの着信時には、番号通知リクエストサービスは動作しません。この場合は、通常の接続となります。
　・公衆電話、国際電話
　・Cメール
　・その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話から発信の場合

迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
迷惑電話やいたずら電話がかかって通話したあとに「1442」をダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 迷惑電話などの着信後

2 [1] [4] [4] [2]⇒[発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 [1] [4] [4] [8]⇒[発信]

最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

受信拒否リストに登録されている電話番号を全て削除する

1 [1] [4] [4] [9]⇒[発信]

登録した電話番号を全て削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

2 ガイダンス確認終了後⇒[電源]

お知らせ

・お留守番サービス（P.289）／着信転送サービス（P.297）／割込通話サービス（P.301）／三者通話サービス（P.303）／番号通知リクエストサービス（P.305）、それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

●最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

・受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
・電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
・以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
　－警察・消防・海上保安本部
　－公衆電話、国際電話
　－Cメール
・電話をかけてきた相手の方に、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」という受信拒否ガイダンスが流れると相手の方に通話料金がかかります。
・受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスが流れます。
・受信拒否リストに登録した相手の方でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
　－Cメール
　－国際ローミング中のau電話からの着信

●最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

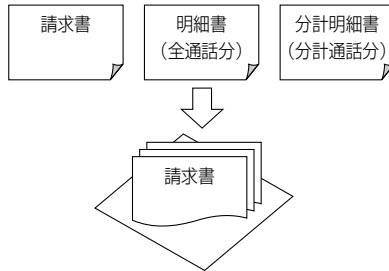
・受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合は、常に新しい登録から順に1件ずつ削除されます。

●ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録　「1442」	無料
	最後の登録を削除　「1448」	無料
	全ての登録を削除　「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

＊別途お申し込みが必要です。
分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

請求書発行イメージ

分計ダイヤルする

次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号⇒[通話キー]
	186＋131＋相手先電話番号⇒[通話キー]
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号⇒[通話キー]

お知らせ

・分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。
　※簡単な発信方法については、P.56をご参照ください。
・フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
・月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載いたします。

データ通信サービス（標準サービス）

PacketOne

● お買い上げ時の設定は、「リセットされる項目」（P.222）をご参照ください。

PacketOneとはPacket通信方式を採用したCDMA2000 1X／cdmaOneのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。A5509Tは「au.NET（エーユードットネット）」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。

パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピューターウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）をご照会いただけます。
パソコンから　：http://www.au.kddi.com⇒お客さま窓口
au電話から　　：[E]⇒[1]「トップメニュー」⇒[8]「料金・申込・インフォ」

A5509Tではパソコンと接続機器を使って最大速度144kbps（下り）のPacket通信がご利用いただけます。
※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご覧ください。

PacketOneを利用する

PacketOneをご利用になる前に、USBケーブルC（別売）のドライバーの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。

1 ◉ 5 6

通信設定の画面が表示されます。

2 1 **「通信モード」を押す**

3 **「Packet」を選び、◉（選択）**

4 2 **「通信速度」を押す**

5 **「高速」／「標準」を選び、◉（選択）**

6 **接続機器（USBケーブルC）をパソコンなどに接続する**

7 **接続機器のモデムを設定する**

8 **ダイヤルアップネットワーク（TCP／IP）を設定する**

PacketOne対応プロバイダの設定手順に従って、設定を行ってください。

9 **パソコンなどから、PacketOneを利用する**

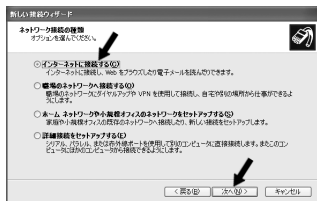
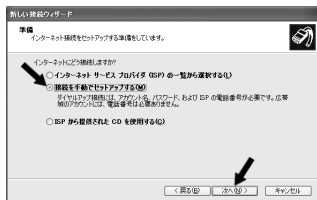
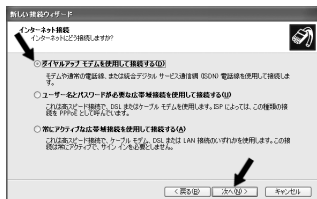
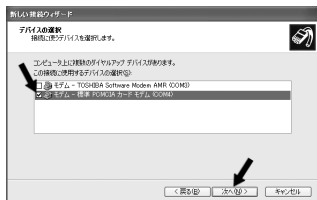
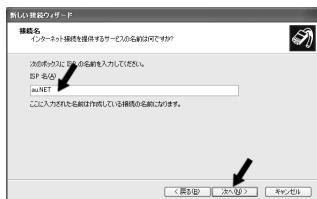
Windows®XPでau.NETご利用の場合は、P.310をご参照ください。

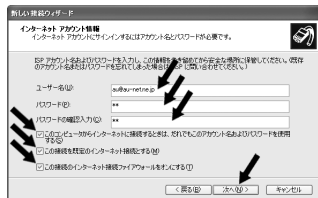
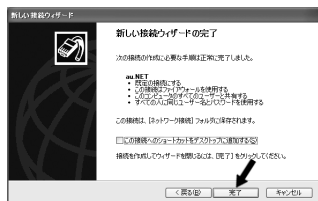
●au.NETご利用の場合の設定

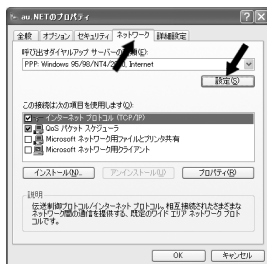
ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	9999：任意の数字で可
DNSアドレス	・プライマリDNS：210.196.3.183 ・セカンダリDNS：210.141.112.163

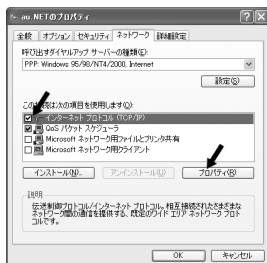
1 Windows®の「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスク中の「新しい接続を作成する」をクリックする

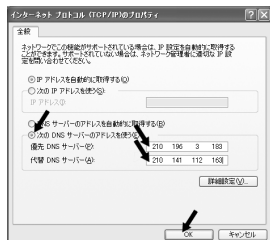
2 「次へ」をクリックする

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

6 使用するモデムを選び、「次へ」をクリックする

7 「ISP名」に任意の名前(例：au.NET)を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に任意の数字（例：9999）を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする。なお、「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選んでください

10 「完了」をクリックする

11 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選び、右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選び、「設定」をクリックする

13 「PPP設定」で全てのチェックを外して「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力して「OK」をクリックする

- 「優先DNSサーバー」：
  210.196.3.183
- 「代替DNSサーバー」：
  210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

auのネットワークサービス

●PacketOneのご利用料金について

月額使用料	標準パケット	無料
	高速パケットサービス	有料※1
PacketOne通信料金		有料※2

※1　EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料になります（特別なお申し込みは不要です）。
※2　通信料金については、最新のau総合カタログ／auホームページをご覧ください。

●Packet通信中の表示

Packet通信が可能になると、「P」が表示され、データ通信で送信／受信があると、以下のように表示されます。
例：通信速度を「高速」に設定した場合
サブディスプレイには「Packet通信中（高速）」が表示されます。

・送信中

・受信中

・送受信中

回線交換通信サービス

USBケーブルC（別売）などを利用してパソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC／FAX通信を行うことができます。

ASYNC／FAX通信の準備

1 [●] [5] [6]

通信設定の画面が表示されます。

2 [1]「通信モード」を押す

3「ASYNC／FAX」を選び、[●]（選択）

4 接続機器（USBケーブルC）をパソコンなどに接続する

5 接続機器のモデムを設定する

ASYNC／FAX通信を開始する

●A5509TからASYNC／FAX通信をする場合

A5509Tからは、パソコンなどの操作により発信するだけでASYNC／FAX通信を開始することができます。

1 通信ソフトを起動する

2 通信相手に接続する

ASYNC／FAX通信が開始されます。
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。

その他の電話からA5509TへASYNC／FAX通信をする場合

au電話以外の電話からA5509TへASYNC／FAX通信を開始する場合は、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

●ASYNC通信（PC通信）を行う場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする
⓪⑨⓪④④④④④④④④

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号＋# を入力する

5 ASYNC通信開始

●ポーズダイヤル機能のあるモデムなどから発信する場合

1 通信ソフトを起動する

2 ATDT＋アクセス番号＋ポーズダイヤル＋相手先電話番号を入力する
ATDT09044444444, , ,（相手先の電話番号）を入力

3 ASYNC通信開始

●FAX通信を行う場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号をダイヤルする
⓪⑨⓪④④④④④④④⑤

3 プー音を確認する

4 通信相手先の電話番号＋# を入力する

5 FAX通信開始

●ポーズボタンのあるFAXから発信する場合

1 通信ソフトを起動する

2 アクセス番号＋ポーズボタン＋相手先電話番号を入力する
09044444445ポーズポーズポーズ（相手先の電話番号）を入力

3 FAX通信開始

●ご利用料金について

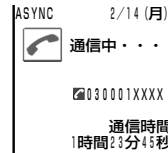
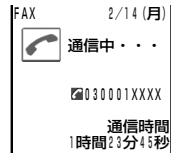
月額使用料	無料
通信料金	有料

●ASYNC通信中／FAX通信中の表示

・ASYNC通信またはFAX通信の着信があると右のように表示されます。
ASYNC着信中／FAX着信中にUSBケーブルC（別売）などで接続すれば、ASYNC通信／FAX通信が行えます。
サブディスプレイには「ASYNC着信中」または「FAX着信中」と表示されます。

ASYNC着信の場合

FAX着信の場合

・ASYNC通信またはFAX通信を開始すると、右のように表示されます。
サブディスプレイには「ASYNC通信中」または「FAX通信中」と表示されます。

ASYNC通信中の場合

FAX通信中の場合

お知らせ

■PacketOne（P.308）

・ご利用にはUSBケーブルC（別売）などの接続機器が必要です。
・別途ご契約により、PacketOne対応プロバイダ※による接続もできます。
・高速データ通信を行う場合は、「高速パケットサービス」のお申し込みが必要です。
・Packet通信モード設定中でPacket通信を行っていないときは、音声通話の割り込みが可能です。
・Packet通信では、発信履歴・着信履歴・通話時間が記憶されません。
・パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルC（別売）などの接続機器およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
・実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状態やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。
・Packet通信をしながら充電することもできます。その時は卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。
・ASYNC／FAX通信モードが設定されている場合は、Packet通信ができません。
・Packet通信のときに他機能が重なった場合

アラーム／スケジュール	Packet送受信しているときは、アラームは鳴りません。Packet通信モードを抜けてから、アラームが鳴ります。
オートパワーオフ	Packet通信モードを抜けたときに、電源が切れます。
Eメール／Cメール	アイコンなどでE／Cメールを受信したことをお知らせします。ただし、実際に内容を見るときは、Packet通信モードを抜けてから可能です。

※ 対応プロバイダについてはauホームページをご覧ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご覧ください。

●PacketOneを利用する

・EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信（インターネット接続、LAN接続など）ができません。

■回線交換通信サービス（P.313）

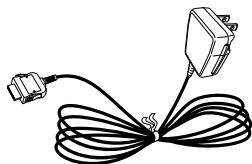
・ASYNC／FAX通信はA5509Tを待受画面にして行ってください。
・パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたは、USBケーブルC（別売）などの接続機器およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご覧ください。
・実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。
・音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
・ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。
・ASYNC／FAX通信を終了後、回線切断前にそのまま音声通話を開始することはできません。
・au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります（P.314）。
・ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態で行うことをおすすめいたします。
・ASYNC／FAX通信をしながら充電することもできます（P.321）。
・Packet通信モードに設定されている場合は、ASYNC／FAX通信ができません。

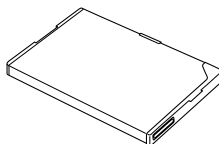
●ASYNC／FAX通信の準備

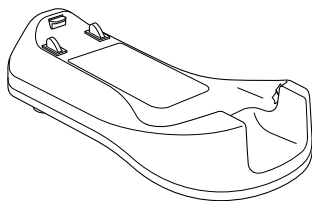
・M561「通信モード」を「ASYNC／FAX」に設定すると、M562「通信速度」にかかわらず通信速度は「14.4kbps」となります。

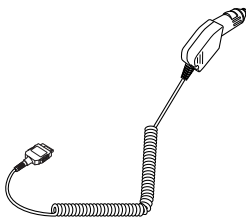
付録

周辺機器のご紹介

■東芝 ACアダプタ02
[02TSPQA]

（P.321）

■電池パック
[5506UAA]

（P.319）

■卓上ホルダ
[5509PUA]

（P.320）

■東芝 DCアダプタ01（別売）
[01TSPEA]

（P.322）

■平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）

■平型ステレオイヤホンマイク（別売）

■USBケーブルC（別売）

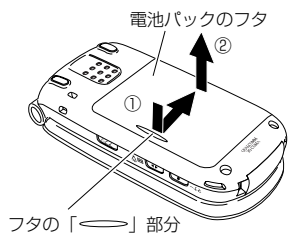
充電用機器の取扱い方法

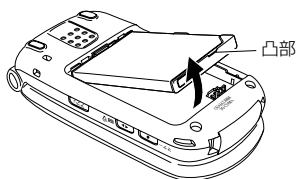
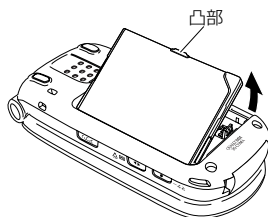
電池パックについて

取り外しかた

1 [電源キー]を1秒以上長く押して電源を切る

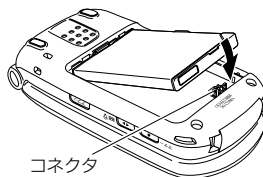
2 電池パックのフタを外す

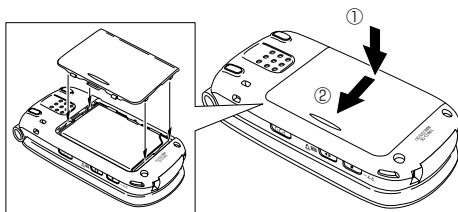
フタの「⊂⊃」部分を押しながらスライドさせ、上へ外します。

3 電池パックを外す

凸部を目印に指を当てて、持ち上げます。凸部は2箇所あります。どちらを持ち上げても取り外すことができます。

・電池パックを取り外す際は、必ず凸部の位置に指を当てて持ち上げてください。凸部以外の方向から持ち上げると、コネクタを破損することがあります。

取り付けかた

1 電池パックを取り付ける

A5509T本体の右下のコネクタに電池パックのコネクタを合わせて差し込みます。

2 電池パックのフタを取り付ける

A5509T本体とフタを図の位置に合わせてからスライドさせます。

使用上のお願い

●電池パックはお買い上げ時には十分に充電されていません。充電してからご使用ください。
●高温・低温下での使用では、電池パックの性能を十分発揮できません。できるだけ常温の範囲でご使用ください。また、車の中や炎天下などの高温環境や低温環境では、電池パックの容量が低下し、使用できる時間が短くなります。また、寿命も短くなりますので放置しないでください。
●電池パックには寿命があります。充電・放電を繰り返す内に使用できる時間は徐々に短くなり、極端に使用時間が短くなってきたら交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は使用状態などによっても異なります。
●普通ゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、不要になった電池パックはauショップなどにお持ちください。
●使用しない場合は、温度が上がらない乾燥した場所に保管してください。
●長時間放置しますと自己放電をしていることがありますので、ご使用になる前に電池残量をご確認ください。

仕様

定格　3.6V　730mAh

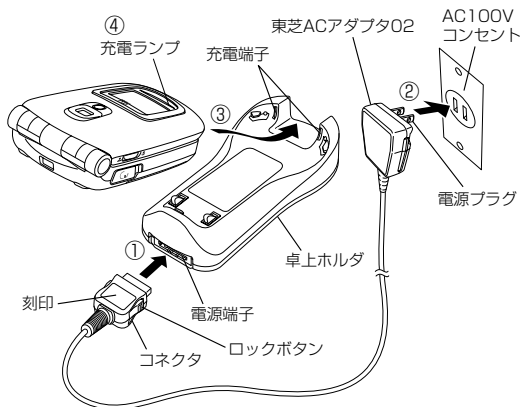
卓上ホルダについて

卓上ホルダを使った充電方法

1 東芝ACアダプタ02のコネクタを卓上ホルダに接続する

東芝ACアダプタ02のコネクタの刻印面を上にして、卓上ホルダの背面の電源端子に差し込みます。

2 東芝ACアダプタ02をAC100Vコンセントに差し込む

3 電池パックを付けたA5509Tを卓上ホルダに取り付ける

4 充電ランプが赤く点灯していることを確認する

充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電時間は約110分です。

5 充電が完了したらA5509Tを卓上ホルダから取り外し、東芝ACアダプタ02をコンセントから抜く

・東芝ACアダプタ02のコネクタを卓上ホルダから取り外すときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因になります。

付録

データ通信をしながら充電する

卓上ホルダを使って充電しながらデータ通信を行うことができます。
別途USBケーブルC（別売）が必要です。

1 **A5509Tの外部接続端子に付いているコネクタキャップを開き、USBケーブルCを接続する**

コネクタの形状（向き）をよくご確認ください。

2 **「卓上ホルダを使った充電方法」（P.320）の操作を行う**

（P.320）

使用上のお願い

●湿気の多いところではご使用にならないでください。
●できるだけ周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。
●高温・低温下でのご利用は、充電時間が長くなったり、電池パックの寿命が短くなることがあります。
●A5509Tは、充電ランプが点灯するように、卓上ホルダにしっかり差し込んでください。
●充電端子をときどき乾いた綿棒などで、清掃してください。汚れていると正常に充電されない場合があります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
●電池パックには寿命があります。正しく充電しても利用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。

仕様

入力：DC5V　0.55A
出力：DC5V　0.55A

東芝ACアダプタ02について

東芝ACアダプタ02を使った充電方法

1 **A5509Tの外部接続端子に付いているコネクタキャップを開く**

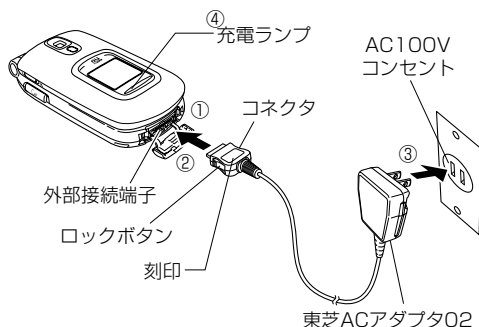
2 **A5509Tの外部接続端子に東芝ACアダプタ02のコネクタを接続する**

東芝ACアダプタ02のコネクタの刻印面を上にして、A5509Tの外部接続端子に差し込みます。

3 **東芝ACアダプタ02をAC100Vコンセントに差し込む**

4 **充電ランプが赤く点灯していることを確認する**

充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電時間は約110分です。

5 **充電が完了したら東芝ACアダプタ02のコネクタをA5509Tから外し、コンセントから抜く**

・A5509Tから東芝ACアダプタ02のコネクタを取り外すときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。
・外部接続端子のコネクタキャップをはめてください。

使用上のお願い

●湿気の多いところではご使用にならないでください。
●できるだけ周囲温度5℃〜35℃、湿度35%〜85%の範囲内でご使用ください。
●高温・低温下でのご利用は、充電時間が長くなったり、電池パックの寿命が短くなることがあります。
●A5509Tの充電ランプが点灯するように、東芝ACアダプタ02のコネクタをしっかり差し込んでください。
●電池パックには寿命があります。正しく充電しても利用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
●充電中は東芝ACアダプタ02が温かくなりますが異常ではありません。

仕様

入力：AC100V　50/60Hz　8VA
出力：DC5V　0.55A

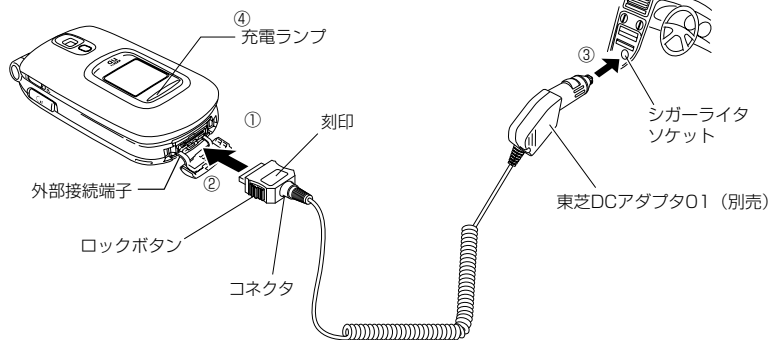
東芝DCアダプタ01（別売）について

東芝DCアダプタ01（別売）を使った充電方法

1 **A5509Tの外部接続端子に付いているコネクタキャップを開く**

2 **A5509Tの外部接続端子に東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタを接続する**

東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタの刻印面を上にして、A5509Tの外部接続端子に差し込みます。

3 **東芝DCアダプタ01（別売）をシガーライタソケットに差し込む**

4 **充電ランプが赤く点灯していることを確認する**

充電が完了すると充電ランプが消灯します。

充電時間は約110分です。

5 **充電が完了したら東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタをA5509Tから外し、シガーライタソケットから抜く**

・A5509Tから東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタを取り外すときは、コネクタの両側にあるロックボタンを押しながら引き抜いてください。無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。
・外部接続端子のコネクタキャップをはめてください。

使用上のお願い

●湿気の多いところではご使用にならないでください。
●できるだけ周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。
●高温・低温下でのご利用は、充電時間が長くなったり、電池パックの寿命が短くなることがあります。
●電池パックには寿命があります。正しく充電しても利用時間が著しく短くなったときは、新しい電池パックをお買い求めください。
●車のバッテリーの消耗を防ぐため、エンジンをかけてご使用ください。
●車から離れる際は東芝DCアダプタ01（別売）を外してください。キーを抜いてもシガーライタが使える車（キーを抜いても充電ランプが点灯する車）で使用した場合は、車のバッテリーが消耗され、エンジンがかからない原因となります。
●充電中は東芝DCアダプタ01（別売）が温かくなりますが異常ではありません。
●東芝DCアダプタ01（別売）はマイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。

警告

●ヒューズは250V　1Aを使用してください。

仕様

入力：DC12/24V（250V　1Aガラス管ヒューズ）
出力：DC5V　0.6A

お知らせ

・電池パック単体では充電できません。A5509Tに取り付けた状態で充電してください。
・卓上ホルダを使った充電方法（P.320）と、外部接続端子を使った充電方法（P.321、322）を同時に行わないでください。
・A5509Tの電源を入れた状態で充電することができますが、充電時間が長くなります。このとき、充電中の電池残量表示は「 」が表示されます（充電が完了すると「 」が表示されます）。
・充電が完了すると、充電動作が止まります。卓上ホルダ／東芝ACアダプタ02／東芝DCアダプタ01（別売）を接続したままでも電池を消費します。
・外部接続端子を使わないときは、ゴミが入らないようにコネクタキャップをはめてください。
・コネクタキャップは、通常では外れない構造になっていますが、強く引っ張ると伸びたり外れたりする場合がありますのでご注意ください。もし外れてしまった場合は取り付けてください。

■卓上ホルダについて（P.320）

・充電ランプが赤く点滅したときは、A5509Tを取り付け直すか、東芝ACアダプタ02のコネクタを卓上ホルダの電源端子へ取り付け直すか、東芝ACアダプタ02のプラグをAC100Vコンセントへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、電池パックの不良、卓上ホルダの不良または東芝ACアダプタ02の不良が考えられます。直ちに充電を中止しAC100Vコンセントからプラグを抜いてください。

■東芝ACアダプタ02について（P.321）

・充電ランプが赤く点滅したときは、電池パックを取り付け直すか、東芝ACアダプタ02のコネクタをA5509Tの外部接続端子へ取り付け直すか、東芝ACアダプタ02のプラグをAC100Vコンセントへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、電池パックの不良または東芝ACアダプタ02の不良が考えられます。直ちに充電を中止し、AC100Vコンセントからプラグを抜いてください。

■東芝DCアダプタ01（別売）について（P.322）

・充電ランプが赤く点滅したときは、電池パックを取り付け直すか、東芝DCアダプタ01（別売）のコネクタをA5509Tの外部接続端子へ取り付け直すか、東芝DCアダプタ01（別売）をシガーライタソケットへ接続し直してください。それでも赤の点滅が続くときは、電池パックの不良または東芝DCアダプタ01（別売）の不良が考えられます。直ちに充電を中止し、シガーライタソケットから東芝DCアダプタ01（別売）を抜いてください。
・東芝DCアダプタ01（別売）を接続すると、照明の設定に関係なくバックライトが常時点灯となります。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
[電源]を押しても電源が入らない	●充電端子が汚れていませんか？ ●電池パックは充電されていますか？ ●[電源]を１秒以上長く押していますか？ ●電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.13 P.48 P.48 P.319
電源が勝手に切れてしまう	●電池切れになっていませんか？ ●オートパワーオフが設定されていませんか？	P.36 P.263
画面の表示が消える	●節電画面の設定が「ON」になっていませんか？	P.210､212
「圏外」（圏外アイコン）が表示される	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●内蔵アンテナ付近を指などで触れたり手で覆ったりしていませんか？	P.36 P.48
電話がかけられない	●電源が入っていますか？ ●「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●市外局番からダイヤルしていますか？ ●電話番号入力後、[発信]を押していますか？ ●オートロックがかかっていませんか？ ●ダイヤル入力での発信が制限されていませんか？（ダイヤル発信制限を解除してください） ●アドレス帳の発信が制限されていませんか？（アドレス帳制限を解除してください）	P.48 P.52 P.56 P.56 P.218 P.218 P.218
相手の声が聞こえない	●受話音量の調節が「レベル１」になっていませんか？	P.62
電話をかけたときにレシーバから「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	●サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ ●無線回線が非常に混雑しているか、相手が通話中です。電話を切って、再度おかけ直しください。	P.36 P.56、58
電話がかかってこない	●電源が入っていますか？ ●「圏外」（圏外アイコン）が表示されていませんか？ ●着信拒否が設定されていませんか？ ●着信転送サービスが設定されていませんか？	P.48 P.52 P.220 P.297
電話が勝手に応答する	●簡易留守メモが設定されていませんか？	P.67
着信ランプは点滅するが着信音が鳴らない	●マナーモードが設定されていませんか？ ●待受画面に「[サイレント]」（サイレントアイコン）が表示されていませんか？着信音の音量を変えてください。	P.65 P.206
「充電してください」の表示と警告音が鳴る	●電池残量がほとんどありません。電池パックを充電するか、充電された電池パックと交換してください。	P.48、319
電池パックを利用できる時間が短い	●「圏外」（圏外アイコン）が表示される場所で待ち受けすることが多くありませんか？（利用時間は短くなります） ●通常の使用で利用時間が短い場合は、電池パックの寿命です。交換してください。	P.52 P.319
充電できない	●電源端子や充電端子が汚れていませんか？ ●東芝ACアダプタ02をコンセントに差し込んでいますか？	P.13 P.320､321
キーの操作ができない	●オートロックをかけていませんか？ ●サイドキー操作が無効になっていませんか？	P.218 P.251

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。

※メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
※修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのA5509T本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後最低6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、以下のauお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは　0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料金無料）

auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
補償内容	同一機種同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります（auご加入年数は継続されます）。
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話からは　0077-7-111（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料金無料）

M機能一覧

プロフィール

機能No.／機能名	参照ページ
M0　プロフィール	P.62

時間／料金／申込

機能No.／機能名	参照ページ
M11　料金照会	P.70
M12　時間／料金目安	
M13　通話料金表示	

機能No.／機能名	参照ページ
M14　通話料金レート	P.70
M15　各種申込	

音／バイブ

機能No.／機能名		参照ページ
M21 通常着信	M211　音量	P.206
	M212　メロディ	
	M213　バイブレータ	
	M214　画像	
M22 Eメール受信	M221　音量	
	M222　メロディ	
	M223　バイブレータ	
	M224　画像	
	M225　鳴動時間	
M23 お知らせ受信	M231　音量	
	M232　メロディ	
	M233　バイブレータ	
	M234　鳴動時間	

機能No.／機能名		参照ページ
M24 Cメール受信	M241　音量	P.206
	M242　メロディ	
	M243　バイブレータ	
	M244　画像	
	M245　鳴動時間	
M25　キー操作音		P.208
M26　カチャブル		P.207

画面表示

機能No.／機能名		参照ページ
M31 メイン ディスプレイ	M311　待受画面	P.209
	M312　スクリーンセーバ	P.209
	M313　通信中画面	P.209
	M314　ウェイクアップ画面	P.210
	M315　節電画面	P.210
	M316　配色パターン	P.210
	M317　オープンフォト	P.210
	M318　時計日付設定	P.211
M32 サブ ディスプレイ	M321　待受画面	P.212
	M322　コントラスト	
	M323　節電画面	
	M324　表示向き選択	
	M325　着信表示選択	
	M326　メール受信表示設定	
	M327　からくり時計	

機能No.／機能名		参照ページ
M33 照明設定	M331　通常照明	P.214
	M332　メール／EZ照明	
	M333　サブディスプレイ照明	
	M334　キー照明設定	
	M335　バックライト輝度調整	
M34 文字サイズ	M341　通常文字	P.215
	M342　Eメール文字	
	M343　Cメール文字	
	M344　EZweb文字	
	M345　文字入力	
	M346　でか文字	
M35　Set Language		P.216
M36　アクセスサイン		P.207

プライバシー

機能No.／機能名		参照ページ
M41　ロックNo.変更		P.218
M42　発信者番号通知		P.304
M43 アクセス制限	M431　オートロック	P.218
	M432　ダイヤル発信制限	
	M433　アドレス帳制限	
	M434　メール制限	
	M435　EZweb制限	
	M436　EZアプリ制限	
	M437　シークレット	
M44　着信拒否設定		P.220
M45 リセット	M451　機能リセット	P.222
	M452　メモリリセット	
	M453　EZアプリリセット	
	M454　学習機能リセット	
	M455　オールリセット	

機能No.／機能名		参照ページ
M46 非通知着信設定	M461　非通知	P.230
	M462　公衆電話	
	M463　通知不可能	
M47 セキュリティモード設定※	M471　セキュリティメンバー	P.234
	M472　折りたたみ終了設定	P.234
	M473　お知らせ時計色	P.235
	M474　文字入力学習	P.235
	M475　セキュリティNo.変更	P.235
	M476　セキュリティオールリセット	P.235

※セキュリティモード設定中のみ使用できます（P.231）。

ユーザー補助

機能No.／機能名		参照ページ
M51　単語登録		P.283
M52 定型文／顔文字	M521　定型文	P.283
	M522　顔文字	
M53　自動時刻補正		P.251
M54　市外局番メモリ		P.64
M55　エニーキーアンサー		P.64
M56 データ通信	M561　通信モード	P.309
	M562　通信速度	P.309
	M563　データ転送	P.264

機能No.／機能名		参照ページ
M57 ネットワーク	M571　留守伝言再生	P.292
	M572　留守番開始1	P.290
	M573　留守番開始2	P.290
	M574　留守番停止	P.290
	M575　応答内容変更	P.292
	M576　英語ガイダンス	P.295
	M577　日本語ガイダンス	P.295
	M578　割込通話開始	P.301
	M579　割込通話停止	P.302
M58 文字入力設定	M581　ショートカットキー設定	P.284
	M582　お好みパレット	P.284
	M583　入力予測設定	P.285
	M584　かな入力方式	P.285
	M585　ダウンロード辞書	P.285
	M586　半角英数設定	P.285

アプリケーション

機能No.／機能名		参照ページ
M61 ツール	M611　アドレス帳	P.76
	M612　スケジュール	P.254
	M613　タスクリスト	P.258
	M614　メモ帳	P.284
	M615　電卓機能	P.247
	M616　フォトミキサー	P.261
	M617　データフォルダ	P.184
M62　アラーム		P.252

機能No.／機能名		参照ページ
M63　オートパワーオン		P.263
M64　オートパワーオフ		P.263
M65 EZナビウォーク	M651　おでかけメニュー	P.168
	M652　Myスポット	P.168
	M653　自宅へ帰る	P.171
	M654　現在地マップ	P.167
	M655　現在地メール	P.171
	M656　設定	P.171

特別／その他

機能No.／機能名		参照ページ
M71　スマートモード		P.248
M72 制限モード	M721　許可メンバー	P.266
	M722　今月・先月の使用量	P.267
	M723　制限内容確認	P.268
	M724　制限モード設定	P.266,268
	M725　制限・解除	P.268

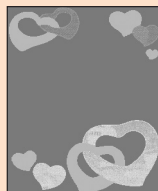
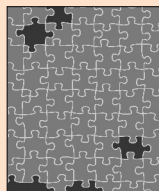
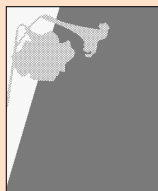
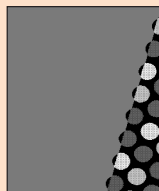
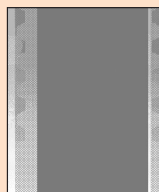
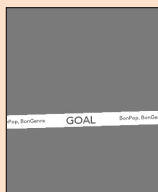
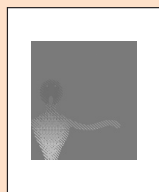
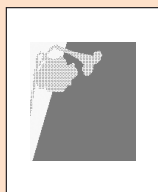
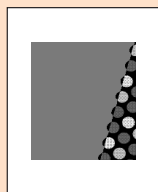
ガイド機能

機能No.／機能名	参照ページ
M#　ガイド機能	P.251

お買い上げ時に登録されている画像

A5509Tには、あらかじめ以下の画像が登録されています。

画像編集（P.192）

●フレーム（フォト）
以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

●スタンプ
以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

固定データ小	
固定データ大	Here!

付録

待受画面（P.209）

●壁紙選択
以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

壁紙1

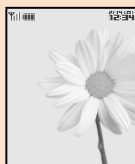
壁紙2

壁紙3

壁紙4

●時計選択

2行時計

1行時計

小さい時計

大きい時計

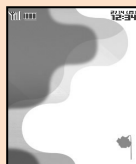
カレンダー(1ヶ月)

カレンダー(3ヶ月)

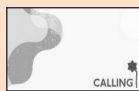
●時計色
以下の10種類から選びます。

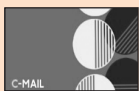
グレー／ブラック／ライトグレー／ブルー／パープル／ピンク／レッド／オレンジ／グリーン／ライトグリーン

スクリーンセーバ（P.209）

以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

固定データ

発着信画面／メール送受信画面／EZ接続画面（P.206、209）

以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

M214「画像」／
発信画面の固定データ

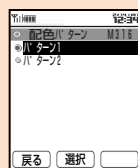
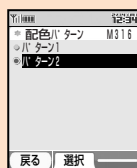
M224「画像」／
Eメール送信画面の固定データ

M244「画像」／
Cメール送信画面の固定データ

EZ接続画面の固定データ

ウェイクアップ画面（P.210）

以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

ウェイクアップ画面

配色パターン（P.210）

パターン1　パターン2

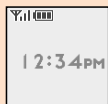
オープンフォト（P.210）

以下の「固定データ」とデータフォルダから選びます。

固定データ

サブディスプレイ（P.212）

●待受画面
「壁紙付き時計」の壁紙はデータフォルダからも選べます。
また、「TOSHIBA User Club Site」から時計表示をダウンロードすることもできます。

デジタル時計1

デジタル時計2

デジタル時計3

デジ+アナ時計

アナログ時計

壁紙付き時計（固定データ）

アラーム画面（P.252、254）

以下の「固定データ」と「データフォルダ」から選びます。

固定データ

付録

着信音一覧

A5509Tには、あらかじめ以下のパターンやメロディが登録されています。

固定パターン（14種類）

パターン1～9／チャイム1～5

固定メロディ（6曲）

表　示	原題名	著作者名
Image for A5509T	Image for A5509T	東芝オリジナル
アコーディオンMix	アコーディオンMix	東芝オリジナル
ボッサMix	ボッサMix	東芝オリジナル
カノン	カノン	PACHELBEL JOHANN
大きな古時計	大きな古時計	WORK HENRY CLAY
G線上のアリア	G線上のアリア	BACH JOHANN SEBASTIAN

効果音（7種類）

お電話です	黒電話	メールをご覧下さい	You've got mail
おはようございます	目覚まし時計	鳩時計	

記号／定型文一覧

記号一覧

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>記号</th></tr>
<tr><td>半角記号</td><td>ｽﾍﾟｰｽ ! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @
[¥] ^ _ ` { | } ~ ｡ ｢ ｣ ､ ･ ｰ ﾞ ﾟ ↵</td></tr>
<tr><td>全角記号1</td><td>↵ スペース 、 。 ， ． ・ ： ； ？ ！ ゛ ゜ ´
｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇
ー ― ‐ ／ ＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “<br>” （ ） 〔 〕 ［ ］</td></tr>
<tr><td>全角記号2</td><td>｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」 『 』 【 】
＋ － ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂
♀ ° ′ ″ ℃ ￥ ＄ ￠ ￡ ％ ＃ ＆ ＊ ＠
§ ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆</td></tr>
<tr><td>全角記号3</td><td>□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂
⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪
≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪</td></tr>
<tr><td>全角記号4</td><td>† ‡ ¶ ◯ ゎ ゐ ゑ ヮ ヰ ヱ ヲ ン ヴ ヵ
ヶ</td></tr>
<tr><td>ギリシャ文字</td><td>Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ
Ο Π Ρ Σ Τ Υ Φ Χ Ψ Ω α β γ δ
ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π ρ σ
τ υ φ χ ψ ω</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>カテゴリ</th><th>記号</th></tr>
<tr><td>ロシア文字1</td><td>А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М
Н О П Р С Т У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ
Ы Ь Э Ю Я</td></tr>
<tr><td>ロシア文字2</td><td>а б в г д е ё ж з и й к л м
н о п р с т у ф х ц ч ш щ ъ
ы ь э ю я</td></tr>
<tr><td>罫線素片</td><td>─ │ ┌ ┐ ┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏
┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝
┰ ┥ ┸ ╂</td></tr>
<tr><td>囲み・
アラビア数字</td><td>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭
⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ
Ⅸ Ⅹ</td></tr>
<tr><td>単位・年号
・etc1</td><td>㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫
㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ ㍻ 〝 〟 № ㏍
℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼</td></tr>
<tr><td>単位・年号
・etc2</td><td>≒ ≡ ∫ ∮ ∑ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿ ∵ ∩ ∪</td></tr>
</table>

絵文字一覧

カテゴリ	絵文字
顔・表情	
気持ち・からだ	
生き物・星座	
食べ物・飲み物	
自然・季節	
ファッション・遊び	
乗物・建物・地図	
道具	
記号	

定型文一覧

カテゴリ	定型文	
インターネット	01	TEL（私の電話番号）※1
	02	（マイアドレス）※2
	03	@ezweb.ne.jp
	04	@docomo.ne.jp
	05	@[illegible].vodafone.ne.jp
	06	http://www.
	07	.ne.jp
	08	.co.jp
	09	.com
	10	.ac.jp
あいさつ	01	ありがとうございました
	02	おはようございます
	03	お疲れ様です
	04	お久しぶりです
	05	こんにちは
	06	こんばんは
	07	おやすみなさい
	08	Happy birthday!
	09	A HAPPY NEW YEAR！
	10	Merry Christmas!
伝言	01	連絡ください
	02	携帯に電話して
	03	メールして
	04	あとで電話するね
	05	またメールするね
	06	遅れます
	07	すぐ行きます
	08	待ってます
	09	迎えに来て！
	10	がんばって！！

カテゴリ	定型文	
返事	01	Thank you!
	02	ありがとう
	03	ごめんなさい
	04	OK!
	05	NG!
	06	了解！
	07	ゴメン！
	08	大丈夫！
	09	もう少し待ってて！
	10	今電話できない
ビジネス	01	いつもお世話になっております。
	02	至急電話ください。
	03	電車遅延のため、遅れます。
	04	よろしくお願いいたします。
	05	直行します。
	06	直帰します。
	07	後ほどご連絡いたします。
	08	変更します。
	09	中止します。
	10	延期します。
その他	01	Eメールアドレス変更しました。
	02	飲みに行こうよ！
	03	どこか遊びに行こうよ！
	04	どこにいるの？
	05	今、何してるの？
	06	電話ちょうだい！
	07	ゴメン！遅れそう…
	08	時間だよ
	09	休みます
	10	これから帰ります

※1　ご契約された電話番号が自動的に登録されます。
※2　EZwebの初期設定で取得したEメールアドレスが自動的に登録されます（P.50）。
また、Eメールアドレスを変更した場合（P.105）も自動的に登録されます。

顔文字一覧

カテゴリ		顔文字
笑い	01	o(^-^)o
	02	(^0^)
	03	(^o^)／
	04	(≧^_^≦)
	05	(^_^)v
	06	(o^-')b
	07	(￣ー+￣)ニヤリッ
	08	~ヽ('ー')ノ~
泣き	01	(T_T)
	02	(ToT)
	03	(>_<)
	04	(;_;)
	05	(∋_∈)
	06	。°・(>_<)・°。
	07	(ノ_<。)ビェェン
	08	。。。(〃_ _)σ‖
怒り	01	(`ε´)
	02	('へ´)
	03	(-_-#)
	04	(-"-;)
	05	('o´)
	06	<<o(>_<)o>>
	07	(≧` θ ´≦)ぷんっ
	08	o(><;)(;><)o
汗	01	(^_^;)
	02	(-.-;)
	03	(^。^;)
	04	(-o-;)
	05	f^_^;
	06	(・ω・;)(;・ω・)
	07	σ(^◇^;)。。。
	08	┐('～';)┌

カテゴリ		顔文字
えっ？	01	(・_・)エッ.......?
	02	(・_・;)
	03	(≧_≦)
	04	(?_?)
	05	(￣○￣;)
	06	＼(◎o◎)／あっ！
	07	w(☆o◎)w ガーン
	08	(ΘoΘ;)
その他1	01	m(_ _)m
	02	(-.-)zzZ
	03	ZZzz。。..
	04	V(^-^)V
	05	(^ з ^)-☆Chu!!
	06	('◇')ゞ ラジャ
	07	(^0^)/~~ see you !
	08	(-.-)y-~~~イップク
その他2	01	←(¬_¬)あやしい…
	02	<(`^´)> エッヘン
	03	(+.+)(-.-)(_ _)…zZ
	04	(ρ.-)ネムイ
	05	o('へ')○☆パンチ！
	06	＼('0´θ／キック！
	07	(ノ-o-)ノ ┫オリャ
	08	└│∵│┐♪┌│∵│┘

付録

サービス／機能制限一覧

A5509Tは以下のサービス・機能には対応しておりません。あらかじめご了承ください。

サービス

グローバルパスポート	海外でも携帯電話を利用できる

機能

データフォルダ	条件を指定してファイルを検索する
音／バイブ	自作の着信音を作成する
	ウェイクアップ音のパターンを変更する
画面／照明	電源OFF時の画面を設定する
	時計表示を12時間制に切り替える
プライバシー	電源ON時の電波の送受信を禁止する
時計／スケジュール	スケジュール／タスクリストに画像やメールをリンクする
	一定の時間が経過するとアラームでお知らせする（タイマー機能）
その他の機能	着信時のランプの色を変える
	Flash™（フラッシュ）データを再生する

仕様一覧

主な仕様

サイズ（W×H×D）		約50×約98×約26mm（折りたたみ時）
質量		約113g
連続通話時間※		約180分
連続待受時間※		約270時間（折りたたみ時）
充電時間	東芝ACアダプタ02	約110分
	東芝DCアダプタ01（別売）	約110分
ディスプレイカラー		ディスプレイ／最大262,144色（TFTカラー）
		サブディスプレイ／65,536色（TFCC®）
画面サイズ		ディスプレイ／約2.4インチ
		サブディスプレイ／約1.1インチ
画面ドット数		ディスプレイ／横240ドット×縦320ドット（QVGA）
		サブディスプレイ／横112ドット×縦112ドット
カメラ		有効画素数130万画素CMOS

※　連続通話時間・連続待受時間は充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって、利用可能時間は短くなることがあります。

<携帯電話機の比吸収率（SAR）について>

この機種A5509Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機A5509TのSARは、0.631W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

－－－

総務省のホームページ　http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ　http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
auのホームページ　http://www.au.kddi.com
東芝のホームページ　http://www.toshiba.co.jp/product/etsg/cmt/index_j3.htm

－－－

※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

機能／サービス仕様一覧

電話機能

機　能	仕　様	参照ページ
発信履歴	20件（20件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.58
着信履歴	20件（20件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.61
簡易留守メモ	通話音声メモと合わせて最大3件（1件最大30秒）	P.67

アドレス帳

機　能		仕　様	参照ページ
アドレス帳	登録可能件数	最大500件	P.76
	登録可能項目	名前、ヨミガナ、電話番号（2件まで）、Eメールアドレス（2件まで）、グループ、画像、着信画像表示、住所、誕生日、星座、血液型、趣味、メモ、URL、着信音（通常着信音、Eメール受信音、Cメール受信音）、GPS情報、シークレット	P.76
グループ登録	グループ数	20グループ	P.78
	登録可能項目	グループアイコン、グループ名、通常着信音、Eメール受信音、Cメール受信音、オープン通話設定	P.78

メール

機　能			仕　様	参照ページ
Eメール※1	送信時	宛先	最大5件（To／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）	P.88
		件名	最大全角50文字、半角100文字	
		本文	最大全角5,000文字、半角10,000文字（ただし、「転送」の引用文は本文の文字数には含まれません）	
		添付データ	5データまで添付可、データサイズ最大150KB（5データまでの合計）※2	
	受信時	宛先･差出人･件名	日時、差出人、件名、Reply to、宛先などを含み、合計半角1,000文字（内、宛先はTo／Cc／Bccを含め、合計半角640文字以内）	P.92
		本文	最大全角5,000文字、半角10,000文字	
		添付データ	5データまで受信可、データサイズ最大206KB※3	
		受信可能データ	ピクチャ（.PNG、.JPG、.GIF、.BMP）、マルチメディア／メロディ（.MMF、.M3F、.MQF）、ボイス（.QCP、.HVS）、プロフィール／アドレス（.VCF）、スケジュール／タスクリスト（.VCS、.ICS）、ムービー（.AMC、.3G2、.3GP、.FF2）、装飾データ（.NTL）、テキスト（.TXT）	P.99
	送信グループ		10グループ	P.104
	メールフィルター	指定受信設定（個別指定先）	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分合わせて最大20件	P.105
		指定拒否設定	アドレス／ドメイン／Eメールアドレス中の「@」の左側部分合わせて最大20件	
	送信ボックス	保存数	最大200件または500KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（200件または500KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.89
		保存期間	無期限	
		保護数	送信ボックスの全容量の50%分または100件まで	P.101
	受信ボックス	保存数	最大500件または1,250KB（装飾データ含む、添付データは含まない）（500件または1,250KBを超えると、古いものから自動削除されます）	P.92
		保存期間	無期限	
		保護数	受信ボックスの全容量の50%分または250件まで	P.101
	受信ボックスフォルダ振分け		10フォルダ	P.96
	サーバ	容量	3MB	P.95
		保存期間	30日	

メール

機能			仕様	参照ページ
Cメール	送信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.111
	受信可能文字数		最大全角50文字、半角100文字	P.113
	受信ボックス	最大受信件数	最大100件（100件を超えると、古いものから自動削除されます）	P.114
		保存期間	無期限	
		保護数	最大50件	P.116
	送信ボックス	保存数	最大50件（50件を超えると、古いものから削除されます）	P.112
		保存期間	無期限	
		保護数	最大25件	P.116
	Cメールセンター	保存時間	72時間まで	P.115
		保存件数	制限なし	
		保存文字数	1件あたり最大全角50文字、半角100文字	

※1　Eメール送信数は、1日最大1,000通（宛先数を含む）までです。
※2　添付データは、Eメールの作成画面で添付を行った際に、符号化されて実際より大きなデータとなります（例：150KBのデータはEメールに添付すると約206KBになります）。
※3　受信状況によっては添付データが受信できない場合もあります。

カメラ（フォト）

機能		仕様				参照ページ
		ズーム機能	画像サイズ	データサイズ目安	撮影可能枚数	
フォトメール		6.6倍（29段階）	横144ドット×縦176ドット	約9KB	500枚	P.123、P.124
壁紙／連写		4倍（21段階）	横240ドット×縦320ドット	約30KB	500枚	
VGA	ファイン	2倍（21段階）	横640ドット×縦480ドット	約120KB	170枚	
	ノーマル			約60KB	341枚	
	メール			約40KB	500枚	
SXGA	ファイン	等倍のみ	横1,280ドット×縦960ドット	約300KB	68枚	
	ノーマル			約170KB	120枚	
	メール			約100KB	204枚	

カメラ（ムービー）

機能	仕様					参照ページ
	ズーム機能	画像サイズ	録画可能時間	データサイズ目安※	録画可能件数※	
標準S（メール用）	10倍（29段階）	横96ドット×縦80ドット	最大15秒	約69KB	292件	P.124
標準M（メール用）	6.6倍（29段階）	横128ドット×縦96ドット	最大15秒	約83KB	243件	
標準M（ビデオ用）	6.6倍（29段階）	横128ドット×縦96ドット	最大150秒	約800KB	25件	

※データサイズと録画可能件数は、ムービー1件あたり録画可能時間まで録画した場合の平均的な数値です。

EZweb

機能			仕様	参照ページ
ブラウザメニュー	お気に入り	タイトル文字数	最大全角50文字、半角100文字	P.154
		登録可能件数	最大100件	
	画面メモ	登録可能件数	最大10件または合計150KB	
	URLダイレクト入力	入力可能文字数	最大1,000文字（http://やhttps://を含む）	
着信メロディダウンロード			最大64和音、EZ「着うた®」対応	P.146

EZアプリ（BREW®）

機能	仕様	参照ページ
フォルダ容量	約5.0MB	P.174

データフォルダ

機能	仕様	参照ページ
容量	約20MBまたは最大500件	P.184
タイトル文字数	最大全角20文字、半角40文字	P.188
フォルダ名文字数	最大全角20文字、半角40文字	P.199

音／画面設定

機能		仕様	参照ページ
待受画面		横240ドット×縦320ドット	P.209
スクリーンセーバ		横240ドット×縦320ドット	P.209
発着信画面	発信画面	横240ドット×縦116ドット	P.209
	着信画面		P.206
Eメール画面	送信画面	横240ドット×縦116ドット	P.209
	受信画面		P.206
Cメール画面	送信画面	横240ドット×縦116ドット	P.209
	受信画面		P.206
EZ接続画面		横240ドット×縦174ドット	P.209
ウェイクアップ画面		横240ドット×縦320ドット	P.210
サブディスプレイ		横112ドット×縦112ドット	P.212

プライバシー設定

機能		仕様	参照ページ
着信拒否設定	指定番号拒否（指定番号設定）	最大10件	P.220
セキュリティモード	セキュリティメンバー	最大10件	P.234

便利な機能

機能		仕様	参照ページ
通話音声メモ		簡易留守メモと合わせて最大3件（1件最大30秒）	P.240
ボイスレコーダ		最大録音時間199分42秒（データフォルダ20MBの空き状態時）	P.241
ダイヤルメモ		最大3件（新たに入力すると、古い内容は自動削除されます）	P.242
ランチャーメニュー		最大12件（変更可能11件、固定1件）	P.244
アラーム	登録可能件数	最大10件	P.252
	アラーム画面	横240ドット×縦174ドット	
スケジュール	登録可能件数	最大100件	P.254
	登録可能項目	開始日時、終了日時、用件、分類、アラーム、詳細、場所、URL、繰り返し設定、シークレット	
タスクリスト	登録可能件数	最大50件	P.258
	登録可能項目	内容、分類、期限日時、完了／未完了	
制限モード	許可メンバー	最大50件	P.266

文字入力

機　能			仕　様	参照ページ
絵文字			497文字（動く絵文字96文字）	P.277
クリップボード	保存可能件数		最大5件（新しい内容が記憶されると、古いものから自動削除されます）	P.280
	保存可能文字数		最大全角256文字、半角512文字	
定型文	登録可能文字数		最大全角24文字、半角48文字	P.278
	登録可能件数		最大60件	
顔文字	登録可能文字数		最大全角10文字、半角20文字	
	登録可能件数		最大56件	
単語登録	登録可能文字数	語句	最大全角6文字、半角12文字	P.283
		よみがな	全角ひらがなのみ最大7文字	
	登録可能件数		最大100語	
メモ帳	登録可能文字数		最大全角500文字、半角1,000文字	P.284
	登録可能件数		最大10件	

ネットワーク

機　能		仕　様	参照ページ
お留守番サービス	保存時間	48時間まで	P.289
	保存件数	20件まで（ボイスメール含む）	
	録音時間	1件あたり3分以内	
ボイスメール	保存時間	48時間まで	P.294
	保存件数	20件まで（お留守番サービス含む）	
	録音時間	1件あたり3分以内	
迷惑電話撃退サービス	受信拒否リスト	最大10件	P.306

索引

アルファベット／記号

索引

索引

た

な

は

「写真とったら　変身！モーフィー」利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまが、バンダイネットワークス株式会社（以下「当社」という）が提供する「写真とったら　変身！モーフィー」（以下「本アプリケーション」といい、本アプリケーション用テンプレートを含みます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する特許権、著作権を含む一切の権利は、当社または当該権利を有する第三者（以下「権利者」という）に帰属します。
※「本アプリケーション」に使用されている「Frame Free™技術」は、株式会社モノリスの保有する日本国特許第2927350号により保護されています。

（2）本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・逆アセンブル・逆コンパイル・改変・蓄積又は転送することを禁止します。

（3）お客さまは、本アプリケーションに関する当社及び権利者の権利を侵害し又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4）本アプリケーションの利用に通信をともなう場合には、別途通信料がかかります。

（5）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合、又は本アプリケーションにより損害を被った場合であっても、当社及び権利者は一切賠償の責任を負いません。

（6）第三者が提供するコンテンツサーバなどへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社及び権利者は一切の責任を負いません。

（7）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

（8）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（9）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、本利用契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（10）本アプリケーション又は本利用契約に関して、当社とお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

（11）当社は、本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は削除することができるものとします。

—以　上—

バーコードリーダー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『**バーコードリーダー**』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

（8）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及び本アプリケーションの権利者は一切賠償の責任を負いません。

（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

（11）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)及び本アプリケーションの権利者は一切の責任を負いません。

（12）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

EZメモリーポケットアプリケーション利用許諾契約

■利用契約

お客様がKDDI株式会社｛連絡先：157｝（以下「当社」といいます）が提供する『EZメモリーポケット』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションはEZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下「本端末」といいます）のデータをEZメモリーポケットへ保存するために、本端末からアドレス帳の情報及びデータ（以下「本件情報」といいます）を取得し、当社が管理するサーバへ送信します。取得した本件情報については、本サービスについてのみ利用するものとし、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又は本端末に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI及び沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

EZナビウォークアプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

（1）本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
（2）お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
（3）お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
（4）本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
（5）当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
（6）当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
（7）お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
（8）お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
（9）お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
（10）第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
（11）本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
（12）本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

ソフトウェアについて

この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。

この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

Language for Toshiba to include in User Guide:

This wireless device (“Device”) contains software owned by third parties (“Software”). Each recipient (“User”) of this Device is granted a non-exclusive, non-transferable, non-assignable license to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed, for the duration of the useful life of such Device. Nothing herein shall be construed as the sale of the Software to the User of this Device. User shall not reproduce, modify, distribute, reverse engineer, decompile or otherwise discover the source code of the Software or any component of the Software. Each third party owner is the sole and exclusive owner of and retains all rights, title and interest in and to its Software. Each such third party shall be an intended third party beneficiary of these terms.

THE SOFTWARE IS LICENSED TO YOU "AS IS." ANY AND ALL WARRANTIES REGARDING THE SOFTWARE, WHETHER EXPRESS OR IMPLIED, ARE HEREBY DISCLAIMED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS, MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THERE IS NO WARRANTY THAT THE OPERATION OF THE SOFTWARE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR FREE. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY OR MAY BE LIMITED.

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson multimedia.

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

U.S. law and international treaties currently prohitbit export of this device's browser and security technology to the following countries ; Iran,Iraq,Libya,North Korea and Sudan. (Other restrictions regarding this device may apply.)

BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

本書に記載の機能名称等はそれぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and／or their counterparts in other nations :

4,901,307	5,101,501	5,228,054	5,267,262	5,414,796	5,710,784
5,490,165	5,506,865	5,535,239	5,568,483	5,657,420	5,778,338
5,056,109	5,109,390	5,267,261	5,337,338	5,416,797	
5,504,773	5,511,073	5,544,196	5,600,754	5,659,569	

お問合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111（フリーコール）
（通話料無料）

au電話からは

局番なしの157番
（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：株式会社 東芝

2005年1月 第1版